

庄内町介護予防・日常生活圏域二一ズ調査 結果報告書

令和8年3月

庄内町

目次

I 庄内町介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の内容	1
1 調査の目的.....	1
2 調査概要.....	1
3 報告書の見方.....	1
II 地域特性のまとめ	2
1 「庄内町全域」の地域特性.....	3
2 「立川地区」の地域特性.....	5
3 「余目地区」の地域特性.....	7
4 調査結果からみえる課題等.....	9
III 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果	13
回答者について.....	13
問1 あなたやあなたのご家族、生活状況について.....	18
問2 からだを動かすことについて.....	26
問3 食べることについて.....	37
問4 毎日の生活について.....	49
問5 地域での活動について.....	67
問6 就労について.....	77
問7 たすけあいについて.....	79
問8 健康について.....	91
問9 認知症について.....	101
問10 町の高齢者支援策について.....	112
問11 成年後見制度について.....	114
問12 在宅医療について.....	119
問13 介護について.....	127
生活機能評価.....	130
IV 資料編	139
1 電算処理の判定条件等.....	139
2 調査票.....	142

I 庄内町介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の内容

1 調査の目的

第10期介護保険事業計画の策定にあたり、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できる施策形成のための基礎資料とするため、計画の課題点や必要なサービスの種類、量の見込みを立てることなどを目的として実施しました。併せて介護予防・日常生活支援総合事業の取り組みの効果を把握するための資料としても活用します。

2 調査概要

項目	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
調査対象者	令和8年1月26日現在で庄内町にお住まいの65歳以上の、一般高齢者、介護予防・日常生活支援総合事業対象者、要支援者(無作為抽出)
調査期間	令和8年2月12日～令和8年3月2日
調査方法	郵送配布・郵送回収による記入方式
配布数	1,250件
有効回収数	814件
有効回収率	65.1%

3 報告書の見方

- ◇回答結果の割合「%」は有効回答数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式)であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- ◇複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ◇図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ◇図表中の「n(number of case)」は、集計対象者総数(あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人)を表しています。
- ◇本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。
- ◇クロス集計は、「不明・無回答」を除き、回答の高いもの**第1位**に網掛けをしています。
- ◇クロス集計における分析文は、区分ごとに見て、主に5.0ポイント以上の差が出ている箇所について言及しています。

II 地域特性のまとめ

本町全域及び2地区ごとの地域特性について、「2 地域参加とたすけあい」、「3 外出の状況」、「4 健康について」については全体の調査対象者の分析結果を記載しました。2地区ごとの地域特性では、比較のため全ての数値において町全域値も併記し、地区を比較して高いまたは低い数値についてはその旨を記載しました。また、令和4年度の介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の結果とも比較を行っています。

それぞれの分析項目に対し、2地区の現状把握及び改善のための施策整備検討材料となる調査報告書として作成しました。

■調査結果の分析内容

1 高齢者像からみた地域分析	①元気高齢者の状況
	②一般高齢者の状況
	③介護予防事業対象者の状況
	④生活支援事業対象者の状況
	⑤軽度認知機能障害該当者の状況
2 地域参加とたすけあい	①地域参加の状況と意向
	②たすけあいの状況と意向
3 外出の状況	①外出する際の移動手段
	②外出する頻度
4 健康について	①主観的な健康感
	②会食の状況

1 「庄内町全域」の地域特性

1 高齢者像からみた地域分析

- ・ ①元気高齢者の状況、④生活支援事業対象者の状況、⑤軽度認知機能障害該当者の状況については令和4年度調査と概ね同様の傾向となっています。
- ・ ②一般高齢者の状況については、令和4年度調査と比較して該当者の割合が増加しています。
- ・ ③介護予防事業対象者の状況については、対象者の割合は、令和4年度調査と概ね同様の傾向となっています。各リスク該当者の割合をみると上位3分野の項目は令和4年度調査と同様ですが、「認知機能の低下」「うつ傾向」該当者の割合はやや増加しています。

2 地域参加とたすけあい

①地域参加の状況と意向について

- ・ 地域活動等への種類別参加率をみると、上位3分野の項目が令和4年度調査から変化しており、令和4年度調査では上位に入っていた「趣味関係のグループ」に代わり、「いきいき百歳体操等を行う介護予防のための通いの場」が8.2%で3番目となっています。「収入のある仕事」への参加率は令和4年度調査の20.6%から24.3%へ増加しています。
- ・ 地域活動へ参加者として参加を希望する割合をみると、令和4年度調査の52.3%からわずかに減少し51.8%となっています。なお、お世話役として参加を希望する割合も30.1%から29.2%へやや減少しています。
- ・ 地域住民が支援できると回答したサービスは、「安否確認の声かけ」が27.0%と最も多く、次いで「話し相手や相談相手」が23.8%、「災害時の避難の手助け」が22.5%となっています。

②たすけあいの状況と意向について

- ・ 心配事や愚痴を聞いてくれる人が「いない」割合が令和4年度調査の3.7%から4.3%へ、病気の時に世話をしてくれる人が「いない」割合が4.8%から6.4%へとともに増加しており、支援者が身近にいない高齢者がやや増加傾向にあります。

3 外出の状況

①外出する際の移動手段について

- ・ 外出する際の移動手段については、上位3種類の項目は令和4年度調査と同様ですが、「自動車(自分で運転)」の割合が令和4年度調査の69.4%から80.3%へと大きく増加しています。「徒歩」も26.9%から31.1%へ増加、「自動車(人に乗せてもらう)」は18.4%から20.9%へわずかに増加しています。なお、公共交通機関の利用割合は2.3%から2.7%へほぼ横ばいとなっています。

②外出する頻度について

- ・ 外出する頻度については、「週1回」または「外出しない」人の割合が令和4年度調査の20.8%から18.2%へと減少しており、外出頻度はやや改善傾向となっています。

4 健康について

①主観的な健康感

- ・ 「あまりよくない」または「よくない」と回答した割合が令和4年度調査の17.5%から18.9%へとやや増加しています。

②会食の状況について

- ・ 食事をともにする機会が「ほとんどない」割合が令和4年度調査の9.5%から7.5%へとやや減少しています。

■前回調査結果との比較（庄内町全域）

調査結果分析		項目	令和7年度調査	令和4年度調査	
1 高齢者像からみた地域分析	①元気高齢者の状況	元気高齢者の割合	2.8%	2.2%	
	②一般高齢者の状況	一般高齢者の割合	23.5%	21.0%	
	③介護予防事業対象者の状況	各リスク該当者の割合（上位3分野）	介護予防事業対象者の割合	69.7%	68.6%
			「認知機能の低下」43.0%	「認知機能の低下」41.2%	
			「うつ傾向」35.2%	「うつ傾向」33.7%	
			「口腔機能の低下」18.9%	「口腔機能の低下」20.7%	
	④生活支援事業対象者の状況	生活支援事業対象者の割合	34.8%	35.0%	
⑤軽度認知機能障害該当者の状況	軽度認知機能該当者の割合	40.5%	41.2%		
2 地域参加とたすけあい	①地域参加の状況と意向	地域活動等への種類別参加率（上位3分野）	「収入のある仕事」24.3%	「収入のある仕事」20.6%	
			「スポーツ関係のグループやクラブ」10.1%	「趣味関係のグループ」6.9%	
			「いきいき百歳体操等を行う介護予防のための通いの場」8.2%	「スポーツ関係のグループやクラブ」8.9%	
			地域活動へ参加者として参加希望の割合	51.8%	52.3%
			地域活動へお世話役として参加希望の割合	29.2%	30.1%
		地域住民が支援できると回答したサービス	「安否確認の声かけ」27.0%	「安否確認の声かけ」29.1%	
	「話し相手や相談相手」23.8%		「災害時の避難の手助け」22.5%		
	「災害時の避難の手助け」22.5%		「話し相手や相談相手」22.3%		
	②たすけあいの状況と意向	心配事や愚痴を聞いてくれる人は「いない」人の割合	4.3%	3.7%	
			病気の時に世話をしてくれる人は「いない」人の割合	6.4%	4.8%
3 外出の状況	①外出する際の移動手段	外出する際の移動手段上位3種類及び公共交通機関（電車・路線バス）を利用する割合	「自動車（自分で運転）」80.3%	「自動車（自分で運転）」69.4%	
			「徒歩」31.1%	「徒歩」26.9%	
			「自動車（人に乗せてもらう）」20.9%	「自動車（人に乗せてもらう）」18.4%	
			「公共交通機関」2.7%	「公共交通機関」2.3%	
	②外出する頻度	「週1回」または「外出しない」人の割合	18.2%	20.8%	
4 健康について	①主観的な健康感	「あまりよくない」または「よくない」人の割合	18.9%	17.5%	
	②会食の状況	「ほとんどない」人の割合	7.5%	9.5%	

2 「立川地区」の地域特性

1 高齢者像からみた地域分析

- ・ ①元気高齢者の状況、④生活支援事業対象者の状況、⑤軽度認知機能障害該当者の状況については令和4年度調査と概ね同様の傾向となっています。
- ・ ②一般高齢者の状況については、令和4年度調査と比較して該当者の割合が増加しています。
- ・ ③介護予防事業対象者の状況については、対象者の割合は、令和4年度調査と概ね同様の傾向となっています。各リスク該当者の割合をみると上位3分野の項目は令和4年度調査と同様となっています。

2 地域参加とたすけあい

①地域参加の状況と意向について

- ・ 地域活動等への種類別参加率をみると、上位3分野の項目が令和4年度調査から変化しており、令和4年度調査では上位に入っていた「趣味関係のグループ」に代わり、「いきいき百歳体操等を行う介護予防のための通いの場」が8.5%で3番目となっています。「収入のある仕事」への参加率は令和4年度調査の18.9%から24.4%へ増加しており、「スポーツ関係のグループやクラブ」も5.9%から9.5%へ増加しています。
- ・ 地域活動へ参加者として参加を希望する割合をみると、令和4年度調査の56.7%から53.8%へやや減少しています。また、お世話役として参加を希望する割合も31.2%から27.4%へやや減少しています。
- ・ 地域住民が支援できると回答したサービスは、「安否確認の声かけ」が25.4%と最も多く、次いで「話し相手や相談相手」と「災害時の避難の手助け」がともに23.4%となっています。なお、「安否確認の声かけ」は令和4年度調査の31.9%から大きく減少しています。

②たすけあいの状況と意向について

- ・ 心配事や愚痴を聞いてくれる人が「いない」割合が令和4年度調査の4.1%から4.5%へわずかに増加している一方、病気の時に世話をしてくれる人が「いない」割合は6.3%から5.5%へやや減少しており、令和4年度調査と概ね同様の傾向となっています。

3 外出の状況

①外出する際の移動手段について

- ・ 外出する際の移動手段については、上位3種類の項目は令和4年度調査と同様ですが、「自動車(自分で運転)」の割合が令和4年度調査の66.3%から81.6%へと大きく増加しています。「徒歩」も25.2%から31.8%へ、「自動車(人に乗せてもらう)」も19.6%から25.4%へ増加しており、公共交通機関の利用割合は2.2%から3.0%へやや増加しています。

②外出する頻度について

- ・ 外出する頻度については、「週1回」または「外出しない」人の割合が令和4年度調査と同じく25.9%となっており、令和4年度調査と同様の傾向となっています。

4 健康について

①主観的な健康感

- ・ 主観的な健康感については、「あまりよくない」または「よくない」と回答した割合が令和4年度調査の17.4%から15.9%へと改善しています。

②会食の状況について

- ・ 食事をともにする機会が「ほとんどない」割合が令和4年度調査の12.2%から7.5%へと大きく減少しており、会食の機会は改善しています。

■前回調査結果との比較（立川地区）

調査結果分析		項目	令和7年度調査	令和4年度調査	
1 高齢者像からみた地域分析	①元気高齢者の状況	元気高齢者の割合	2.9%	2.3%	
	②一般高齢者の状況	一般高齢者の割合	21.6%	19.1%	
	③介護予防事業対象者の状況	各リスク該当者の割合（上位3分野）	介護予防事業対象者の割合	68.5%	69.5%
			「認知機能の低下」 40.1%	「認知機能の低下」 42.2%	
			「うつ傾向」33.0%	「うつ傾向」33.2%	
			「口腔機能の低下」 21.5%	「口腔機能の低下」 22.7%	
	④生活支援事業対象者の状況	生活支援事業対象者の割合	36.2%	37.9%	
⑤軽度認知機能障害該当者の状況	軽度認知機能該当者の割合	40.9%	42.2%		
2 地域参加とたすけあい	①地域参加の状況と意向	地域活動等への種類別参加率（上位3分野）	「収入のある仕事」 24.4%	「収入のある仕事」 18.9%	
			「スポーツ関係のグループやクラブ」 9.5%	「趣味関係のグループ」 7.4%	
			「いきいき百歳体操等を行う介護予防のための通いの場」8.5%	「スポーツ関係のグループやクラブ」5.9%	
		地域活動へ参加者として参加希望の割合	53.8%	56.7%	
		地域活動へお世話役として参加希望の割合	27.4%	31.2%	
	地域住民が支援できると回答したサービス	「安否確認の声かけ」 25.4%	「安否確認の声かけ」 31.9%		
		「話し相手や相談相手」23.4%	「災害時の避難の手助け」24.4%		
		「災害時の避難の手助け」23.4%	「話し相手や相談相手」24.1%		
	②たすけあいの状況と意向	心配事や愚痴を聞いてくれる人は「いない」人の割合	4.5%	4.1%	
		病気の時に世話をしてくれる人は「いない」人の割合	5.5%	6.3%	
3 外出の状況	①外出する際の移動手段	外出する際の移動手段上位3種類及び公共交通機関（電車・路線バス）を利用する割合	「自動車（自分で運転）」81.6%	「自動車（自分で運転）」66.3%	
			「徒歩」31.8%	「徒歩」25.2%	
			「自動車（人に乗せてもらう）」25.4%	「自動車（人に乗せてもらう）」19.6%	
			「公共交通機関」3.0%	「公共交通機関」2.2%	
②外出する頻度	「週1回」または「外出しない」人の割合	25.9%	25.9%		
4 健康について	①主観的な健康感	「あまりよくない」または「よくない」人の割合	15.9%	17.4%	
	②会食の状況	「ほとんどない」人の割合	7.5%	12.2%	

3 「余目地区」の地域特性

1 高齢者像からみた地域分析

- ・①元気高齢者の状況、②一般高齢者の状況、④生活支援事業対象者の状況、⑤軽度認知機能障害該当者の状況については令和4年度調査と概ね同様の傾向となっています。
- ・③介護予防事業対象者の状況については、対象者の割合は、令和4年度調査からやや増加しています。各リスク該当者の割合をみると上位3分野の項目は令和4年度調査と同様ですが、「うつ傾向」該当者の割合は増加しています。

2 地域参加とたすけあい

①地域参加の状況と意向について

- ・地域活動等への種類別参加率をみると、上位3分野の項目は令和4年度調査と同様ですが、「収入のある仕事」への参加率が令和4年度調査の21.3%から24.4%へ、「スポーツ関係のグループやクラブ」も8.9%から10.3%へ、「いきいき百歳体操等を行う介護予防のための通いの場」も6.8%から8.2%へと、いずれも増加しています。
- ・地域活動へ参加者として参加を希望する割合をみると、令和4年度調査の50.7%からわずかに増加し51.2%となっています。なお、お世話役として参加を希望する割合は29.8%と令和4年度調査と変化はありません。
- ・地域住民が支援できると回答したサービスは、「安否確認の声かけ」が27.7%と最も多く、次いで「話し相手や相談相手」が24.1%、「災害時の避難の手助け」が22.3%となっています。令和4年度調査と比べると2位と3位が入れ替わり、各項目の割合もわずかに変化しています。

②たすけあいの状況と意向について

- ・心配事や愚痴を聞いてくれる人が「いない」割合が令和4年度調査の3.5%から4.3%へ、病気の時に世話をしてくれる人が「いない」割合が4.3%から6.7%へとともに増加しており、支援者が身近にいない高齢者が増加傾向にあります。

3 外出の状況

①外出する際の移動手段について

- ・外出する際の移動手段については、上位3種類の項目は令和4年度調査と同様ですが、「自動車(自分で運転)」の割合が令和4年度調査の70.5%から79.9%へと大きく増加しています。「徒歩」も27.5%から30.8%へ、「自動車(人に乗せてもらう)」も17.9%から19.3%へそれぞれわずかに増加しており、公共交通機関の利用割合は2.2%から2.6%へほぼ横ばいとなっています。

②外出する頻度について

- ・「週1回」または「外出しない」人の割合が令和4年度調査の19.0%から15.7%へと減少しており、外出頻度はやや改善傾向となっています。

4 健康について

①主観的な健康感

- ・「あまりよくない」または「よくない」と回答した割合が令和4年度調査の17.5%から20.0%へとやや増加しています。

②会食の状況について

- ・食事をともにする機会が「ほとんどない」割合が令和4年度調査の8.5%から7.5%へとやや減少しています。

■前回調査結果との比較（余目地区）

調査結果分析		項目	令和7年度調査	令和4年度調査	
1 高齢者像からみた地域分析	①元気高齢者の状況	元気高齢者の割合	2.7%	2.1%	
	②一般高齢者の状況	一般高齢者の割合	21.8%	21.6%	
	③介護予防事業対象者の状況	各リスク該当者の割合（上位3分野）	介護予防事業対象者の割合	70.9%	68.3%
			「認知機能の低下」 45.7%	「認知機能の低下」 40.8%	
			「うつ傾向」 35.6%	「うつ傾向」 33.9%	
			「口腔機能の低下」 18.1%	「口腔機能の低下」 20.0%	
④生活支援事業対象者の状況	生活支援事業対象者の割合	33.4%	33.9%		
⑤軽度認知機能障害該当者の状況	軽度認知機能該当者の割合	40.1%	40.8%		
2 地域参加とたすけあい	①地域参加の状況と意向	地域活動等への種類別参加率（上位3分野）	「収入のある仕事」 24.4%	「収入のある仕事」 21.3%	
			「スポーツ関係のグループやクラブ」10.3%	「スポーツ関係のグループやクラブ」8.9%	
			「いきいき百歳体操等を行う介護予防のための通いの場」8.2%	「いきいき百歳体操等を行う介護予防のための通いの場」6.8%	
			地域活動へ参加者として参加希望の割合	51.2%	50.7%
			地域活動へお世話役として参加希望の割合	29.8%	29.8%
		地域住民が支援できると回答したサービス	「安否確認の声かけ」 27.7%	「安否確認の声かけ」 28.1%	
			「話し相手や相談相手」24.1%	「災害時の避難の手助け」21.8%	
	「災害時の避難の手助け」22.3%		「話し相手や相談相手」 21.7%		
	②たすけあいの状況と意向	心配事や愚痴を聞いてくれる人は「いない」人の割合	4.3%	3.5%	
		病気の時に世話をしてくれる人は「いない」人の割合	6.7%	4.3%	
3 外出の状況	①外出する際の移動手段	外出する際の移動手段上位3種類及び公共交通機関（電車・路線バス）を利用する割合	「自動車（自分で運転）」79.9%	「自動車（自分で運転）」70.5%	
			「徒歩」30.8%	「徒歩」27.5%	
			「自動車（人に乗せてもらう）」19.3%	「自動車（人に乗せてもらう）」17.9%	
			「公共交通機関」2.6%	「公共交通機関」2.2%	
②外出する頻度	「週1回」または「外出しない」人の割合	15.7%	19.0%		
4 健康について	①主観的な健康感	「あまりよくない」または「よくない」人の割合	20.0%	17.5%	
	②会食の状況	「ほとんどない」人の割合	7.5%	8.5%	

4 調査結果からみえる課題等

(1)健康づくり・介護予防の推進について

◆調査結果の概要と課題

- ・現在の健康状態については「まあよい」が71.4%、「とてもよい」が7.0%と、約78%が肯定的に評価しています。一方、「あまりよくない」が17.2%となっており、男性80～84歳では26.5%と高くなっています。
- ・転倒への不安(50.4%)や体力・筋力の低下感(「よくある」30.5%、「ときどきある」57.1%)が高く、過去1年間の転倒経験者も約31%に上ります。フレイルの認知度は「ほとんど知らない」が38.5%と低く、正確な理解が進んでいないことが伺えます。
- ・生活機能評価では転倒リスクが31.2%、口腔機能低下が23.2%、認知機能低下が40.4%、うつ傾向が38.9%と、複合的なリスクを抱える高齢者も多くいます。低栄養傾向は1.4%と低水準ですが、85歳以上での複数リスク重複が課題となっています。
- ・介護予防の通いの場(いきいき百歳体操等)には12.6%の方が参加しています。一方、「不参加」が66.0%(男性72.2%、女性61.2%)となっており、参加促進や男女差の是正が課題となっています。

◆今後必要な対策

- ・フレイル予防の普及啓発を強化し、住民が「フレイル」の概念と予防行動を正しく理解し、実践できる機会を充実させることが求められます。
- ・通いの場への参加者を広げるため、特に男性が気軽に足を運べるようなプログラムの充実を図るとともに、継続して参加したくなるような仕掛けも取り入れていくことが求められます。
- ・転倒予防・口腔機能向上・栄養改善・認知機能維持など、複数のリスクを同時に抱える高齢者への効率的な介入を図ることが求められます。
- ・健診・通いの場・医療機関と連携したフレイル早期把握の仕組みを整備し、リスク該当者を通いの場や専門支援につないでいくことが必要です。

(2)地域包括ケアシステムの構築・認知症施策の推進について

◆調査結果の概要と課題

- ・認知症への不安は「自分が認知症になること」が76.7%と突出して高く、「家族が認知症になること」(49.9%)、「家族の介護負担が大きくなること」(48.2%)が続いています。特に女性は家族の介護負担への不安が高くなっています(52.9%)。
- ・認知症相談窓口の認知度は低く、「知らない」が66.2%(男性73.9%)となっています。認知症になった際の相談先は「かかりつけ医」(52.6%)が最多で、「地域包括支援センター」は31.6%にとどまっています。地域包括支援センターの認知・活用促進が課題となっています。
- ・認知症になった場合の暮らしの希望は、「医療・介護サービスを受けながら地域で生活」(43.0%)と「介護施設での生活」(42.5%)が拮抗しており、在宅・施設双方の充実が必要とされています。
- ・生活機能評価では認知機能低下が40.4%(女性44.3%)、うつ傾向が38.9%と高く、「物忘れが多い」と感じる割合も40.4%に上ります。早期発見・早期対応の体制整備が急務となっています。
- ・地域での認知症支援として「声掛け」(52.1%)・「見守り」(39.3%)への参加意向があり、認知症サポーターを活用した互助の仕組み構築が期待されています。

◆今後必要な対策

- ・ 地域包括支援センターの存在・役割の周知を強化し、住民がアクセスしやすい相談体制の充実が求められます。
- ・ 認知症サポーター養成をさらに推進しつつ、支援者と認知症の人・家族をつなぐ具体的な活動(買い物同行・外出支援等)へと発展させていくことが求められます。
- ・ かかりつけ医との連携を強化し、健診や受診時に認知症等の早期把握ができることが重要です。把握後は地域包括支援センターや専門医療機関に円滑につないでいくことが求められます。
- ・ 認知症の本人・家族が集まれる場(認知症カフェ等)の充実を図り、当事者視点の支援施策の立案に活かすことが求められます。家族介護者へのレスパイト支援も計画的に拡充していくことが必要です。

(3)在宅生活を支える体制の整備、推進について

◆調査結果の概要と課題

- ・ 人生の最期を迎えたい場所は「自宅」が41.8%と最多ですが、「自宅で最期を迎えることができる」と答えたのは51.8%にとどまっています。困難な理由は「介護する家族への負担」(65.6%)が最多で、「症状急変時の不安」(45.0%)が続いています。
- ・ 延命治療については約8割が望まない意向を示しており、ACPの普及啓発と本人の意思を尊重した在宅医療・看取り体制の整備が求められています。
- ・ 家族以外の相談先として「そのような人はいない」が40.0%を占め、孤立リスクが潜在しています。ケアマネジャー・医師・地域包括支援センター等の連携による相談支援が求められています。
- ・ 外出を控える理由として「足腰などの痛み」(44.2%)が最多で、「交通手段がない」(17.3%)も上位にあります。
- ・ 終活への取り組みは「していない」が45.1%と最多であり、専門家による相談窓口の設置(37.8%)や身寄りのない人への支援(20.6%)へのニーズが高くなっています。

◆今後必要な対策

- ・ 在宅医療・介護連携を強化し、訪問診療・訪問看護・ヘルパー等が連携して在宅での看取りを支える体制の充実が求められます。かかりつけ医・訪問看護ステーション・ケアマネジャーが参加する多職種連携会議の充実を図ることが必要です。
- ・ ACP(人生会議)の普及啓発を進め、住民が自らの医療・ケアへの意向を事前に整理・共有できる機会(エンディングノート配布・講座・相談会等)を充実させることが求められます。
- ・ 身寄りのない高齢者・独居高齢者が孤立しないよう、生活支援コーディネーターや民生委員と連携しながら、日常的な見守りや緊急時にも対応できる支援の仕組みづくりを進めることが求められます。
- ・ 交通弱者への移動支援(デマンド型交通・移送サービス等)を充実させ、通院・買い物・通いの場への参加を継続できる環境を整備することが求められます。

(4)高齢期の生きがい・社会参加の充実について

◆調査結果の概要と課題

- ・ 趣味がある割合は62.4%ですが、生きがいがある割合は56.0%にとどまり、「思いつかない」が35.9%を占めています。特に女性の65～69歳では45.4%が生きがいを思いつかないと回答しています。
- ・ 各種グループ・活動への参加状況は、ボランティア・スポーツ・趣味・学習など多くの分野で不参加率が過半数を超えており、社会的孤立リスクが高い層が一定数存在しています。
- ・ 健康づくり・地域づくり活動への参加意向(「是非参加したい」「参加してもよい」計51.8%)は比較的高いですが、企画・運営(お世話役)への参加は「したくない」が60.2%と、担い手不足が課題となっています。
- ・ 友人・知人との交流頻度は一定水準にありますが、男性では「ほとんどない」が15.4%と女性より高く、閉じこもり傾向の「該当」は18.2%(男性15.4%、女性20.4%)となっています。
- ・ 就労継続については自営業(16.3%)・非常勤(15.4%)・常勤(8.8%)と約4割が就労中であり、高齢期の就労が生きがいや社会参加の重要な機会となっていることが示されています。

◆今後必要な対策

- ・ 就労引退直後に生きがいを見失いやすい層への支援として、引退後の社会的役割の再構築を支援することが求められます。
- ・ 男性が参加しやすい活動を拡充し、「出入り自由・緩やかなつながり」を大切にしたプログラム設計で参加の裾野を広げることが必要です。
- ・ 地域活動の担い手不足に対応するため、活動経験者・専門家(OB・OG)を巻き込んだ「緩やかな運営サポート」の仕組みをつくり、世代間交流・異世代協働の機会を増やしていくことが求められます。
- ・ デジタルデバインド対策として、スマートフォン・SNS活用等のIT講座を充実させ、高齢者が地域情報・健康情報へアクセスしやすい環境を整備することが必要です。
- ・ 生きがいや社会参加の状況を定期的に把握し、孤立リスクの高い層を地域支援ネットワークにつなぐアウトリーチ機能を強化することが求められます。

(5)介護が必要になっても安心な生活を支える介護サービス基盤の整備について

◆調査結果の概要と課題

- ・ 現在「介護・介助は必要ない」が86.7%ですが、「必要だが受けていない」が6.3%あり、未充足ニーズへの対応も必要となっています。介護が必要になった原因は「高齢による衰弱」(19.5%)、「脳卒中」(17.1%)、「骨折・転倒」(12.2%)の順で、生活習慣病対策・転倒予防が課題となっています。
- ・ 今後の介護希望は、「ホームヘルプやデイサービスなどの在宅サービスを受けて在宅で生活したい」が28.4%と最も多く、次いで「わからない」が25.9%、「特別養護老人ホームや老人保健施設に入所したい」が22.4%となっています。在宅での生活を希望する人が最も多い一方で、「わからない」と回答した人も約4分の1を占めており、在宅生活の継続に対する不安や、必要なサービスが十分に届いていないといった課題がうかがえます。
- ・ 介護保険の保険料と給付のバランスについては、「現状維持・保険料上昇抑制」が45.0%と最多であり、費用対効果を意識した効率的なサービス運営が求められています。
- ・ 手段的自立度(IADL)は全体で83.2%が「高い」ですが、85歳以上では男性約60%・女性約50%となっています。重度化を防ぐ早期介入と、重度化後のサービス基盤の双方の充実が求められます。

- ・ 町への支援策としては「医療費・介護保険料等の助成」(44.6%)、「健康増進・生きがい活動支援」(29.7%)、「在宅介護支援(おむつ費用等)」(28.4%)が上位を占め、経済的支援へのニーズが特に強くなっています。

◆今後必要な対策

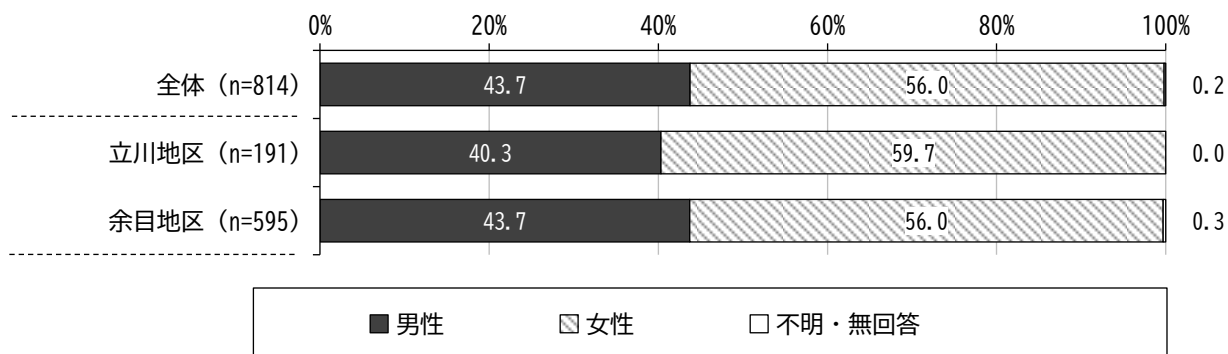
- ・ 未充足ニーズ(「必要だが受けていない」6.3%)の背景(経済的・心理的・情報不足等)を把握し、介護サービスへのアクセス向上を図ることが求められます。ケアマネジャーや地域包括支援センターによるアウトリーチが必要です。
- ・ 在宅生活継続ニーズが高いことを踏まえ、訪問系・通所系・短期入所系のサービスを組み合わせた「切れ目のない在宅支援」を整備するとともに、家族介護者へのレスパイト・相談支援も充実させることが求められます。
- ・ 介護予防から重度化防止まで連続した支援を提供できるよう、一般介護予防事業・総合事業・介護給付を有機的に接続した体系を整備することが必要です。特に85歳以上のIADL低下者への集中的な支援強化を図ることが求められます。
- ・ 保険外サービス・住民互助・民間サービスと公的介護保険の適切な組み合わせを促進し、給付費の効率化と住民ニーズへの対応を両立させる第10期介護保険事業計画の着実な推進を図ることが求められます。

Ⅲ 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

回答者について

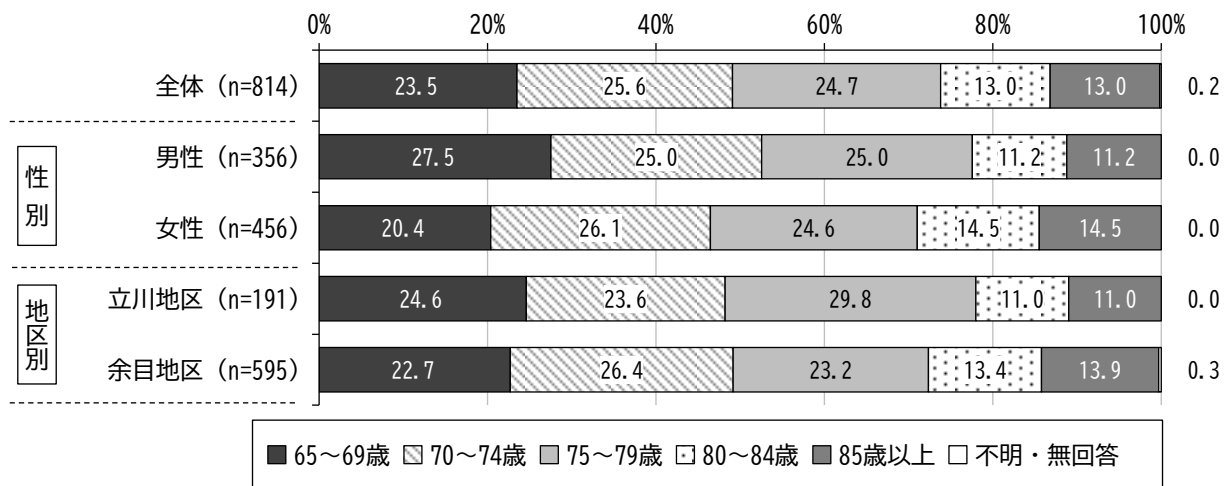
性別(単数回答)

- ・ 全体では、「女性」が56.0%で、「男性」の43.7%を上回っています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



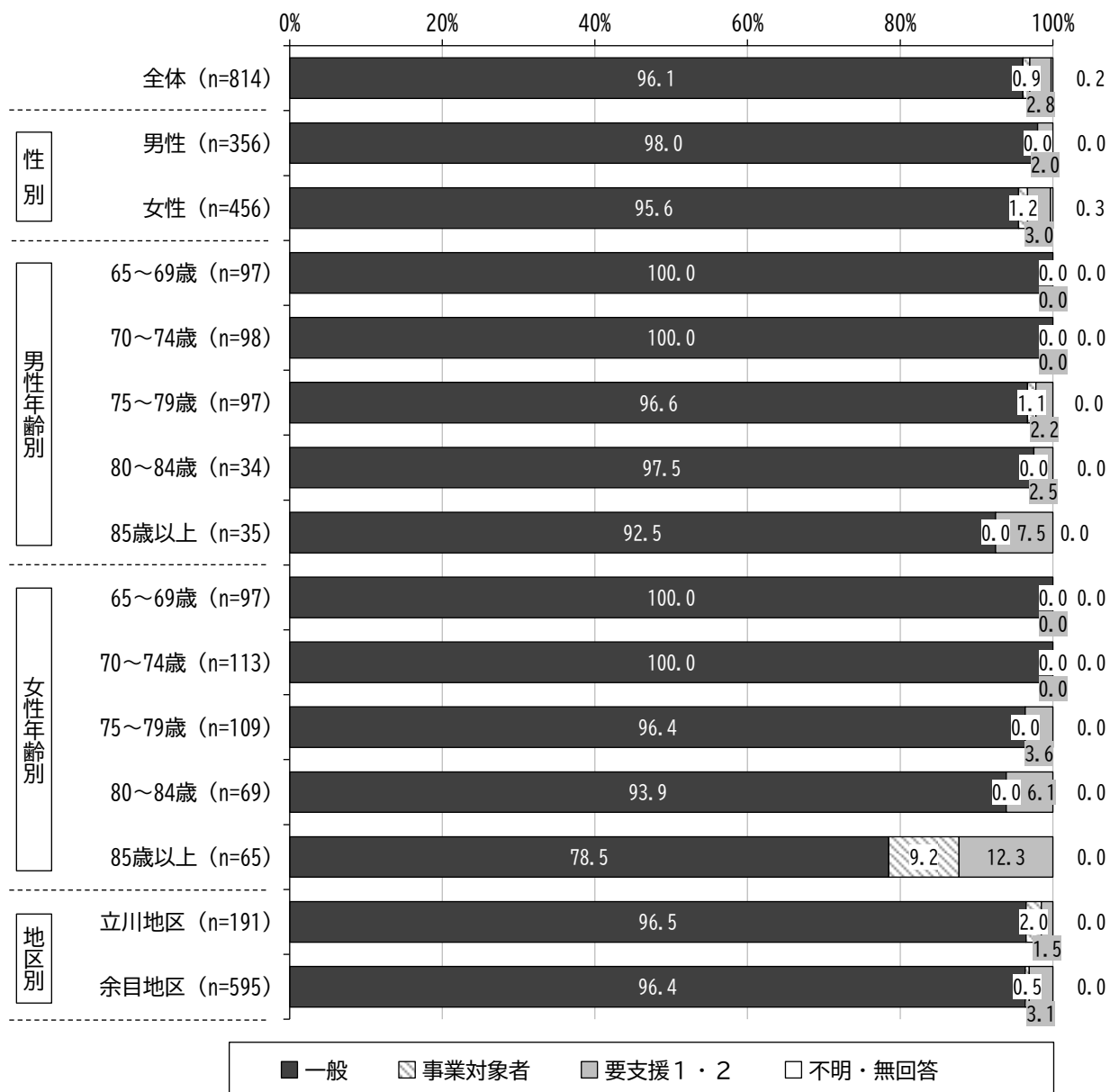
年齢(単数回答)

- ・ 全体では、「70～74歳」が25.6%と最も多く、次いで「75～79歳」が24.7%、「65～69歳」が23.5%となっています。
- ・ 性別にみると、男性では「65～69歳」が、女性では「70～74歳」が最も多くなっています。また、「65～69歳」で、男性が27.5%と、女性を7.1ポイント上回っています。
- ・ 地区別にみると、立川地区では「75～79歳」が、余目地区では「70～74歳」が最も多くなっています。また、「75～79歳」で、立川地区が29.8%と、余目地区を6.6ポイント上回っています。



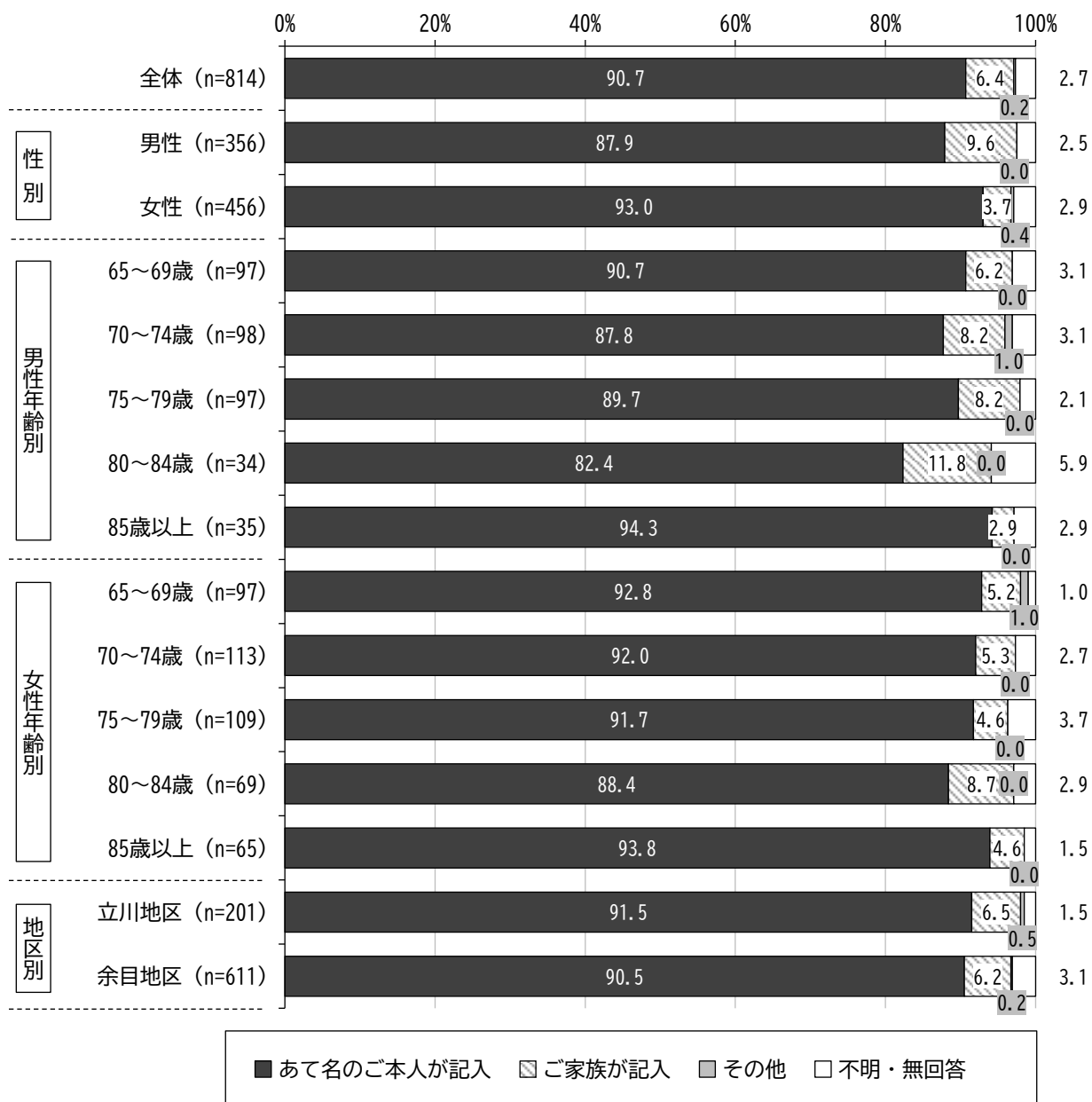
要支援状態(単数回答)

- ・ 全体では、「一般」が96.1%と最も多く、次いで「要支援1・2」が2.8%、「事業対象者」が0.9%となっています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年代別にみると、すべての区分で「一般」が最も多くなっています。また、[女性:85歳以上]では「要支援1・2」が12.3%と他の区分と比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



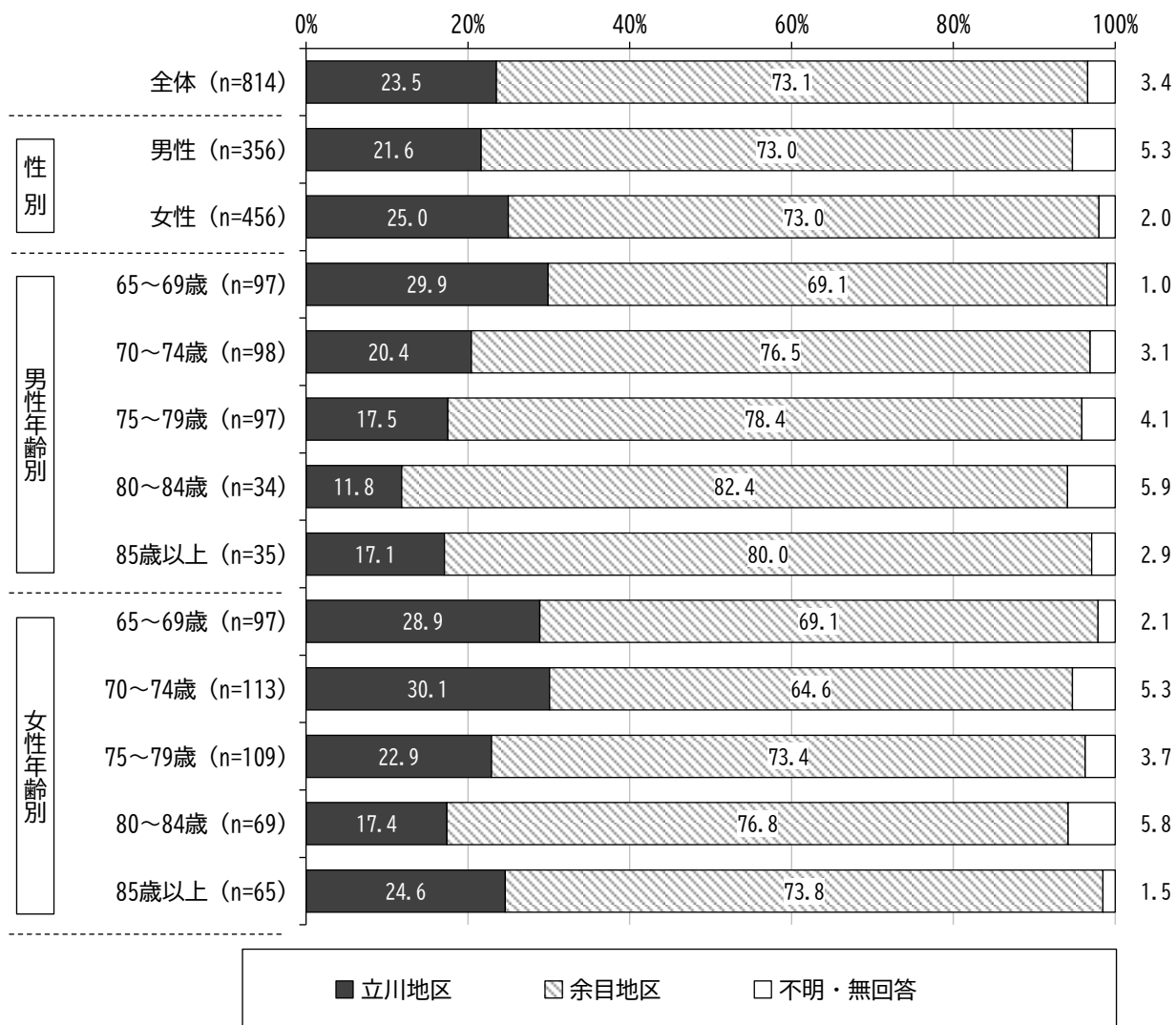
F1 この調査票に記入されたのは、どなたですか(単数回答)

- ・ 全体では、「あて名のご本人が記入」が90.7%で、「ご家族が記入」の6.4%を大きく上回っています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「あて名のご本人が記入」が最も多くなっています。また、「ご家族が記入」で、男性が9.6%と、女性を5.9ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての性年齢別で「あて名のご本人が記入」が最も多くなっています。また、「ご家族が記入」について、〔男性：80～84歳〕では11.8%と他の年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



F2 あて名のご本人のお住まいの地区は、どこですか(単数回答)

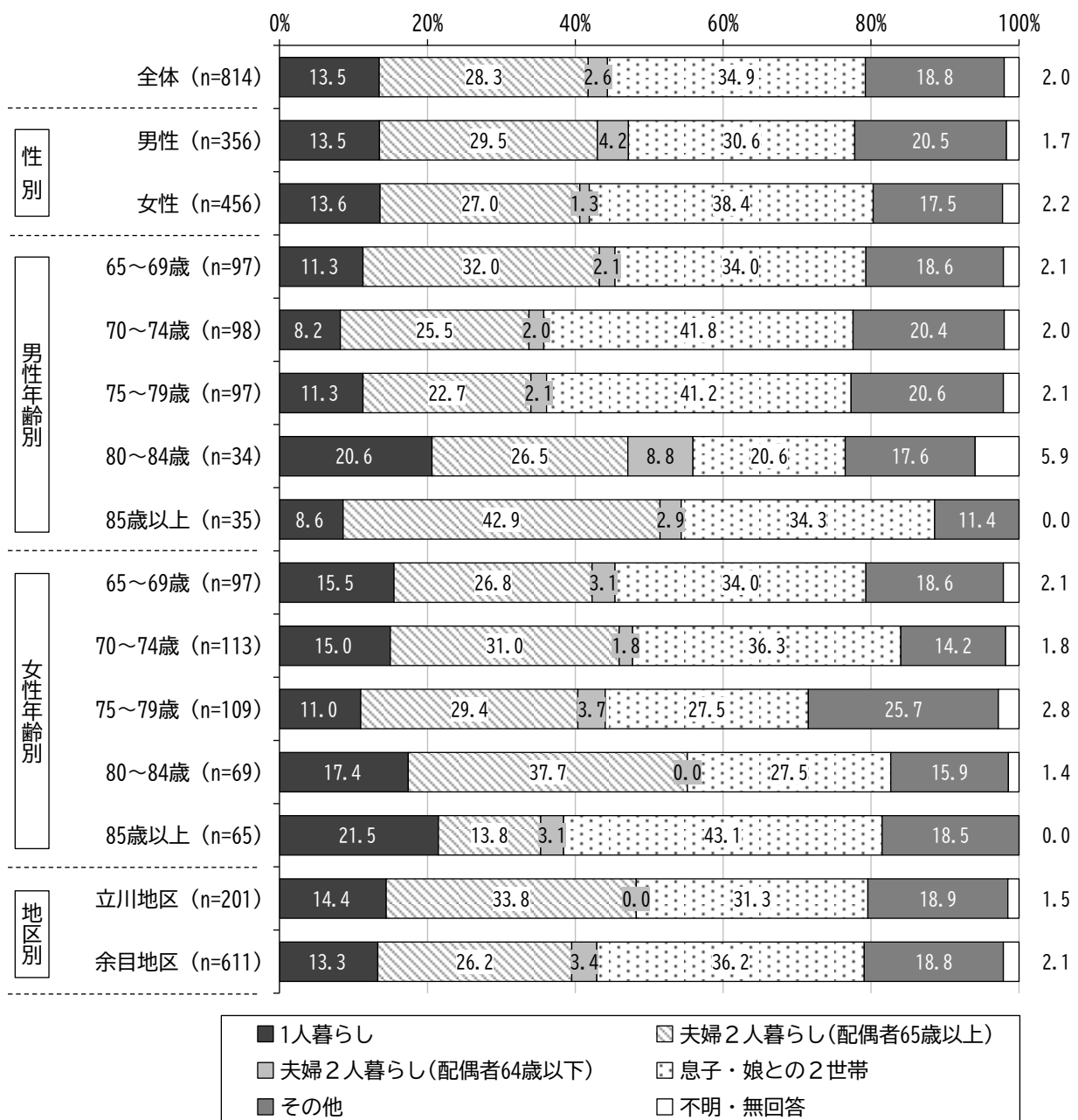
- ・ 全体では、「余目地区」が73.1%で、「立川地区」の23.5%となっています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての性年齢別で「余目地区」が最も多くなっています。また、「立川地区」について、[男性:80～84歳]では11.8%と他の年代に比べて少なくなっています。



問1 あなたやあなたのご家族、生活状況について

問1(1)家族構成をお教えてください(単数回答)

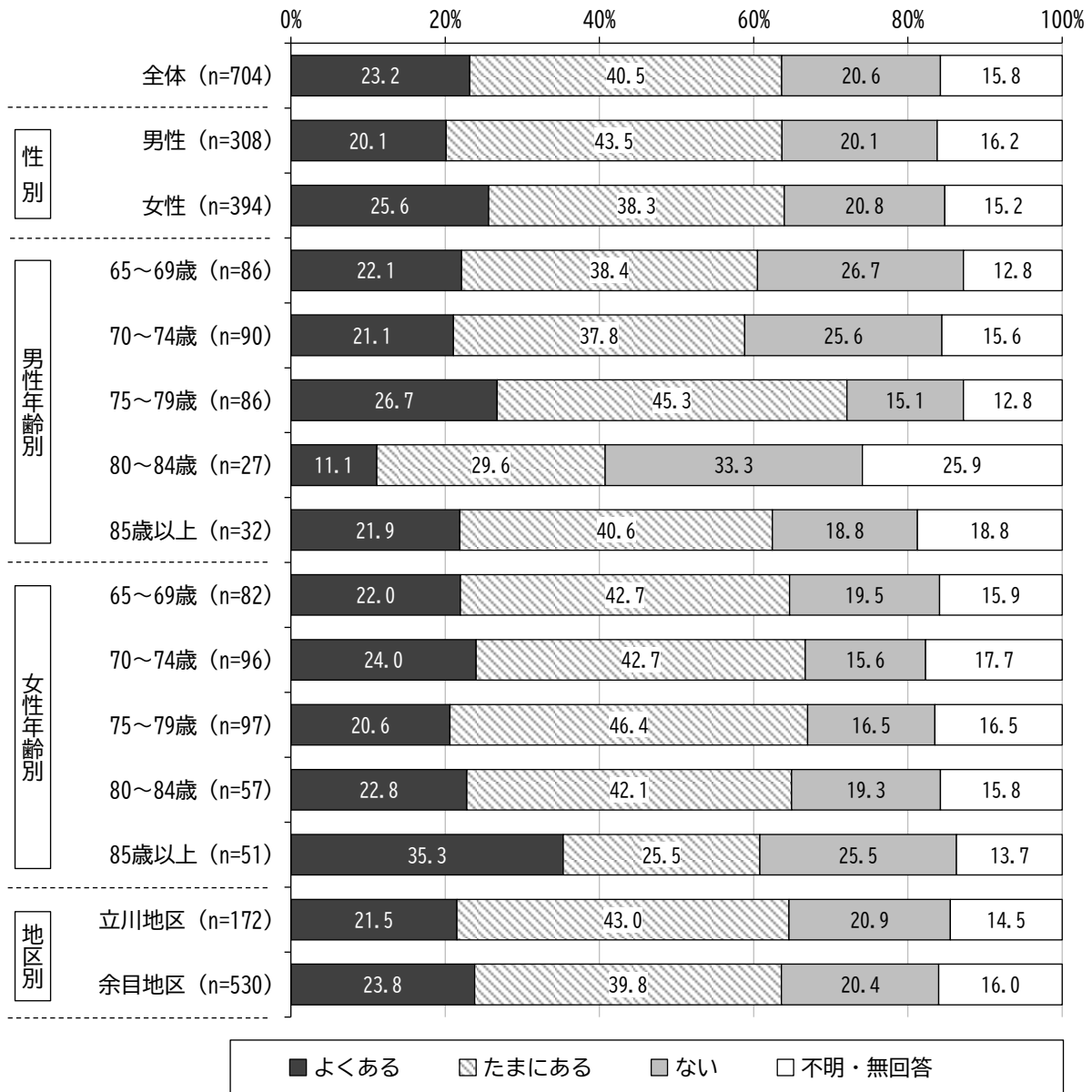
- ・ 全体では、「息子・娘との2世帯」が34.9%と最も多く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が28.3%、「その他」が18.8%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「息子・娘との2世帯」が最も多くなっています。また、「息子・娘との2世帯」で、女性が38.4%と、男性を7.8ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、〔男性：80～84歳〕〔男性：85歳以上〕〔女性：75～79歳〕〔女性：80～84歳〕では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が最も多くなっています。それ以外では「息子・娘との2世帯」が最も多くなっています。
- ・ 地区別にみると、立川地区では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が、余目地区では「息子・娘との2世帯」が最も多くなっています。



【(1)において「1人暮らし」以外の方のみ】

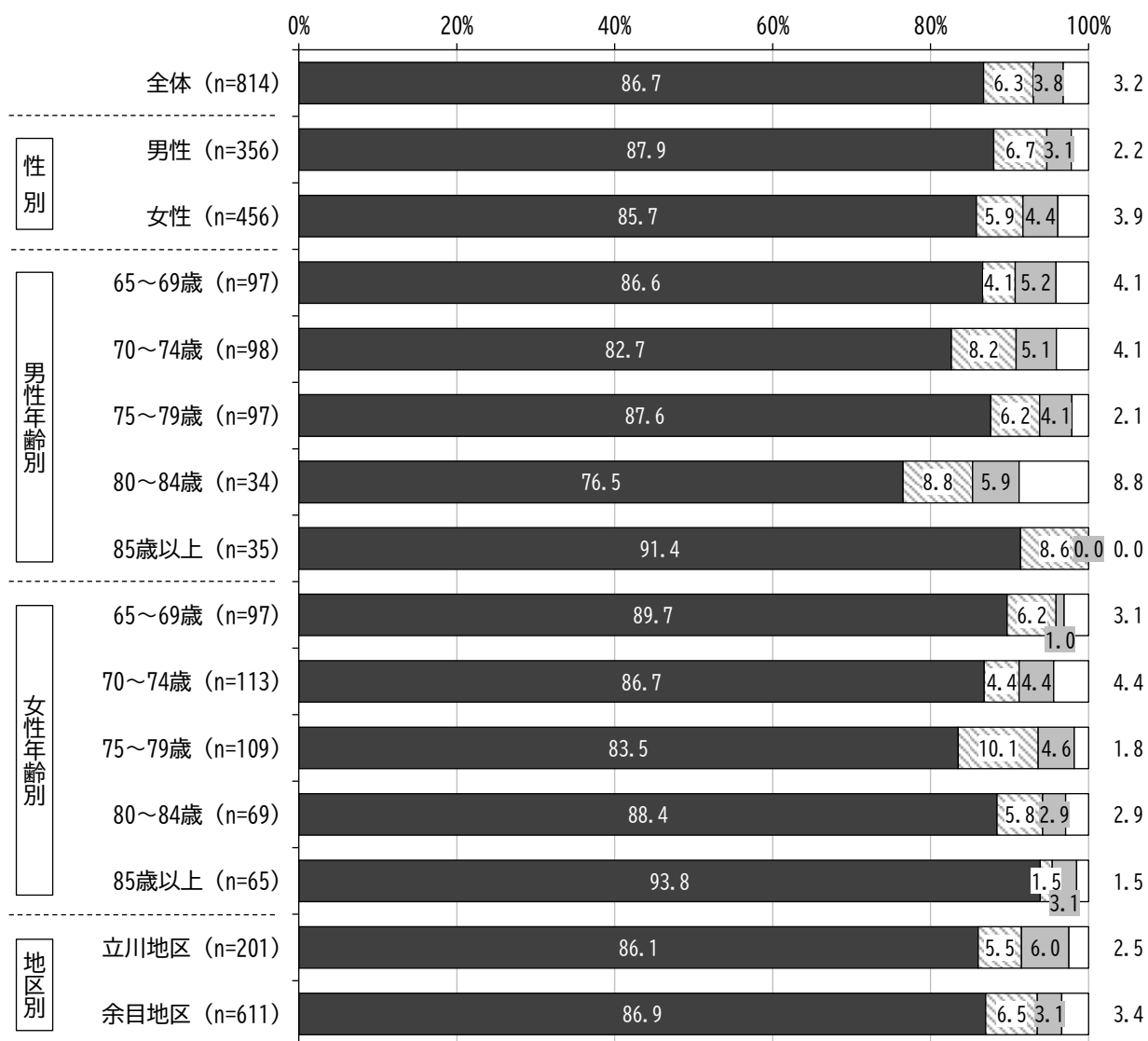
問1(1)①日中、1人になることがありますか(単数回答)

- ・ 全体では、「たまにある」が40.5%と最も多く、次いで「よくある」が23.2%、「ない」が20.6%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「たまにある」が最も多く、男性・女性ともに同じとなっています。また、「よくある」で、女性が25.6%と、男性を5.5ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、[男性:80～84歳]では「ない」が、[女性:85歳以上]では「よくある」が最も多くなっています。それ以外では「たまにある」が最も多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



問1(2)あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか(単数回答)

- ・ 全体では、「介護・介助は必要ない」が86.7%と最も多く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が6.3%、「現在、何らかの介護を受けている」が3.8%となっています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「介護・介助は必要ない」が最も多くなっています。また、[女性:85歳以上]では「介護・介助は必要ない」が約9割半と他の年代に比べて多くなっています。また、[女性:75～79歳]では「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が約1割と他の年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。

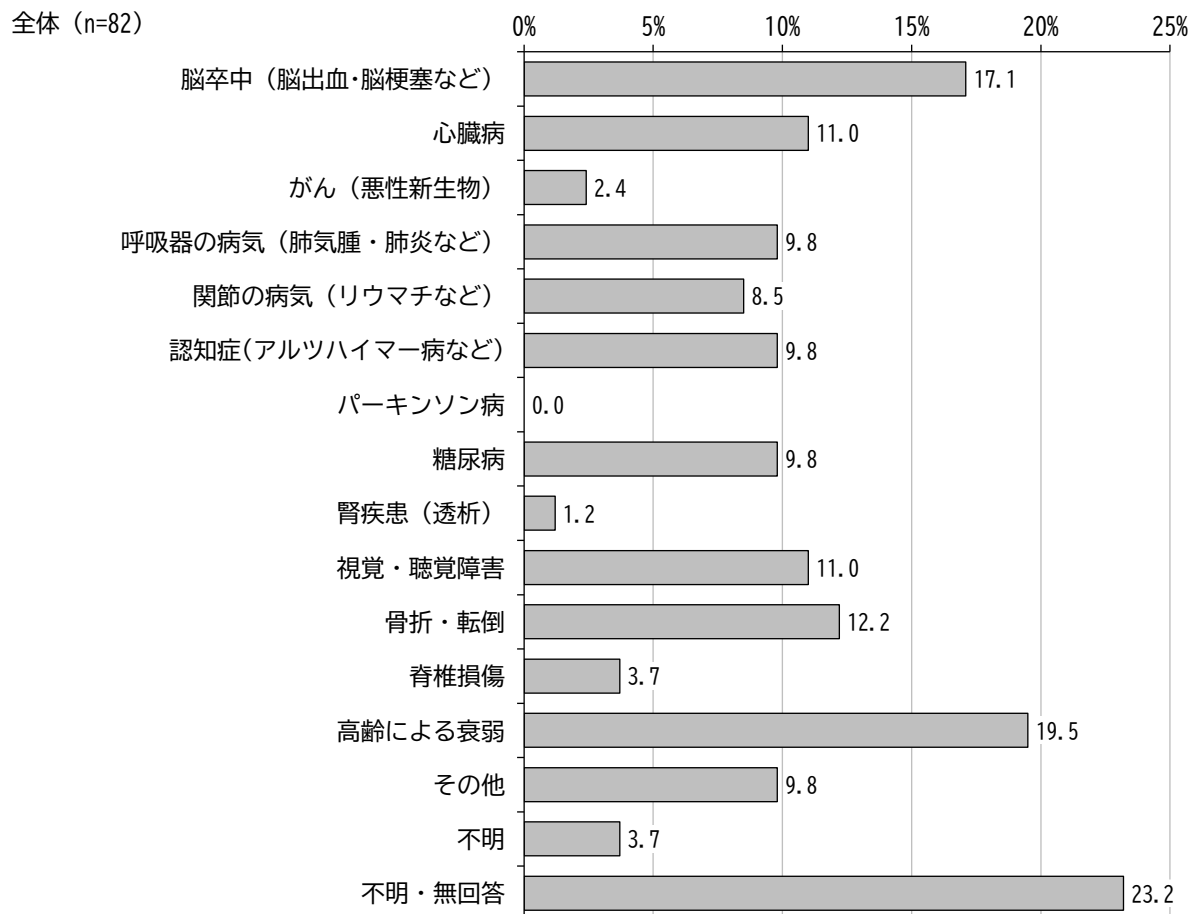


■ 介護・介助は必要ない
 □ 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
 □ 現在、何らかの介護を受けている
 □ 不明・無回答

【(2)において「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

問1(2)①介護・介助が必要になった主な原因は何ですか(複数回答)

・全体では、「高齢による衰弱」が19.5%と最も多く、次いで「脳卒中(脳出血・脳梗塞など)」が17.1%、「骨折・転倒」が12.2%となっています。



■クロス集計

※母数が少ないため、参考値として掲載

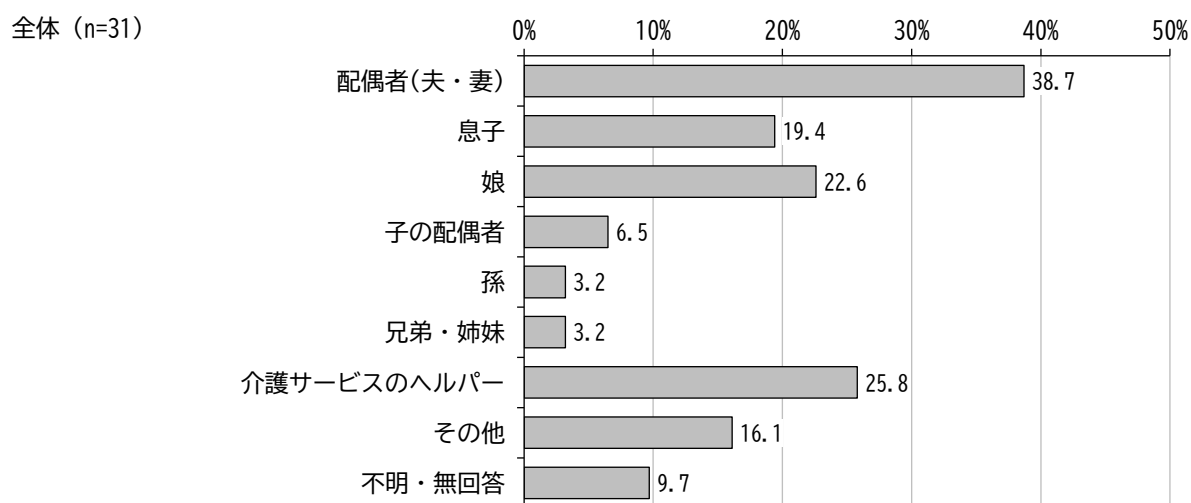
単位：％		塞脳 卒中 (脳出 血・ 脳梗 塞 など)	心 臓 病	がん (悪 性 新 生 物)	腫呼 ・吸 器の 病 気 (肺 気 腫 等)	関 節 の 病 気 (リ ウ マ チ 等)	認 知 症 (ア ル ツ ハ イ 病 等)	パ ー キ ン ソ ン 病	糖 尿 病	腎 疾 患 (透 析)	視 覚 ・ 聴 覚 障 害	骨 折 ・ 転 倒	脊 椎 損 傷
全体 (n=82)		17.1	11.0	2.4	9.8	8.5	9.8	0.0	9.8	1.2	11.0	12.2	3.7
性別	男性 (n=35)	17.1	20.0	5.7	14.3	5.7	5.7	0.0	11.4	0.0	8.6	5.7	2.9
	女性 (n=47)	17.0	4.3	0.0	6.4	10.6	12.8	0.0	8.5	2.1	12.8	17.0	4.3
男性 年 齢 別	65～69歳 (n=9)	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	11.1	33.3	11.1
	70～74歳 (n=13)	7.7	23.1	7.7	30.8	15.4	7.7	0.0	7.7	0.0	7.7	7.7	0.0
	75～79歳 (n=10)	20.0	0.0	0.0	0.0	30.0	30.0	0.0	20.0	0.0	10.0	10.0	0.0
	80～84歳 (n=5)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0
	85歳以上 (n=3)	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3
女性 年 齢 別	65～69歳 (n=7)	14.3	14.3	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	70～74歳 (n=10)	20.0	20.0	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	10.0	0.0	20.0	10.0	0.0
	75～79歳 (n=16)	25.0	6.3	6.3	12.5	0.0	6.3	0.0	18.8	0.0	0.0	12.5	6.3
	80～84歳 (n=6)	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	33.3	0.0
	85歳以上 (n=3)	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
地 区 別	立川地区 (n=23)	17.4	17.4	0.0	13.0	8.7	4.3	0.0	4.3	4.3	4.3	4.3	0.0
	余目地区 (n=59)	16.9	8.5	3.4	8.5	8.5	11.9	0.0	11.9	0.0	13.6	15.3	5.1

単位：％		高 齢 に よ る 衰 弱	そ の 他	不 明	不 明 ・ 無 回 答
全体 (n=82)		19.5	9.8	3.7	23.2
性別	男性 (n=35)	25.7	8.6	8.6	22.9
	女性 (n=47)	14.9	10.6	0.0	23.4
男性 年 齢 別	65～69歳 (n=9)	22.2	0.0	0.0	33.3
	70～74歳 (n=13)	7.7	7.7	0.0	7.7
	75～79歳 (n=10)	20.0	0.0	0.0	30.0
	80～84歳 (n=5)	20.0	20.0	20.0	40.0
	85歳以上 (n=3)	33.3	33.3	0.0	0.0
女性 年 齢 別	65～69歳 (n=7)	14.3	28.6	0.0	28.6
	70～74歳 (n=10)	30.0	10.0	10.0	20.0
	75～79歳 (n=16)	25.0	12.5	6.3	12.5
	80～84歳 (n=6)	0.0	0.0	0.0	50.0
	85歳以上 (n=3)	33.3	0.0	0.0	33.3
地 区 別	立川地区 (n=23)	30.4	13.0	4.3	26.1
	余目地区 (n=59)	15.3	8.5	3.4	22.0

【(2)において「現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

問1(2)②主にどなたの介護、介助を受けていますか(複数回答)

・全体では、「配偶者(夫・妻)」が38.7%と最も多く、次いで「介護サービスのヘルパー」が25.8%、「娘」が22.6%となっています。



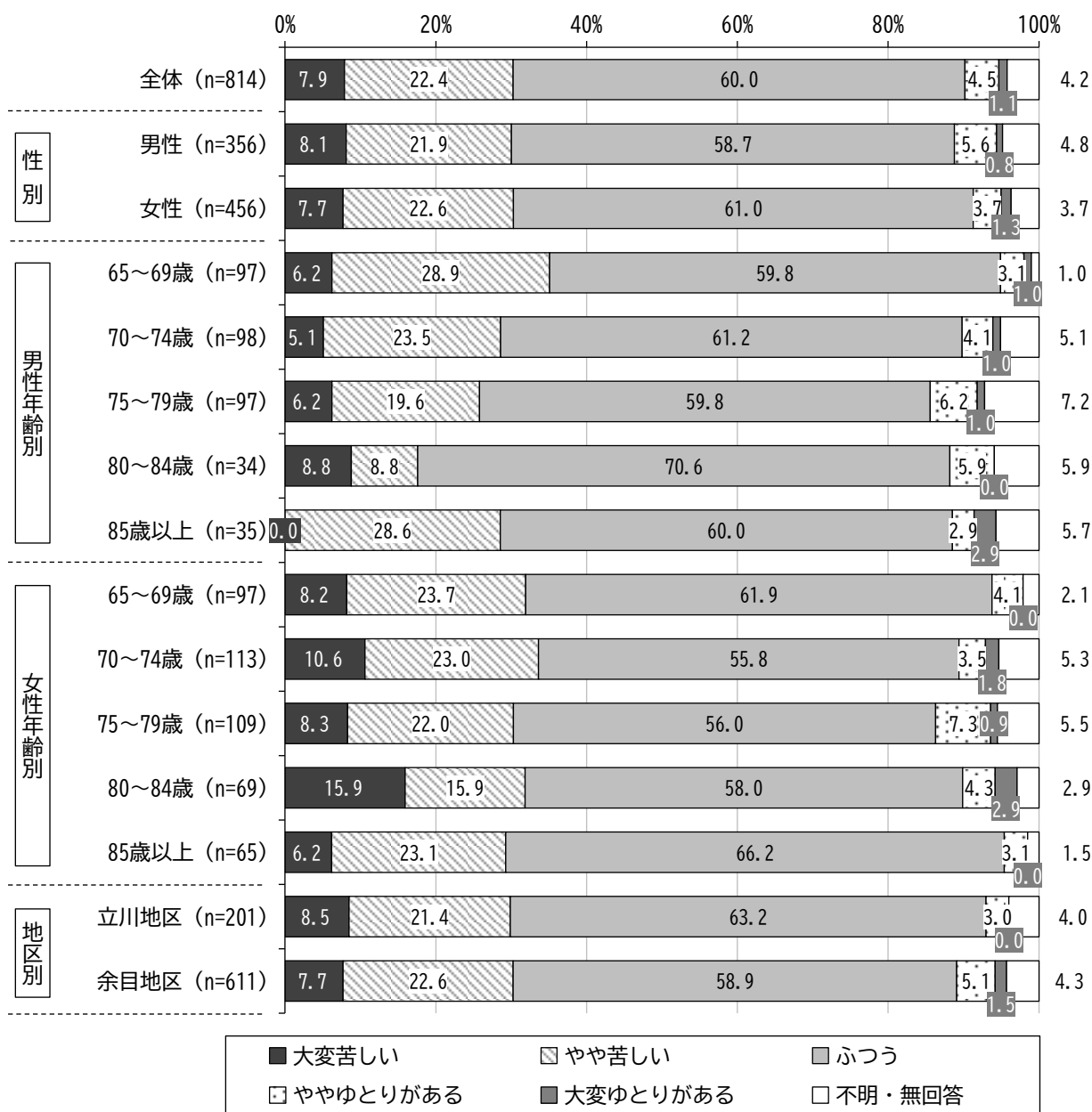
■クロス集計

※母数が少ないため、参考値として掲載

単位：%		配偶者(夫・妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	不明・無回答
全体 (n=31)		38.7	19.4	22.6	6.5	3.2	3.2	25.8	16.1	9.7
性別	男性 (n=11)	54.5	9.1	18.2	9.1	0.0	0.0	27.3	9.1	9.1
	女性 (n=20)	30.0	25.0	25.0	5.0	5.0	5.0	25.0	20.0	10.0
男性年齢別	65～69歳 (n=5)	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	70～74歳 (n=5)	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
	75～79歳 (n=4)	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0
	80～84歳 (n=2)	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	85歳以上 (n=0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女性年齢別	65～69歳 (n=1)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	70～74歳 (n=5)	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0	20.0
	75～79歳 (n=5)	20.0	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0
	80～84歳 (n=2)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	85歳以上 (n=2)	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
地区別	立川地区 (n=31)	38.7	19.4	22.6	6.5	3.2	3.2	25.8	16.1	9.7
	余目地区 (n=12)	66.7	16.7	16.7	8.3	0.0	0.0	16.7	8.3	0.0

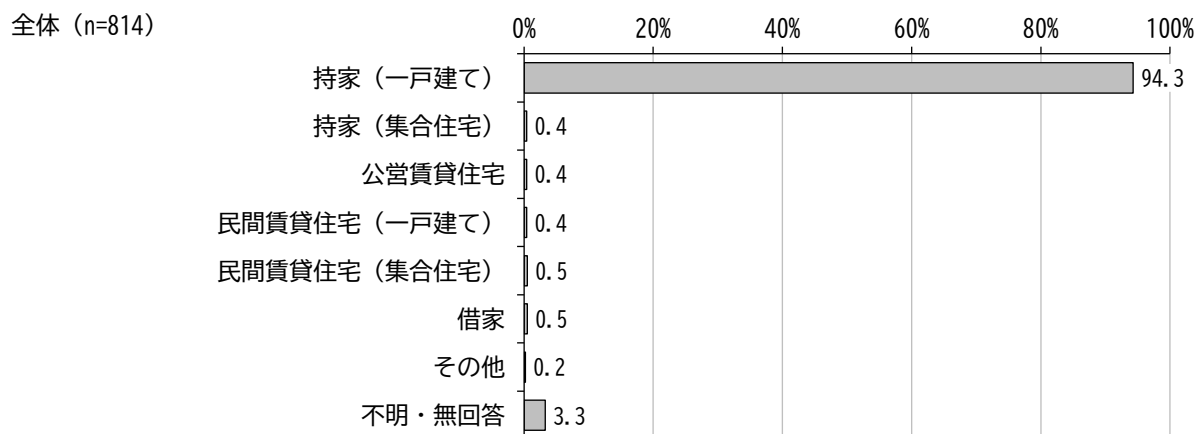
問1(3)現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか(単数回答)

- ・ 全体では、「ふつう」が60.0%と最も多く、次いで「やや苦しい」が22.4%、「ややゆとりがある」が4.5%となっています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「ふつう」が最も多くなっています。また、〔女性：80～84歳〕では「大変苦しい」が15.9%と他の年代に比べて多くなっています。また、〔男性：65～69歳〕では「やや苦しい」が28.9%と他の年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



問1(4)お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか(単数回答)

- ・ 全体では、「持家(一戸建て)」が94.3%と最も多く、次いで「民間賃貸住宅(集合住宅)」が0.5%、「借家」が0.5%となっています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「持家(一戸建て)」が最も多くなっています。また、各項目において年代間の差はわずかであり、大きな違いはみられません。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



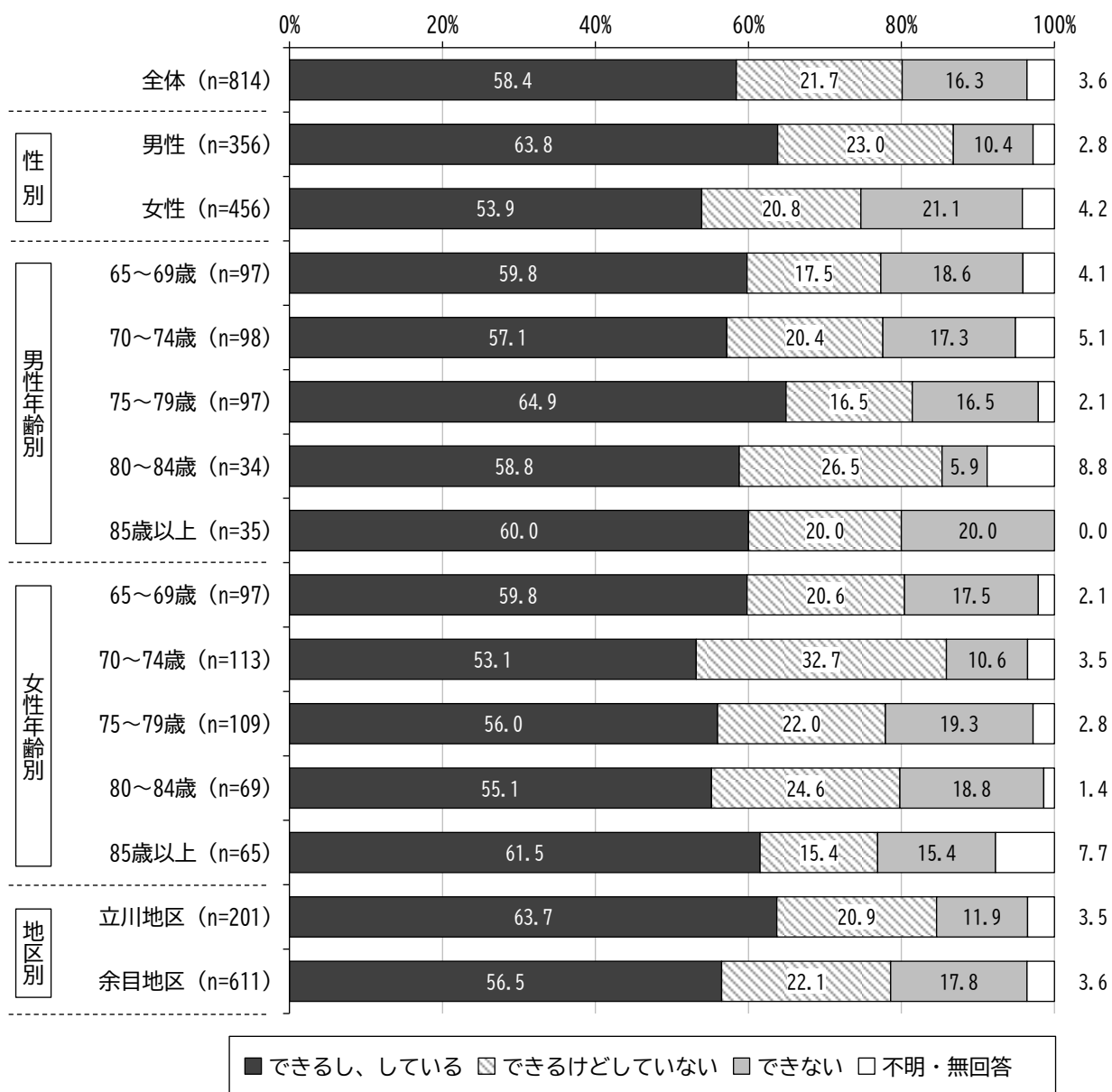
■クロス集計

単位：%		持家(一戸建て)	持家(集合住宅)	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅(一戸建て)	民間賃貸住宅(集合住宅)	借家	その他	不明・無回答
全体 (n=814)		94.3	0.4	0.4	0.4	0.5	0.5	0.2	3.3
性別	男性 (n=356)	94.1	0.3	0.0	0.3	0.8	0.6	0.0	3.9
	女性 (n=456)	94.5	0.4	0.7	0.4	0.2	0.4	0.4	2.9
男性年齢別	65~69歳 (n=97)	95.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	3.1
	70~74歳 (n=98)	92.9	0.0	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0	5.1
	75~79歳 (n=97)	93.8	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	4.1
	80~84歳 (n=34)	94.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9
	85歳以上 (n=35)	91.4	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	5.7
女性年齢別	65~69歳 (n=97)	96.9	1.0	0.0	0.0	1.0	1.0	0.0	0.0
	70~74歳 (n=113)	95.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	3.5
	75~79歳 (n=109)	92.7	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	4.6
	80~84歳 (n=69)	92.8	0.0	0.0	1.4	2.9	0.0	0.0	2.9
	85歳以上 (n=65)	95.4	0.0	0.0	1.5	1.5	1.5	0.0	0.0
地区別	立川地区 (n=201)	96.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	3.5
	余目地区 (n=611)	93.8	0.5	0.5	0.5	0.7	0.7	0.2	3.3

問2 からだを動かすことについて

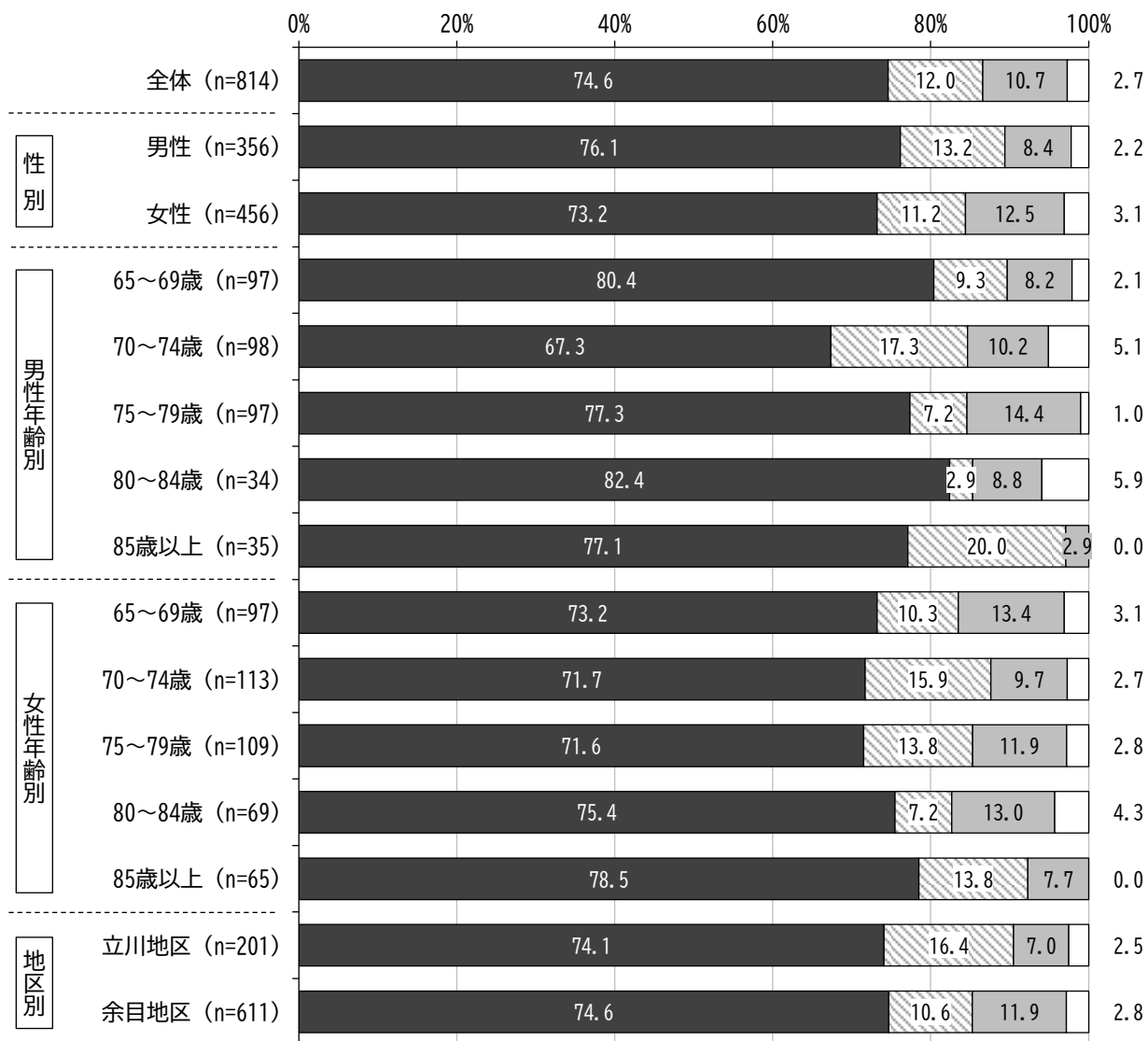
問2(1)階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか(単数回答)

- ・ 全体では、「できるし、している」が58.4%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が21.7%、「できない」が16.3%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「できるし、している」が最も多くなっています。また、「できるし、している」で、男性が63.8%と、女性を9.9ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「できるし、している」が最も多くなっています。また、〔女性：70～74歳〕では「できるけどしていない」が約3割強と他の年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、立川地区では「できるし、している」が63.7%と、余目地区を7.2ポイント上回っています。



問2(2)椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか(単数回答)

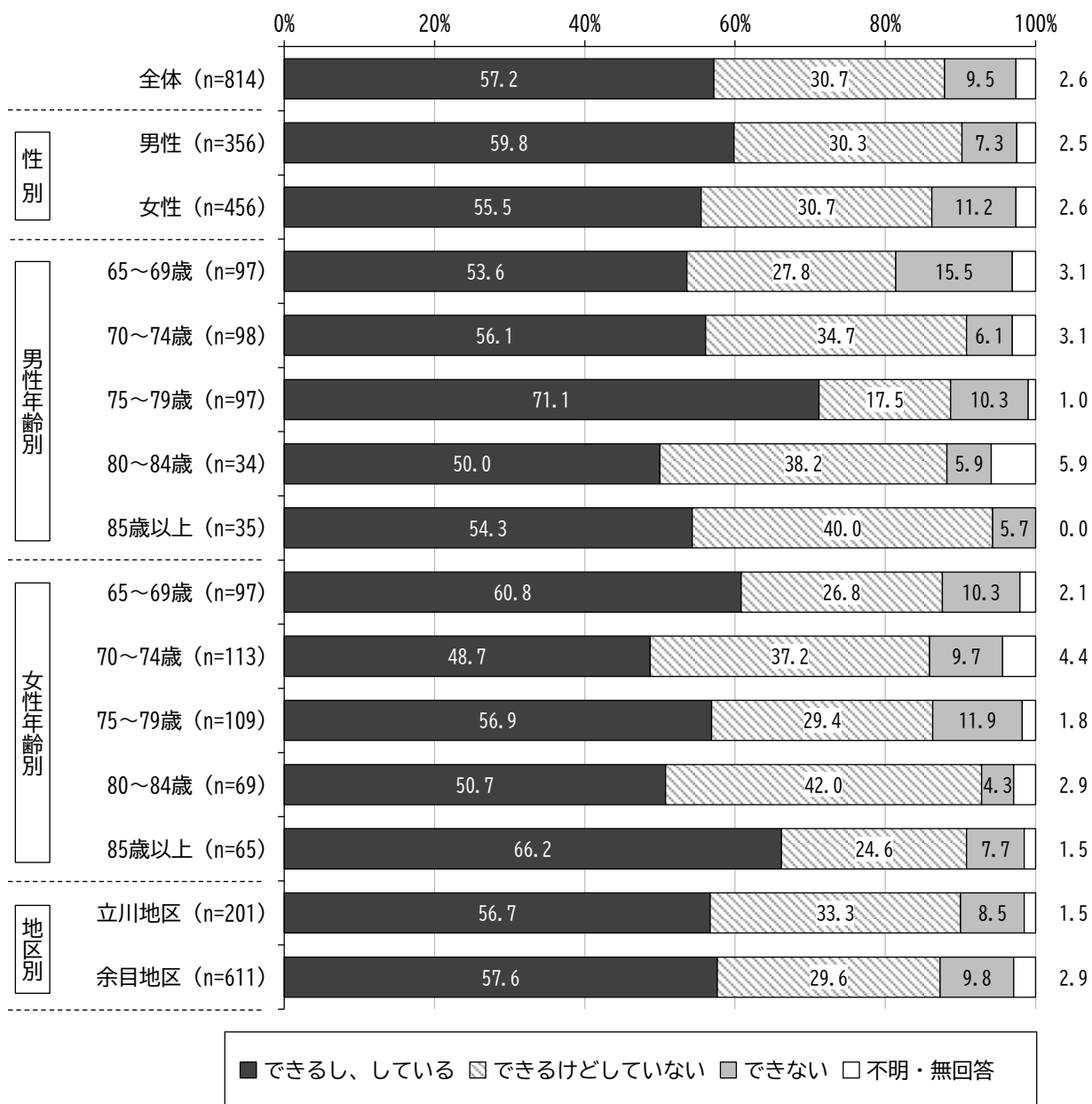
- ・ 全体では、「できるし、している」が74.6%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が12.0%、「できない」が10.7%となっています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「できるし、している」が最も多くなっています。また、〔男性：85歳以上〕では「できるけどしていない」が20.0%と他の年代に比べて多くなっています。また、〔男性：75～79歳〕では「できない」が14.4%と他の男性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、「できるけどしていない」で、立川地区が16.4%と、余目地区を5.8ポイント上回っています。



■ できるし、している ▨ できるけどしていない □ できない □ 不明・無回答

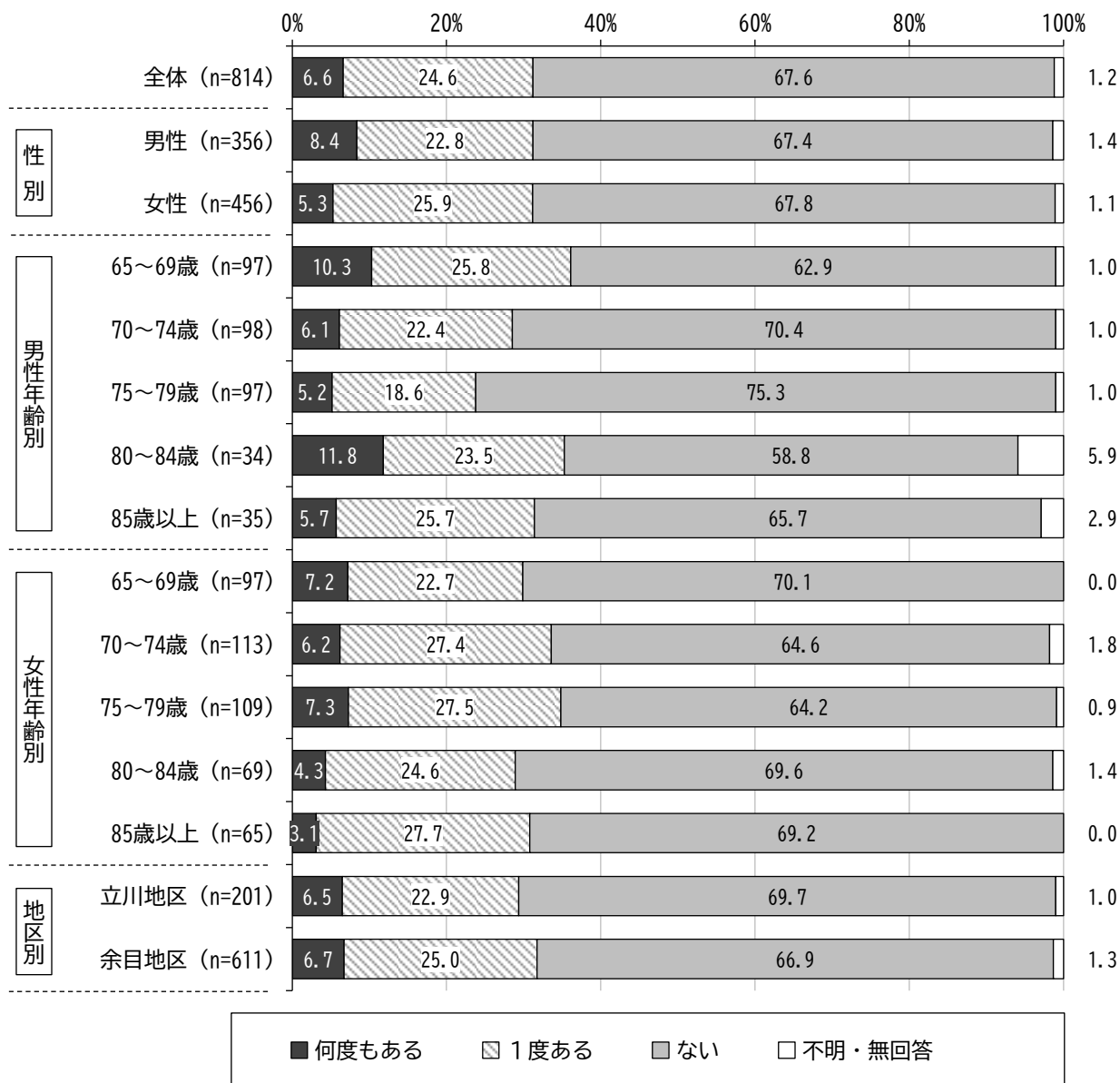
問2(3)15分位続けて歩いていますか(単数回答)

- ・ 全体では、「できるし、している」が57.2%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が30.7%、「できない」が9.5%となっています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「できるし、している」が最も多くなっています。また、[男性:75～79歳]では「できるし、している」が約7割と他の年代に比べて多くなっています。[女性:80～84歳]では「できるけどしていない」が約4割と他の年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



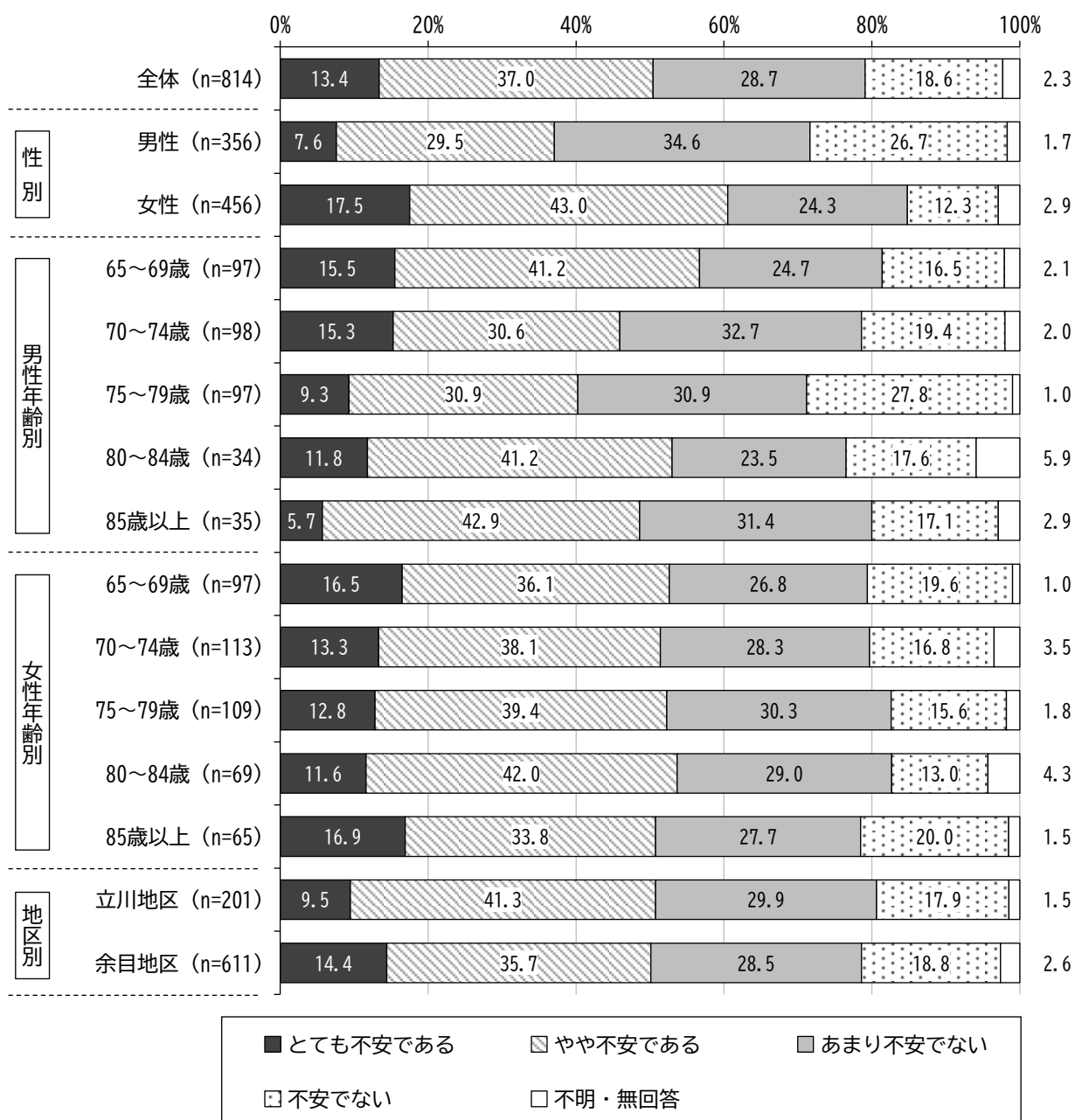
問2(4)過去1年間に転んだ経験がありますか(単数回答)

- ・ 全体では、「ない」が67.6%と最も多く、次いで「1度ある」が24.6%、「何度もある」が6.6%となっています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「ない」が最も多くなっています。また、〔男性：75～79歳〕では「ない」が約7割半と他の年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



問2(5)転倒に対する不安は大きいですか(単数回答)

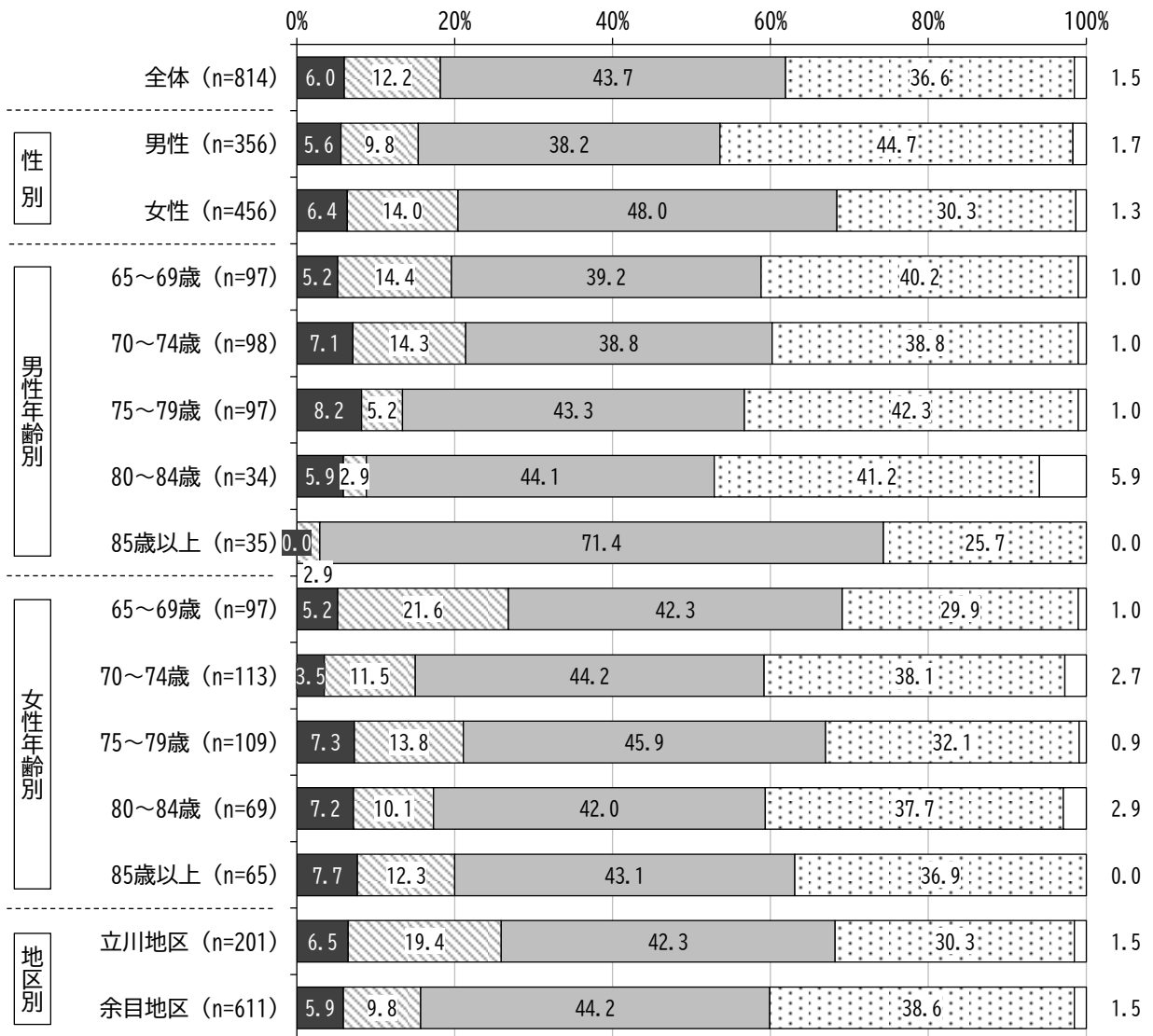
- ・ 全体では、「やや不安である」が37.0%と最も多く、次いで「あまり不安でない」が28.7%、「不安でない」が18.6%となっています。『不安である計』(とても不安である+やや不安である)は50.4%と、『不安でない計』(あまり不安でない+不安でない)の47.3%を上回っています。
- ・ 性別にみると、男性では「あまり不安でない」が、女性では「やや不安である」が最も多くなっています。『不安である計』で、女性が60.5%と、男性を23.4ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、[男性:70~74歳]を除くすべての年代で「やや不安である」が最も多くなっています。『不安である計』について、[女性:80~84歳]では約5割半と他の女性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



※『不安である計』は「とても不安である」と「やや不安である」の合計。『不安でない計』は「あまり不安でない」と「不安でない」の合計。

問2(6)週に1回以上は外出していますか(単数回答)

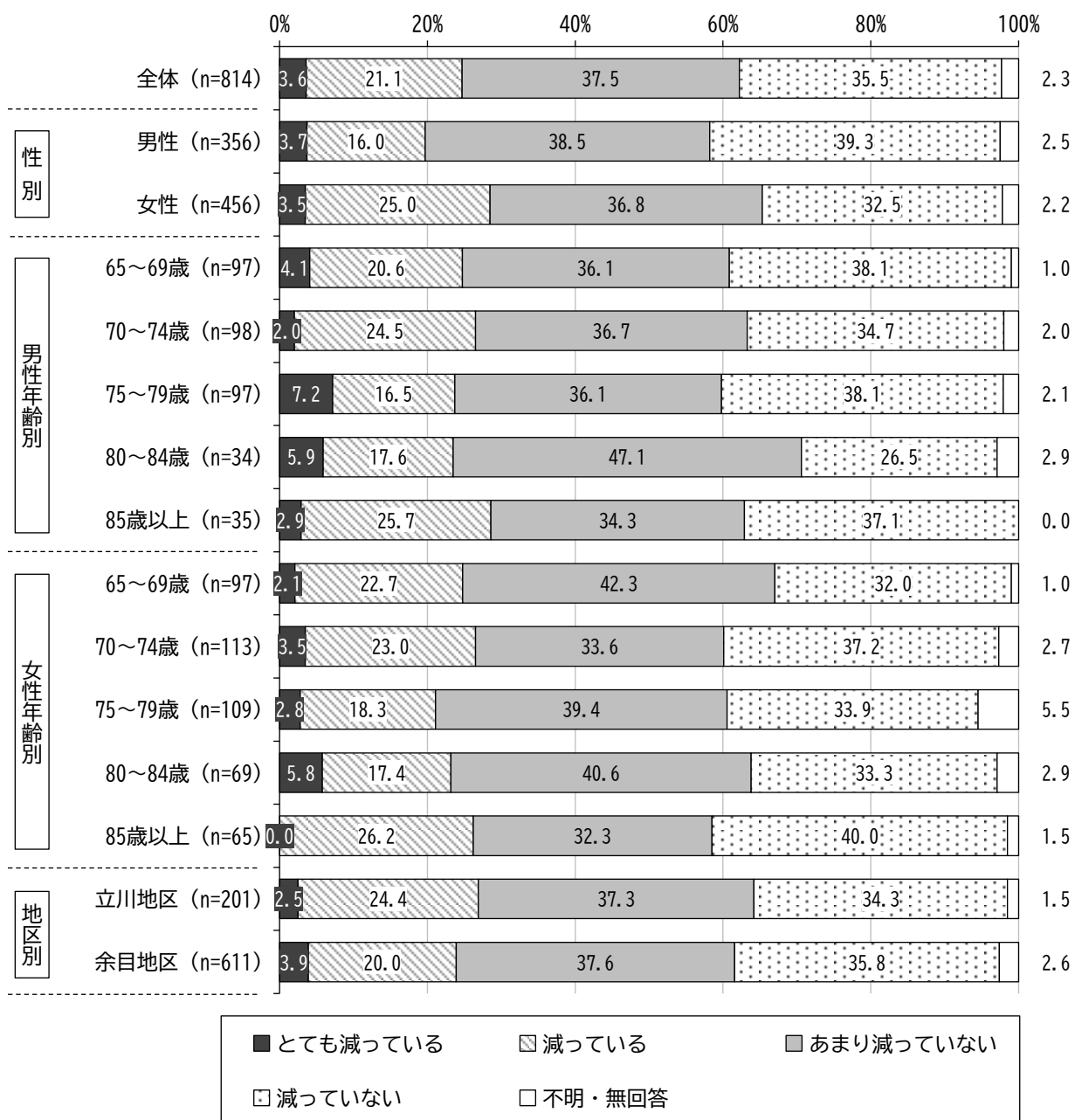
- ・ 全体では、「週2～4回」が43.7%と最も多く、次いで「週5回以上」が36.6%、「週1回」が12.2%となっています。
- ・ 性別にみると、男性では「週5回以上」が、女性では「週2～4回」が最も多くなっています。「週5回以上」で、男性が44.7%と、女性を14.4ポイント上回っています。「週1回」で、女性が14.0%と、男性を4.2ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、〔男性：85歳以上〕では「週2～4回」が約7割と他の年代に比べて多くなっており、「週5回以上」が他の年代に比べて少なくなっています。
- ・ 地区別にみると、立川地区では「週1回」が19.4%と、余目地区を9.6ポイント上回っています。「週5回以上」で、余目地区が38.6%と、立川地区を8.3ポイント上回っています。



ほとんど外出しない
 週1回
 週2～4回
 週5回以上
 不明・無回答

問2(7)昨年と比べて外出の回数が減っていますか(単数回答)

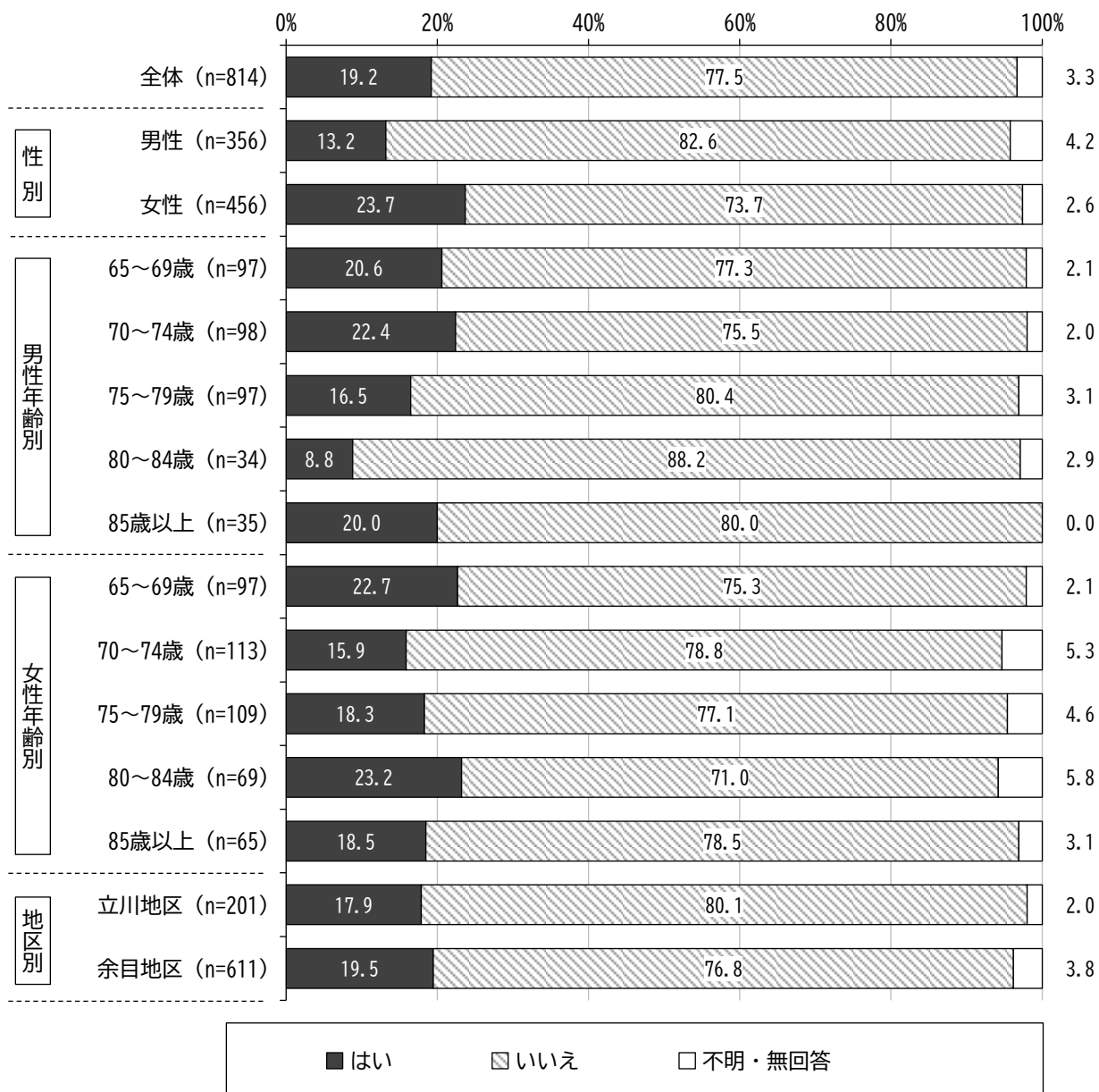
- ・ 全体では、「あまり減っていない」が37.5%と最も多く、次いで「減っていない」が35.5%、「減っている」が21.1%となっています。
- ・ 性別にみると、男性では「減っていない」が、女性では「あまり減っていない」が最も多くなっています。「減っている」で、女性が25.0%と、男性を9.0ポイント上回っています。「減っていない」で、男性が39.3%と、女性を6.8ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、[男性:80～84歳]では「あまり減っていない」が約5割と他の年代に比べて多くなっています。[女性:85歳以上]では「減っていない」が約4割と他の女性年代に比べて多くなっています。[男性:75～79歳]では「とても減っている」が7.2%と他の年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



※『減っている計』は「とても減っている」と「減っている」の合計。『減っていない計』は「あまり減っていない」と「減っていない」の合計。

問2(8)外出を控えていますか(単数回答)

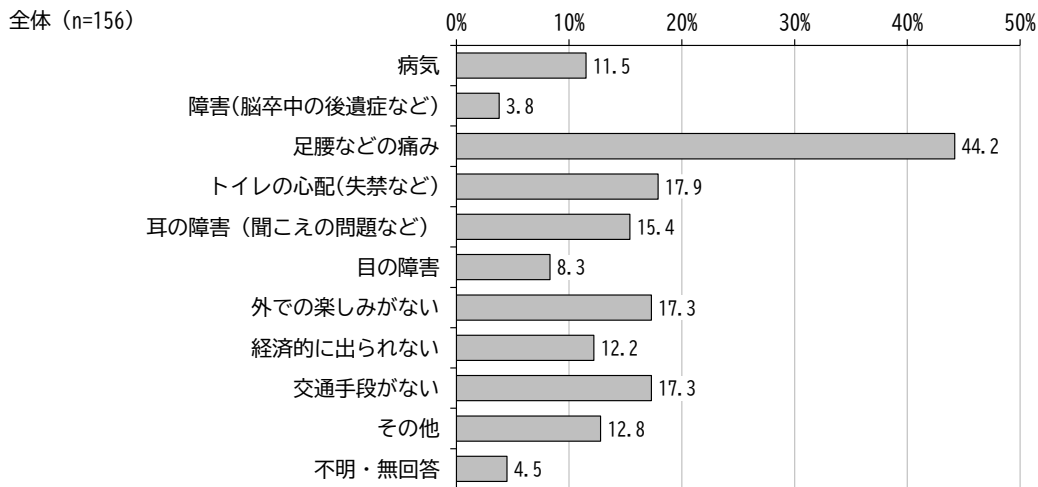
- ・ 全体では、「いいえ」が77.5%で、「はい」の19.2%を上回っています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「いいえ」が多くなっています。「はい」で、女性が23.7%と、男性を10.5ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「いいえ」が多くなっています。「いいえ」について、[男性:80～84歳]では88.2%と他の男性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



【(8)で「はい」(外出を控えている)の方のみ】

問2(8)①外出を控えている理由は、次のどれですか(複数回答)

- ・ 全体では、「足腰などの痛み」が44.2%と最も多く、次いで「トイレの心配(失禁など)」が17.9%、「交通手段がない」「外での楽しみがない」が17.3%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「足腰などの痛み」が最も多くなっています。「外での楽しみがない」で、男性が34.0%と、女性を23.8ポイント上回っています。「足腰などの痛み」で、女性が47.2%と、男性を11.0ポイント上回っています。「病気」で、男性が19.1%と、女性を10.8ポイント上回っています。「交通手段がない」で、女性が19.4%と、男性を6.6ポイント上回っています。
- ・ 地区別にみると、「外での楽しみがない」で、立川地区が27.8%と、余目地区を13.5ポイント上回っています。「交通手段がない」で、余目地区が20.2%と、立川地区を11.9ポイント上回っています。「経済的に出られない」で、立川地区が19.4%と、余目地区を9.3ポイント上回っています。



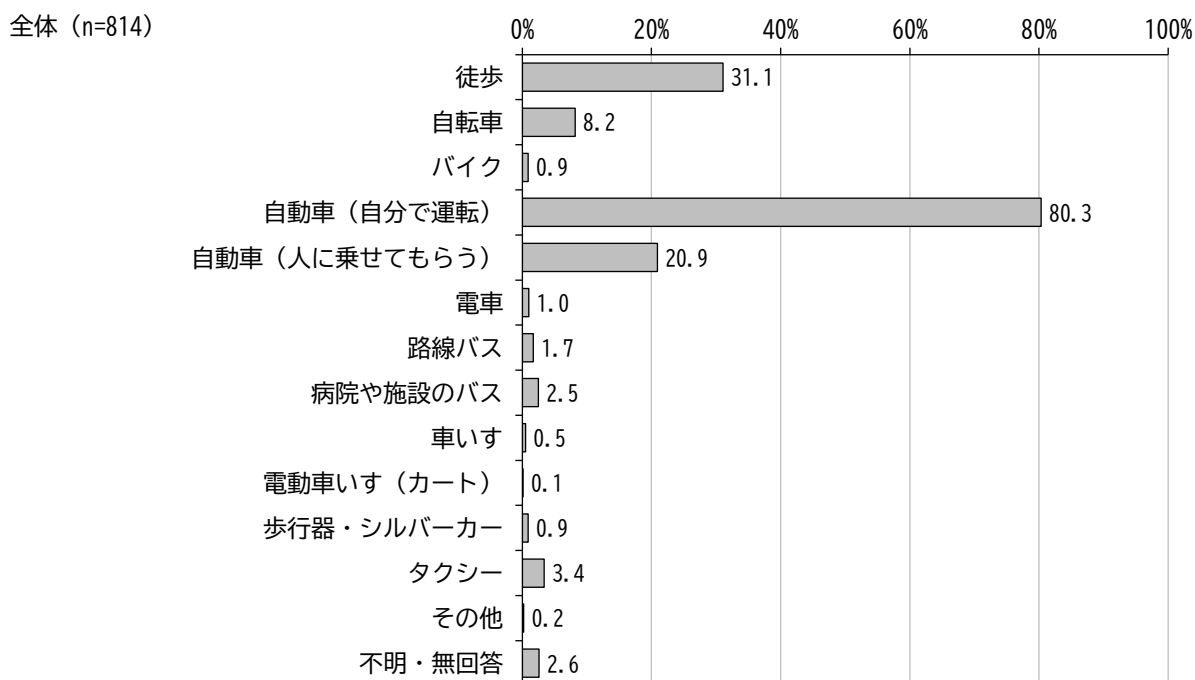
■クロス集計

※母数が少ないため、参考値として掲載

単位：%		病気	障害(脳卒中の後遺症など)	足腰などの痛み	トイレの心配(失禁など)	耳の障害(聞こえの問題など)	目の障害	外での楽しみがない	経済的に出られない	交通手段がない	その他	不明・無回答
全体 (n=156)		11.5	3.8	44.2	17.9	15.4	8.3	17.3	12.2	17.3	12.8	4.5
性別	男性 (n=47)	19.1	4.3	36.2	21.3	14.9	2.1	34.0	12.8	12.8	4.3	6.4
	女性 (n=108)	8.3	3.7	47.2	16.7	15.7	11.1	10.2	12.0	19.4	16.7	3.7
男性年齢別	65～69歳 (n=20)	10.0	0.0	45.0	10.0	10.0	0.0	30.0	15.0	10.0	10.0	0.0
	70～74歳 (n=22)	13.6	0.0	36.4	13.6	4.5	0.0	13.6	4.5	13.6	13.6	9.1
	75～79歳 (n=16)	12.5	0.0	56.3	6.3	18.8	25.0	18.8	12.5	25.0	12.5	0.0
	80～84歳 (n=3)	0.0	0.0	33.3	66.7	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	85歳以上 (n=7)	0.0	0.0	28.6	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	42.9	14.3
女性年齢別	65～69歳 (n=22)	13.6	9.1	36.4	18.2	4.5	4.5	9.1	13.6	18.2	22.7	9.1
	70～74歳 (n=18)	16.7	5.6	50.0	16.7	27.8	5.6	16.7	16.7	16.7	11.1	5.6
	75～79歳 (n=20)	15.0	5.0	50.0	30.0	15.0	15.0	5.0	20.0	35.0	0.0	5.0
	80～84歳 (n=16)	6.3	6.3	56.3	31.3	18.8	18.8	18.8	12.5	12.5	6.3	0.0
	85歳以上 (n=12)	8.3	8.3	33.3	16.7	33.3	8.3	33.3	8.3	16.7	16.7	0.0
地区別	立川地区 (n=36)	8.3	5.6	44.4	19.4	16.7	16.7	27.8	19.4	8.3	5.6	5.6
	余目地区 (n=119)	12.6	3.4	43.7	17.6	15.1	5.9	14.3	10.1	20.2	15.1	4.2

問2(9)外出する際の移動手段は何ですか(複数回答)

- ・ 全体では、「自動車(自分で運転)」が80.3%と最も多く、次いで「徒歩」が31.1%、「自動車(人に乗せてもらう)」が20.9%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「自動車(自分で運転)」が最も多くなっています。「自動車(自分で運転)」で、男性が86.0%と、女性を10.1ポイント上回っています。「自動車(人に乗せてもらう)」で、女性が30.0%と、男性を21.0ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「自動車(自分で運転)」が最も多くなっています。「自動車(人に乗せてもらう)」について、[女性:85歳以上]では約3割と他の女性年代に比べて多くなっています。「徒歩」について、[男性:80~84歳]では約4割半と他の男性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、「自動車(人に乗せてもらう)」で、立川地区が25.4%と、余目地区を6.1ポイント上回っています。



■クロス集計

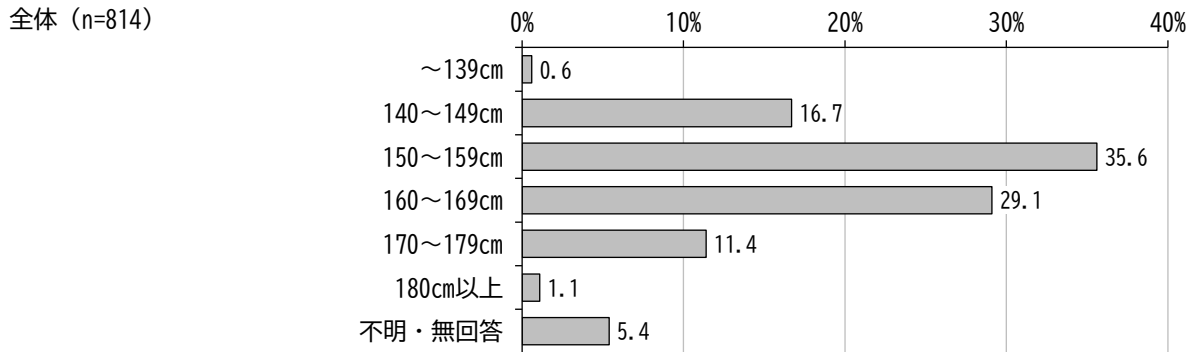
単位：%		徒歩	自転車	バイク	運転 自動車 (自分で)	自 動 車 (人に 乗 せ ら う)	電車	路線 バス	ス 病 院 や 施 設 の バ
全体 (n=814)		31.1	8.2	0.9	80.3	20.9	1.0	1.7	2.5
性別	男性 (n=356)	33.4	11.2	2.0	86.0	9.0	1.4	1.4	0.8
	女性 (n=456)	29.2	5.7	0.0	75.9	30.0	0.7	2.0	3.7
男性 年齢別	65～69歳 (n=97)	34.0	9.3	0.0	85.6	22.7	1.0	1.0	0.0
	70～74歳 (n=98)	26.5	6.1	1.0	78.6	24.5	2.0	2.0	4.1
	75～79歳 (n=97)	30.9	10.3	3.1	77.3	15.5	0.0	2.1	5.2
	80～84歳 (n=34)	44.1	5.9	0.0	85.3	23.5	2.9	2.9	0.0
	85歳以上 (n=35)	31.4	8.6	2.9	82.9	17.1	5.7	2.9	2.9
女性 年齢別	65～69歳 (n=97)	30.9	7.2	0.0	81.4	22.7	0.0	0.0	1.0
	70～74歳 (n=113)	31.9	8.8	0.0	87.6	15.0	0.0	0.0	2.7
	75～79歳 (n=109)	27.5	8.3	0.0	70.6	22.9	1.8	4.6	2.8
	80～84歳 (n=69)	33.3	13.0	0.0	79.7	17.4	0.0	1.4	4.3
	85歳以上 (n=65)	29.2	3.1	3.1	78.5	29.2	0.0	1.5	0.0
地区 別	立川地区 (n=201)	31.8	3.0	1.0	81.6	25.4	0.5	2.5	2.5
	余目地区 (n=611)	30.8	9.8	0.8	79.9	19.3	1.1	1.5	2.5

単位：%		車 い す	(電 動 車 い す カ ー ト)	ル 歩 行 器 カ ー シ	タ ク シ ー	そ の 他	答 不 明 ・ 無 回
全体 (n=814)		0.5	0.1	0.9	3.4	0.2	2.6
性別	男性 (n=356)	0.6	0.3	0.3	1.7	0.0	3.4
	女性 (n=456)	0.4	0.0	1.3	4.8	0.4	2.0
男性 年齢別	65～69歳 (n=97)	0.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	70～74歳 (n=98)	1.0	0.0	2.0	3.1	0.0	2.0
	75～79歳 (n=97)	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	3.1
	80～84歳 (n=34)	0.0	0.0	2.9	5.9	0.0	0.0
	85歳以上 (n=35)	0.0	0.0	0.0	5.7	0.0	0.0
女性 年齢別	65～69歳 (n=97)	0.0	0.0	0.0	4.1	0.0	0.0
	70～74歳 (n=113)	0.9	0.0	0.9	3.5	0.0	3.5
	75～79歳 (n=109)	1.8	0.0	1.8	4.6	0.0	9.2
	80～84歳 (n=69)	0.0	0.0	0.0	2.9	1.4	0.0
	85歳以上 (n=65)	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	1.5
地区 別	立川地区 (n=201)	0.5	0.5	0.0	2.5	0.0	1.5
	余目地区 (n=611)	0.5	0.0	1.1	3.8	0.3	2.9

問3 食べることについて

問3(1)身長(数量回答)

・全体では、「150～159cm」が35.6%と最も多く、次いで「160～169cm」が29.1%、「140～149cm」が16.7%となっています。

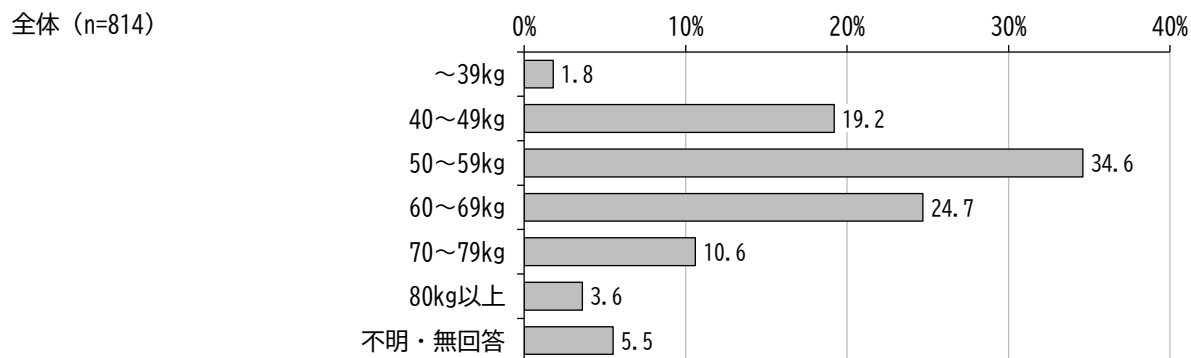


■クロス集計

単位：%		139cm	140~149cm	150~159cm	160~169cm	170~179cm	180cm以上	不明・無回答
全体 (n=814)		0.6	16.7	35.6	29.1	11.4	1.1	5.4
性別	男性 (n=356)	0.3	1.4	10.1	56.2	25.3	2.5	4.2
	女性 (n=456)	0.9	28.7	55.5	8.1	0.4	0.0	6.4
男性年齢別	65～69歳 (n=97)	1.0	24.7	33.0	22.7	13.4	1.0	4.1
	70～74歳 (n=98)	0.0	17.3	37.8	26.5	11.2	1.0	6.1
	75～79歳 (n=97)	2.1	14.4	32.0	38.1	8.2	1.0	4.1
	80～84歳 (n=34)	0.0	8.8	38.2	35.3	8.8	2.9	5.9
	85歳以上 (n=35)	0.0	22.9	34.3	31.4	8.6	0.0	2.9
女性年齢別	65～69歳 (n=97)	1.0	18.6	36.1	29.9	12.4	0.0	2.1
	70～74歳 (n=113)	0.0	13.3	34.5	30.1	13.3	2.7	6.2
	75～79歳 (n=109)	0.9	14.7	40.4	26.6	7.3	0.9	9.2
	80～84歳 (n=69)	0.0	18.8	33.3	30.4	13.0	0.0	4.3
	85歳以上 (n=65)	0.0	12.3	36.9	24.6	16.9	1.5	7.7
地区別	立川地区 (n=201)	0.5	18.4	38.8	28.4	8.0	1.5	4.5
	余目地区 (n=611)	0.7	16.2	34.5	29.5	12.4	1.0	5.7

問3(1)体重(数量回答)

・全体では、「50～59kg」が34.6%と最も多く、次いで「60～69kg」が24.7%、「40～49kg」が19.2%となっています。

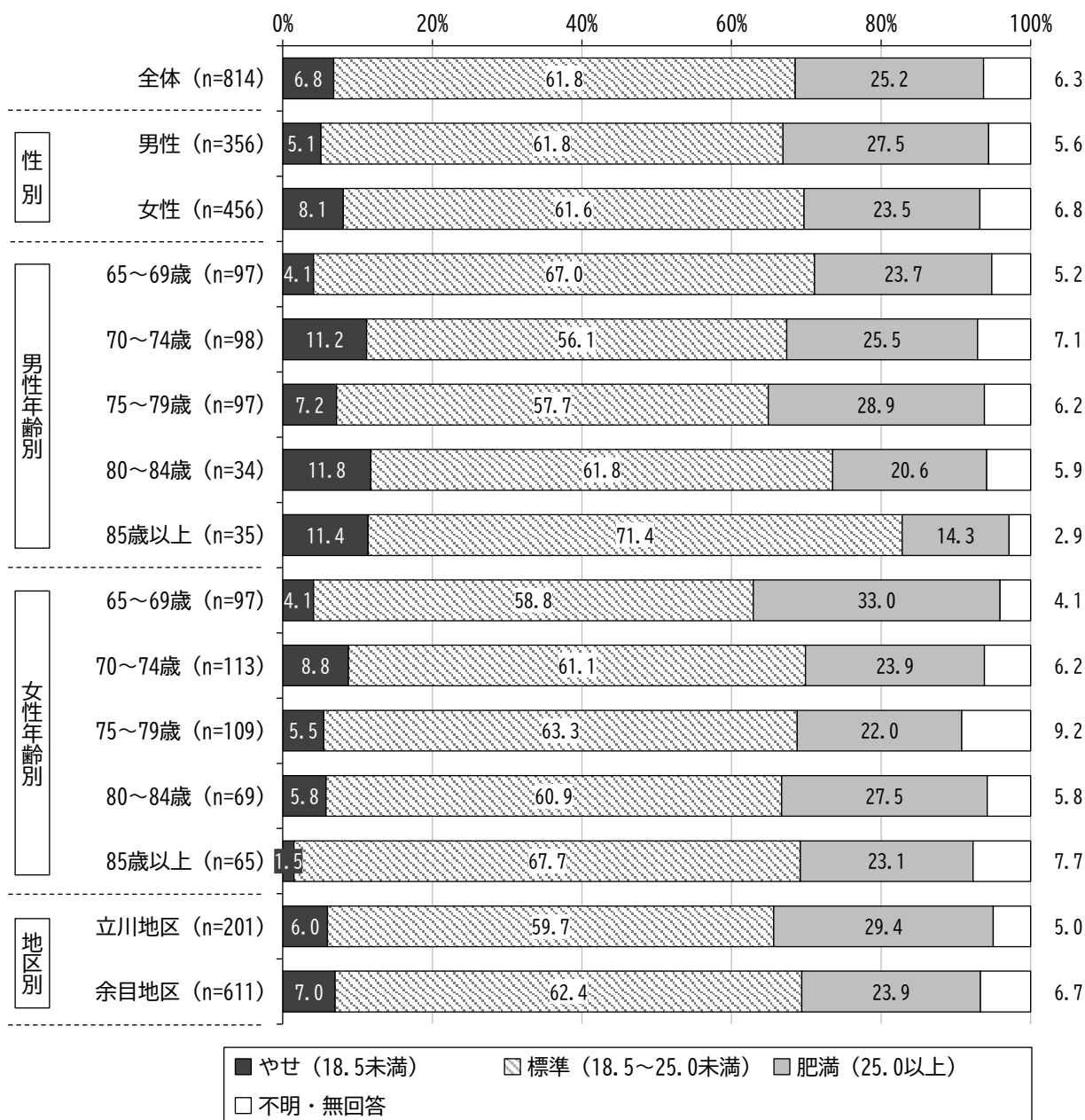


■クロス集計

単位：%		3 5 9 k g	4 4 9 0 k 5 g	5 5 9 0 k 5 g	6 6 9 0 k 5 g	7 7 9 0 k 5 g	以 8 上 0 k g	回 不 答 明 ・ 無
全体 (n=814)		1.8	19.2	34.6	24.7	10.6	3.6	5.5
性別	男性 (n=356)	0.6	4.5	27.2	35.1	19.4	7.9	5.3
	女性 (n=456)	2.9	30.7	40.1	16.7	3.7	0.2	5.7
男性年齢別	65～69歳 (n=97)	2.1	21.6	39.2	20.6	7.2	5.2	4.1
	70～74歳 (n=98)	3.1	23.5	29.6	23.5	10.2	3.1	7.1
	75～79歳 (n=97)	2.1	17.5	30.9	30.9	9.3	4.1	5.2
	80～84歳 (n=34)	5.9	14.7	44.1	23.5	2.9	5.9	2.9
	85歳以上 (n=35)	0.0	31.4	37.1	25.7	2.9	0.0	2.9
女性年齢別	65～69歳 (n=97)	1.0	15.5	38.1	27.8	10.3	3.1	4.1
	70～74歳 (n=113)	2.7	14.2	33.6	28.3	11.5	3.5	6.2
	75～79歳 (n=109)	1.8	15.6	41.3	19.3	11.9	1.8	8.3
	80～84歳 (n=69)	0.0	31.9	21.7	20.3	17.4	4.3	4.3
	85歳以上 (n=65)	0.0	13.8	33.8	26.2	15.4	4.6	6.2
地区別	立川地区 (n=201)	1.0	20.9	35.3	23.4	10.9	4.5	4.0
	余目地区 (n=611)	2.1	18.7	34.2	25.2	10.5	3.3	6.1

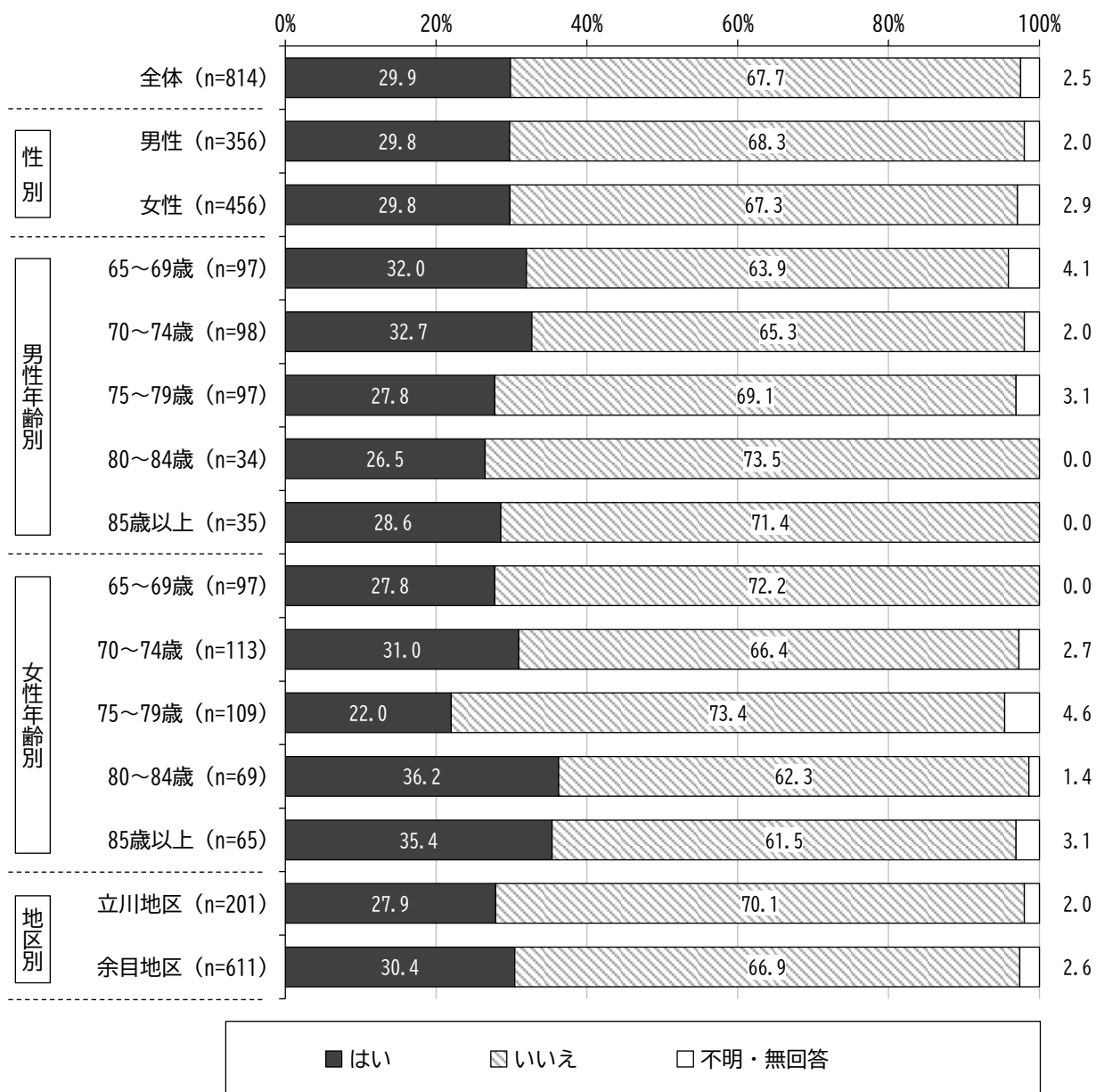
問3(1)BMI(身長と体重より算出)

- ・ 全体では、「標準(18.5~25.0未満)」が61.8%と最も多く、次いで「肥満(25.0以上)」が25.2%、「やせ(18.5未満)」が6.8%となっています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「標準(18.5~25.0未満)」が最も多くなっています。「肥満(25.0以上)」について、〔女性:65~69歳〕では33.0%と他の女性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、「肥満(25.0以上)」で、立川地区が29.4%と、余目地区を5.5ポイント上回っています。



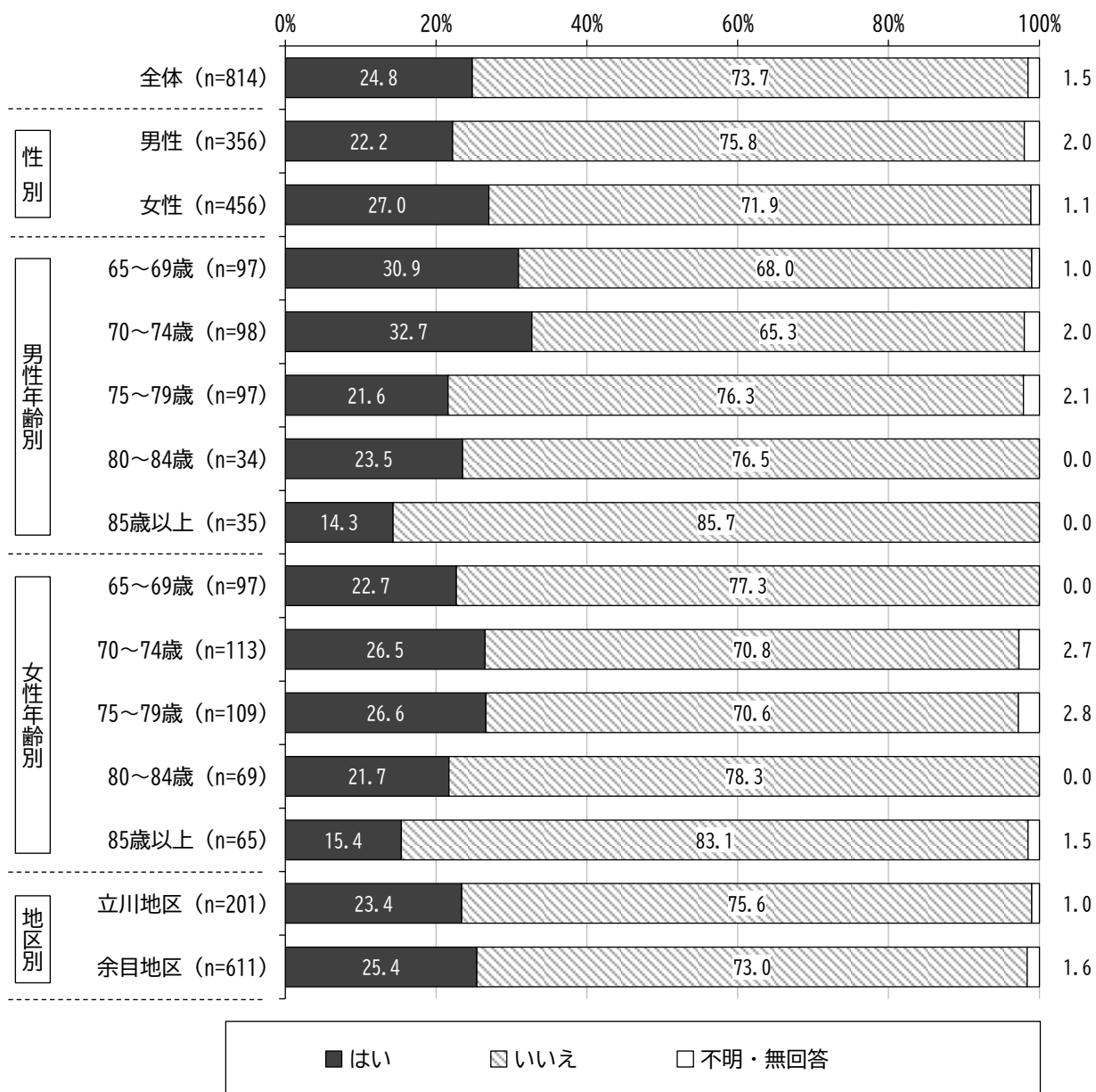
問3(2)半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか(単数回答)

- ・ 全体では、「いいえ」が67.7%で、「はい」の29.9%を上回っています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「いいえ」が多くなっています。「はい」について、〔女性：80～84歳〕では36.2%、〔女性：85歳以上〕では35.4%と他の年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



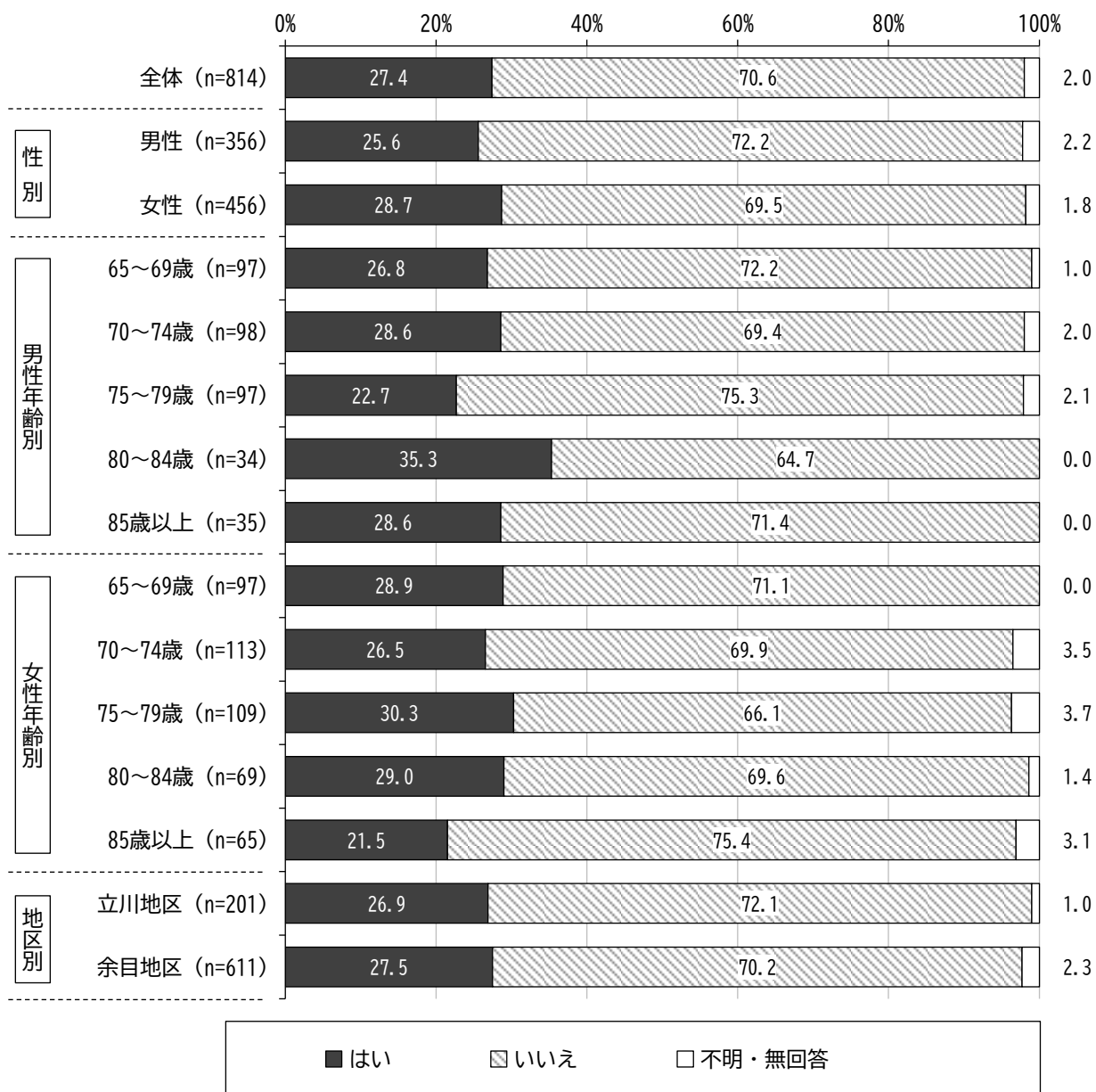
問3(3)お茶や汁物などでむせることがありますか(単数回答)

- ・ 全体では、「いいえ」が73.7%で、「はい」の24.8%を上回っています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「いいえ」が多くなっています。「はい」について、〔男性：70～74歳〕では32.7%と他の男性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



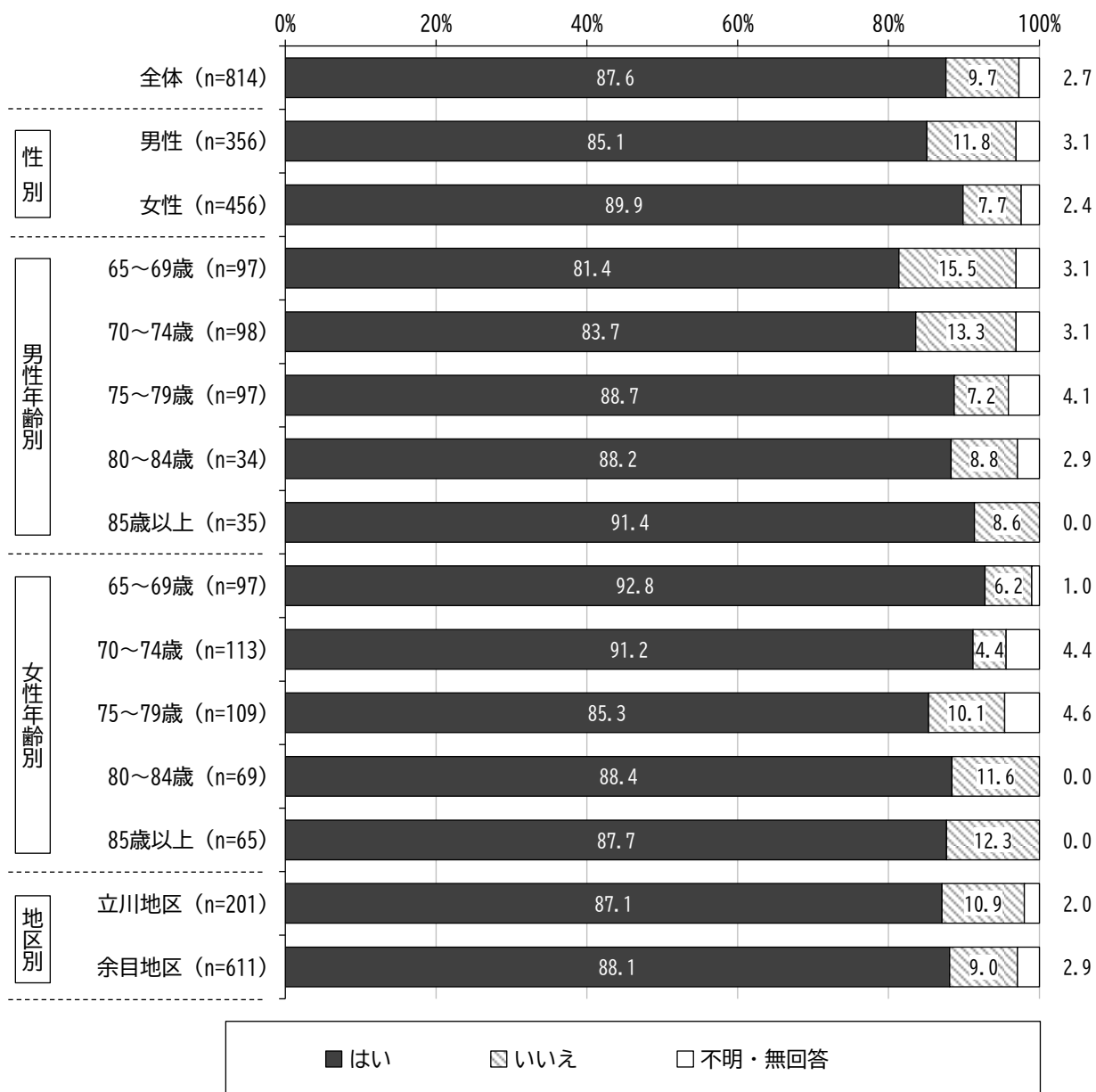
問3(4)口の渇きが気になりますか(単数回答)

- ・ 全体では、「いいえ」が70.6%で、「はい」の27.4%を上回っています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「いいえ」が多くなっています。「はい」について、〔男性：80～84歳〕では35.3%と他の男性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



問3(5)歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか(単数回答)

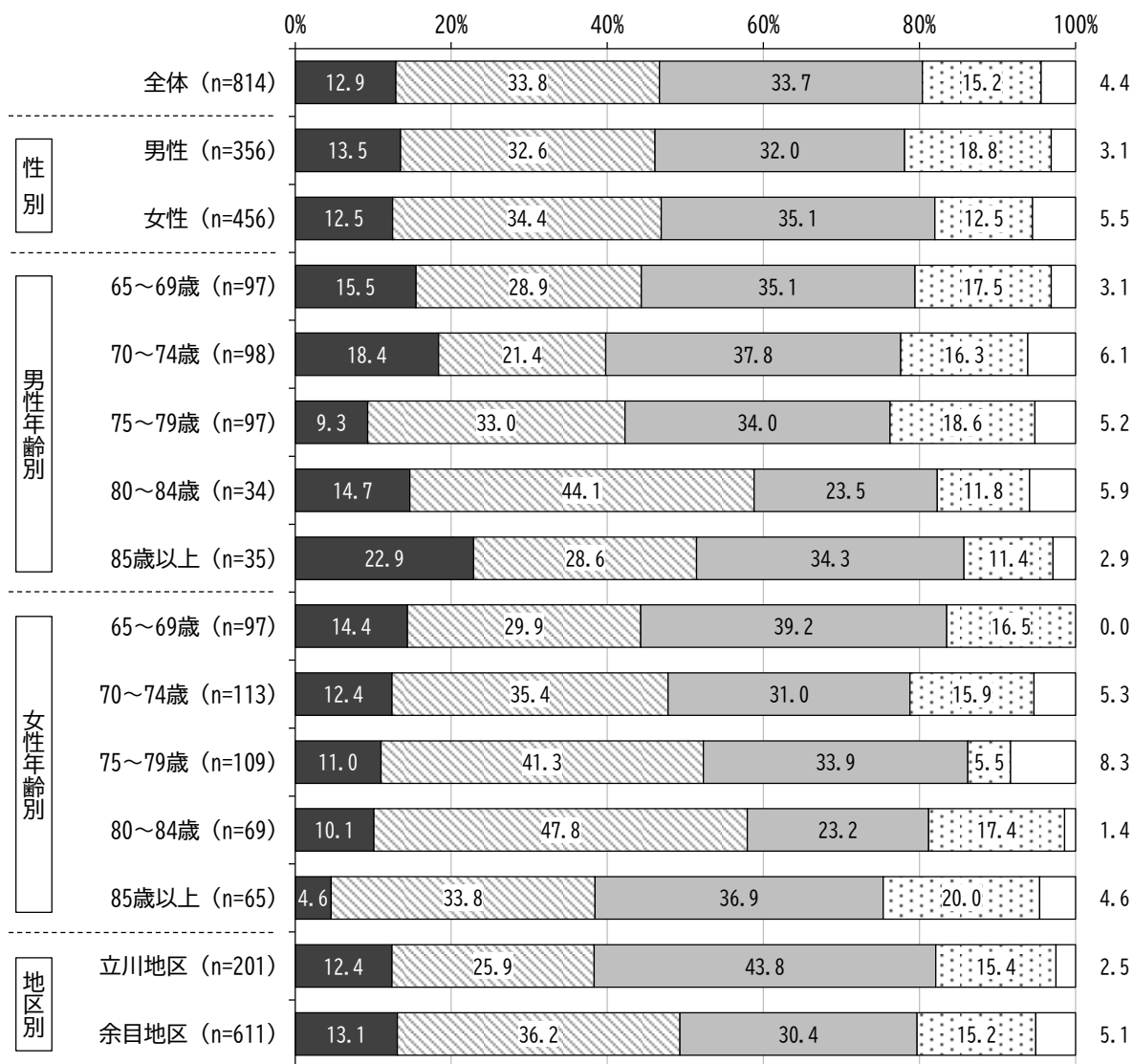
- ・ 全体では、「はい」が87.6%で、「いいえ」の9.7%を上回っています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「はい」が多くなっています。「いいえ」について、〔男性：65～69歳〕では15.5%と他の男性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



問3(6)歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください(単数回答)

(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

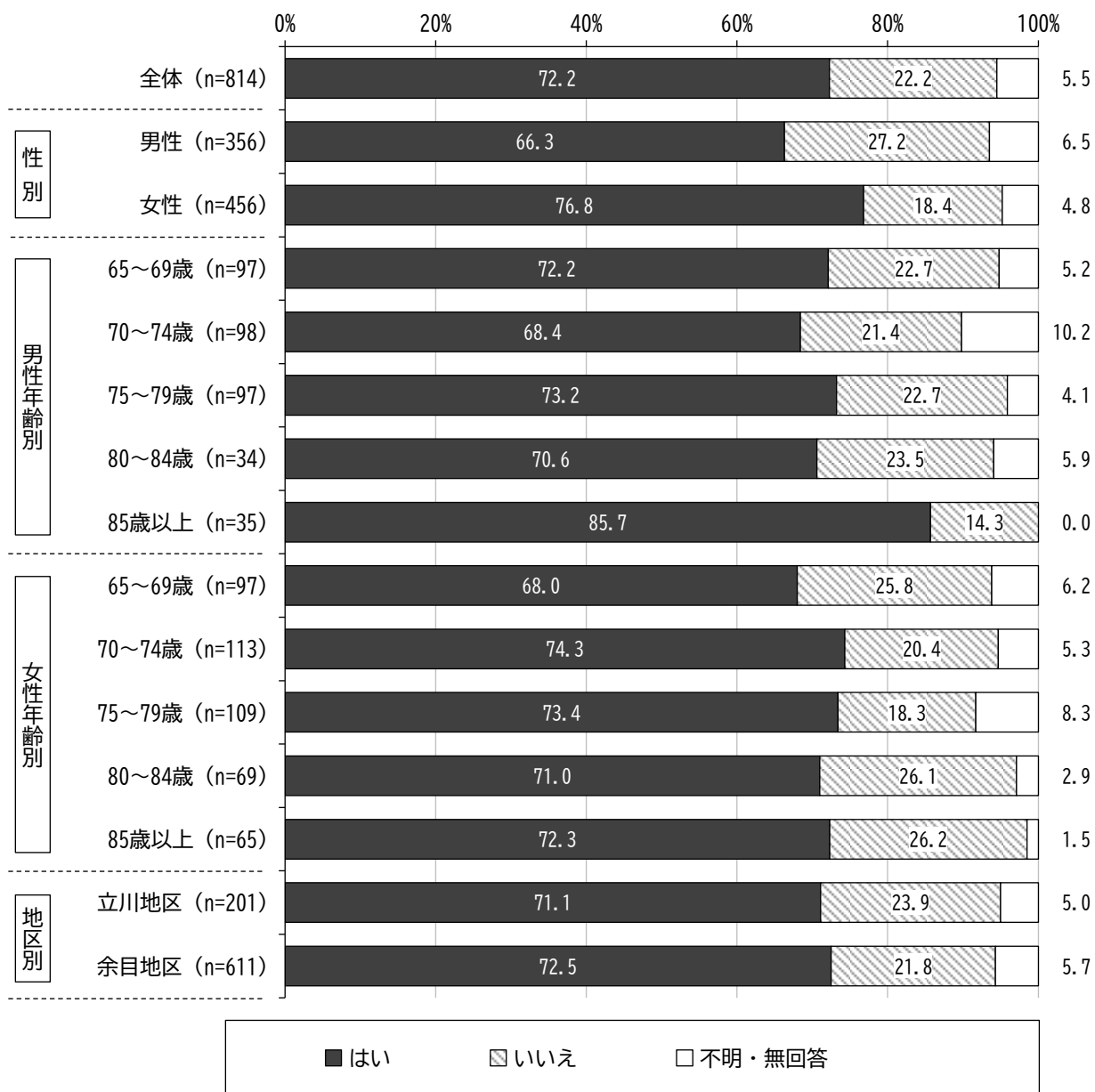
- ・全体では、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が33.8%と最も多く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が33.7%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が15.2%となっています。
- ・性別にみると、男性では「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が、女性では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が最も多くなっています。また、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」で、男性が18.8%と、女性を6.3ポイント上回っています。
- ・性年齢別にみると、[男性:80~84歳][女性:70~74歳][女性:75~79歳][女性:80~84歳]では「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が、[男性:65~69歳][男性:70~74歳][男性:75~79歳][男性:85歳以上][女性:65~69歳][女性:85歳以上]では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が最も多くなっています。
- ・地区別にみると、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」で、立川地区が43.8%と、余目地区を13.4ポイント上回っています。



■ 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用
 ▨ 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
 ■ 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用
 ▨ 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし
 □ 不明・無回答

問3(6)①噛み合わせは良いですか(単数回答)

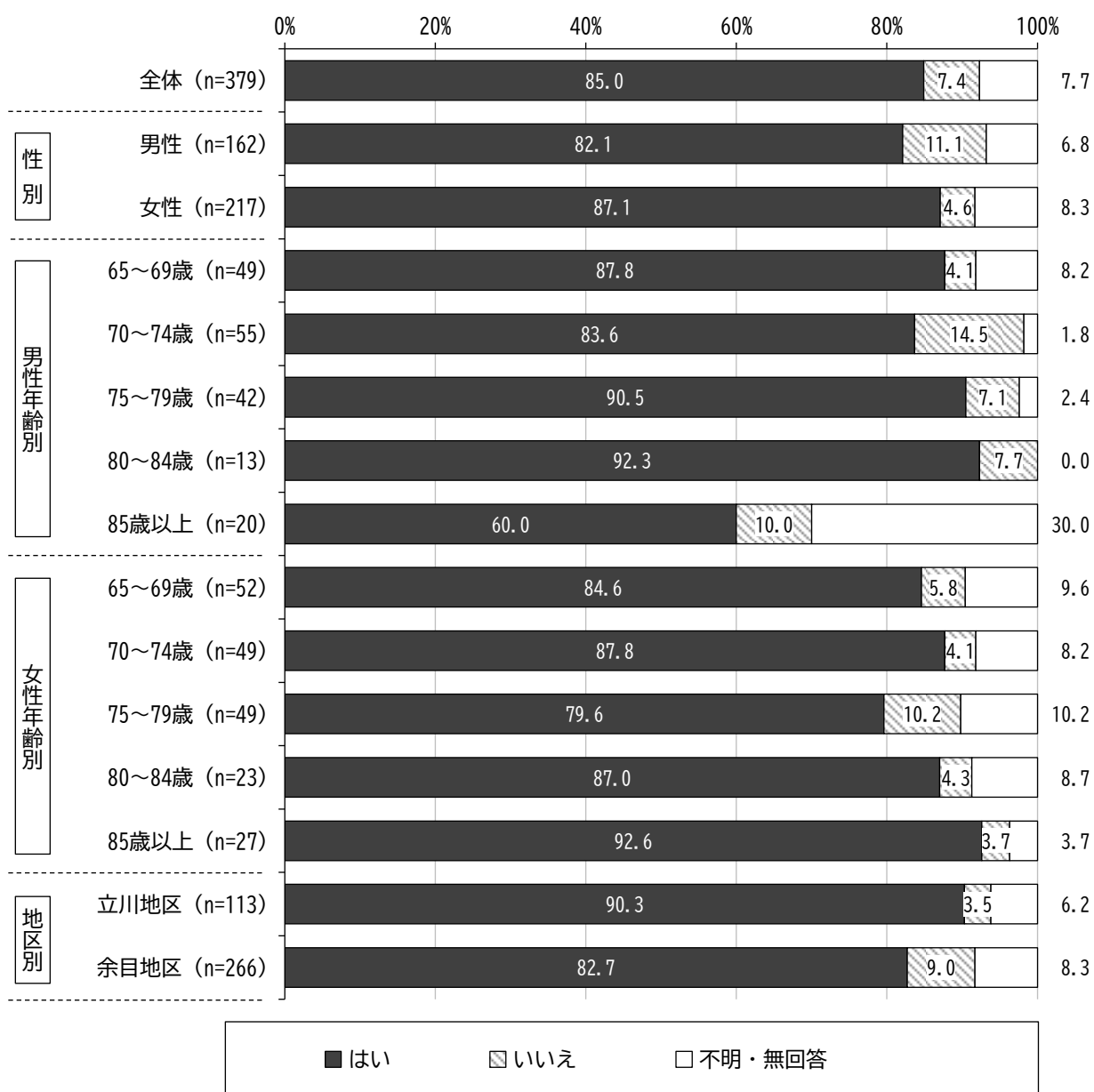
- ・ 全体では、「はい」が72.2%で、「いいえ」の22.2%を上回っています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「はい」が多くなっています。「はい」で、女性が76.8%と、男性を10.5ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「はい」が多くなっています。[男性:85歳以上]では「はい」が85.7%と他の男性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



【(6)で「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

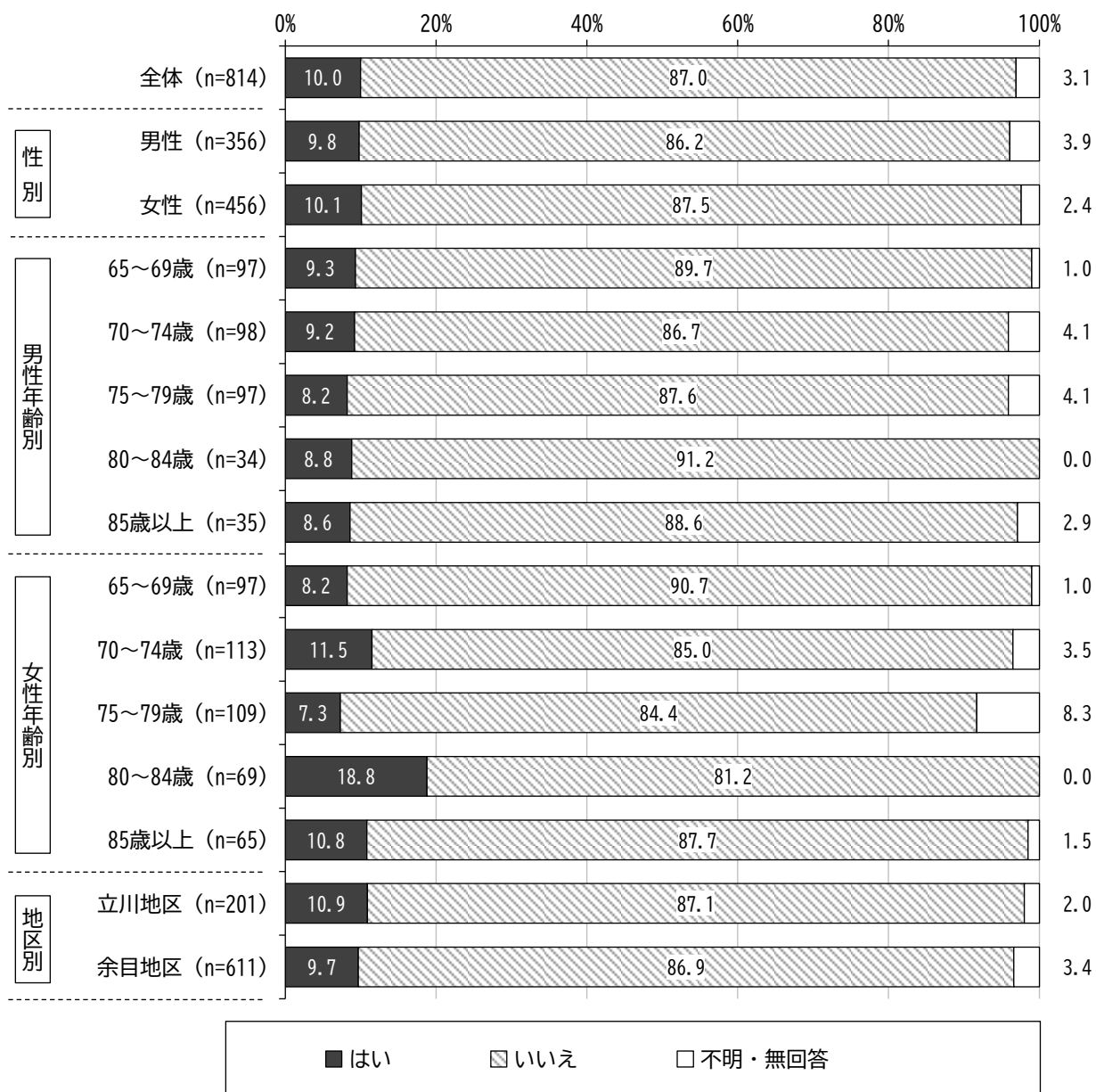
問3(6)②毎日入れ歯の手入れをしていますか(単数回答)

- ・全体では、「はい」が85.0%で、「いいえ」の7.4%を上回っています。
- ・性別にみると、男性・女性ともに「はい」が多くなっています。また、「はい」で、女性が87.1%と、男性を5.0ポイント上回っています。
- ・性年齢別にみると、すべての年代でも「はい」が多くなっています。また、[男性:85歳以上]では「はい」が約6割と他の年代に比べて少なくなっています。また、[女性:85歳以上]では「はい」が約9割と同年代の男性に比べて多くなっています。
- ・地区別にみると、「はい」で、立川地区が90.3%と、余目地区を7.6ポイント上回っています。



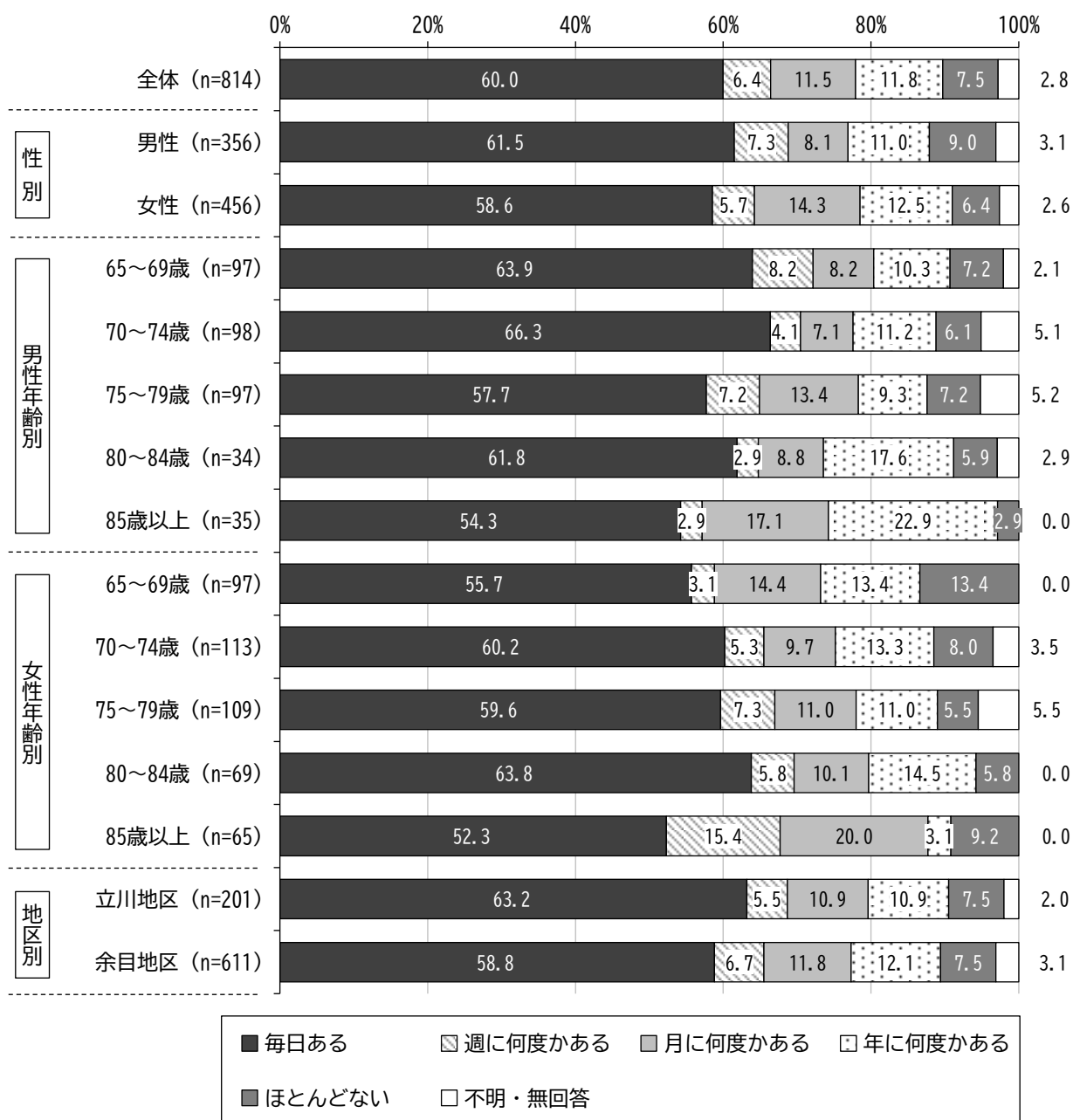
問3(7)6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか(単数回答)

- ・ 全体では、「いいえ」が87.0%で、「はい」の10.0%を上回っています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「いいえ」が多くなっています。「はい」について、〔女性：80～84歳〕では18.8%と他の年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



問3(8)どなたかと食事をともにする機会がありますか(単数回答)

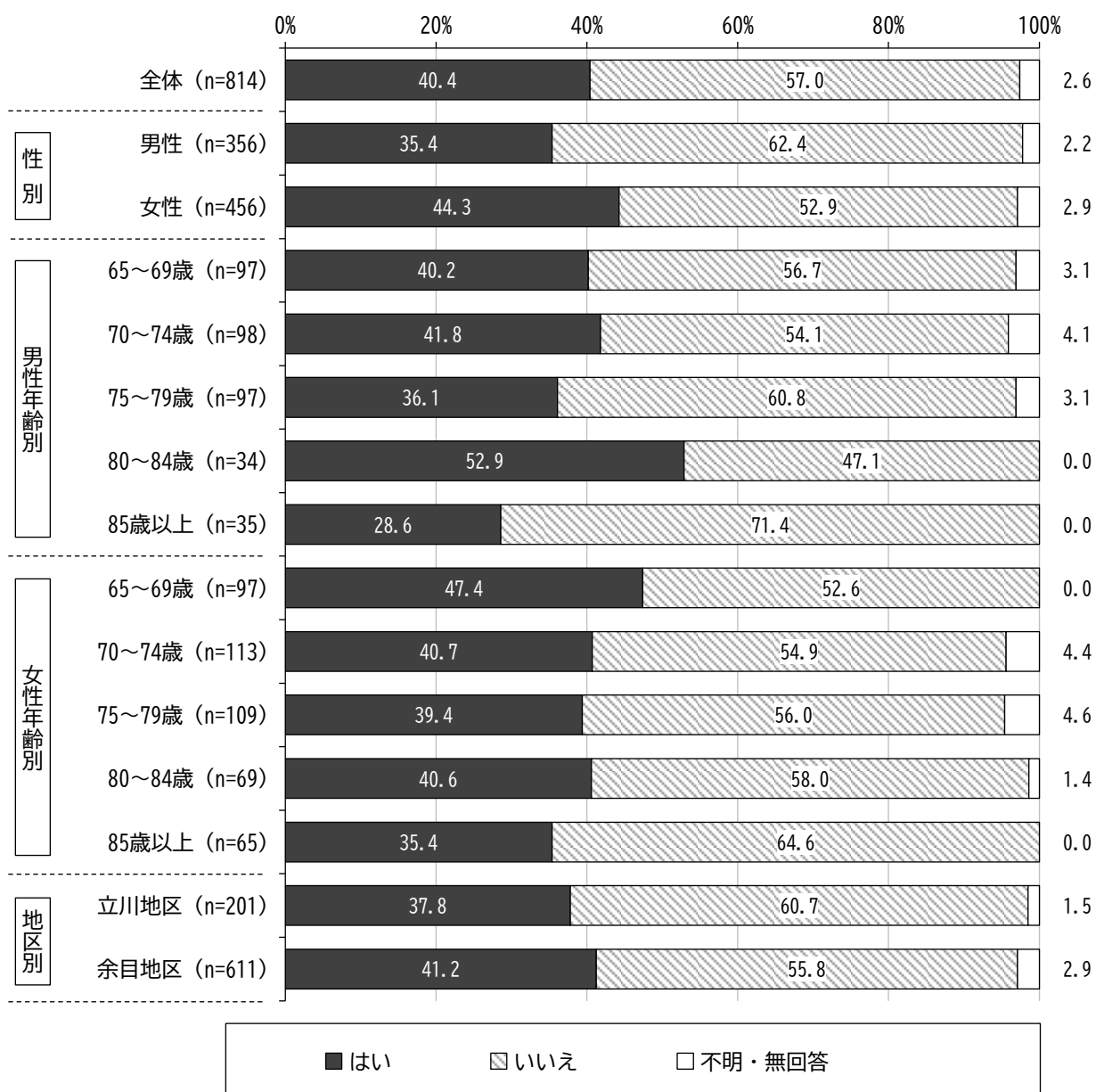
- ・ 全体では、「毎日ある」が60.0%と最も多く、次いで「年に何度かある」が11.8%、「月に何度かある」が11.5%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「毎日ある」が最も多くなっています。「月に何度かある」で、女性が14.3%と、男性を6.2ポイント上回っています。「ほとんどない」で、男性が9.0%と、女性を2.6ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「毎日ある」が最も多くなっています。「毎日ある」について、〔男性：85歳以上〕〔女性：85歳以上〕では約5割強と他の年代に比べて少なくなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



問4 毎日の生活について

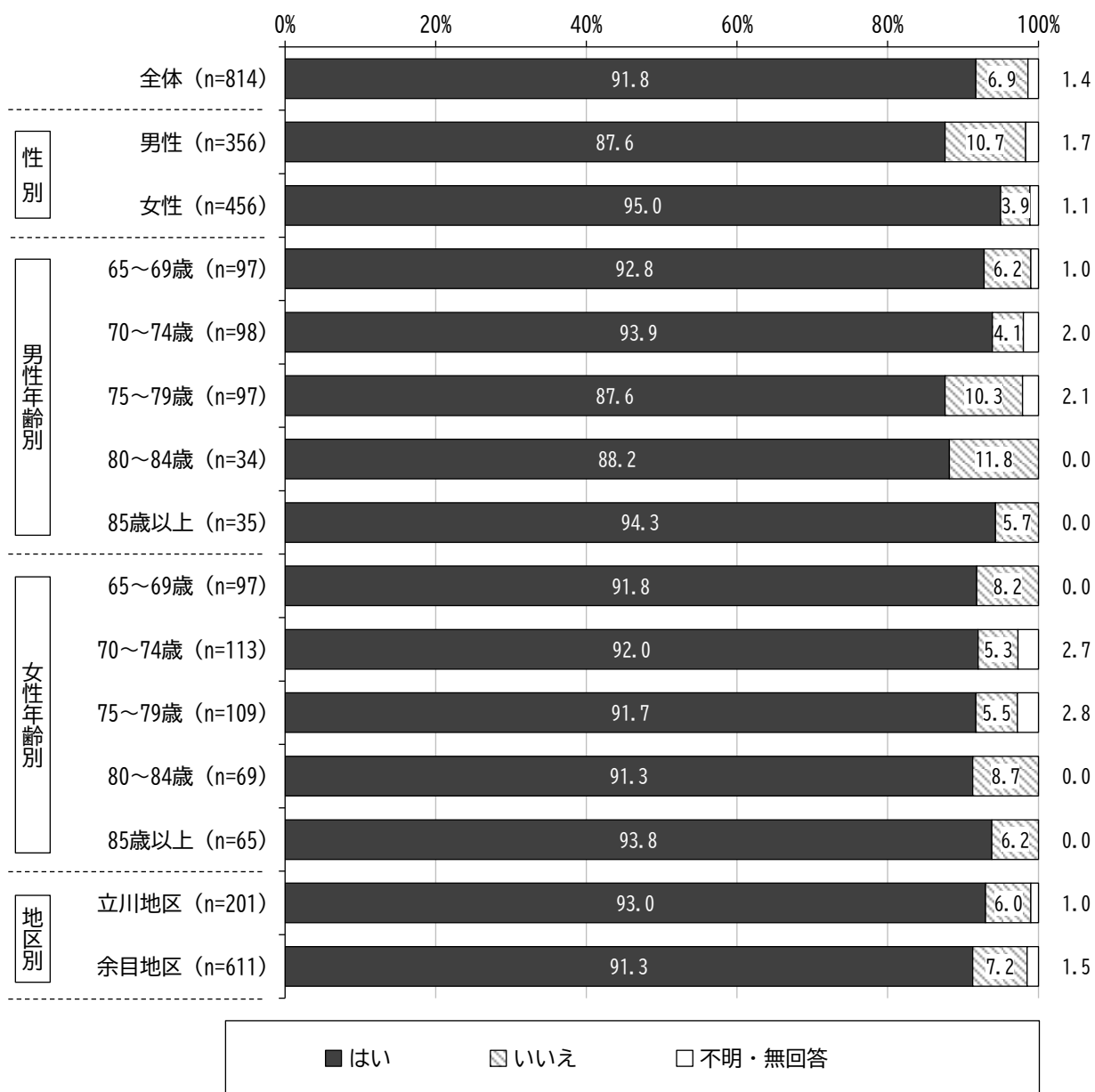
問4(1)物忘れが多いと感じますか(単数回答)

- ・ 全体では、「いいえ」が57.0%で、「はい」の40.4%を上回っています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「いいえ」が多くなっています。また、「はい」で、女性が44.3%と、男性を8.9ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、〔男性：80～84歳〕では「はい」が、それ以外の年代では「いいえ」が多くなっており、〔男性：80～84歳〕では52.9%と他の男性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



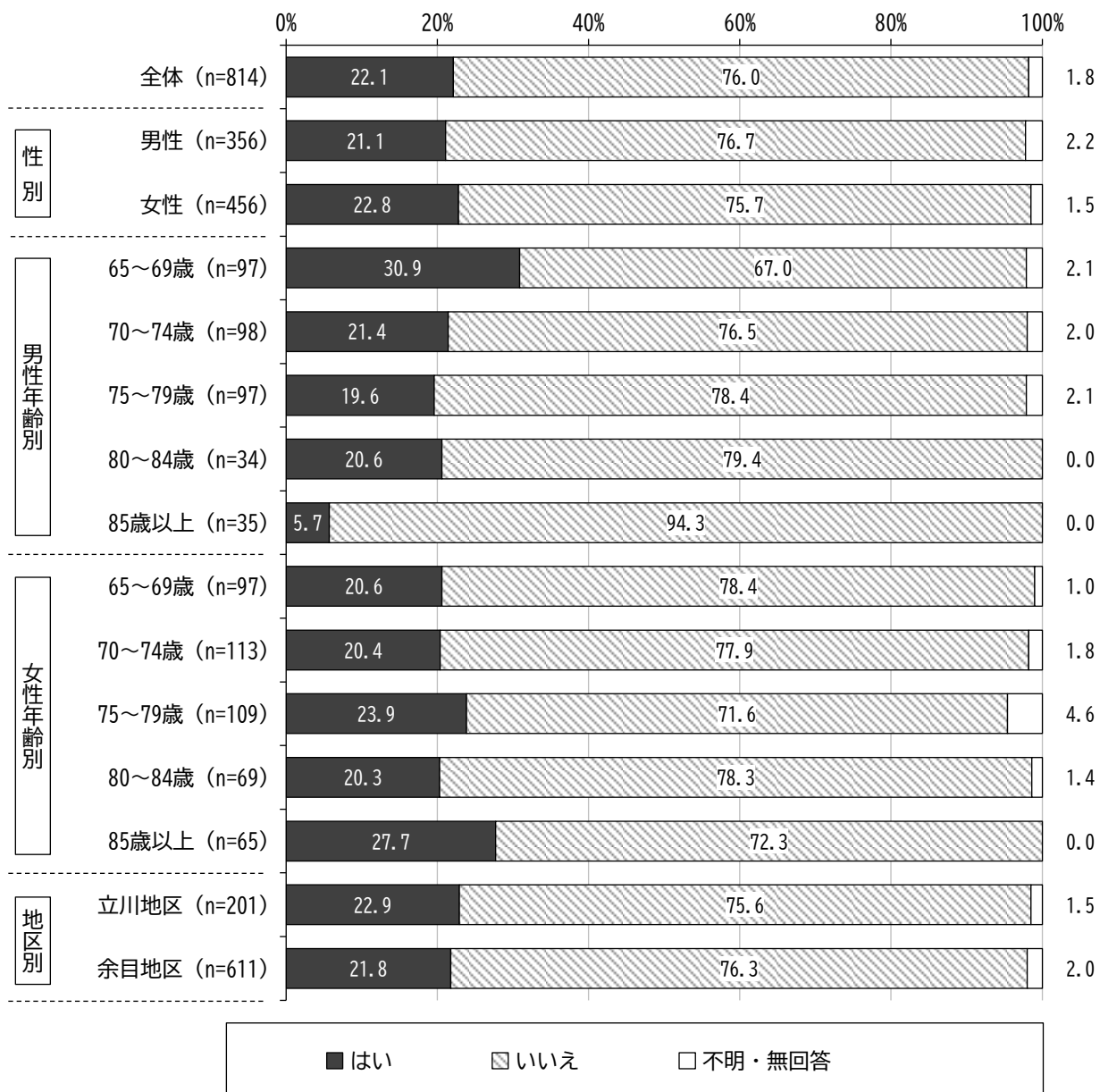
問4(2)電話帳や携帯電話を使い、自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか
(単数回答)

- ・ 全体では、「はい」が91.8%で、「いいえ」の6.9%を上回っています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「はい」が多くなっています。また、「はい」で、女性が95.0%と、男性を7.4ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「はい」が多くなっています。「いいえ」について、〔男性：75～79歳〕では10.3%、〔男性：80～84歳〕では11.8%と他の男性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



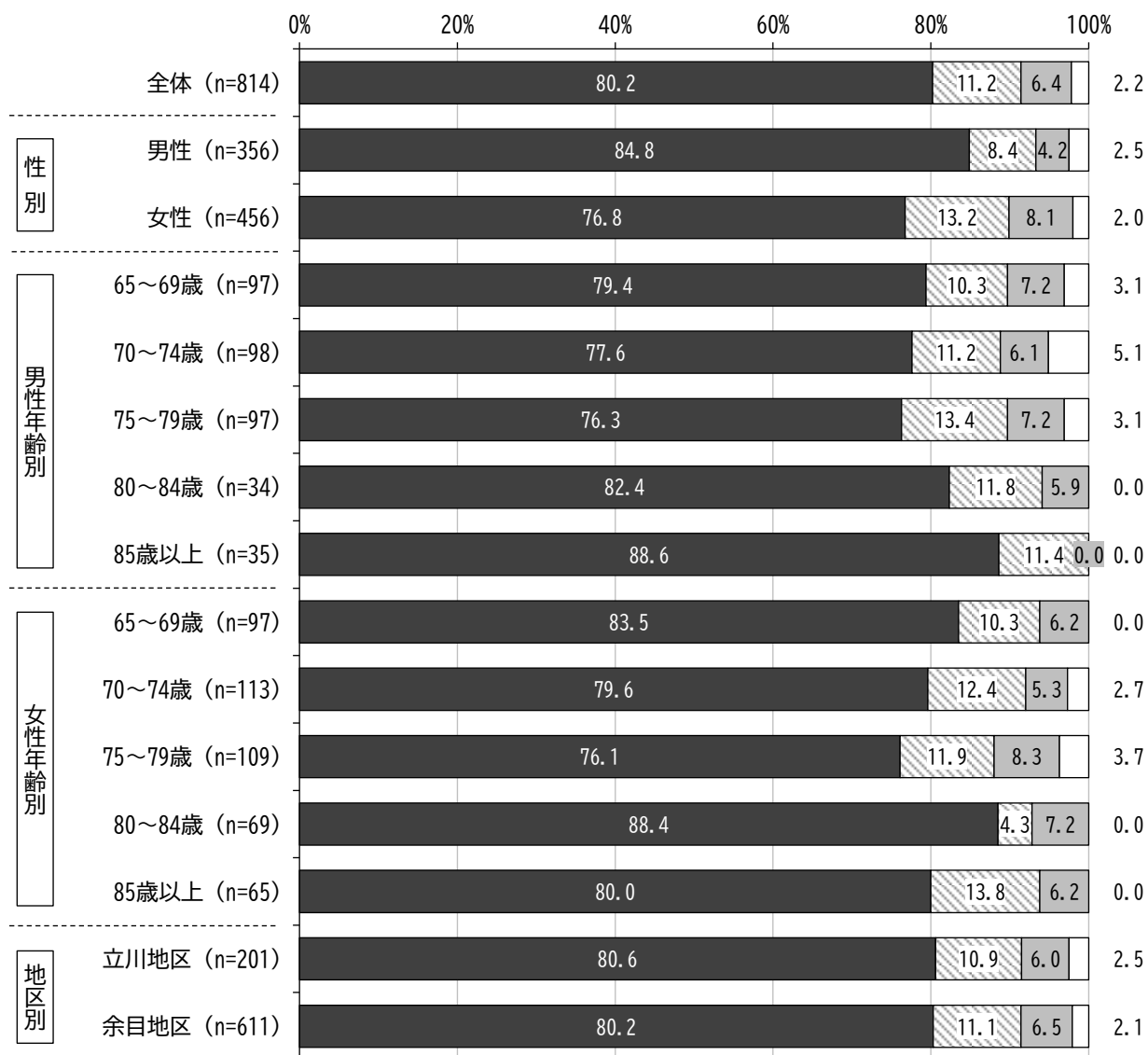
問4(3)今日が何月何日かわからないときがありますか(単数回答)

- ・ 全体では、「いいえ」が76.0%で、「はい」の22.1%を上回っています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「いいえ」が多くなっています。また、「はい」について、[男性:65～69歳]では30.9%と他の男性年代に比べて多く、[男性:85歳以上]では5.7%と他の男性年代に比べて少なくなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



問4(4)バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)(単数回答)

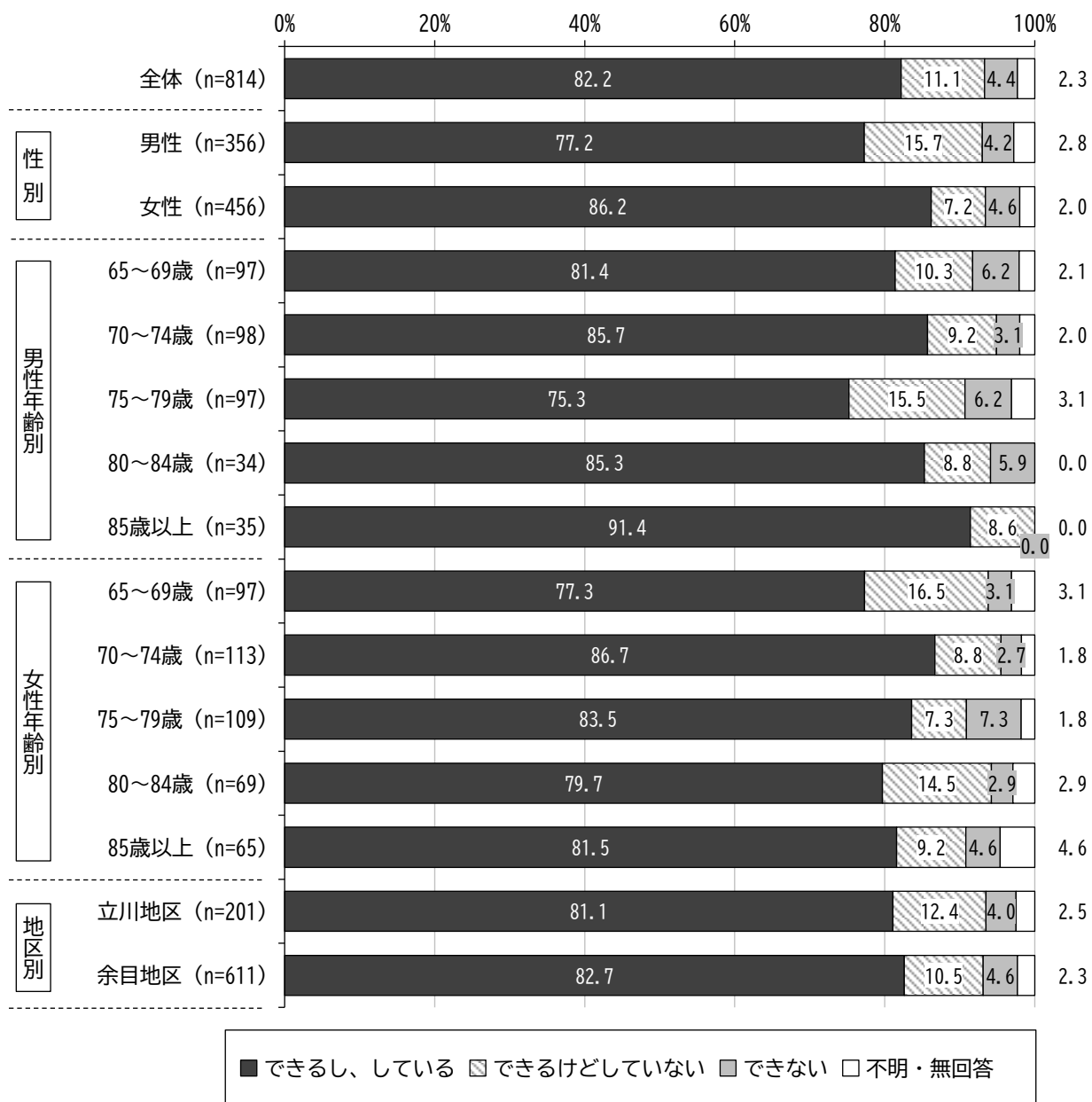
- ・ 全体では、「できるし、している」が80.2%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が11.2%、「できない」が6.4%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「できるし、している」が最も多くなっています。また、「できるし、している」で、男性が84.8%と、女性を8.0ポイント上回っています。「できない」で、女性が8.1%と、男性を3.9ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「できるし、している」が最も多くなっています。[男性:85歳以上][女性:80~84歳]では「できるし、している」が約9割と他の年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



■ できるし、している □ できるけどしていない ▨ できない □ 不明・無回答

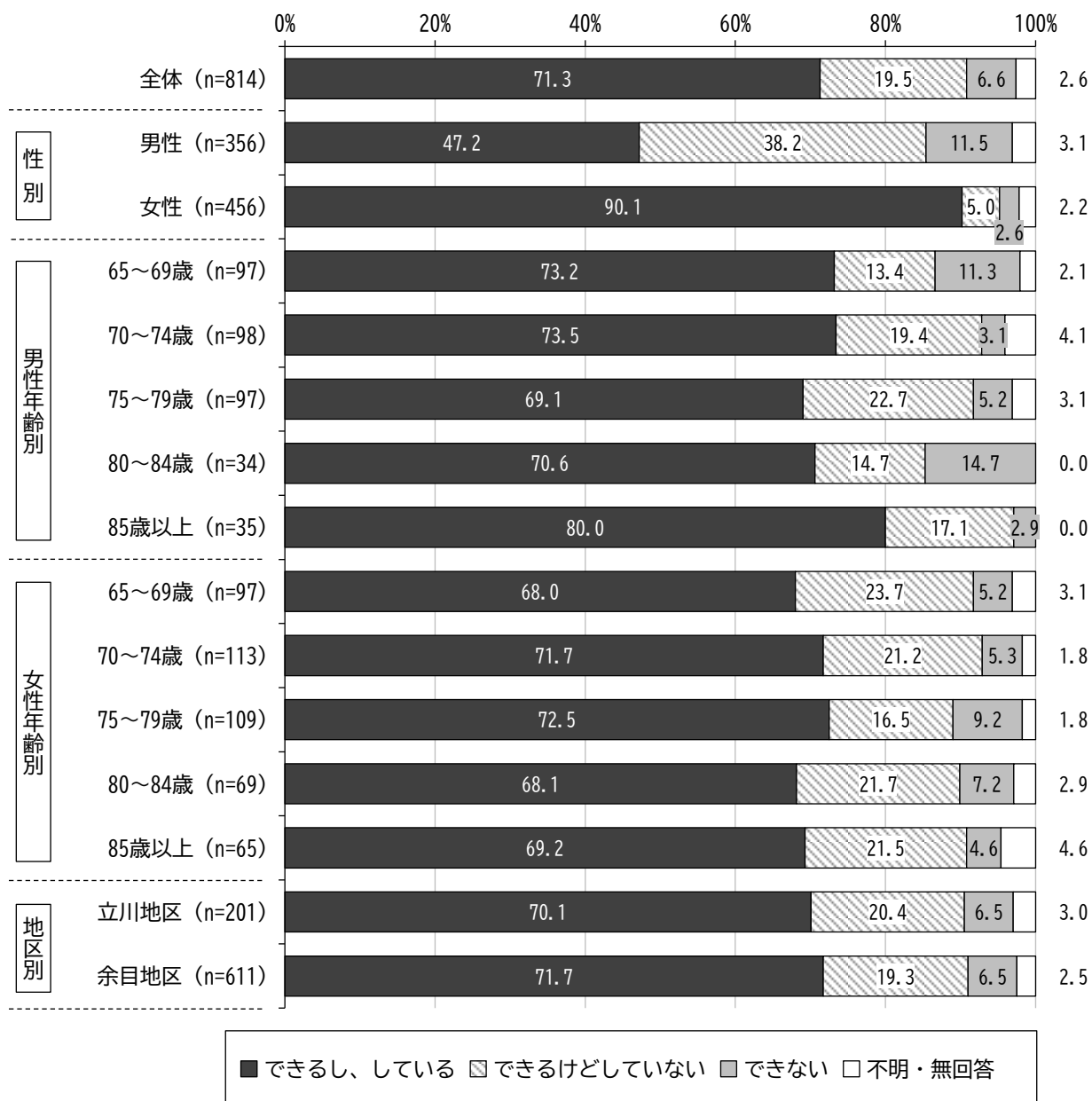
問4(5)自分で食品・日用品の買物をしていますか(単数回答)

- ・ 全体では、「できるし、している」が82.2%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が11.1%、「できない」が4.4%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「できるし、している」が最も多くなっています。また、「できるし、している」で、女性が86.2%と、男性を9.0ポイント上回っています。「できるけどしていない」で、男性が15.7%と、女性を8.5ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「できるし、している」が最も多くなっています。「できるし、している」について、[男性:85歳以上]では91.4%と他の男性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



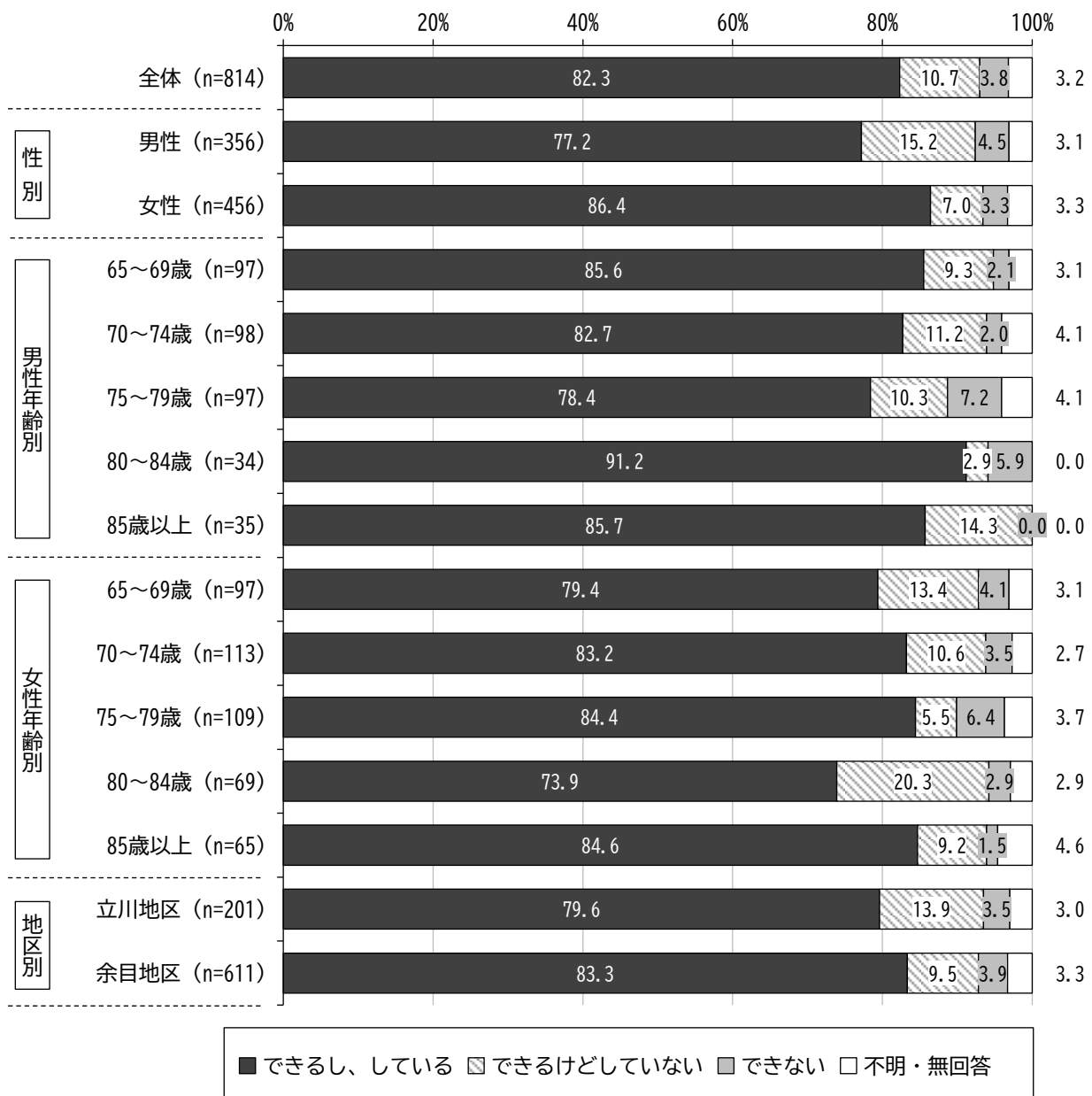
問4(6)自分で食事の用意をしていますか(単数回答)

- ・ 全体では、「できるし、している」が71.3%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が19.5%、「できない」が6.6%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「できるし、している」が最も多くなっています。また、「できるし、している」で、女性が90.1%と、男性を42.9ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「できるし、している」が最も多くなっています。男性では「できるし、している」が女性に比べて低く、「できるけどしていない」が他の年代に比べて多くなっています。「できるし、している」について、[男性:85歳以上]では80.0%と他の男性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



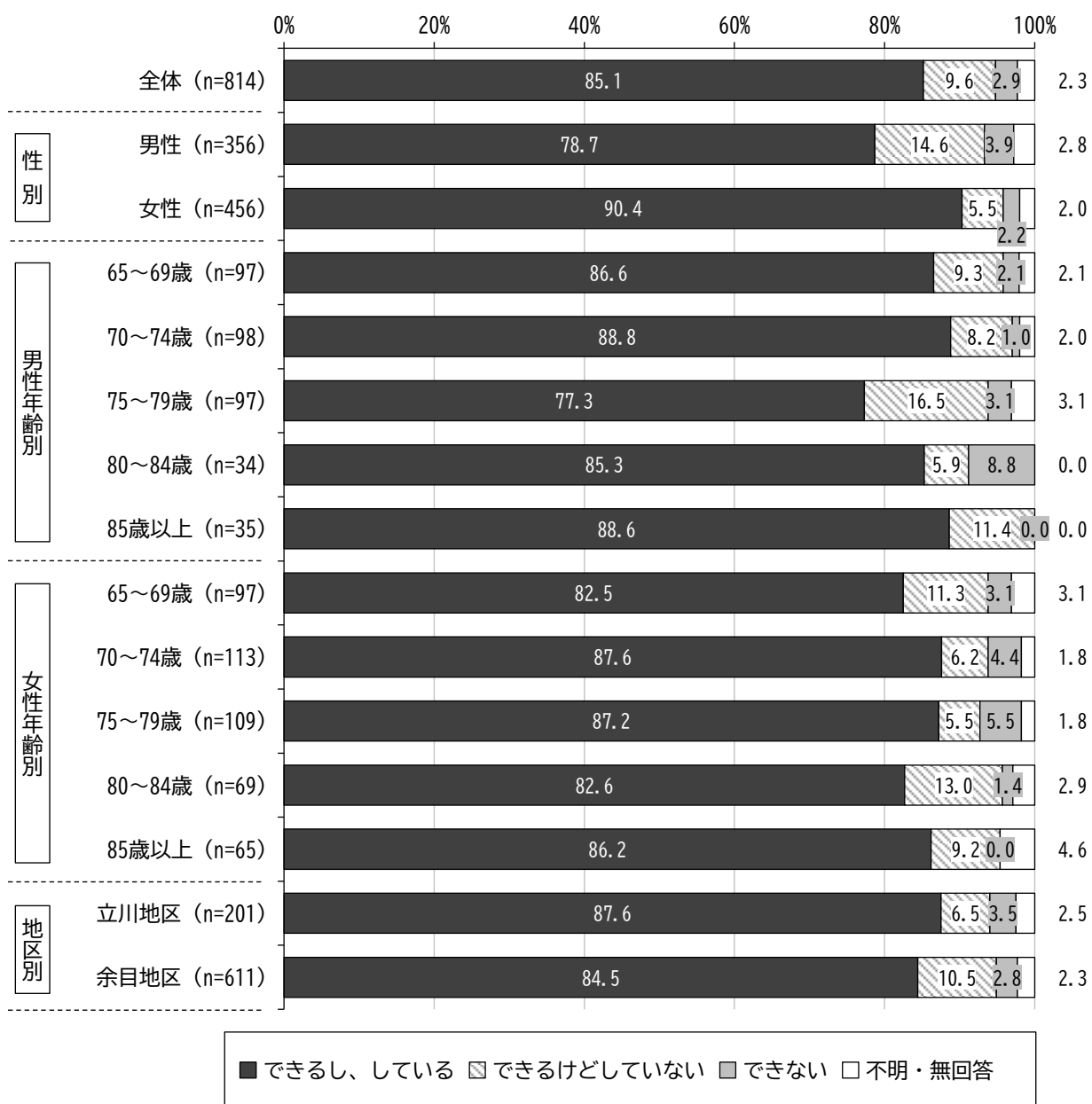
問4(7)自分で請求書の支払いをしていますか(単数回答)

- ・ 全体では、「できるし、している」が82.3%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が10.7%、「できない」が3.8%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「できるし、している」が最も多くなっています。また、「できるし、している」で、女性が86.4%と、男性を9.2ポイント上回っています。「できるけどしていない」で、男性が15.2%と、女性を8.2ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「できるし、している」が最も多くなっています。また、「できるし、している」について、[男性:80～84歳]では91.2%と他の男性年代に比べて多くなっています。「できるけどしていない」について、[女性:80～84歳]では20.3%と他の女性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



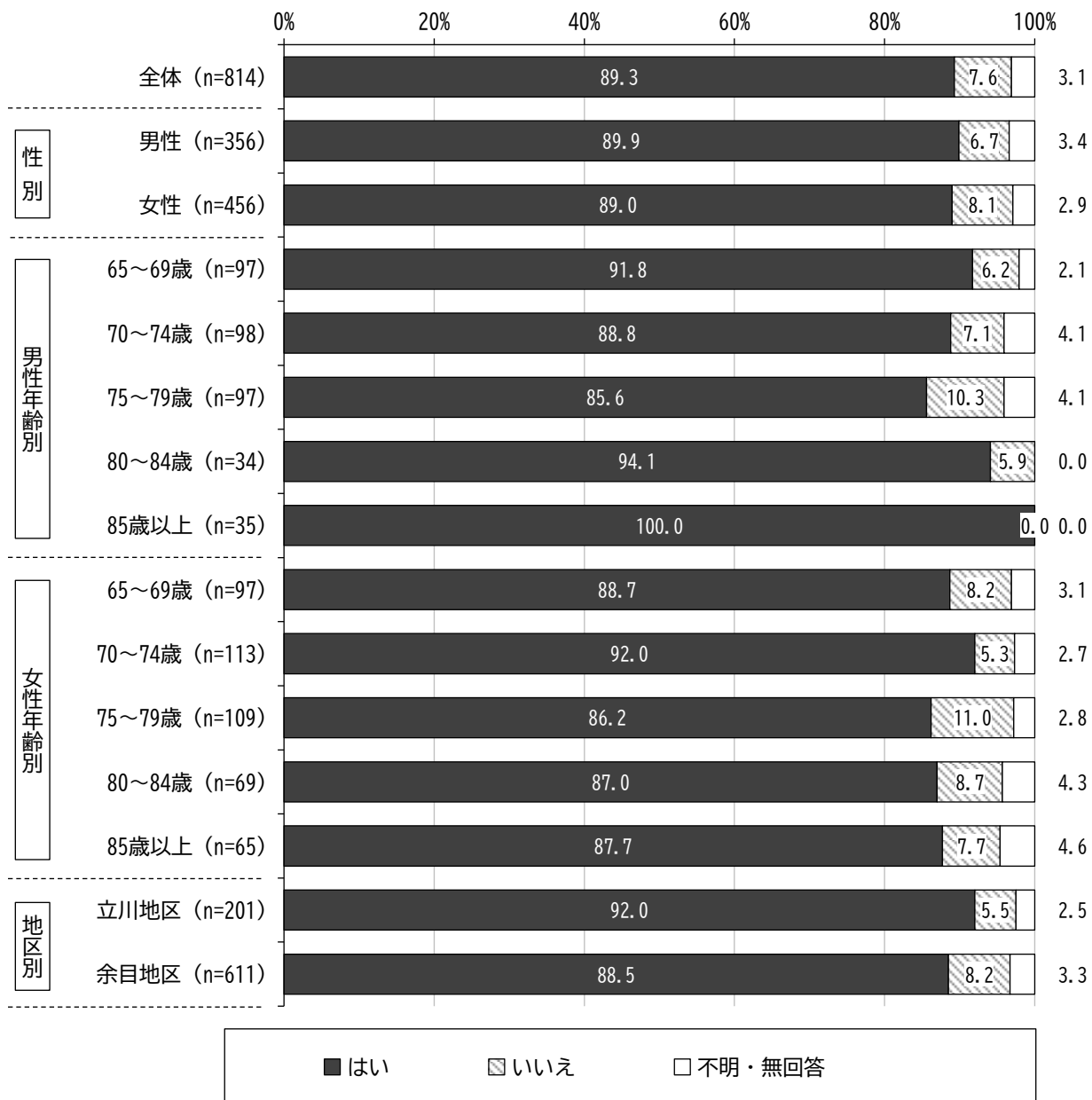
問4(8)自分で預貯金の出し入れをしていますか(単数回答)

- ・ 全体では、「できるし、している」が85.1%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が9.6%、「できない」が2.9%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「できるし、している」が最も多くなっています。また、「できるし、している」で、女性が90.4%と、男性を11.7ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「できるし、している」が最も多くなっています。また、「できるけどしていない」について、[男性:75～79歳]では16.5%と他の男性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



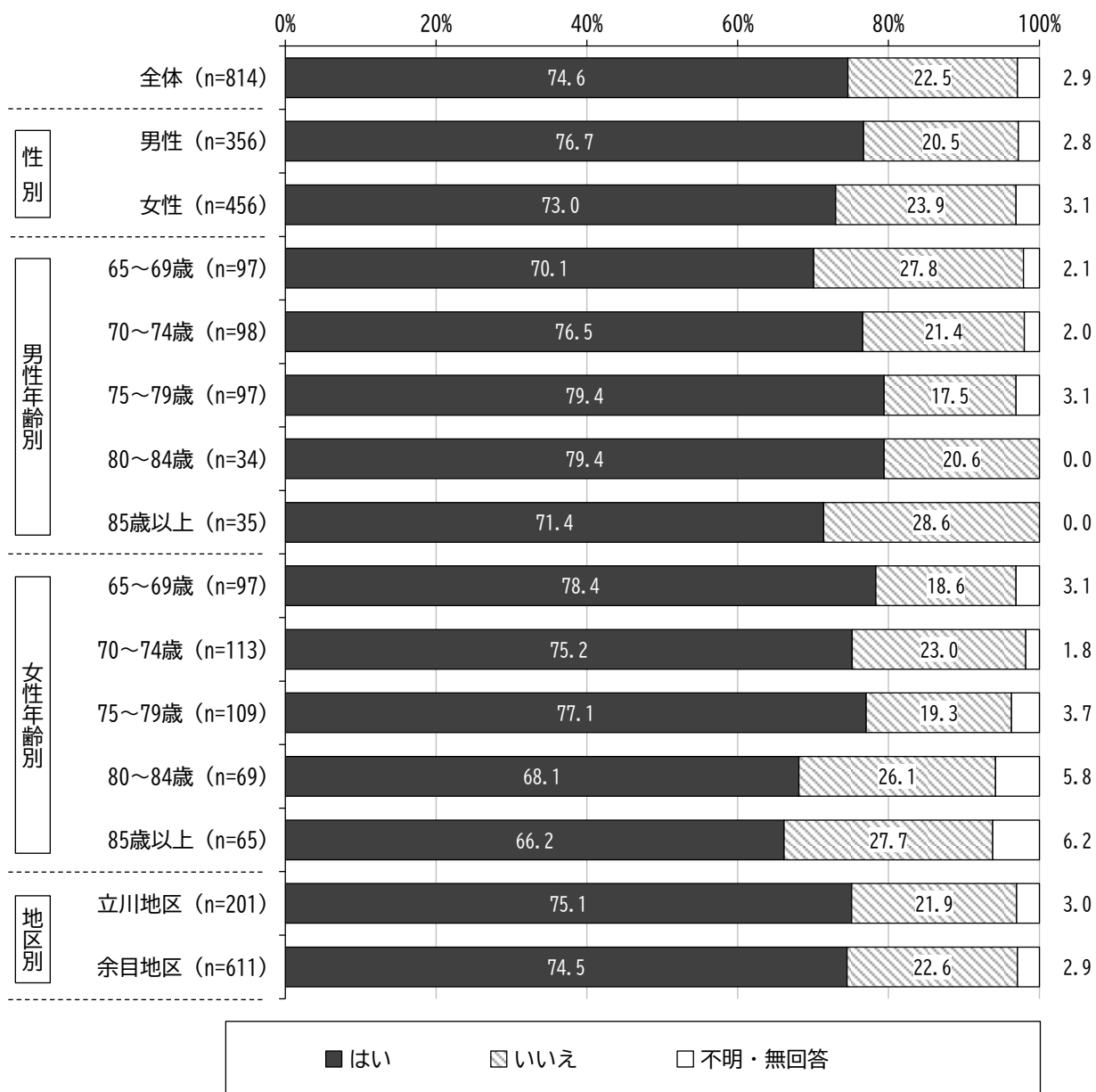
問4(9)年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか(単数回答)

- ・ 全体では、「はい」が89.3%で、「いいえ」の7.6%を上回っています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「はい」が多くなっています。また、[男性:85歳以上]では「はい」が100.0%となっています。「いいえ」について、[男性:75～79歳]では10.3%、[女性:75～79歳]では11.0%と他の年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



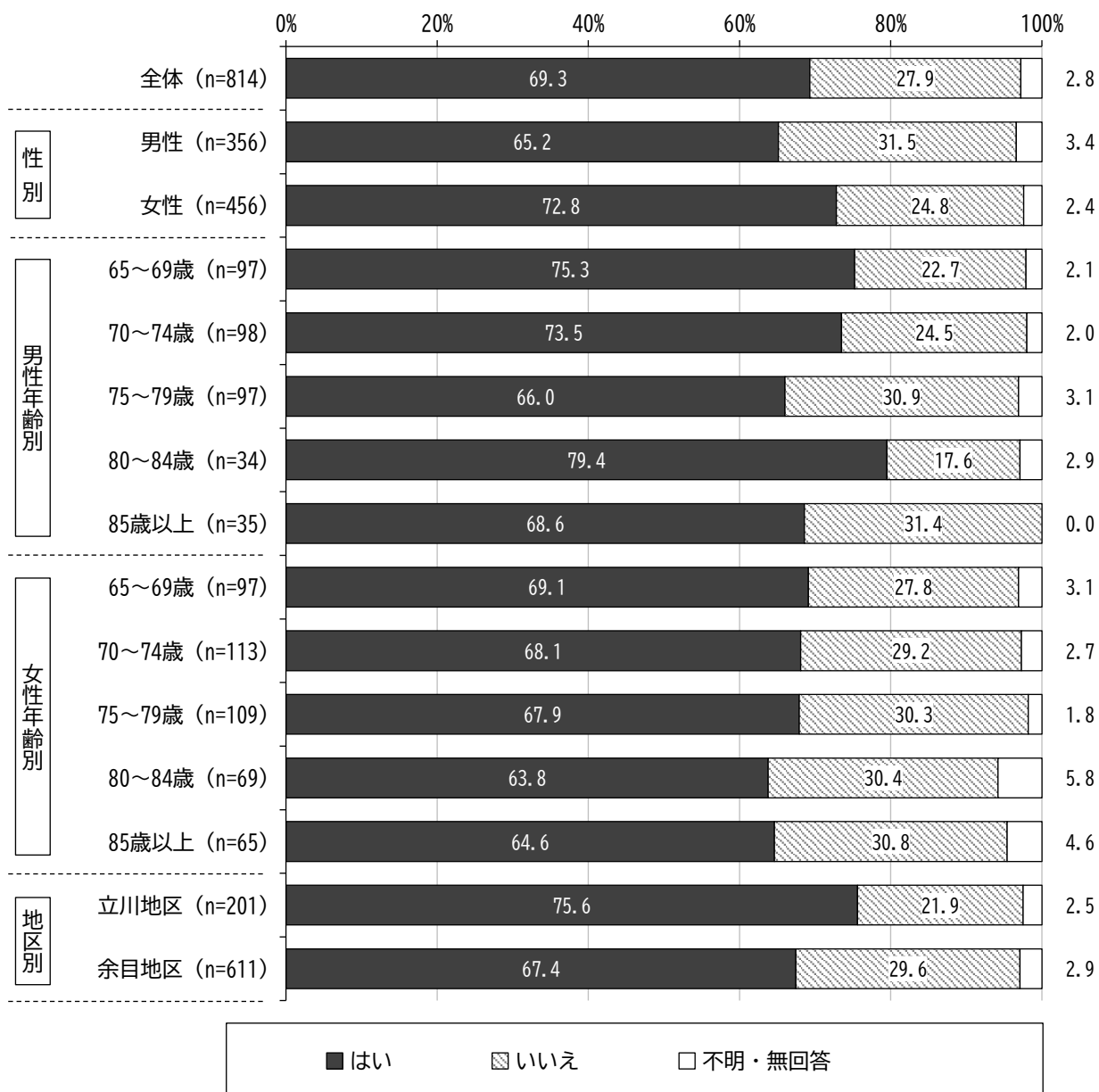
問4(10)新聞を読んでいますか(単数回答)

- ・ 全体では、「はい」が74.6%で、「いいえ」の22.5%を上回っています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「はい」が多くなっています。また、「はい」について、〔女性：80～84歳〕では68.1%、〔女性：85歳以上〕では66.2%と他の年代に比べて少なくなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



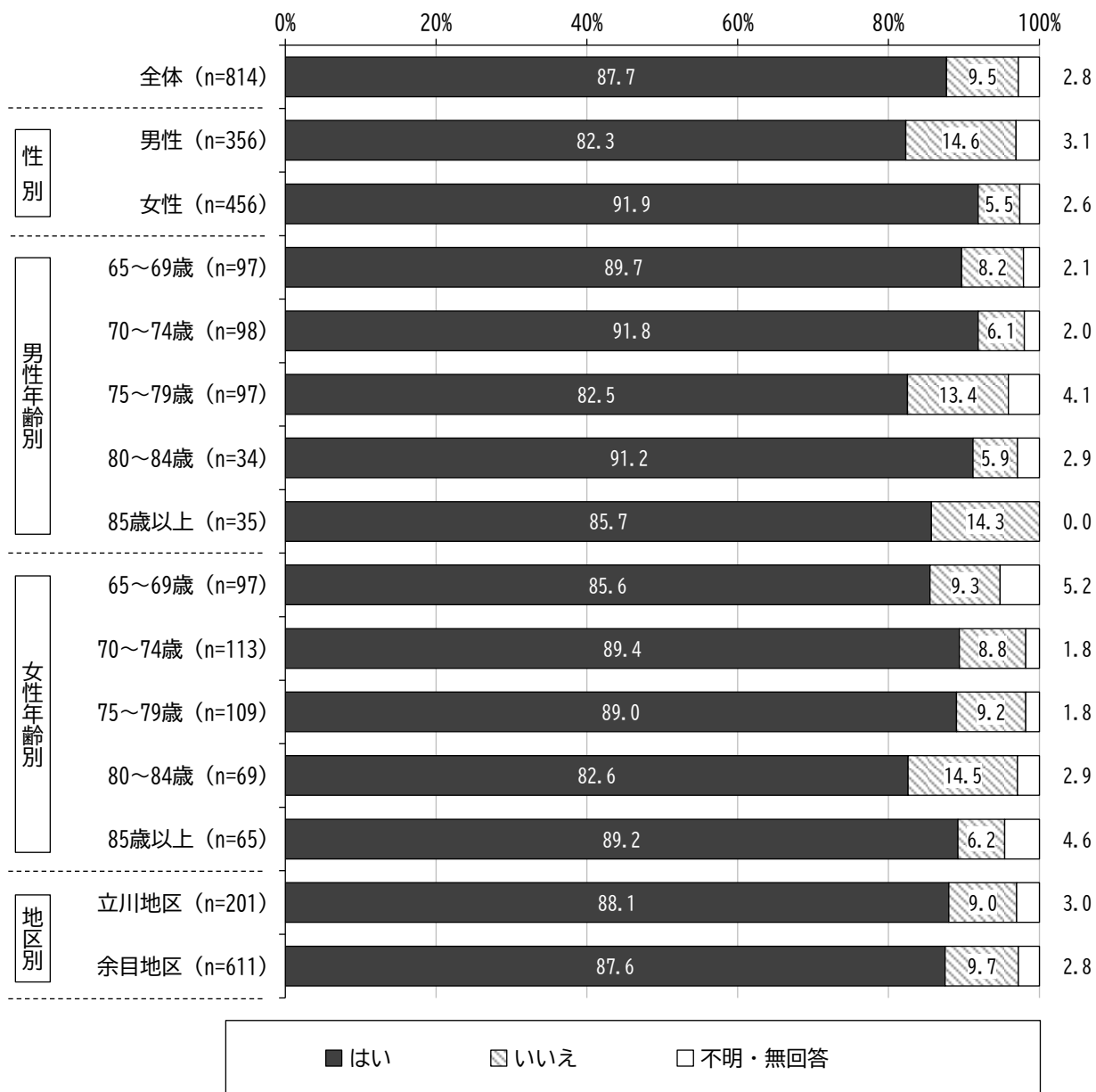
問4(11)本や雑誌を読んでいますか(単数回答)

- ・ 全体では、「はい」が69.3%で、「いいえ」の27.9%を上回っています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「はい」が多くなっています。また、「はい」で、女性が72.8%と、男性を7.6ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「はい」が多くなっています。また、「はい」について、[男性:80～84歳]では79.4%と他の男性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、「はい」で、立川地区が75.6%と、余目地区を8.2ポイント上回っています。



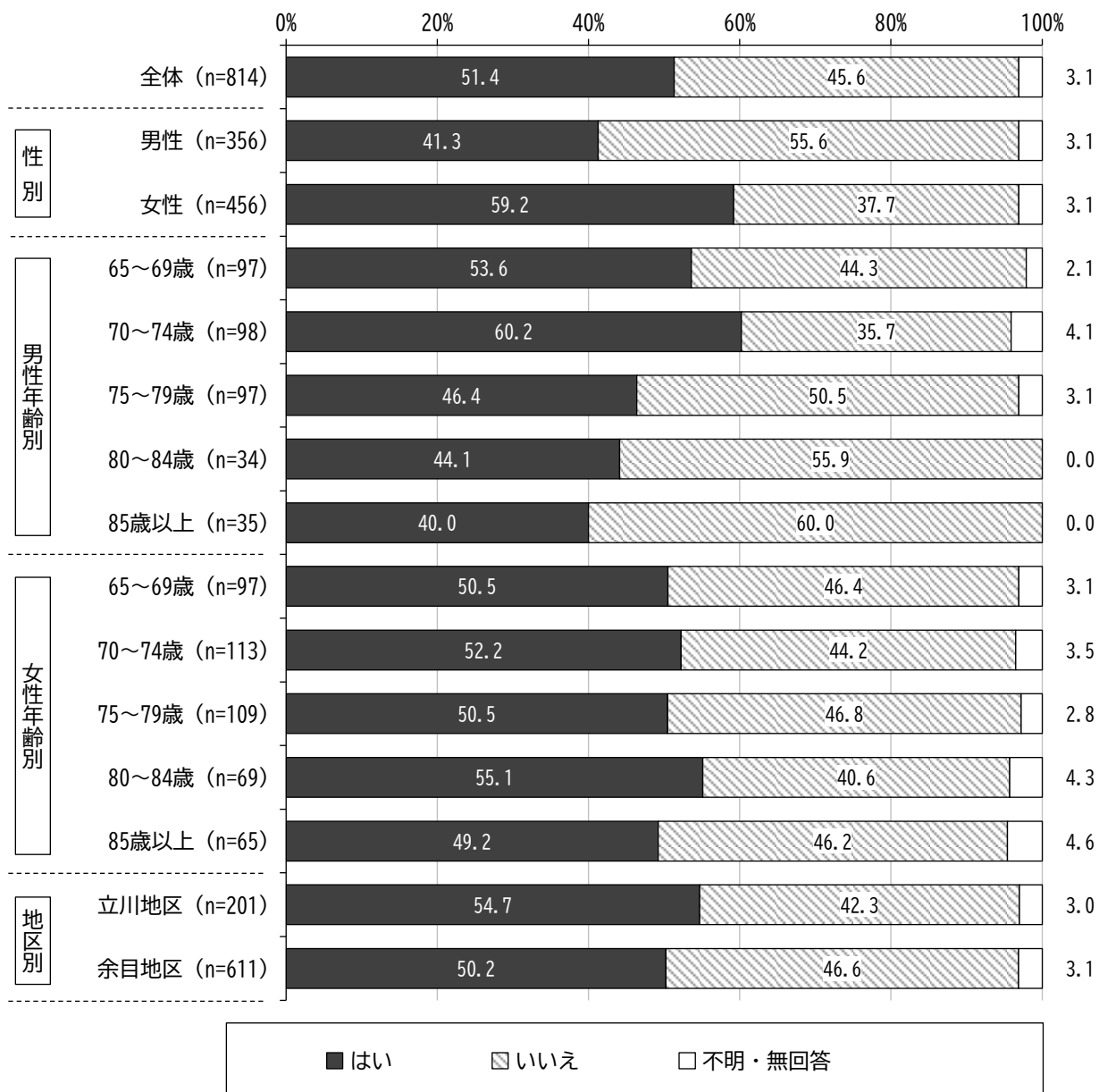
問4(12)健康についての記事や番組に関心がありますか(単数回答)

- ・ 全体では、「はい」が87.7%で、「いいえ」の9.5%を上回っています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「はい」が多くなっています。また、「はい」で、女性が91.9%と、男性を9.6ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「はい」が多くなっています。また、「いいえ」について、[男性:75～79歳]では13.4%、[男性:85歳以上]では14.3%、[女性:80～84歳]では14.5%と他の年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



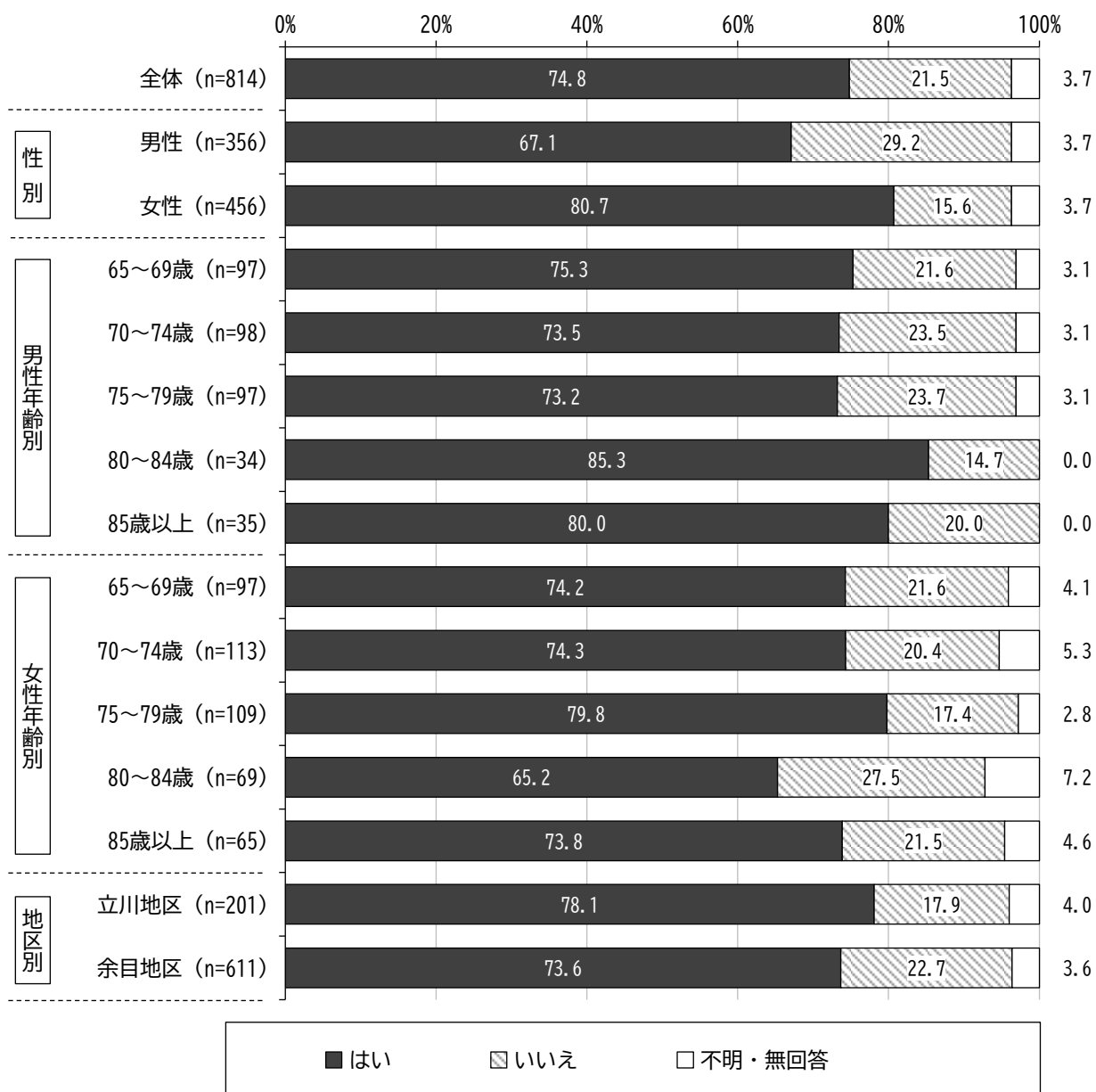
問4(13)友人の家を訪ねていますか(単数回答)

- ・ 全体では、「はい」が51.4%で、「いいえ」の45.6%を上回っています。
- ・ 性別にみると、男性では「いいえ」が、女性では「はい」が多くなっています。また、「はい」で、女性が59.2%と、男性を17.9ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、[男性:75～79歳][男性:80～84歳][男性:85歳以上]では「いいえ」が多く、それ以外の年代では「はい」が多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



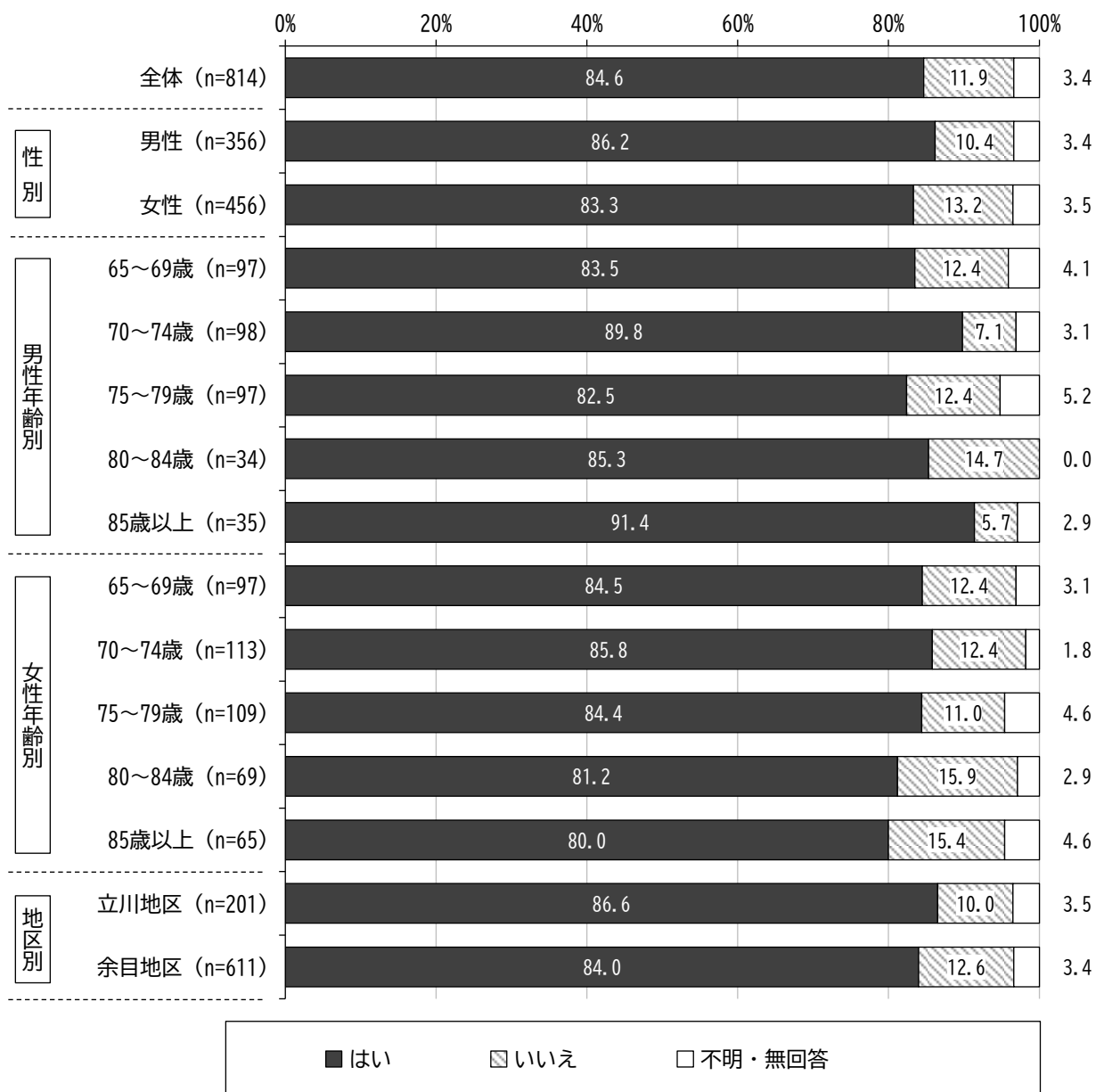
問4(14)家族や友人の相談にのっていますか(単数回答)

- ・ 全体では、「はい」が74.8%で、「いいえ」の21.5%を上回っています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「はい」が多くなっています。また、「はい」で、女性が80.7%と、男性を13.6ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「はい」が多くなっています。また、「はい」について、〔男性：80～84歳〕では85.3%と他の男性年代に比べて多く、〔女性：80～84歳〕では65.2%と他の女性年代に比べて少なくなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



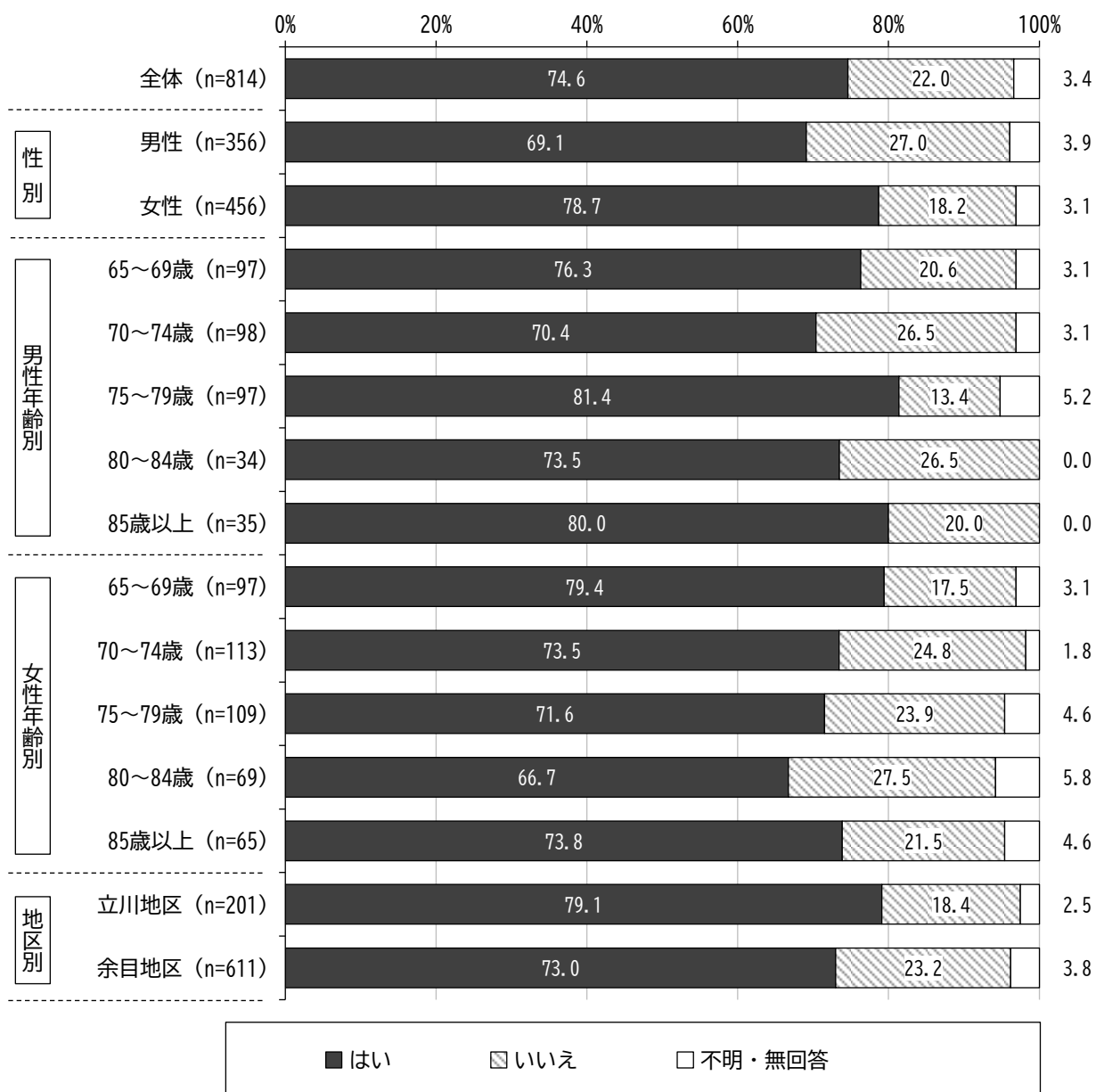
問4(15)病人を見舞うことができますか(単数回答)

- ・ 全体では、「はい」が84.6%で、「いいえ」の11.9%を上回っています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「はい」が多くなっています。また、「はい」について、[男性:85歳以上]では91.4%と他の男性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



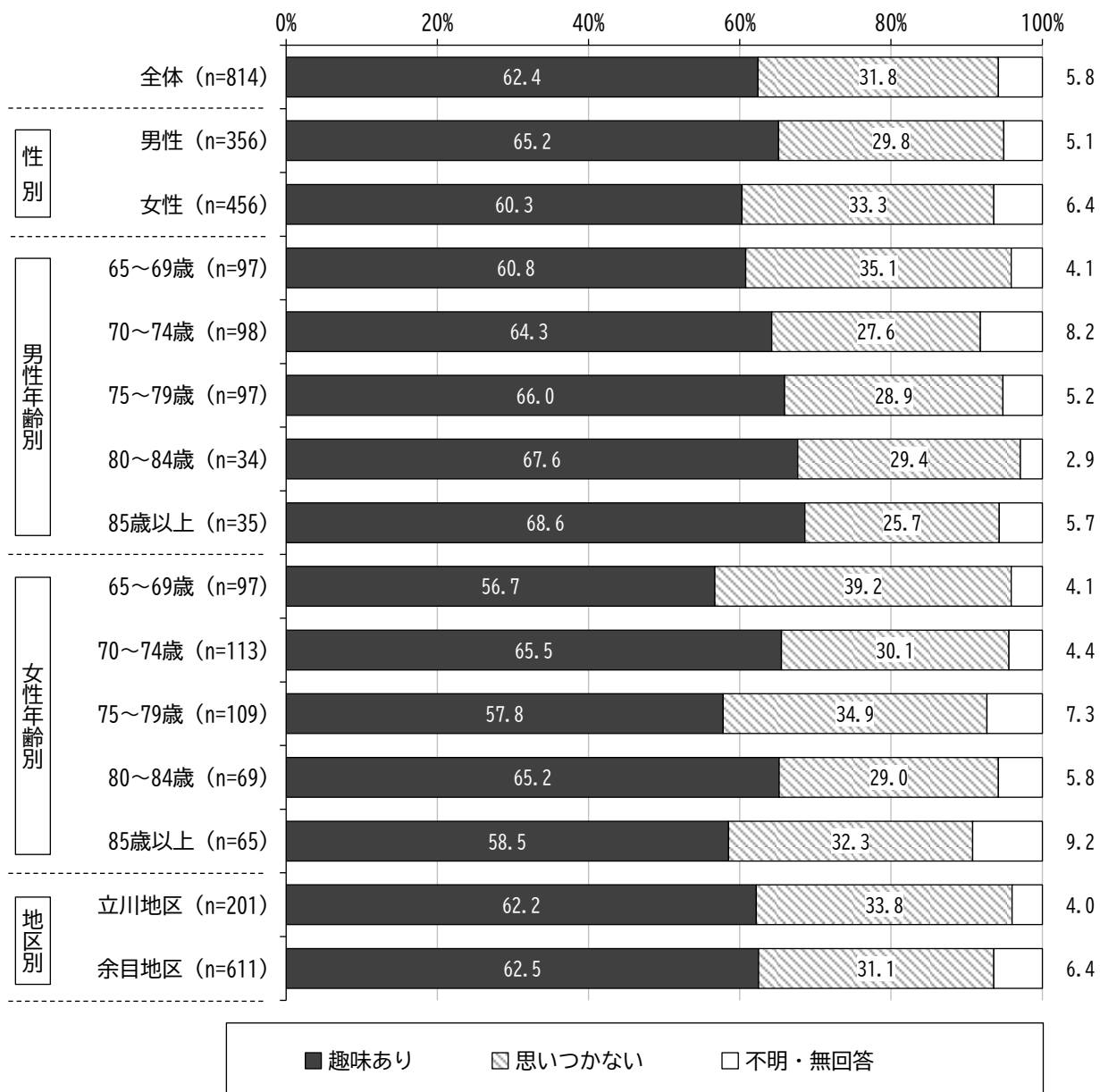
問4(16)若い人に自分から話しかけることがありますか(単数回答)

- ・ 全体では、「はい」が74.6%で、「いいえ」の22.0%を上回っています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「はい」が多くなっています。また、「はい」で、女性が78.7%と、男性を9.6ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての性年齢別で「はい」が多くなっています。また、「はい」について、〔男性：75～79歳〕では81.4%と他の男性年代に比べて多くなっています。一方、〔女性：80～84歳〕では66.7%と他の女性年代に比べて少なくなっています。
- ・ 地区別にみると、「はい」で、立川地区が79.1%と、余目地区を6.1ポイント上回っています。



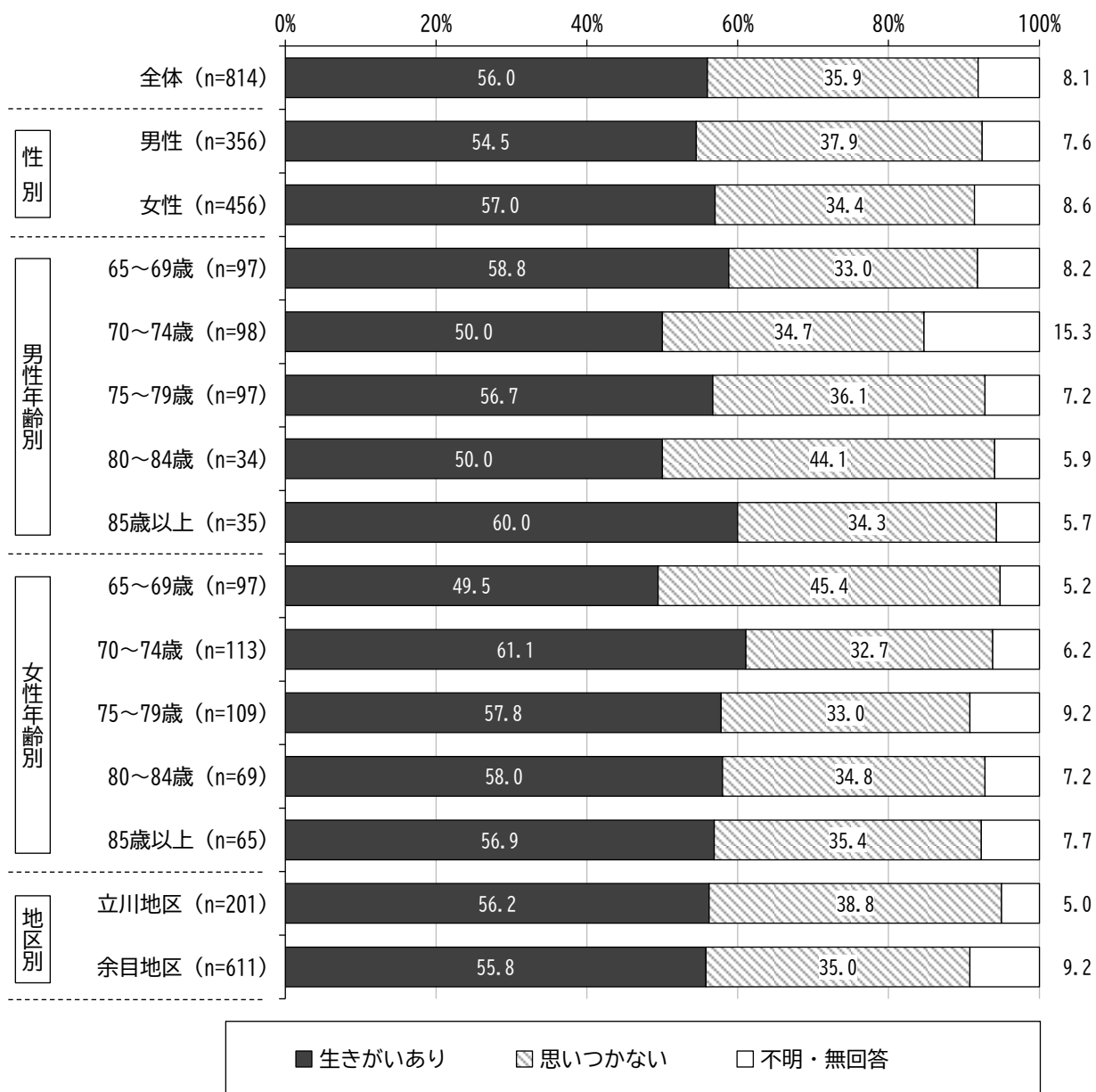
問4(17)趣味はありますか(単数回答)

- ・ 全体では、「趣味あり」が62.4%で、「思いつかない」の31.8%を上回っています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「趣味あり」が多くなっています。また、「趣味あり」について、〔女性：65～69歳〕では56.7%と他の女性年代に比べて少なくなっています。男性では概ね年代が上がるにつれて「趣味あり」が多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



問4(18)生きがいがありますか(単数回答)

- ・ 全体では、「生きがいあり」が56.0%で、「思いつかない」の35.9%を上回っています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「生きがいあり」が多くなっています。また、「思いつかない」について、〔女性:65～69歳〕では45.4%と他の女性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。

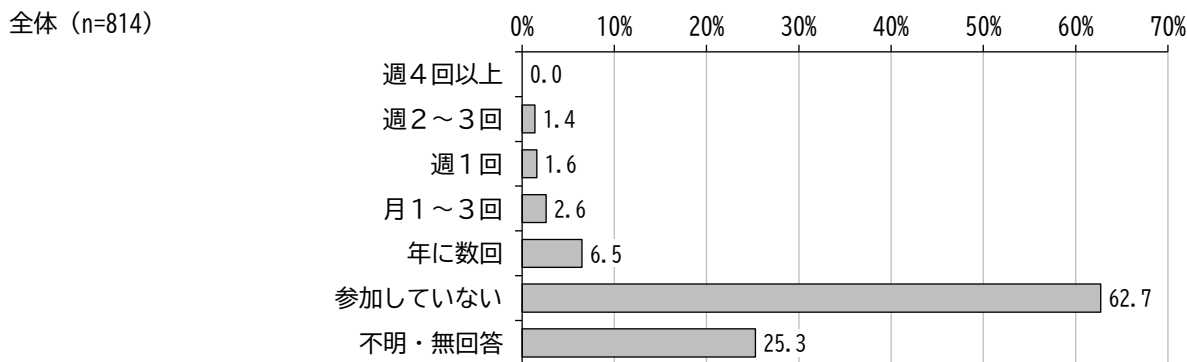


問5 地域での活動について

問5(1)以下のような会・グループなどにどのくらいの頻度で参加していますか

① ボランティアのグループ(単数回答)

- ・ 全体では、「参加していない」が62.7%と最も多く、次いで「年に数回」が6.5%、「月1～3回」が2.6%となっています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「参加していない」が最も多くなっています。また、「参加していない」について、[男性:80～84歳]では73.5%と他の男性年代に比べて多くなっています。「年に数回」について、[女性:75～79歳]では11.0%と他の女性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、「年に数回」で、立川地区が10.4%と、余目地区を5.2ポイント上回っています。

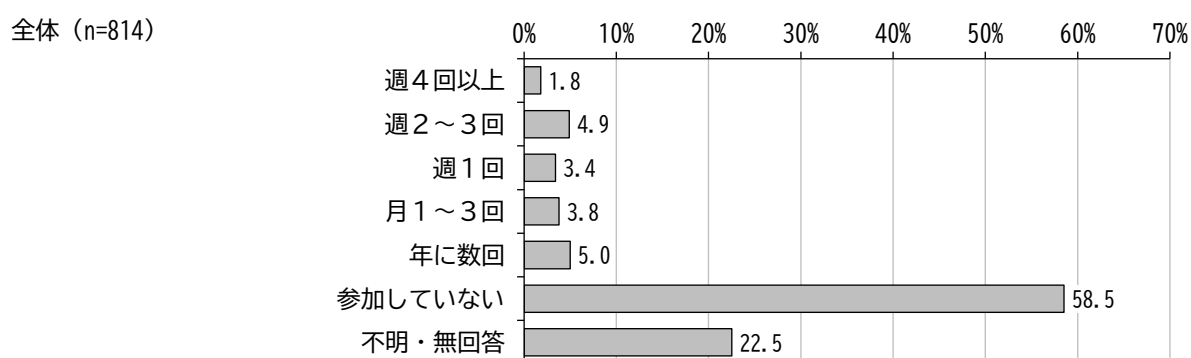


■クロス集計

単位：%		上週 4回 以 上	回週 2 ～ 3	週 1 回	回月 1 ～ 3	年 に 数 回	い 参 加 し て い な い	回 不 明 ・ 無 答 え
全体 (n=814)		0.0	1.4	1.6	2.6	6.5	62.7	25.3
性別	男性 (n=356)	0.0	1.4	0.8	2.5	9.3	63.8	22.2
	女性 (n=456)	0.0	1.3	2.2	2.6	4.4	61.8	27.6
男性 年齢 別	65～69歳 (n=97)	0.0	2.1	2.1	3.1	4.1	63.9	24.7
	70～74歳 (n=98)	0.0	2.0	1.0	3.1	6.1	57.1	30.6
	75～79歳 (n=97)	0.0	0.0	0.0	2.1	8.2	68.0	21.6
	80～84歳 (n=34)	0.0	0.0	2.9	0.0	2.9	73.5	20.6
	85歳以上 (n=35)	0.0	2.9	0.0	2.9	2.9	68.6	22.9
女性 年齢 別	65～69歳 (n=97)	0.0	1.0	2.1	2.1	6.2	57.7	30.9
	70～74歳 (n=113)	0.0	1.8	4.4	3.5	8.8	62.8	18.6
	75～79歳 (n=109)	0.0	1.8	0.0	3.7	11.0	56.0	27.5
	80～84歳 (n=69)	0.0	0.0	0.0	0.0	5.8	68.1	26.1
	85歳以上 (n=65)	0.0	1.5	3.1	3.1	1.5	64.6	26.2
地区 別	立川地区 (n=201)	0.0	1.5	2.5	1.5	10.4	61.2	22.9
	余目地区 (n=611)	0.0	1.3	1.3	2.9	5.2	63.2	26.0

② スポーツ関係のグループやクラブ(単数回答)

- ・ 全体では、「参加していない」が58.5%と最も多く、次いで「年に数回」が5.0%、「週2～3回」が4.9%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「参加していない」が最も多くなっています。また、「年に数回」で、男性が9.6%と、女性を8.1ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「参加していない」が最も多くなっています。また、「週2～3回」で、[男性:65～69歳]および[男性:70～74歳]が約1割と他の男性年代に比べて多くなっています。一方、「参加していない」では、[男性:70～74歳]が約5割と他の男性年代に比べて少なく、逆に[男性:80～84歳]では約7割と多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。

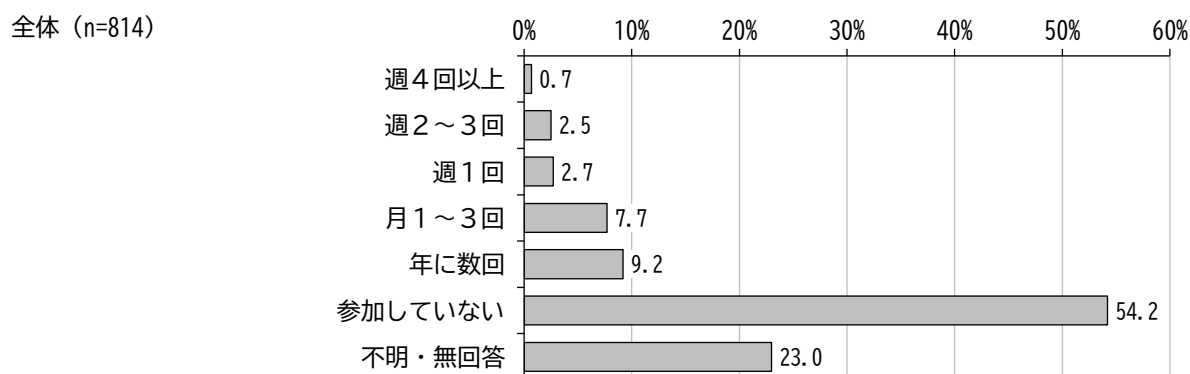


■クロス集計

単位：%		上週 4 回 以 上	回週 2 ～ 3	週 1 回	回月 1 ～ 3	年 に 数 回	い 参 加 し て い な い	回 不 答 明 ・ 無
全体 (n=814)		1.8	4.9	3.4	3.8	5.0	58.5	22.5
性別	男性 (n=356)	2.0	4.8	2.5	5.6	9.6	56.7	18.8
	女性 (n=456)	1.8	4.8	4.2	2.4	1.5	59.9	25.4
男性 年齢 別	65～69歳 (n=97)	1.0	9.3	4.1	5.2	3.1	58.8	18.6
	70～74歳 (n=98)	1.0	11.2	4.1	4.1	1.0	52.0	26.5
	75～79歳 (n=97)	1.0	2.1	4.1	4.1	10.3	61.9	16.5
	80～84歳 (n=34)	0.0	2.9	0.0	2.9	5.9	67.6	20.6
	85歳以上 (n=35)	2.9	2.9	2.9	2.9	8.6	60.0	20.0
女性 年齢 別	65～69歳 (n=97)	4.1	3.1	2.1	3.1	3.1	54.6	29.9
	70～74歳 (n=113)	3.5	4.4	3.5	0.0	8.0	60.2	20.4
	75～79歳 (n=109)	1.8	2.8	1.8	4.6	5.5	58.7	24.8
	80～84歳 (n=69)	0.0	5.8	7.2	4.3	2.9	59.4	20.3
	85歳以上 (n=65)	1.5	1.5	3.1	7.7	3.1	58.5	24.6
地区 別	立川地区 (n=201)	1.5	2.0	6.0	1.5	6.5	61.2	21.4
	余目地区 (n=611)	2.0	5.7	2.6	4.6	4.6	57.6	22.9

③ 趣味関係のグループ(単数回答)

- ・ 全体では、「参加していない」が54.2%と最も多く、次いで「年に数回」が9.2%、「月1～3回」が7.7%となっています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「参加していない」が最も多くなっています。また、「参加していない」について、[女性:65～69歳]では44.3%と他の年代に比べて少なくなっています。
- ・ 地区別にみると、「参加していない」で、立川地区が58.7%と、余目地区を6.0ポイント上回っています。

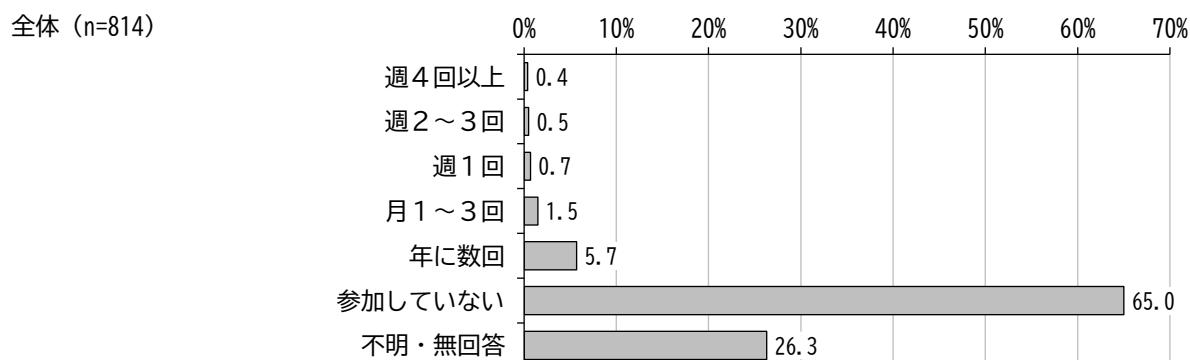


■クロス集計

単位：%		上週 4 回 以 上	回週 2 ～ 3	週 1 回	回月 1 ～ 3	年 に 数 回	い 参 加 し て い な い	回 不 答 明 ・ 無
全体 (n=814)		0.7	2.5	2.7	7.7	9.2	54.2	23.0
性別	男性 (n=356)	0.6	3.4	1.4	6.5	11.2	55.6	21.3
	女性 (n=456)	0.9	1.8	3.7	8.6	7.7	53.1	24.3
男性 年齢 別	65～69歳 (n=97)	1.0	3.1	2.1	10.3	5.2	58.8	19.6
	70～74歳 (n=98)	1.0	4.1	3.1	8.2	7.1	54.1	22.4
	75～79歳 (n=97)	1.0	1.0	6.2	4.1	16.5	52.6	18.6
	80～84歳 (n=34)	0.0	2.9	0.0	2.9	11.8	61.8	20.6
	85歳以上 (n=35)	0.0	2.9	5.7	8.6	5.7	54.3	22.9
女性 年齢 別	65～69歳 (n=97)	1.0	2.1	0.0	11.3	9.3	44.3	32.0
	70～74歳 (n=113)	0.9	3.5	4.4	2.7	13.3	54.9	20.4
	75～79歳 (n=109)	0.9	1.8	0.9	10.1	8.3	53.2	24.8
	80～84歳 (n=69)	0.0	0.0	4.3	5.8	7.2	59.4	23.2
	85歳以上 (n=65)	0.0	3.1	0.0	12.3	4.6	55.4	24.6
地区 別	立川地区 (n=201)	1.0	4.0	2.0	6.0	7.0	58.7	21.4
	余目地区 (n=611)	0.7	2.0	2.9	8.2	10.0	52.7	23.6

④ 学習・教養サークル(単数回答)

- ・全体では、「参加していない」が65.0%と最も多く、次いで「年に数回」が5.7%、「月1～3回」が1.5%となっています。
- ・性別にみると、男性・女性ともに「参加していない」が最も多くなっています。また、「参加していない」で、男性が68.5%と、女性を6.2ポイント上回っています。
- ・性年齢別にみると、すべての年代で「参加していない」が最も多くなっています。また、「参加していない」について、〔男性：75～79歳〕では73.2%と他の男性年代に比べて多く、〔女性：65～69歳〕では56.7%と他の女性年代に比べて少なくなっています。
- ・地区別にみると、大きな違いはみられません。

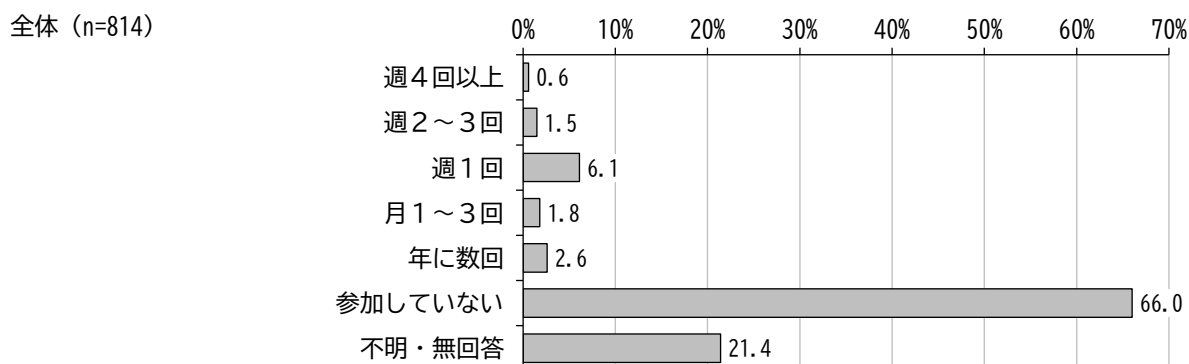


■クロス集計

単位：%		上週 4回 以上	回週 2 ～ 3	週 1 回	回月 1 ～ 3	年 に 数 回	い 参 加 し て い な い	回 不 答 明 ・ 無
全体 (n=814)		0.4	0.5	0.7	1.5	5.7	65.0	26.3
性別	男性 (n=356)	0.3	0.3	0.6	0.8	6.2	68.5	23.3
	女性 (n=456)	0.4	0.7	0.9	2.0	5.0	62.3	28.7
男性 年齢 別	65～69歳 (n=97)	1.0	1.0	1.0	1.0	9.3	62.9	23.7
	70～74歳 (n=98)	0.0	0.0	1.0	3.1	5.1	61.2	29.6
	75～79歳 (n=97)	0.0	0.0	1.0	2.1	2.1	73.2	21.6
	80～84歳 (n=34)	0.0	0.0	0.0	2.9	2.9	70.6	23.5
	85歳以上 (n=35)	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	71.4	25.7
女性 年齢 別	65～69歳 (n=97)	0.0	1.0	0.0	2.1	6.2	56.7	34.0
	70～74歳 (n=113)	0.9	0.0	2.7	0.9	9.7	63.7	22.1
	75～79歳 (n=109)	0.0	0.9	0.0	0.0	6.4	66.1	26.6
	80～84歳 (n=69)	1.4	0.0	0.0	1.4	5.8	65.2	26.1
	85歳以上 (n=65)	0.0	1.5	0.0	1.5	0.0	67.7	29.2
地区 別	立川地区 (n=201)	0.5	0.5	1.0	1.0	7.5	63.7	25.9
	余目地区 (n=611)	0.3	0.5	0.7	1.6	4.9	65.5	26.5

⑤ いきいき百歳体操等を行う介護予防のための通いの場(単数回答)

- ・ 全体では、「参加していない」が66.0%と最も多く、次いで「週1回」が6.1%、「年に数回」が2.6%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「参加していない」が最も多くなっています。また、「参加していない」で、男性が72.2%と、女性を11.0ポイント上回っています。「週1回」で、女性が9.4%と、男性を7.4ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「参加していない」が最も多くなっています。また、「参加していない」について、〔男性：80～84歳〕では73.5%と他の男性年代に比べて多く、〔男性：70～74歳〕では59.2%と他の男性年代に比べて少なくなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。

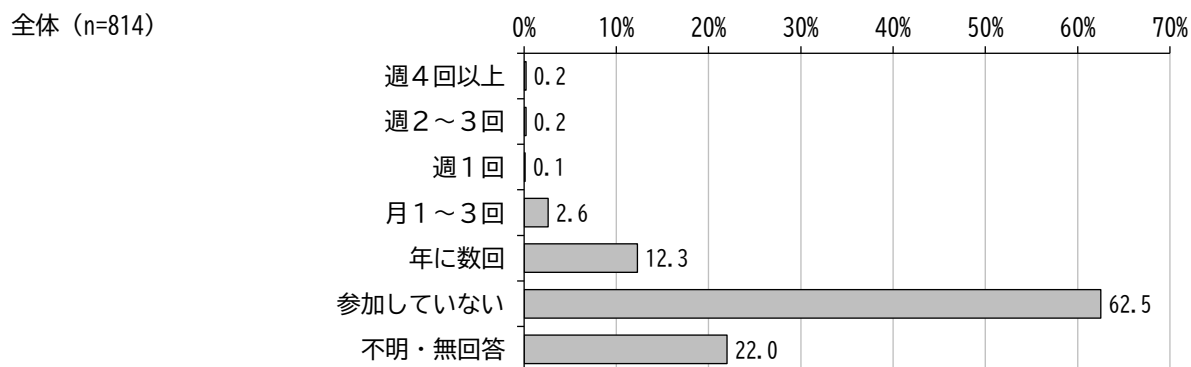


■クロス集計

単位：%		上週 4 回 以 上	回週 2 ～ 3	週 1 回	回月 1 ～ 3	年 に 数 回	い 参 加 し て な い	回 不 答 明 ・ 無
全体 (n=814)		0.6	1.5	6.1	1.8	2.6	66.0	21.4
性別	男性 (n=356)	0.0	0.3	2.0	0.6	2.8	72.2	22.2
	女性 (n=456)	1.1	2.4	9.4	2.9	2.2	61.2	20.8
男性 年齢 別	65～69歳 (n=97)	0.0	0.0	7.2	2.1	2.1	69.1	19.6
	70～74歳 (n=98)	0.0	6.1	4.1	3.1	2.0	59.2	25.5
	75～79歳 (n=97)	0.0	2.1	7.2	0.0	3.1	70.1	17.5
	80～84歳 (n=34)	0.0	2.9	2.9	0.0	0.0	73.5	20.6
	85歳以上 (n=35)	2.9	0.0	5.7	0.0	5.7	62.9	22.9
女性 年齢 別	65～69歳 (n=97)	1.0	1.0	4.1	4.1	1.0	59.8	28.9
	70～74歳 (n=113)	0.9	0.0	8.0	0.9	2.7	70.8	16.8
	75～79歳 (n=109)	0.9	0.0	5.5	3.7	4.6	66.1	19.3
	80～84歳 (n=69)	0.0	0.0	8.7	0.0	4.3	62.3	24.6
	85歳以上 (n=65)	1.5	3.1	6.2	1.5	0.0	67.7	20.0
地区 別	立川地区 (n=201)	0.5	1.0	7.0	3.0	3.0	65.2	20.4
	余目地区 (n=611)	0.7	1.6	5.9	1.5	2.3	66.3	21.8

⑥ 老人クラブ(単数回答)

- ・ 全体では、「参加していない」が62.5%と最も多く、次いで「年に数回」が12.3%、「月1～3回」が2.6%となっています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「参加していない」が最も多くなっています。また、「年に数回」について、〔男性:75～79歳〕〔女性:75～79歳〕では16.5%と他の年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。

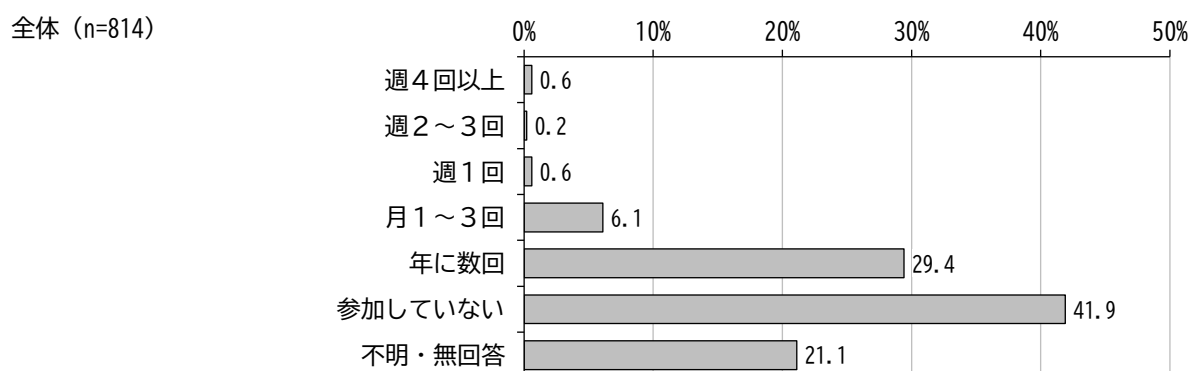


■クロス集計

単位：%		上週 4 回 以 上	回週 2 ～ 3	週 1 回	回月 1 ～ 3	年 に 数 回	い参 加し て 無	回不 答 明 ・ 無
全体 (n=814)		0.2	0.2	0.1	2.6	12.3	62.5	22.0
性別	男性 (n=356)	0.0	0.0	0.3	2.8	15.4	63.5	18.0
	女性 (n=456)	0.4	0.4	0.0	2.4	9.6	61.8	25.2
男性 年齢 別	65～69歳 (n=97)	0.0	0.0	0.0	2.1	12.4	66.0	19.6
	70～74歳 (n=98)	0.0	2.0	0.0	3.1	10.2	59.2	25.5
	75～79歳 (n=97)	0.0	0.0	0.0	3.1	16.5	61.9	18.6
	80～84歳 (n=34)	0.0	0.0	0.0	0.0	11.8	67.6	20.6
	85歳以上 (n=35)	0.0	0.0	0.0	2.9	8.6	62.9	25.7
女性 年齢 別	65～69歳 (n=97)	0.0	0.0	0.0	1.0	12.4	59.8	26.8
	70～74歳 (n=113)	0.0	0.0	0.0	3.5	10.6	64.6	21.2
	75～79歳 (n=109)	0.0	0.0	0.0	3.7	16.5	58.7	21.1
	80～84歳 (n=69)	0.0	0.0	1.4	0.0	7.2	69.6	21.7
	85歳以上 (n=65)	3.1	0.0	0.0	4.6	12.3	60.0	20.0
地区 別	立川地区 (n=201)	0.5	0.5	0.0	3.0	9.5	63.7	22.9
	余目地区 (n=611)	0.2	0.2	0.2	2.5	13.1	62.2	21.8

⑦ 町内会・自治会(単数回答)

- ・ 全体では、「参加していない」が41.9%と最も多く、次いで「年に数回」が29.4%、「月1～3回」が6.1%となっています。
- ・ 性別にみると、男性では「年に数回」が、女性では「参加していない」が最も多くなっています。また、「参加していない」で、女性が48.7%と、男性を15.3ポイント上回っています。「年に数回」で、男性が36.5%と、女性を12.8ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、〔男性：75～79歳〕では「参加していない」と「年に数回」が同率で最も多く、それ以外の年代では「参加していない」が最も多くなっています。また、「参加していない」について、〔女性：80～84歳〕では53.6%と他の女性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、「参加していない」で、余目地区が43.7%と、立川地区を6.9ポイント上回っています。「年に数回」で、立川地区が33.8%と、余目地区を6.0ポイント上回っています。

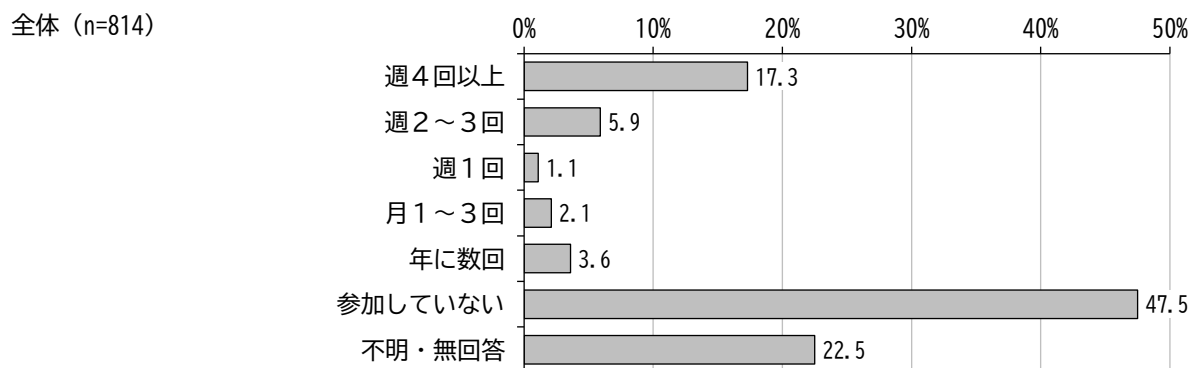


■クロス集計

単位：%		上週 4 回 以 上	回 週 2 ～ 3	週 1 回	回 月 1 ～ 3	年 に 数 回	い 参 加 し て い な い	回 不 明 ・ 無
全体 (n=814)		0.6	0.2	0.6	6.1	29.4	41.9	21.1
性別	男性 (n=356)	1.1	0.6	1.4	11.0	36.5	33.4	16.0
	女性 (n=456)	0.2	0.0	0.0	2.2	23.7	48.7	25.2
男性 年齢 別	65～69歳 (n=97)	3.1	1.0	1.0	7.2	26.8	39.2	21.6
	70～74歳 (n=98)	0.0	0.0	0.0	6.1	28.6	39.8	25.5
	75～79歳 (n=97)	0.0	0.0	1.0	7.2	37.1	37.1	17.5
	80～84歳 (n=34)	0.0	0.0	0.0	5.9	26.5	47.1	20.6
	85歳以上 (n=35)	0.0	0.0	0.0	2.9	37.1	45.7	14.3
女性 年齢 別	65～69歳 (n=97)	1.0	1.0	0.0	4.1	28.9	40.2	24.7
	70～74歳 (n=113)	0.0	0.0	0.9	5.3	33.6	41.6	18.6
	75～79歳 (n=109)	0.0	0.0	0.9	8.3	28.4	43.1	19.3
	80～84歳 (n=69)	0.0	0.0	1.4	5.8	17.4	53.6	21.7
	85歳以上 (n=65)	1.5	0.0	0.0	6.2	27.7	40.0	24.6
地区 別	立川地区 (n=201)	0.5	0.0	0.5	8.5	33.8	36.8	19.9
	余目地区 (n=611)	0.7	0.3	0.7	5.2	27.8	43.7	21.6

⑧ 収入のある仕事(単数回答)

- ・ 全体では、「参加していない」が47.5%と最も多く、次いで「週4回以上」が17.3%、「週2～3回」が5.9%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「参加していない」が最も多くなっています。また、「参加していない」で、女性が51.5%と、男性を9.4ポイント上回っています。「週4回以上」で、男性が22.2%と、女性を8.6ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「参加していない」が最も多くなっています。また、「参加していない」について、[女性:85歳以上]では36.9%と他の女性年代に比べて少なくなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。

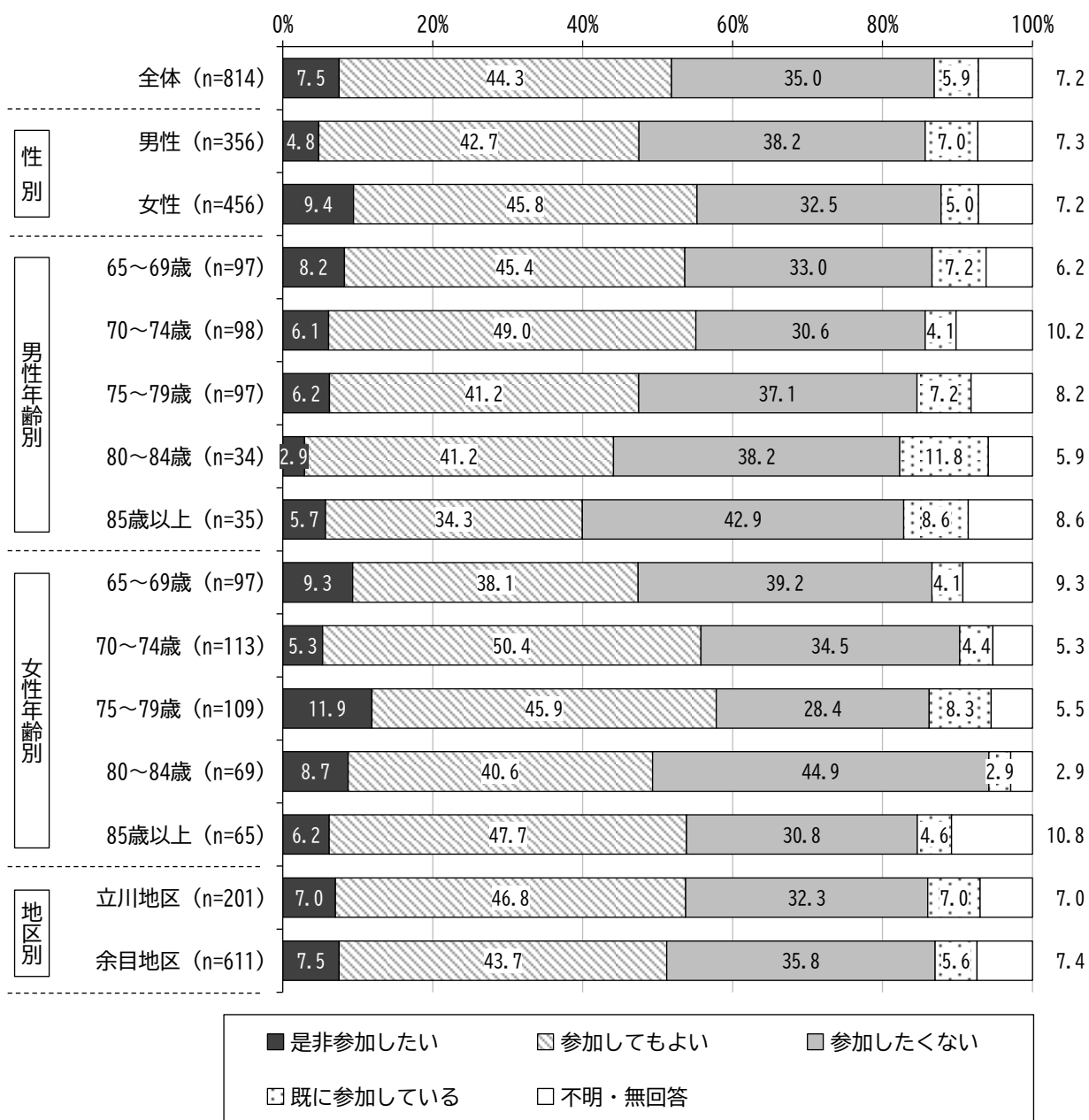


■クロス集計

単位：%		上週4回以上	回週2～3	週1回	回月1～3	年に数回	い参加していない	回不答明・無
全体 (n=814)		17.3	5.9	1.1	2.1	3.6	47.5	22.5
性別	男性 (n=356)	22.2	7.0	1.1	3.4	5.6	42.1	18.5
	女性 (n=456)	13.6	5.0	1.1	1.1	2.0	51.5	25.7
男性年齢別	65～69歳 (n=97)	19.6	7.2	0.0	3.1	4.1	48.5	17.5
	70～74歳 (n=98)	17.3	5.1	1.0	2.0	4.1	42.9	27.6
	75～79歳 (n=97)	18.6	8.2	1.0	2.1	1.0	50.5	18.6
	80～84歳 (n=34)	11.8	11.8	0.0	5.9	0.0	52.9	17.6
	85歳以上 (n=35)	17.1	5.7	0.0	0.0	2.9	51.4	22.9
女性年齢別	65～69歳 (n=97)	11.3	4.1	2.1	3.1	6.2	43.3	29.9
	70～74歳 (n=113)	23.0	6.2	0.9	0.9	3.5	48.7	16.8
	75～79歳 (n=109)	10.1	3.7	2.8	2.8	3.7	53.2	23.9
	80～84歳 (n=69)	21.7	2.9	0.0	1.4	4.3	49.3	20.3
	85歳以上 (n=65)	21.5	7.7	1.5	0.0	3.1	36.9	29.2
地区別	立川地区 (n=201)	16.4	6.0	2.0	1.0	6.5	46.8	21.4
	余目地区 (n=611)	17.7	5.9	0.8	2.5	2.6	47.6	22.9

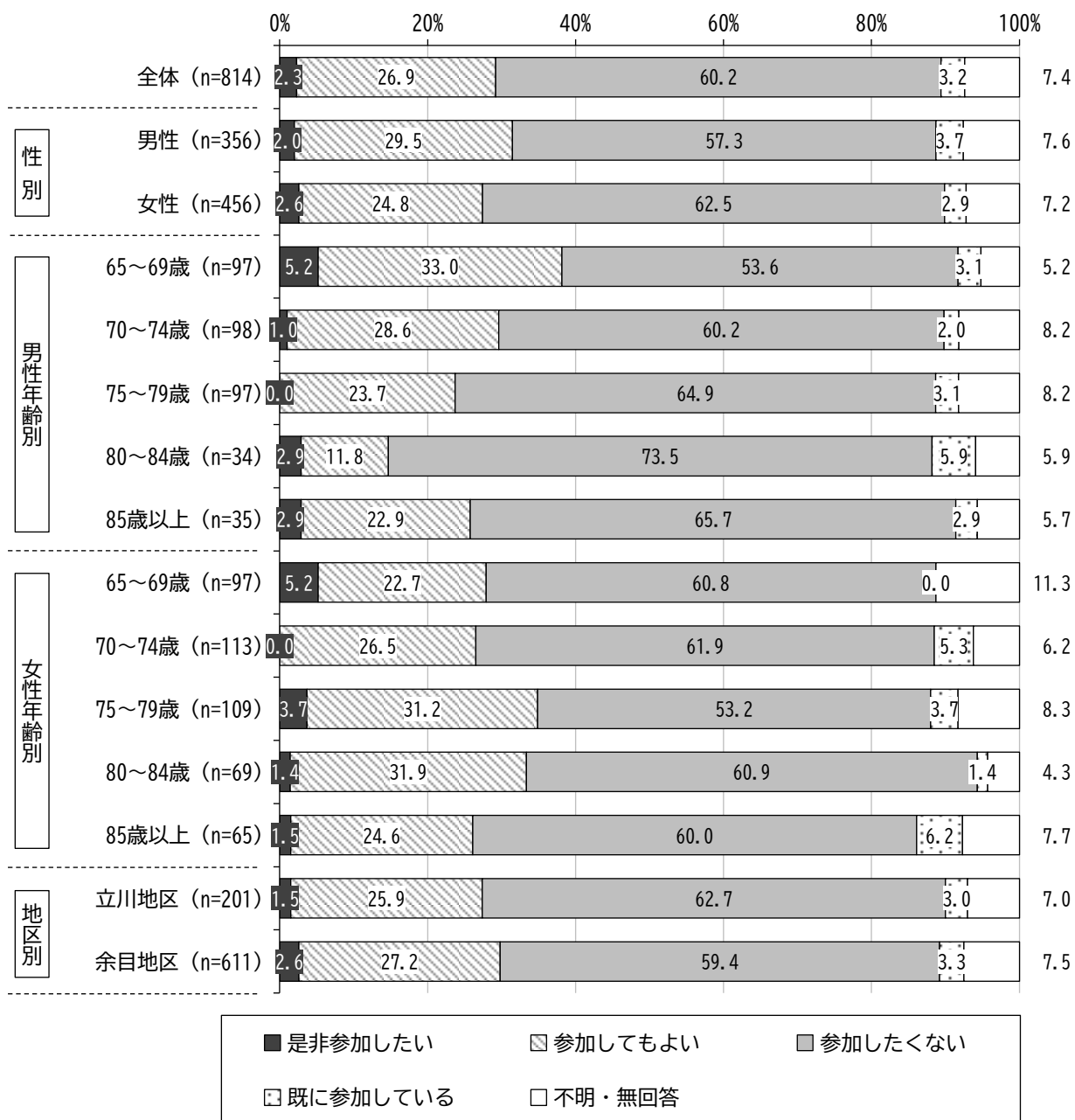
問5(2)地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味などのグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか
(単数回答)

- ・ 全体では、「参加してもよい」が44.3%と最も多く、次いで「参加したくない」が35.0%、「是非参加したい」が7.5%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「参加してもよい」が最も多くなっています。また、「参加したくない」で、男性が38.2%と、女性を5.7ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、[男性:85歳以上][女性:65～69歳][女性:80～84歳]では「参加したくない」が、それ以外の年代では「参加してもよい」が最も多くなっています。また、「参加したくない」について、[女性:80～84歳]では44.9%と他の女性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



問5(3)地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味などのグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか(単数回答)

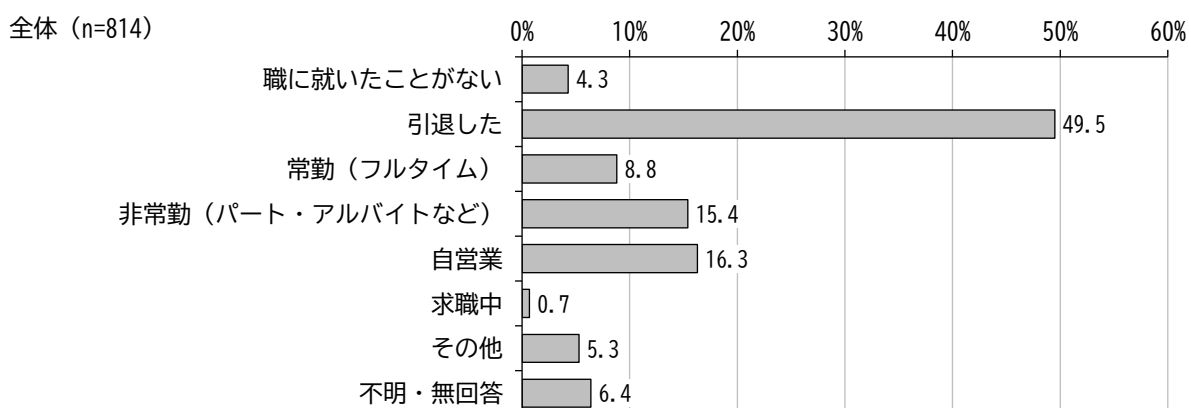
- ・ 全体では、「参加したくない」が60.2%と最も多く、次いで「参加してもよい」が26.9%、「是非参加したい」が2.3%となっています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「参加したくない」が最も多くなっています。また、「参加したくない」について、[男性:80~84歳]では73.5%と他の男性年代に比べて多くなっています。「参加してもよい」について、[男性:65~69歳]では33.0%と他の男性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



問6 就労について

問6(1)現在のあなたの就労状態はどれですか(複数回答)

- ・全体では、「引退した」が49.5%と最も多く、次いで「自営業」が16.3%、「非常勤(パート・アルバイトなど)」が15.4%となっています。
- ・性別にみると、男性・女性ともに「引退した」が最も多くなっています。また、「常勤(フルタイム)」で、男性が13.8%と、女性を9.0ポイント上回っています。「非常勤(パート・アルバイトなど)」で、女性が17.1%と、男性を3.9ポイント上回っています。
- ・性年齢別にみると、すべての年代で「引退した」が最も多くなっています。また、「引退した」について、〔女性:65～69歳〕では58.8%と他の女性年代に比べて多くなっています。
- ・地区別にみると、「引退した」で、立川地区が56.2%と、余目地区を8.9ポイント上回っています。



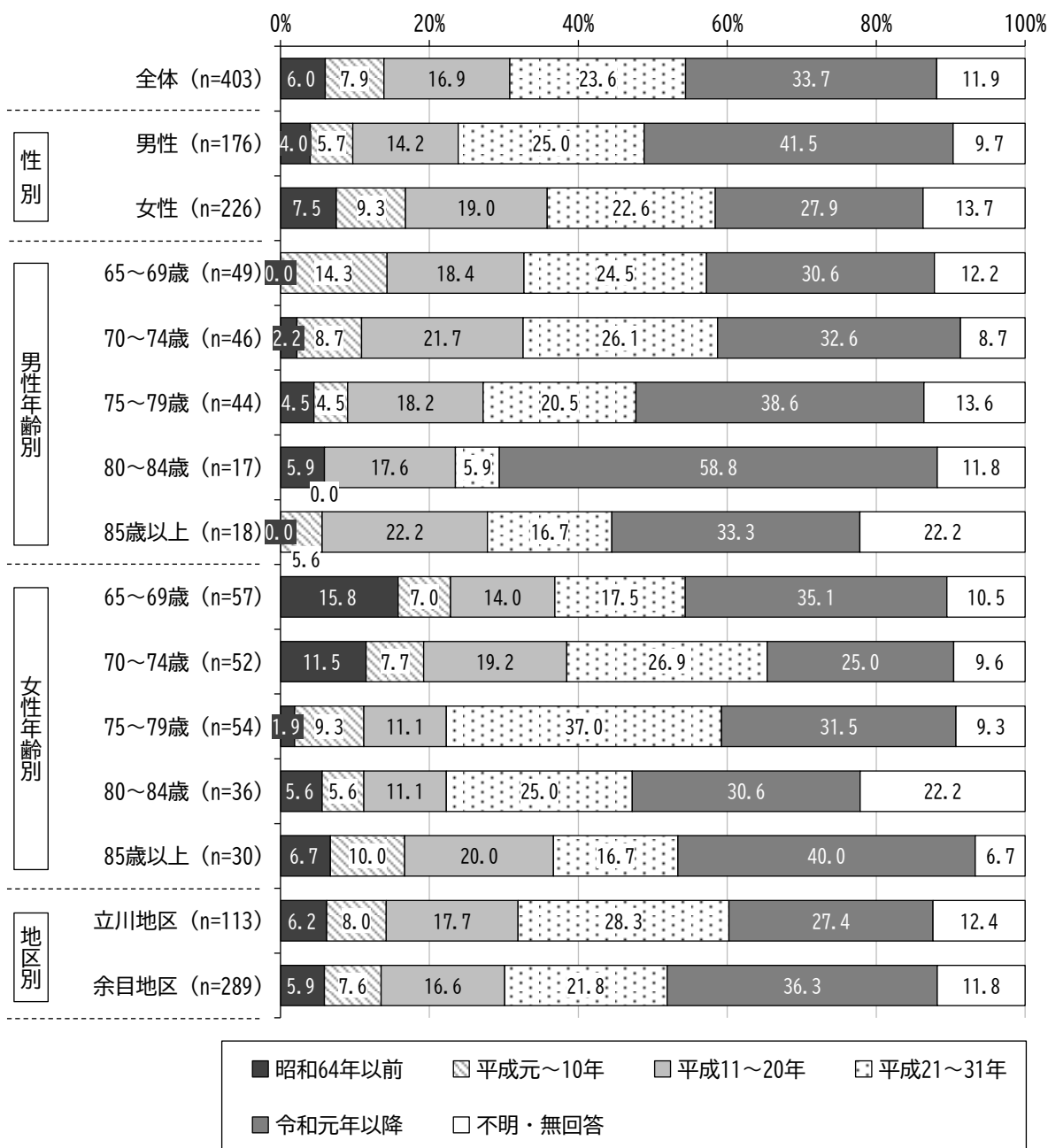
■クロス集計

単位: %		職に就いたことがない	引退した	常勤(フルタイム)	非常勤(パート・アルバイトなど)	自営業	求職中	その他	不明・無回答
全体 (n=814)		4.3	49.5	8.8	15.4	16.3	0.7	5.3	6.4
性別	男性 (n=356)	2.2	49.4	13.8	13.2	19.9	1.1	2.8	2.8
	女性 (n=456)	5.9	49.6	4.8	17.1	13.6	0.4	7.2	9.2
男性年齢別	65～69歳 (n=97)	7.2	50.5	7.2	14.4	19.6	0.0	6.2	3.1
	70～74歳 (n=98)	3.1	46.9	7.1	15.3	14.3	1.0	5.1	10.2
	75～79歳 (n=97)	4.1	45.4	10.3	19.6	18.6	1.0	5.2	4.1
	80～84歳 (n=34)	8.8	50.0	8.8	11.8	11.8	0.0	2.9	8.8
	85歳以上 (n=35)	2.9	51.4	5.7	17.1	8.6	0.0	5.7	8.6
女性年齢別	65～69歳 (n=97)	7.2	58.8	7.2	7.2	15.5	1.0	6.2	3.1
	70～74歳 (n=113)	0.9	46.0	10.6	18.6	16.8	2.7	5.3	8.8
	75～79歳 (n=109)	1.8	49.5	8.3	17.4	18.3	0.0	2.8	7.3
	80～84歳 (n=69)	2.9	52.2	10.1	13.0	15.9	0.0	8.7	5.8
	85歳以上 (n=65)	7.7	46.2	12.3	16.9	15.4	0.0	4.6	6.2
地区別	立川地区 (n=201)	2.0	56.2	8.5	16.9	15.4	0.5	4.5	4.0
	余目地区 (n=611)	5.1	47.3	8.8	14.9	16.7	0.8	5.6	7.2

【(1)において「引退した」の方のみ】

問6(1)①あなたはいつ引退しましたか(単数回答)

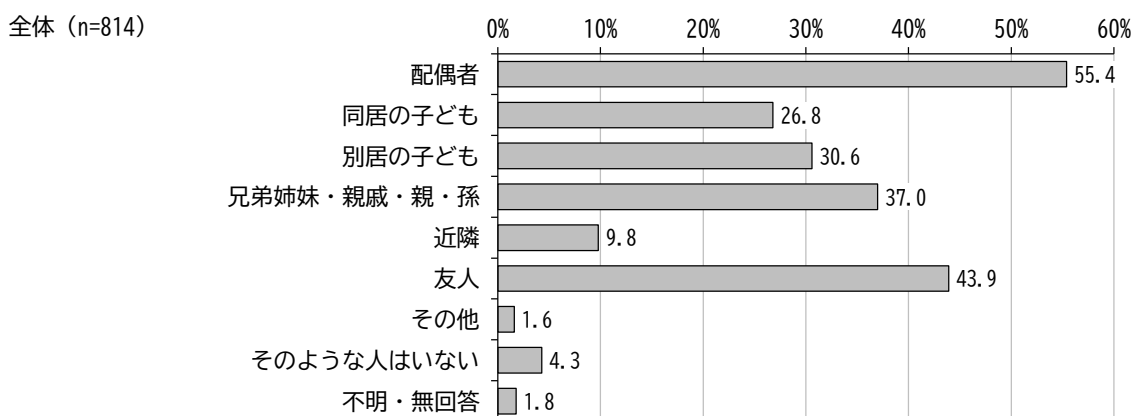
- ・ 全体では、「令和元年以降」が33.7%と最も多く、次いで「平成21～31年」が23.6%、「平成11～20年」が16.9%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「令和元年以降」が最も多くなっています。また、「令和元年以降」で、男性が41.5%と、女性を13.6ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、〔男性：80～84歳〕では「令和元年以降」が約6割と他の年代に比べて多くなっています。それ以外の年代でも概ね「令和元年以降」が最も多くなっています。また、〔女性：65～69歳〕では「昭和64年以前」が15.8%と他の女性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、「令和元年以降」で、余目地区が36.3%と、立川地区を8.9ポイント上回っています。



問7 たすけあいについて

問7(1)あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(複数回答)

- ・ 全体では、「配偶者」が55.4%と最も多く、次いで「友人」が43.9%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が37.0%となっています。
- ・ 性別にみると、男性では「配偶者」が、女性では「友人」が最も多くなっています。また、「配偶者」で、男性が64.9%と、女性を17.1ポイント上回っています。「友人」で、女性が54.8%と、男性を25.0ポイント上回っています。「別居の子ども」で、女性が39.0%と、男性を19.3ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、〔女性：85歳以上〕では「友人」が49.2%と最も多く、それ以外の年代では「配偶者」が最も多くなっています。また、「友人」について、〔女性：85歳以上〕では49.2%と他の女性年代に比べて多くなっています。「配偶者」について、〔男性：80～84歳〕では61.8%と他の男性年代に比べて、〔女性：80～84歳〕では65.2%と他の女性年代に比べて、それぞれ多くなっています。
- ・ 地区別にみると、「別居の子ども」で、立川地区が39.3%と、余目地区を11.6ポイント上回っています。

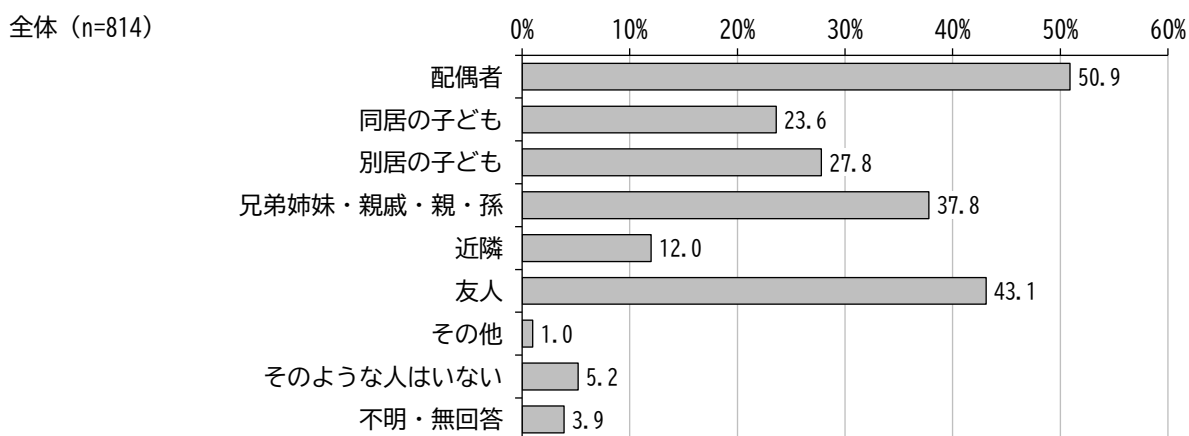


■クロス集計

単位：%		配偶者	も同居の子ども	も別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親	近隣	友人	その他	その人はいない	不明・無回答
全体 (n=814)		55.4	26.8	30.6	37.0	9.8	43.9	1.6	4.3	1.8
性別	男性 (n=356)	64.9	20.5	19.7	29.2	6.5	29.8	1.4	6.7	2.0
	女性 (n=456)	47.8	31.8	39.0	43.0	12.5	54.8	1.8	2.4	1.8
男性年齢別	65～69歳 (n=97)	50.5	28.9	33.0	34.0	7.2	41.2	0.0	3.1	5.2
	70～74歳 (n=98)	52.0	33.7	32.7	40.8	6.1	48.0	2.0	5.1	2.0
	75～79歳 (n=97)	58.8	23.7	24.7	41.2	10.3	42.3	2.1	4.1	1.0
	80～84歳 (n=34)	61.8	23.5	29.4	26.5	11.8	38.2	2.9	2.9	2.9
	85歳以上 (n=35)	57.1	31.4	28.6	34.3	14.3	48.6	2.9	0.0	2.9
女性年齢別	65～69歳 (n=97)	55.7	24.7	33.0	40.2	12.4	42.3	1.0	7.2	2.1
	70～74歳 (n=113)	55.8	22.1	30.1	37.2	11.5	46.9	0.0	7.1	2.7
	75～79歳 (n=109)	56.0	26.6	27.5	41.3	9.2	40.4	3.7	2.8	0.0
	80～84歳 (n=69)	65.2	23.2	31.9	29.0	10.1	42.0	1.4	2.9	0.0
	85歳以上 (n=65)	46.2	32.3	35.4	32.3	9.2	49.2	1.5	3.1	0.0
地区別	立川地区 (n=201)	56.2	25.4	39.3	41.3	11.4	45.8	0.5	4.5	1.5
	余目地区 (n=611)	55.0	27.3	27.7	35.5	9.3	43.2	2.0	4.3	2.0

問7(2)反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人(複数回答)

- ・ 全体では、「配偶者」が50.9%と最も多く、次いで「友人」が43.1%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が37.8%となっています。
- ・ 性別にみると、男性では「配偶者」が、女性では「友人」が最も多くなっています。また、「配偶者」で、男性が62.6%と、女性を21.2ポイント上回っています。「友人」で、女性が54.2%と、男性を25.3ポイント上回っています。「別居の子ども」で、女性が33.6%と、男性を13.4ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、〔男性：70～74歳〕〔男性：85歳以上〕では「配偶者」と「友人」が同率で最も多く、〔女性：85歳以上〕では「友人」が最も多くなっています。それ以外の年代では「配偶者」が最も多くなっています。また、「配偶者」について、〔男性：80～84歳〕では64.7%と他の男性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、「別居の子ども」で、立川地区が32.8%と、余目地区を6.8ポイント上回っています。

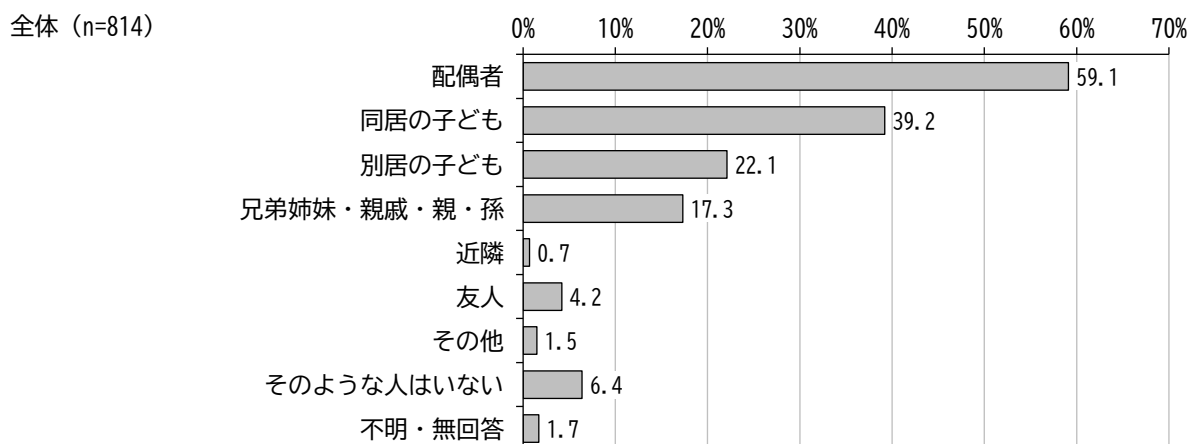


■クロス集計

単位：%		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	はそいような人	不明・無回答
全体 (n=814)		50.9	23.6	27.8	37.8	12.0	43.1	1.0	5.2	3.9
性別	男性 (n=356)	62.6	19.4	20.2	31.7	8.7	28.9	0.6	7.9	3.7
	女性 (n=456)	41.4	27.0	33.6	42.5	14.7	54.2	1.3	3.1	4.2
男性年齢別	65～69歳 (n=97)	47.4	25.8	29.9	38.1	11.3	43.3	0.0	4.1	6.2
	70～74歳 (n=98)	46.9	27.6	33.7	40.8	9.2	46.9	2.0	3.1	6.1
	75～79歳 (n=97)	54.6	17.5	24.7	41.2	21.6	45.4	1.0	6.2	1.0
	80～84歳 (n=34)	64.7	17.6	26.5	38.2	11.8	29.4	0.0	2.9	2.9
	85歳以上 (n=35)	48.6	22.9	25.7	37.1	14.3	48.6	2.9	0.0	0.0
女性年齢別	65～69歳 (n=97)	52.6	25.8	22.7	36.1	14.4	42.3	1.0	7.2	2.1
	70～74歳 (n=113)	54.9	19.5	26.5	39.8	10.6	41.6	0.0	7.1	5.3
	75～79歳 (n=109)	47.7	25.7	29.4	39.4	11.0	45.0	1.8	7.3	5.5
	80～84歳 (n=69)	56.5	20.3	24.6	24.6	4.3	40.6	1.4	2.9	4.3
	85歳以上 (n=65)	40.0	30.8	32.3	38.5	10.8	41.5	0.0	4.6	1.5
地区別	立川地区 (n=201)	52.7	24.9	32.8	40.8	13.4	46.3	0.5	4.0	3.0
	余目地区 (n=611)	50.1	23.2	26.0	36.8	11.6	42.1	1.1	5.6	4.3

問7(3)あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(複数回答)

- ・ 全体では、「配偶者」が59.1%と最も多く、次いで「同居の子ども」が39.2%、「別居の子ども」が22.1%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「配偶者」が最も多くなっています。また、「配偶者」で、男性が70.2%と、女性を20.0ポイント上回っています。「同居の子ども」で、女性が45.2%と、男性を13.5ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「配偶者」が最も多くなっています。また、「同居の子ども」について、〔男性：70～74歳〕では51.0%と他の男性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、「別居の子ども」で、立川地区が28.4%と、余目地区を8.4ポイント上回っています。

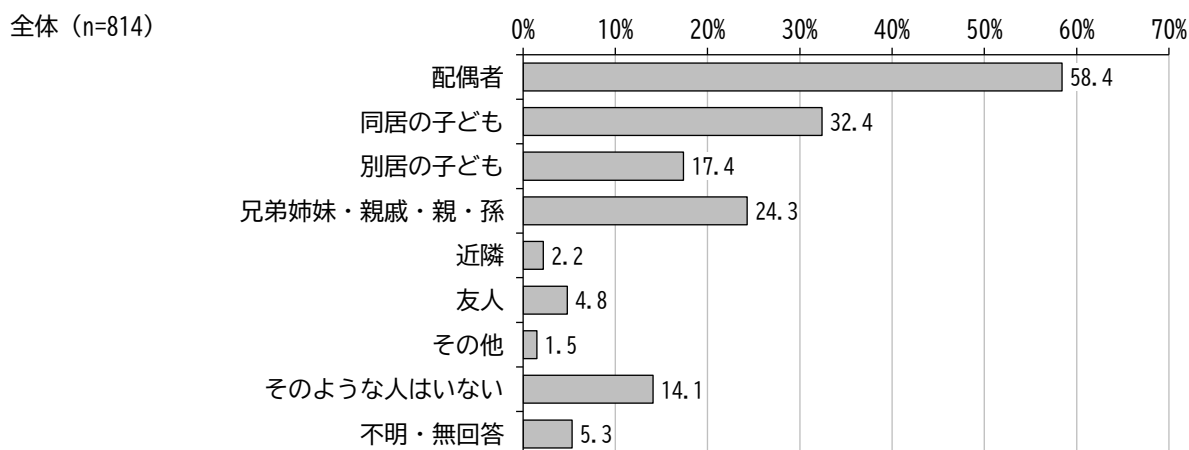


■クロス集計

単位：%		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親	近隣	友人	その他	はそい のよう ない な 人	不明・無回答
全体 (n=814)		59.1	39.2	22.1	17.3	0.7	4.2	1.5	6.4	1.7
性別	男性 (n=356)	70.2	31.7	18.5	17.7	0.6	2.5	1.1	6.7	1.1
	女性 (n=456)	50.2	45.2	24.8	16.9	0.9	5.5	1.8	6.1	2.2
男性年齢別	65～69歳 (n=97)	54.6	36.1	23.7	15.5	0.0	4.1	1.0	5.2	2.1
	70～74歳 (n=98)	56.1	51.0	20.4	14.3	1.0	5.1	3.1	5.1	2.0
	75～79歳 (n=97)	63.9	44.3	18.6	21.6	0.0	3.1	2.1	4.1	0.0
	80～84歳 (n=34)	67.6	26.5	32.4	14.7	0.0	5.9	0.0	0.0	2.9
	85歳以上 (n=35)	54.3	42.9	14.3	20.0	0.0	0.0	0.0	8.6	0.0
女性年齢別	65～69歳 (n=97)	60.8	36.1	18.6	19.6	1.0	4.1	1.0	6.2	2.1
	70～74歳 (n=113)	63.7	35.4	20.4	14.2	0.9	2.7	3.5	11.5	1.8
	75～79歳 (n=109)	58.7	36.7	23.9	20.2	2.8	6.4	0.9	1.8	3.7
	80～84歳 (n=69)	60.9	34.8	21.7	14.5	0.0	4.3	0.0	10.1	1.4
	85歳以上 (n=65)	49.2	43.1	32.3	18.5	0.0	4.6	0.0	10.8	0.0
地区別	立川地区 (n=201)	63.2	37.3	28.4	17.4	1.5	3.5	1.5	5.5	1.5
	余目地区 (n=611)	57.6	39.9	20.0	17.2	0.5	4.4	1.5	6.7	1.8

問7(4)反対に、看病や世話をしあける人(複数回答)

- ・ 全体では、「配偶者」が58.4%と最も多く、次いで「同居の子ども」が32.4%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が24.3%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「配偶者」が最も多くなっています。また、「配偶者」で、男性が65.4%と、女性を12.8ポイント上回っています。「同居の子ども」で、女性が37.5%と、男性を11.4ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「配偶者」が最も多くなっています。また、「配偶者」について、〔女性：85歳以上〕では44.6%と他の女性年代に比べて少なくなっています。「同居の子ども」について、〔女性：85歳以上〕では40.0%と他の女性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。

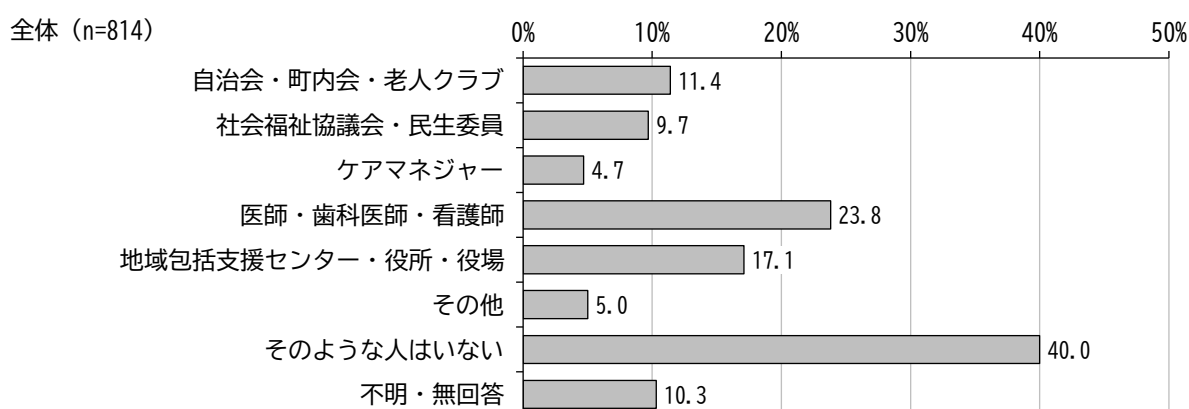


■クロス集計

単位：%		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親	近隣	友人	その他	はそいような人	不明・無回答
全体 (n=814)		58.4	32.4	17.4	24.3	2.2	4.8	1.5	14.1	5.3
性別	男性 (n=356)	65.4	26.1	13.8	21.1	1.7	3.1	0.8	14.0	5.3
	女性 (n=456)	52.6	37.5	20.2	26.8	2.6	6.1	2.0	14.3	5.3
男性年齢別	65～69歳 (n=97)	50.5	29.9	18.6	27.8	4.1	7.2	2.1	15.5	5.2
	70～74歳 (n=98)	57.1	38.8	20.4	21.4	1.0	6.1	1.0	13.3	9.2
	75～79歳 (n=97)	58.8	36.1	14.4	25.8	2.1	3.1	3.1	17.5	4.1
	80～84歳 (n=34)	67.6	14.7	26.5	23.5	2.9	5.9	0.0	14.7	5.9
	85歳以上 (n=35)	62.9	40.0	11.4	17.1	0.0	0.0	0.0	8.6	0.0
女性年齢別	65～69歳 (n=97)	61.9	27.8	14.4	20.6	3.1	3.1	3.1	14.4	5.2
	70～74歳 (n=113)	64.6	32.7	13.3	24.8	1.8	4.4	0.0	15.0	5.3
	75～79歳 (n=109)	55.0	29.4	15.6	27.5	3.7	5.5	2.8	10.1	8.3
	80～84歳 (n=69)	66.7	30.4	17.4	18.8	1.4	5.8	0.0	11.6	1.4
	85歳以上 (n=65)	44.6	40.0	29.2	30.8	0.0	4.6	0.0	18.5	3.1
地区別	立川地区 (n=201)	58.7	29.9	21.4	26.9	4.5	4.0	2.5	13.9	3.5
	余目地区 (n=611)	58.1	33.4	16.0	23.4	1.5	5.1	1.1	14.2	5.9

問7(5)家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手をお教えてください(複数回答)

- ・ 全体では、「そのような人はいない」が40.0%と最も多く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が23.8%、「地域包括支援センター・役所・役場」が17.1%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「そのような人はいない」が最も多くなっています。また、「自治会・町内会・老人クラブ」で、男性が17.7%と、女性を11.1ポイント上回っています。「そのような人はいない」で、男性が44.1%と、女性を7.0ポイント上回っています。「地域包括支援センター・役所・役場」で、女性が19.7%と、男性を5.9ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、[男性:85歳以上]では「地域包括支援センター・役所・役場」が31.4%と他の男性年代に比べて多くなっています。[男性:80～84歳]では「そのような人はいない」が55.9%と他の男性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、「そのような人はいない」で、余目地区が43.2%と、立川地区を12.4ポイント上回っています。また、「医師・歯科医師・看護師」で、立川地区が30.8%と、余目地区を9.4ポイント上回っています。

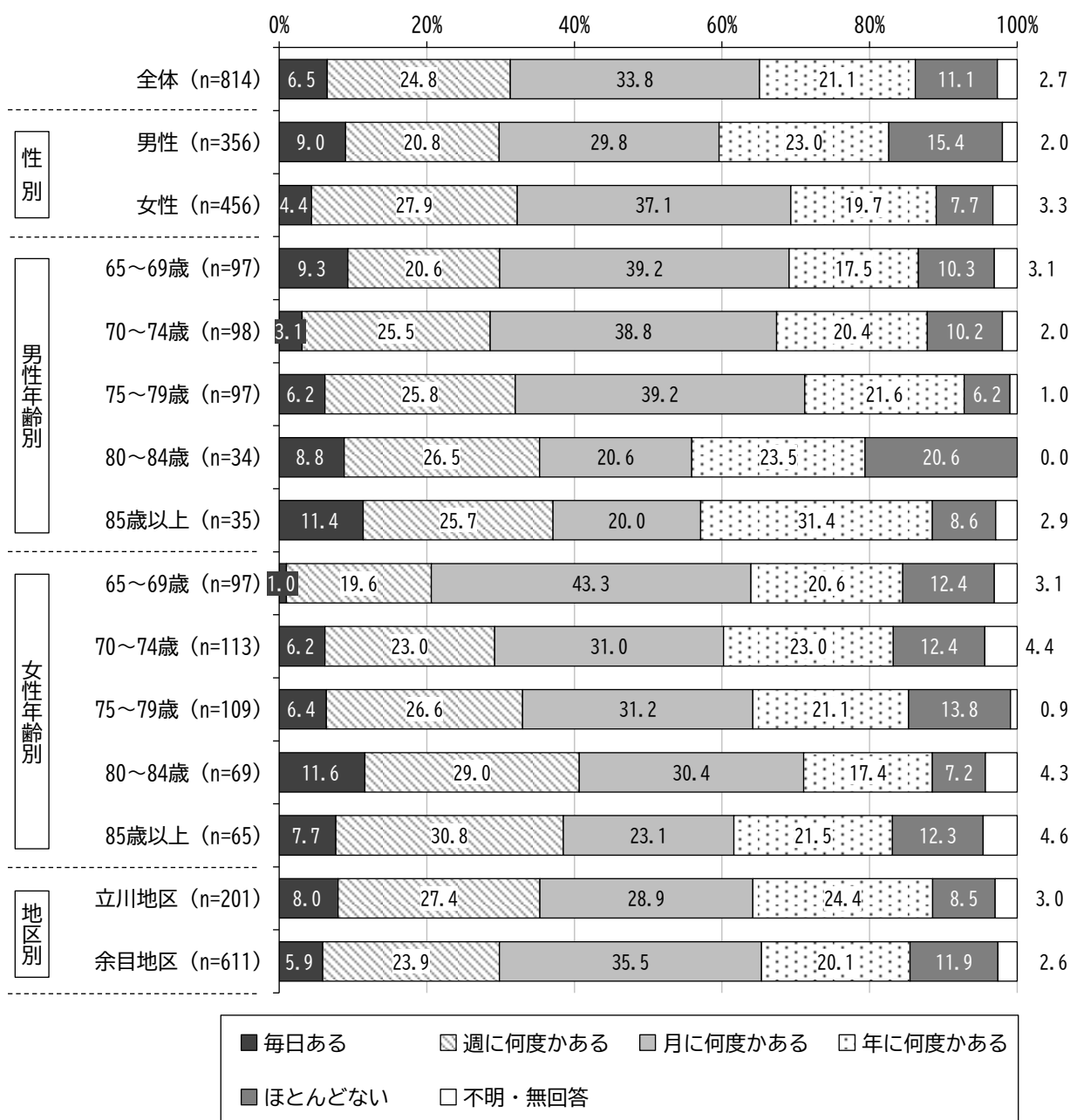


■クロス集計

単位：%		自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・役所・役場	その他	そのような人はいない	不明・無回答
全体	(n=814)	11.4	9.7	4.7	23.8	17.1	5.0	40.0	10.3
性別	男性 (n=356)	17.7	10.4	3.7	22.8	13.8	4.8	44.1	6.5
	女性 (n=456)	6.6	9.2	5.5	24.6	19.7	5.3	37.1	13.2
男性年齢別	65～69歳 (n=97)	12.4	8.2	1.0	28.9	15.5	6.2	43.3	12.4
	70～74歳 (n=98)	7.1	13.3	9.2	22.4	16.3	5.1	42.9	8.2
	75～79歳 (n=97)	11.3	10.3	2.1	19.6	15.5	7.2	39.2	9.3
	80～84歳 (n=34)	11.8	5.9	8.8	14.7	14.7	2.9	55.9	8.8
	85歳以上 (n=35)	17.1	5.7	11.4	22.9	31.4	5.7	28.6	11.4
女性年齢別	65～69歳 (n=97)	9.3	7.2	3.1	20.6	14.4	5.2	43.3	8.2
	70～74歳 (n=113)	15.9	11.5	6.2	24.8	16.8	3.5	33.6	12.4
	75～79歳 (n=109)	11.9	13.8	6.4	30.3	20.2	5.5	33.0	9.2
	80～84歳 (n=69)	7.2	1.4	1.4	23.2	15.9	4.3	43.5	14.5
	85歳以上 (n=65)	12.3	12.3	1.5	23.1	16.9	3.1	44.6	9.2
地区別	立川地区 (n=201)	15.9	10.9	4.5	30.8	14.4	5.0	30.8	11.4
	余目地区 (n=611)	10.0	9.3	4.7	21.4	18.0	5.1	43.2	9.8

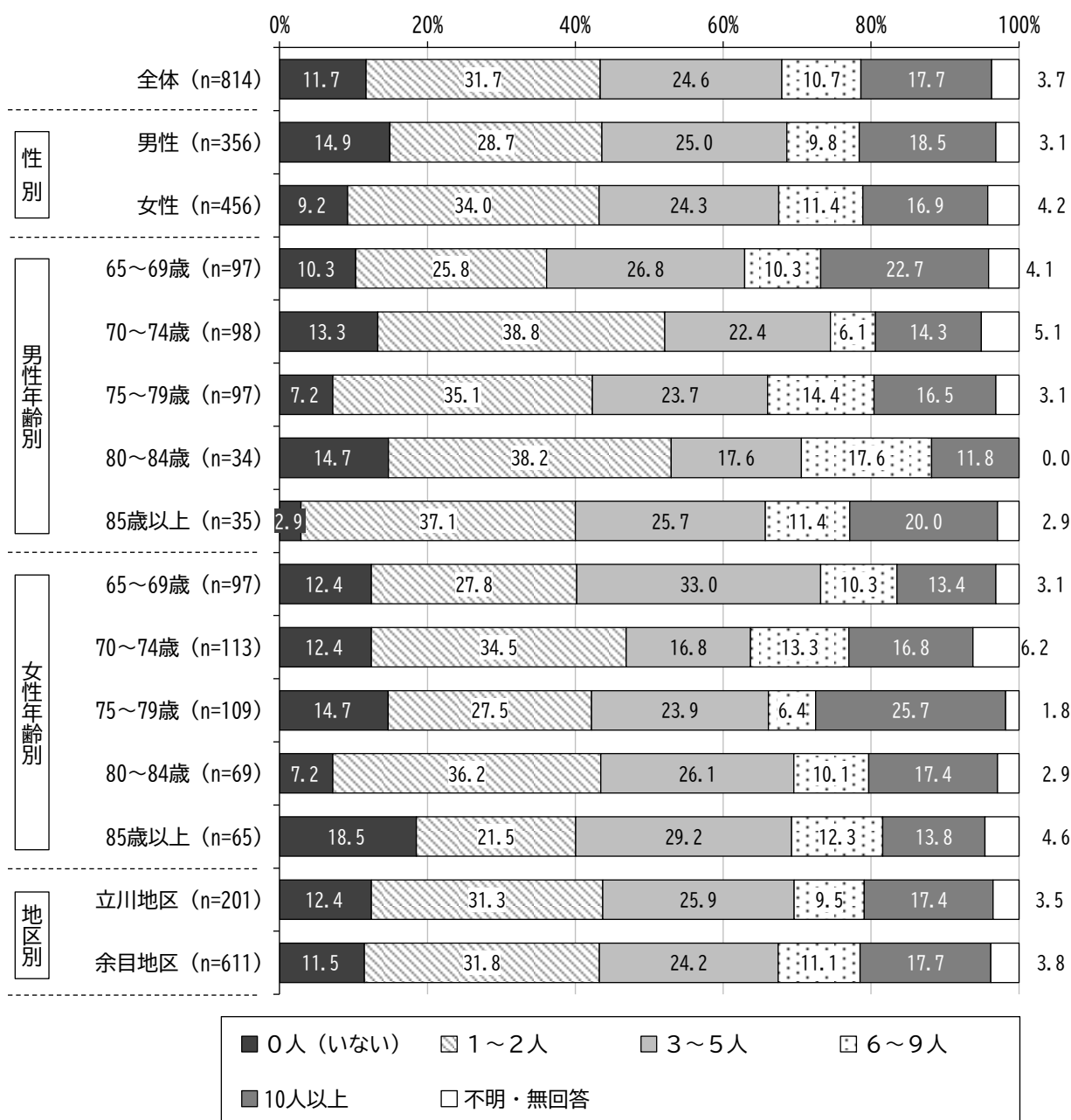
問7(6)友人・知人と会う頻度はどれくらいですか(単数回答)

- ・ 全体では、「月に何度かある」が33.8%と最も多く、次いで「週に何度かある」が24.8%、「年に何度かある」が21.1%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「月に何度かある」が最も多くなっています。また、「ほとんどない」で、男性が15.4%と、女性を7.7ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、〔男性：85歳以上〕では「年に何度かある」が、〔男性：80～84歳〕〔女性：85歳以上〕では「週に何度かある」が最も多く、それ以外の年代では「月に何度かある」が最も多くなっています。また、〔男性：85歳以上〕では「年に何度かある」が31.4%と他の男性年代に比べて多くなっています。〔女性：65～69歳〕では「月に何度かある」が43.3%と他の女性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、「月に何度かある」で、余目地区が35.5%と、立川地区を6.6ポイント上回っています。



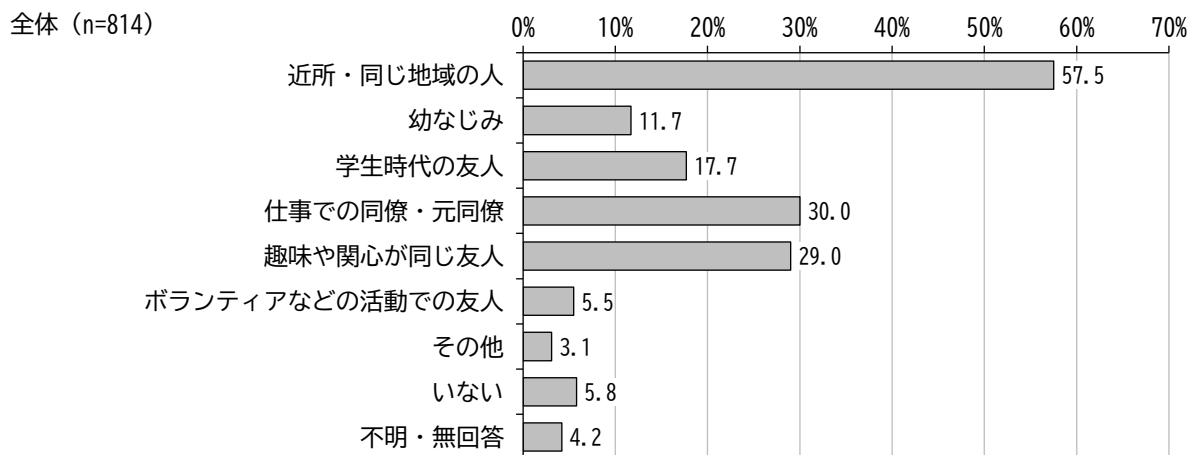
問7(7)この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか(単数回答)

- ・ 全体では、「1～2人」が31.7%と最も多く、次いで「3～5人」が24.6%、「10人以上」が17.7%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「1～2人」が最も多くなっています。また、「0人(いない)」で、男性が14.9%と、女性を5.7ポイント上回っています。「1～2人」で、女性が34.0%と、男性を5.3ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、[男性:65～69歳][女性:65～69歳][女性:85歳以上]では「3～5人」が、それ以外の年代では「1～2人」が最も多くなっています。また、[女性:75～79歳]では「10人以上」が25.7%と他の女性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



問7(8)よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか(複数回答)

- ・ 全体では、「近所・同じ地域の人」が57.5%と最も多く、次いで「仕事での同僚・元同僚」が30.0%、「趣味や関心が同じ友人」が29.0%となっています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、〔男性：85歳以上〕では「近所・同じ地域の人」と「仕事での同僚・元同僚」が42.9%と同率で最も多く、それ以外の年代では「近所・同じ地域の人」が最も多くなっています。
- ・ 地区別にみると、「近所・同じ地域の人」で、立川地区が64.7%と、余目地区を9.5ポイント上回っています。「趣味や関心が同じ友人」で、余目地区が30.4%と、立川地区を6.0ポイント上回っています。「幼なじみ」で、立川地区が16.4%と、余目地区を6.3ポイント上回っています。

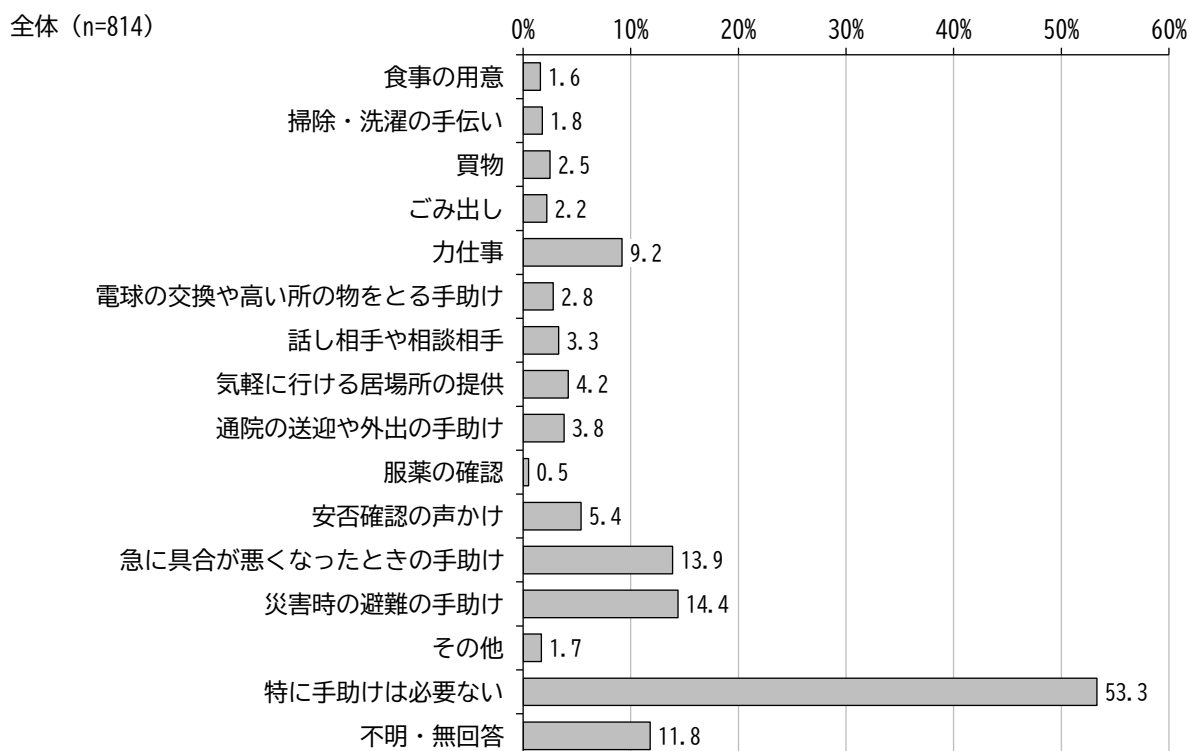


■クロス集計

単位：%		近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	ボランティアなどの活動での友人	その他	いない	不明・無回答
全体 (n=814)		57.5	11.7	17.7	30.0	29.0	5.5	3.1	5.8	4.2
性別	男性 (n=356)	55.3	11.0	15.4	28.9	27.0	3.9	2.2	8.4	4.5
	女性 (n=456)	59.2	12.3	19.5	30.7	30.5	6.8	3.7	3.7	3.9
男性年齢別	65～69歳 (n=97)	57.7	10.3	17.5	30.9	32.0	8.2	5.2	6.2	4.1
	70～74歳 (n=98)	54.1	13.3	21.4	29.6	33.7	5.1	0.0	6.1	4.1
	75～79歳 (n=97)	70.1	9.3	12.4	30.9	30.9	1.0	5.2	3.1	2.1
	80～84歳 (n=34)	52.9	23.5	14.7	23.5	23.5	5.9	2.9	8.8	2.9
	85歳以上 (n=35)	42.9	0.0	14.3	42.9	34.3	2.9	5.7	2.9	2.9
女性年齢別	65～69歳 (n=97)	59.8	13.4	10.3	24.7	25.8	9.3	2.1	8.2	3.1
	70～74歳 (n=113)	52.2	14.2	22.1	28.3	31.0	6.2	2.7	8.0	6.2
	75～79歳 (n=109)	60.6	9.2	19.3	29.4	25.7	8.3	1.8	2.8	8.3
	80～84歳 (n=69)	62.3	14.5	20.3	34.8	20.3	1.4	5.8	2.9	1.4
	85歳以上 (n=65)	49.2	9.2	21.5	30.8	30.8	3.1	1.5	9.2	3.1
地区別	立川地区 (n=201)	64.7	16.4	14.4	31.8	24.4	7.0	2.5	5.0	3.0
	余目地区 (n=611)	55.2	10.1	18.8	29.3	30.4	5.1	3.3	6.1	4.6

問7(9)地域で手助けしてほしいことはありますか(複数回答)

- ・ 全体では、「特に手助けは必要ない」が53.3%と最も多く、次いで「災害時の避難の手助け」が14.4%、「急に具合が悪くなったときの手助け」が13.9%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「特に手助けは必要ない」が最も多くなっています。「特に手助けは必要ない」で、男性が58.1%と、女性を8.5ポイント上回っています。「災害時の避難の手助け」で、女性が16.2%と、男性を4.4ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「特に手助けは必要ない」が最も多くなっています。また、「特に手助けは必要ない」について、〔男性：75～79歳〕では62.9%と他の男性年代に比べて多く、〔男性：85歳以上〕では34.3%と他の年代に比べて少なくなっています。
- ・ 地区別にみると、「気軽に行ける居場所の提供」で、立川地区が8.0%と、余目地区を5.2ポイント上回っています。

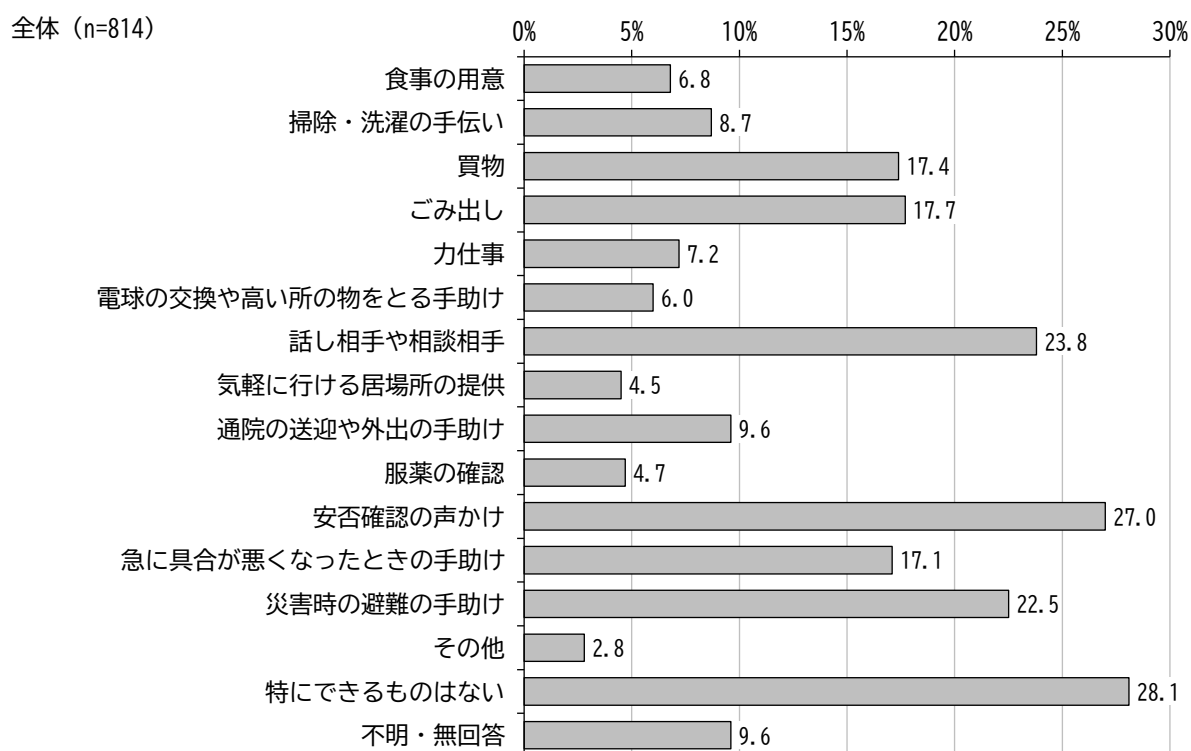


■クロス集計

単位：%		食事の用意	掃除・洗濯の手伝い	買物	ごみ出し	力仕事	電球の交換や高い所の取手助け	話し相手や相談相手	気軽に行ける居場所の提供
全体 (n=814)		1.6	1.8	2.5	2.2	9.2	2.8	3.3	4.2
性別	男性 (n=356)	1.7	2.0	1.1	2.0	8.4	1.7	2.2	3.9
	女性 (n=456)	1.5	1.8	3.5	2.4	9.9	3.7	4.2	4.2
男性年齢別	65～69歳 (n=97)	0.0	0.0	1.0	0.0	15.5	4.1	3.1	6.2
	70～74歳 (n=98)	2.0	0.0	2.0	1.0	7.1	4.1	2.0	7.1
	75～79歳 (n=97)	2.1	3.1	4.1	1.0	6.2	0.0	2.1	1.0
	80～84歳 (n=34)	0.0	0.0	0.0	2.9	17.6	2.9	0.0	2.9
	85歳以上 (n=35)	0.0	0.0	0.0	2.9	11.4	0.0	2.9	2.9
女性年齢別	65～69歳 (n=97)	1.0	1.0	2.1	2.1	5.2	2.1	2.1	3.1
	70～74歳 (n=113)	3.5	4.4	1.8	2.7	10.6	6.2	5.3	2.7
	75～79歳 (n=109)	3.7	2.8	3.7	3.7	10.1	1.8	1.8	5.5
	80～84歳 (n=69)	0.0	2.9	2.9	4.3	8.7	2.9	5.8	4.3
	85歳以上 (n=65)	0.0	1.5	4.6	3.1	4.6	1.5	7.7	4.6
地区別	立川地区 (n=201)	2.0	2.0	4.0	2.0	11.9	1.5	4.5	8.0
	余目地区 (n=611)	1.5	1.8	2.0	2.3	8.3	3.3	2.9	2.8
単位：%		手通院の送迎や外出の助け	服薬の確認	安否確認の声かけ	急なときの具合が悪くなったときの手助け	災害時の避難の手助け	その他	特に手助けは必要ない	不明・無回答
全体 (n=814)		3.8	0.5	5.4	13.9	14.4	1.7	53.3	11.8
性別	男性 (n=356)	1.7	0.3	5.6	11.2	11.8	1.4	58.1	11.0
	女性 (n=456)	5.5	0.7	5.3	16.0	16.2	2.0	49.6	12.5
男性年齢別	65～69歳 (n=97)	2.1	0.0	3.1	13.4	16.5	0.0	54.6	12.4
	70～74歳 (n=98)	5.1	0.0	6.1	12.2	13.3	2.0	51.0	13.3
	75～79歳 (n=97)	5.2	1.0	3.1	8.2	9.3	1.0	62.9	11.3
	80～84歳 (n=34)	2.9	0.0	2.9	11.8	5.9	0.0	58.8	11.8
	85歳以上 (n=35)	0.0	0.0	11.4	11.4	20.0	2.9	34.3	11.4
女性年齢別	65～69歳 (n=97)	4.1	0.0	5.2	12.4	12.4	1.0	58.8	11.3
	70～74歳 (n=113)	3.5	1.8	8.0	18.6	18.6	2.7	46.0	11.5
	75～79歳 (n=109)	3.7	0.0	3.7	17.4	15.6	2.8	51.4	12.8
	80～84歳 (n=69)	2.9	1.4	2.9	18.8	13.0	2.9	52.2	10.1
	85歳以上 (n=65)	6.2	0.0	10.8	10.8	16.9	1.5	56.9	10.8
地区別	立川地区 (n=201)	4.0	1.0	5.0	14.4	16.4	1.5	49.8	11.9
	余目地区 (n=611)	3.8	0.3	5.6	13.7	13.6	1.8	54.5	11.8

問7(10)地域の高齢者に対してあなたができることはありますか(複数回答)

- ・ 全体では、「特にできるものはない」が28.1%と最も多く、次いで「安否確認の声かけ」が27.0%、「話し相手や相談相手」が23.8%となっています。
- ・ 性別にみると、男性では「災害時の避難の手助け」が、女性では「話し相手や相談相手」が最も多くなっています。また、「災害時の避難の手助け」で、男性が33.7%と、女性を19.9ポイント上回っています。「力仕事」で、男性が15.7%と、女性を15.0ポイント上回っています。「話し相手や相談相手」で、女性が28.5%と、男性を10.5ポイント上回っています。「食事の用意」で、女性が11.4%と、男性を10.6ポイント上回っています。「買物」で、女性が21.7%と、男性を9.6ポイント上回っています。「掃除・洗濯の手伝い」で、女性が12.7%と、男性を9.0ポイント上回っています。「電球の交換や高い所の物をとる手伝い」で、男性が11.2%と、女性を9.2ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、〔男性：80～84歳〕では「特にできるものはない」が約5割と他の男性年代に比べて多くなっています。〔男性：70～74歳〕では「話し相手や相談相手」と「安否確認の声かけ」が同率で最も多くなっています。
- ・ 地区別にみると、「特にできるものはない」で、余目地区が29.6%と、立川地区を5.7ポイント上回っています。



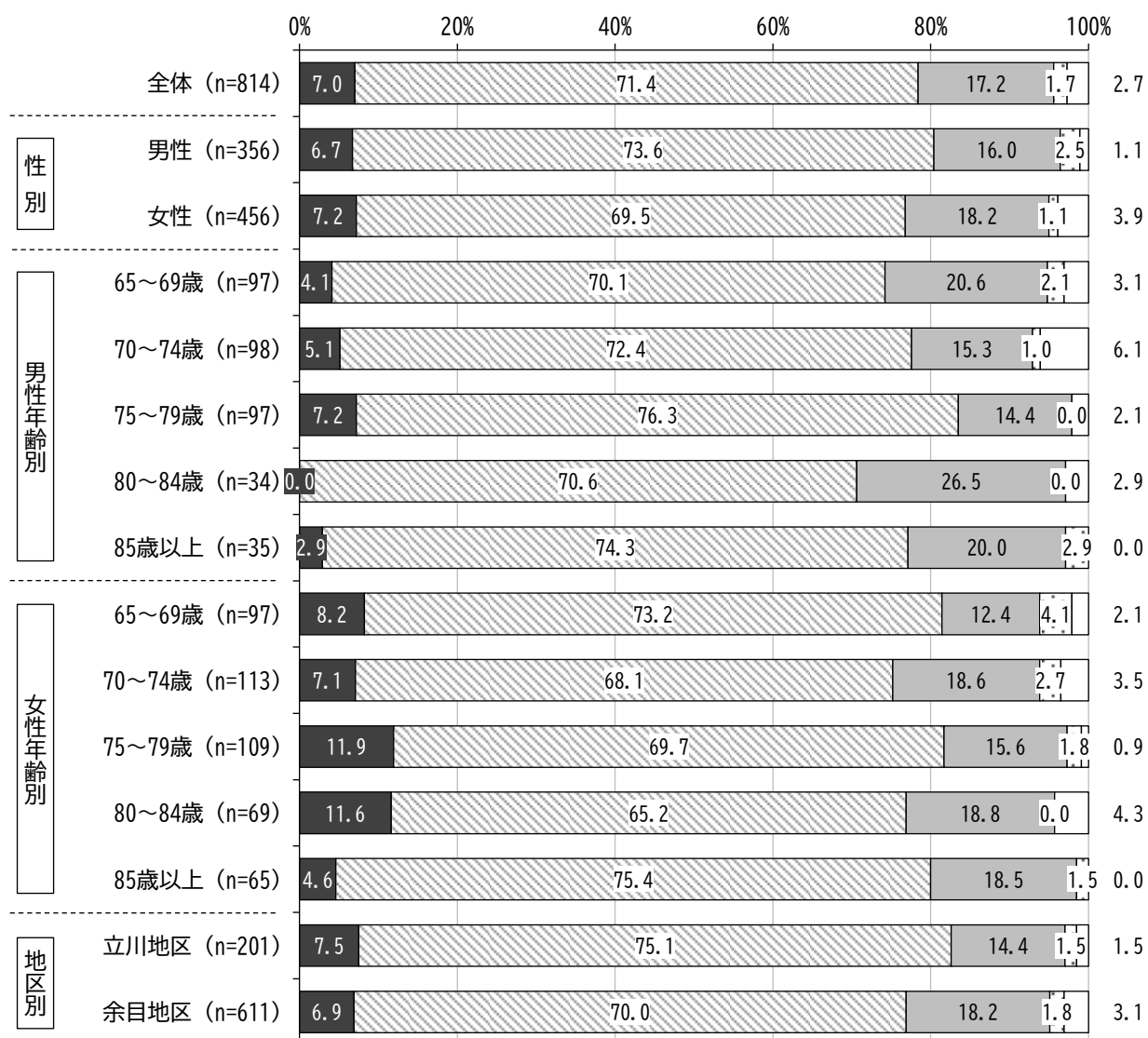
■クロス集計

単位：%		食事の用意	掃除・洗濯の手伝い	買物	ごみ出し	力仕事	電球の交換や高い所の取手助け	話し相手や相談相手	気軽に行ける居場所の提供
全体 (n=814)		6.8	8.7	17.4	17.7	7.2	6.0	23.8	4.5
性別	男性 (n=356)	0.8	3.7	12.1	19.7	15.7	11.2	18.0	3.4
	女性 (n=456)	11.4	12.7	21.7	16.2	0.7	2.0	28.5	5.5
男性年齢別	65～69歳 (n=97)	7.2	13.4	21.6	16.5	9.3	8.2	29.9	8.2
	70～74歳 (n=98)	9.2	7.1	16.3	13.3	7.1	4.1	29.6	8.2
	75～79歳 (n=97)	5.2	5.2	16.5	16.5	10.3	9.3	25.8	4.1
	80～84歳 (n=34)	0.0	11.8	14.7	14.7	8.8	5.9	20.6	0.0
	85歳以上 (n=35)	0.0	2.9	8.6	17.1	0.0	0.0	22.9	0.0
女性年齢別	65～69歳 (n=97)	7.2	9.3	15.5	16.5	7.2	9.3	18.6	1.0
	70～74歳 (n=113)	6.2	6.2	16.8	23.0	5.3	6.2	22.1	3.5
	75～79歳 (n=109)	10.1	10.1	18.3	17.4	7.3	1.8	21.1	4.6
	80～84歳 (n=69)	4.3	10.1	23.2	23.2	8.7	5.8	21.7	2.9
	85歳以上 (n=65)	9.2	10.8	16.9	16.9	4.6	6.2	23.1	7.7
地区別	立川地区 (n=201)	9.5	11.4	22.4	20.9	8.5	8.0	23.4	7.0
	余目地区 (n=611)	5.9	7.9	15.9	16.7	6.9	5.4	24.1	3.8
単位：%		手通院の送迎や外出の助け	服薬の確認	安否確認の声かけ	た急ときの具の手助けが悪くなっ	け災害時の避難の手助け	その他	い特にできるものはな	不明・無回答
全体 (n=814)		9.6	4.7	27.0	17.1	22.5	2.8	28.1	9.6
性別	男性 (n=356)	10.4	2.8	25.6	18.5	33.7	3.4	30.1	7.6
	女性 (n=456)	9.0	6.1	28.3	15.8	13.8	2.2	26.8	11.2
男性年齢別	65～69歳 (n=97)	9.3	4.1	25.8	19.6	25.8	1.0	24.7	11.3
	70～74歳 (n=98)	9.2	4.1	29.6	10.2	19.4	4.1	23.5	12.2
	75～79歳 (n=97)	7.2	4.1	21.6	18.6	23.7	5.2	30.9	8.2
	80～84歳 (n=34)	2.9	5.9	26.5	14.7	17.6	0.0	47.1	5.9
	85歳以上 (n=35)	8.6	0.0	31.4	22.9	14.3	2.9	28.6	5.7
女性年齢別	65～69歳 (n=97)	11.3	3.1	24.7	13.4	24.7	2.1	30.9	11.3
	70～74歳 (n=113)	8.8	8.0	31.9	13.3	26.5	2.7	25.7	8.8
	75～79歳 (n=109)	11.9	5.5	22.9	20.2	22.9	2.8	25.7	8.3
	80～84歳 (n=69)	14.5	4.3	26.1	20.3	17.4	5.8	31.9	7.2
	85歳以上 (n=65)	7.7	4.6	33.8	23.1	21.5	0.0	26.2	12.3
地区別	立川地区 (n=201)	13.9	7.0	25.4	22.4	23.4	4.0	23.9	8.5
	余目地区 (n=611)	8.2	3.9	27.7	15.2	22.3	2.3	29.6	10.0

問8 健康について

問8(1)現在のあなたの健康状態はいかがですか(単数回答)

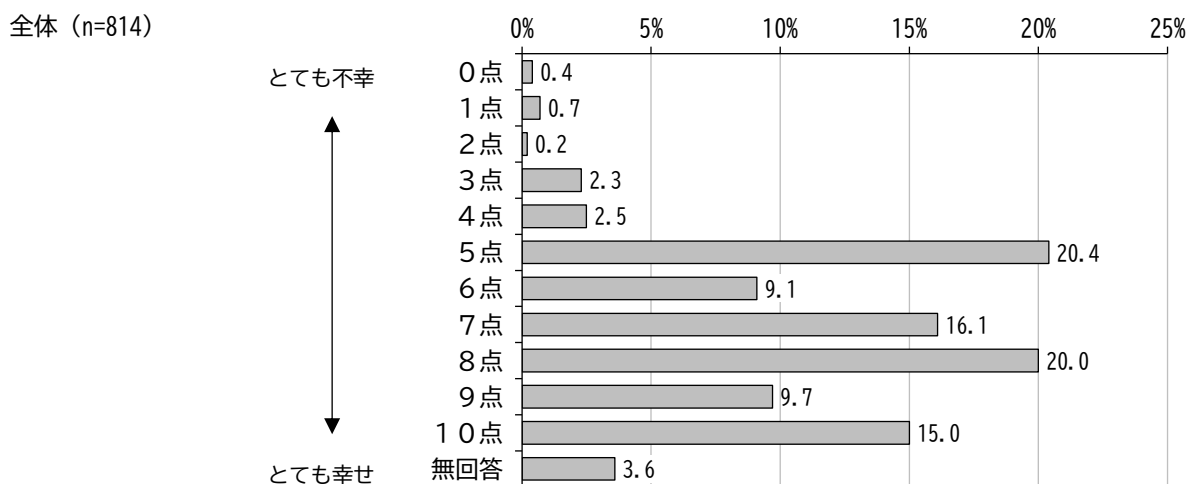
- ・ 全体では、「まあよい」が71.4%と最も多く、次いで「あまりよくない」が17.2%、「とてもよい」が7.0%となっています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「まあよい」が最も多くなっています。また、「あまりよくない」について、[男性:80～84歳]では26.5%と他の男性年代に比べて多くなっています。「とてもよい」について、[女性:75～79歳][女性:80～84歳]では約1割強と他の女性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、「まあよい」で、立川地区が75.1%と、余目地区を5.1ポイント上回っています。



■ とてもよい □ まあよい □ あまりよくない □ よくない □ 不明・無回答

問8(2)あなたは、現在どの程度幸せですか(単数回答)

- ・ 全体では、「5点」が20.4%と最も多く、次いで「8点」が20.0%、「7点」が16.1%となっています。
- ・ 性別にみると、男性では「5点」と「8点」が同率で最も多く、女性では「5点」が最も多くなっています。また、「10点」で、女性が17.5%と、男性を5.7ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、〔男性：65～69歳〕〔男性：80～84歳〕〔女性：65～69歳〕では「8点」が、〔男性：70～74歳〕では「7点」が、〔男性：75～79歳〕〔男性：85歳以上〕〔女性：70～74歳〕〔女性：75～79歳〕では「5点」が、〔女性：80～84歳〕〔女性：85歳以上〕では「10点」が最も多くなっています。
- ・ 地区別にみると、「10点」で、余目地区が16.5%と、立川地区を6.1ポイント上回っています。

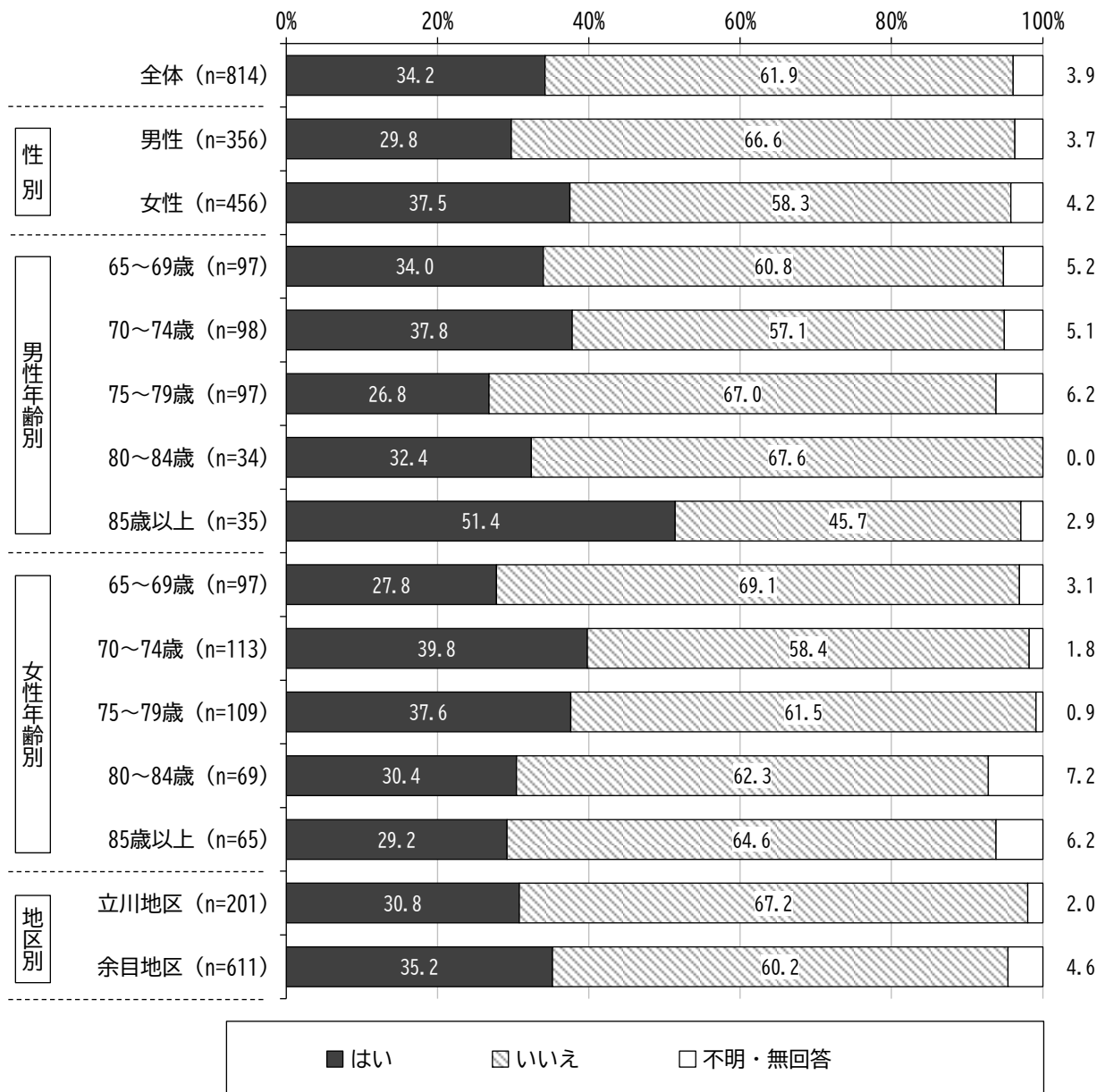


■クロス集計

単位：%		0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無不回答・	平均点
全体 (n=814)		0.4	0.7	0.2	2.3	2.5	20.4	9.1	16.1	20.0	9.7	15.0	3.6	6.8
性別	男性 (n=356)	0.3	1.4	0.3	3.4	2.2	21.3	8.4	19.1	21.3	8.1	11.8	2.2	6.7
	女性 (n=456)	0.4	0.2	0.2	1.5	2.6	19.7	9.6	13.8	18.6	11.0	17.5	4.6	6.9
男性年齢別	65～69歳 (n=97)	1.0	4.1	1.0	4.1	2.0	18.4	8.2	16.3	22.4	7.1	13.3	2.0	6.6
	70～74歳 (n=98)	0.0	0.0	0.0	3.4	2.2	19.1	10.1	21.3	18.0	7.9	13.5	4.5	6.7
	75～79歳 (n=97)	0.0	1.1	0.0	4.5	2.2	25.8	5.6	22.5	21.3	6.7	9.0	1.1	6.6
	80～84歳 (n=34)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.0	12.5	12.5	30.0	12.5	17.5	0.0	7.7
	85歳以上 (n=35)	0.0	0.0	0.0	2.5	5.0	30.0	7.5	20.0	17.5	10.0	5.0	2.5	6.4
女性年齢別	65～69歳 (n=97)	1.1	0.0	0.0	0.0	1.1	14.0	7.5	15.1	28.0	17.2	11.8	4.3	7.2
	70～74歳 (n=113)	0.0	0.0	0.0	1.7	5.0	26.1	8.4	15.1	13.4	9.2	17.6	3.4	6.8
	75～79歳 (n=109)	0.9	0.0	0.0	0.9	2.7	20.5	9.8	15.2	17.9	9.8	17.9	4.5	6.9
	80～84歳 (n=69)	0.0	0.0	0.0	1.5	1.5	19.7	9.1	7.6	21.2	7.6	25.8	6.1	7.1
	85歳以上 (n=65)	0.0	1.5	1.5	4.5	1.5	15.2	15.2	13.6	13.6	10.6	16.7	6.1	6.6
地区別	立川地区 (n=201)	1.0	0.5	0.0	1.0	2.0	19.9	12.9	16.9	18.4	13.4	10.4	3.5	6.8
	余目地区 (n=611)	0.2	0.8	0.3	2.8	2.6	20.6	7.9	15.9	20.3	8.5	16.5	3.6	6.9

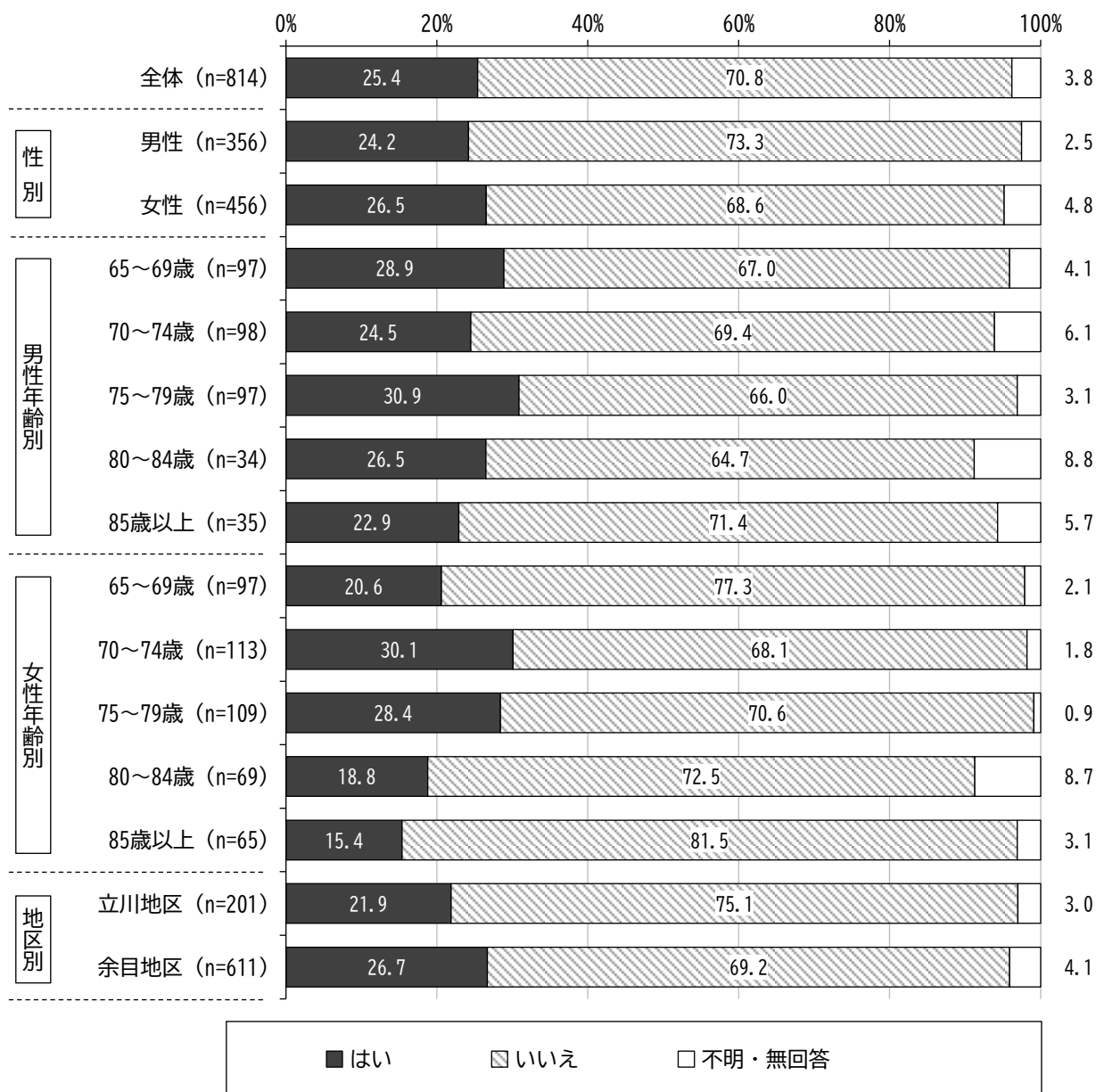
問8(3)この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか
(単数回答)

- ・ 全体では、「いいえ」が61.9%で、「はい」の34.2%を上回っています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「いいえ」が多くなっています。また、「はい」で、女性が37.5%と、男性を7.7ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、[男性:85歳以上]では「はい」が51.4%と、他の男性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



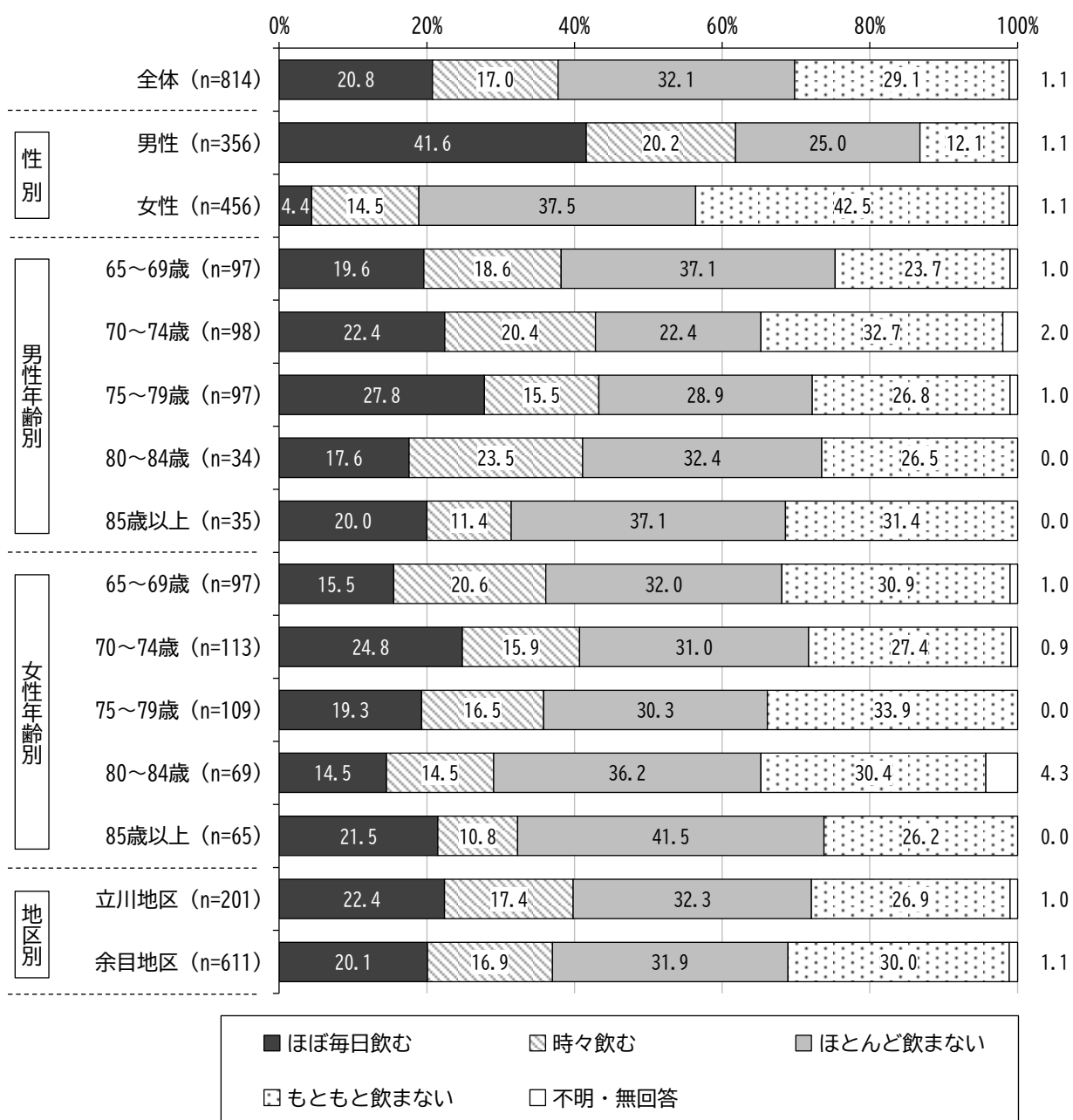
問8(4)この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか(単数回答)

- ・ 全体では、「いいえ」が70.8%で、「はい」の25.4%を上回っています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「いいえ」が多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



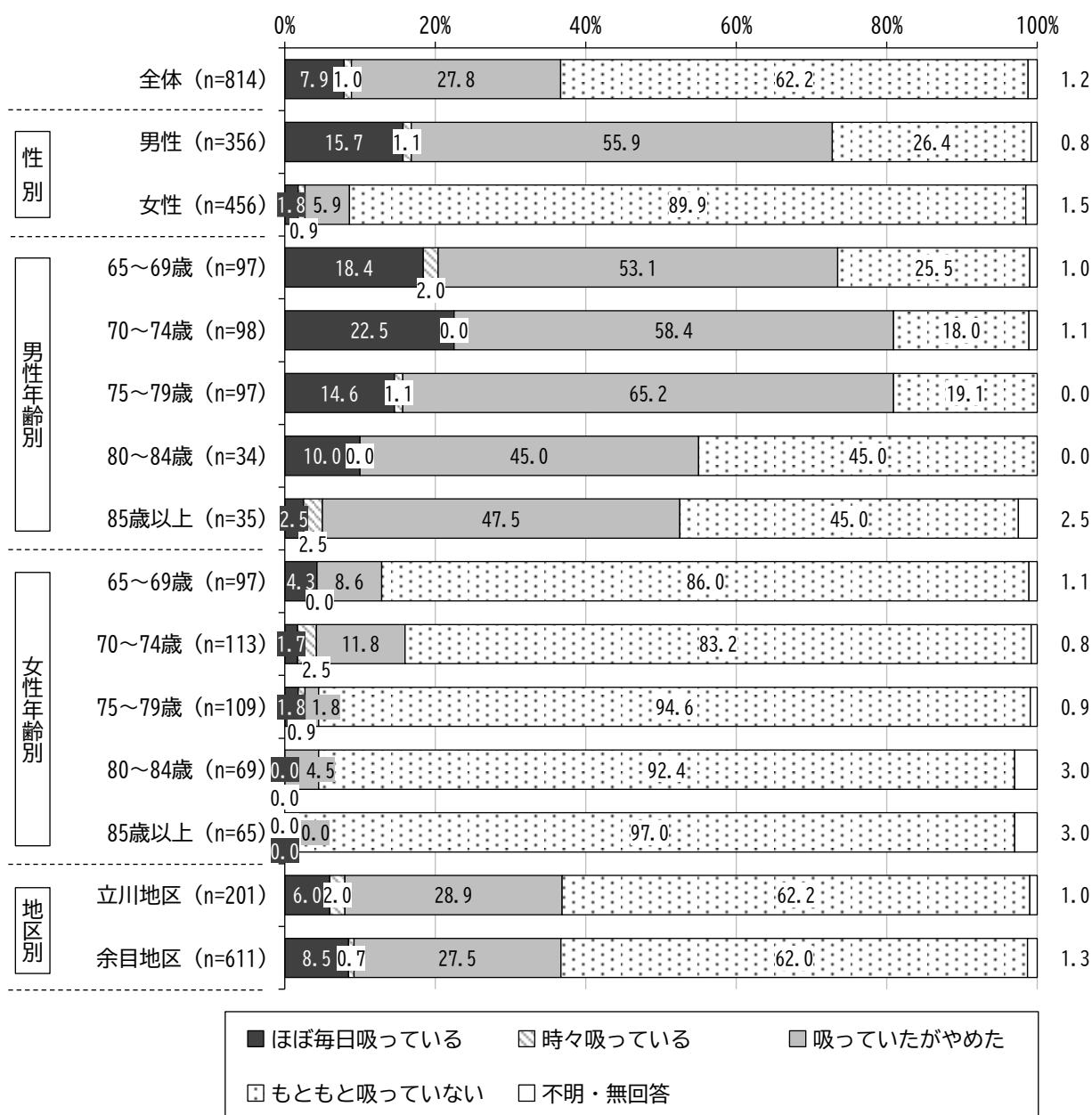
問8(5)お酒は飲みますか(単数回答)

- ・ 全体では、「ほとんど飲まない」が32.1%と最も多く、次いで「もともと飲まない」が29.1%、「ほぼ毎日飲む」が20.8%となっています。
- ・ 性別にみると、男性では「ほぼ毎日飲む」が、女性では「もともと飲まない」が最も多くなっています。また、「ほぼ毎日飲む」で、男性が41.6%と、女性を37.2ポイント上回っています。「もともと飲まない」で、女性が42.5%と、男性を30.4ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、〔男性：70～74歳〕では「もともと飲まない」が、それ以外の年代では「ほとんど飲まない」または「もともと飲まない」が最も多くなっています。また、「ほぼ毎日飲む」について、〔男性：75～79歳〕では27.8%と他の男性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



問8(6)タバコは吸っていますか(単数回答)

- ・ 全体では、「もともと吸っていない」が62.2%と最も多く、次いで「吸っていたがやめた」が27.8%、「ほぼ毎日吸っている」が7.9%となっています。
- ・ 性別にみると、男性では「吸っていたがやめた」が、女性では「もともと吸っていない」が最も多くなっています。また、「吸っていたがやめた」で、男性が55.9%と、女性を50.0ポイント上回っています。「ほぼ毎日吸っている」で、男性が15.7%と、女性を13.9ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、〔男性：80～84歳〕では「吸っていたがやめた」と「もともと吸っていない」が同率で最も多く、それ以外の男性年代では「吸っていたがやめた」が最も多くなっています。女性のすべての年代では「もともと吸っていない」が最も多くなっています。また、「ほぼ毎日吸っている」について、〔男性：65～69歳〕〔男性：70～74歳〕では約2割と他の男性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



問8(7)現在治療中、または後遺症のある病気はありますか(複数回答)

- ・ 全体では、「高血圧」が47.4%と最も多く、次いで「目の病気」が19.4%、「糖尿病」が15.8%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「高血圧」が最も多くなっています。また、「心臓病」で、男性が15.2%と、女性を7.7ポイント上回っています。「筋骨格の病気(骨粗しょう症・関節症状など)」で、女性が13.6%と、男性を10.8ポイント上回っています。「目の病気」で、女性が23.0%と、男性を8.4ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての年代で「高血圧」が最も多くなっています。また、「ない」について、〔男性:75～79歳〕では21.6%と他の男性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



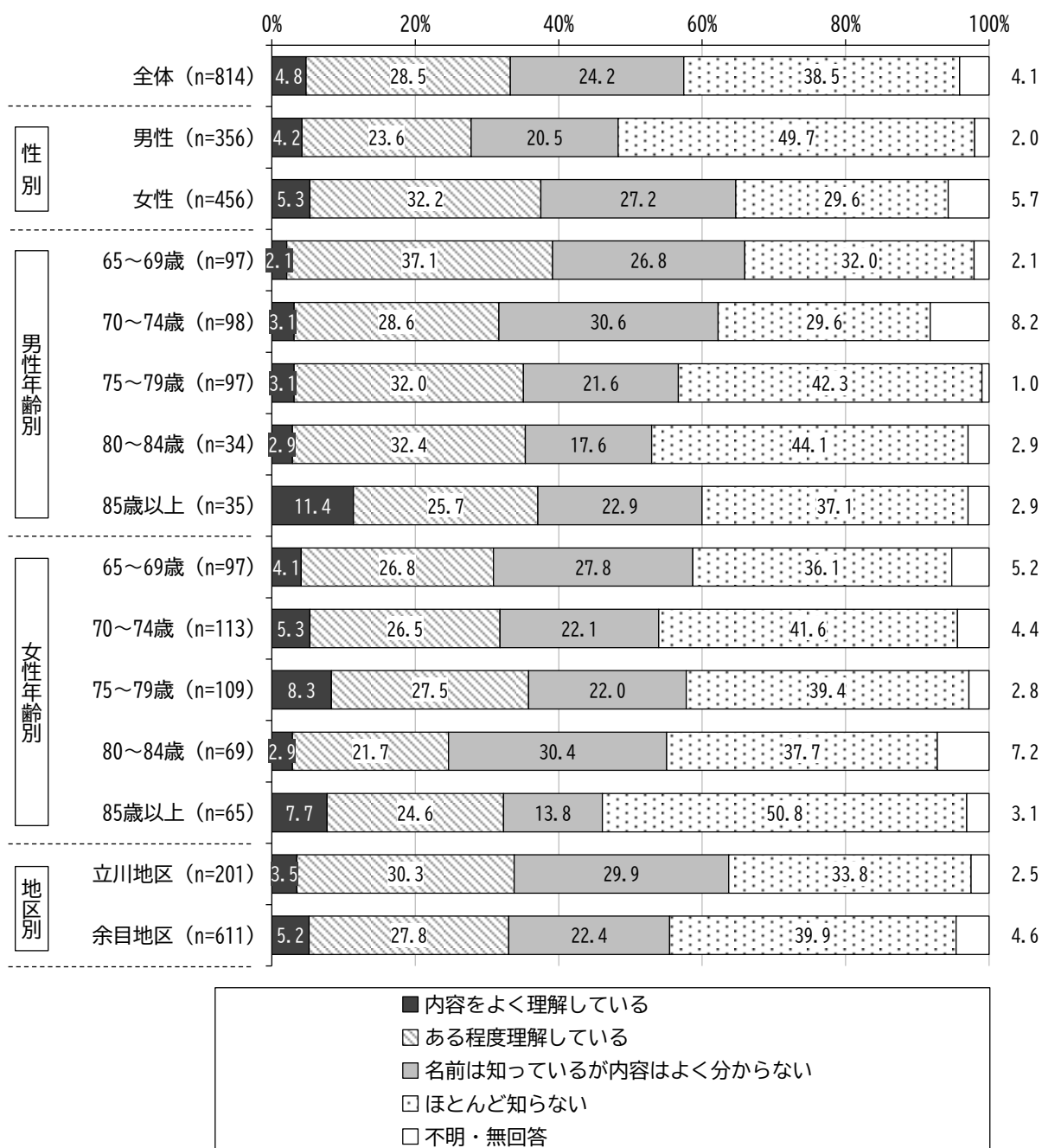
■クロス集計

単位：％		ない	高血圧	脳卒中（脳出血・脳梗塞など）	心臓病	糖尿病	高脂血症（脂質異常）	呼吸器の病気（肺炎や気管支炎など）	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症など）
全体 (n=814)		15.0	47.4	4.7	10.8	15.8	11.9	5.0	5.8	5.8	9.0
性別	男性 (n=356)	15.4	46.9	7.9	15.2	20.2	9.3	5.6	5.3	11.8	2.8
	女性 (n=456)	14.7	47.6	2.2	7.5	12.5	14.0	4.6	6.1	1.1	13.6
男性年齢別	65～69歳 (n=97)	10.3	56.7	5.2	8.2	18.6	15.5	4.1	9.3	3.1	12.4
	70～74歳 (n=98)	17.3	36.7	4.1	10.2	13.3	6.1	6.1	4.1	6.1	9.2
	75～79歳 (n=97)	21.6	51.5	5.2	14.4	15.5	12.4	3.1	4.1	5.2	3.1
	80～84歳 (n=34)	14.7	26.5	0.0	2.9	23.5	2.9	0.0	5.9	5.9	2.9
	85歳以上 (n=35)	11.4	45.7	2.9	22.9	14.3	11.4	8.6	5.7	11.4	11.4
女性年齢別	65～69歳 (n=97)	15.5	49.5	6.2	8.2	12.4	6.2	3.1	2.1	3.1	10.3
	70～74歳 (n=113)	15.0	47.8	7.1	10.6	17.7	11.5	5.3	6.2	8.8	7.1
	75～79歳 (n=109)	12.8	45.9	3.7	11.9	19.3	16.5	10.1	9.2	7.3	11.0
	80～84歳 (n=69)	14.5	49.3	2.9	8.7	13.0	20.3	4.3	2.9	4.3	10.1
	85歳以上 (n=65)	13.8	52.3	4.6	12.3	12.3	12.3	3.1	7.7	4.6	10.8
地区別	立川地区 (n=201)	15.4	48.8	3.5	13.4	14.9	11.9	7.0	6.0	5.5	10.0
	余目地区 (n=611)	14.9	46.8	5.1	10.0	16.2	11.9	4.4	5.7	5.9	8.5

単位：％		外傷（転倒・骨折など）	がん（悪性新生物）	血液・免疫の病気	うつ病	認知症（アルツハイマー病など）	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	不明・無回答
全体 (n=814)		2.7	4.3	1.4	1.2	0.6	0.1	19.4	6.6	9.2	3.9
性別	男性 (n=356)	1.1	5.9	1.1	1.1	0.0	0.0	14.6	5.6	8.1	2.8
	女性 (n=456)	3.9	3.1	1.5	1.3	1.1	0.2	23.0	7.5	10.1	4.8
男性年齢別	65～69歳 (n=97)	3.1	5.2	3.1	0.0	1.0	0.0	19.6	5.2	8.2	6.2
	70～74歳 (n=98)	2.0	7.1	0.0	1.0	0.0	0.0	20.4	7.1	7.1	7.1
	75～79歳 (n=97)	2.1	3.1	0.0	0.0	1.0	0.0	17.5	4.1	8.2	2.1
	80～84歳 (n=34)	5.9	2.9	5.9	2.9	0.0	0.0	17.6	11.8	11.8	5.9
	85歳以上 (n=35)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	8.6	14.3	0.0
女性年齢別	65～69歳 (n=97)	2.1	3.1	2.1	3.1	0.0	0.0	21.6	5.2	14.4	3.1
	70～74歳 (n=113)	1.8	3.5	0.9	2.7	0.9	0.0	17.7	6.2	9.7	3.5
	75～79歳 (n=109)	6.4	8.3	0.9	1.8	1.8	0.9	22.0	9.2	7.3	2.8
	80～84歳 (n=69)	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	18.8	5.8	7.2	4.3
	85歳以上 (n=65)	1.5	3.1	3.1	0.0	0.0	0.0	20.0	7.7	7.7	3.1
地区別	立川地区 (n=201)	2.5	4.5	2.0	0.5	1.0	0.0	21.4	5.5	5.5	3.5
	余目地区 (n=611)	2.8	4.3	1.1	1.5	0.5	0.2	18.7	7.0	10.5	4.1

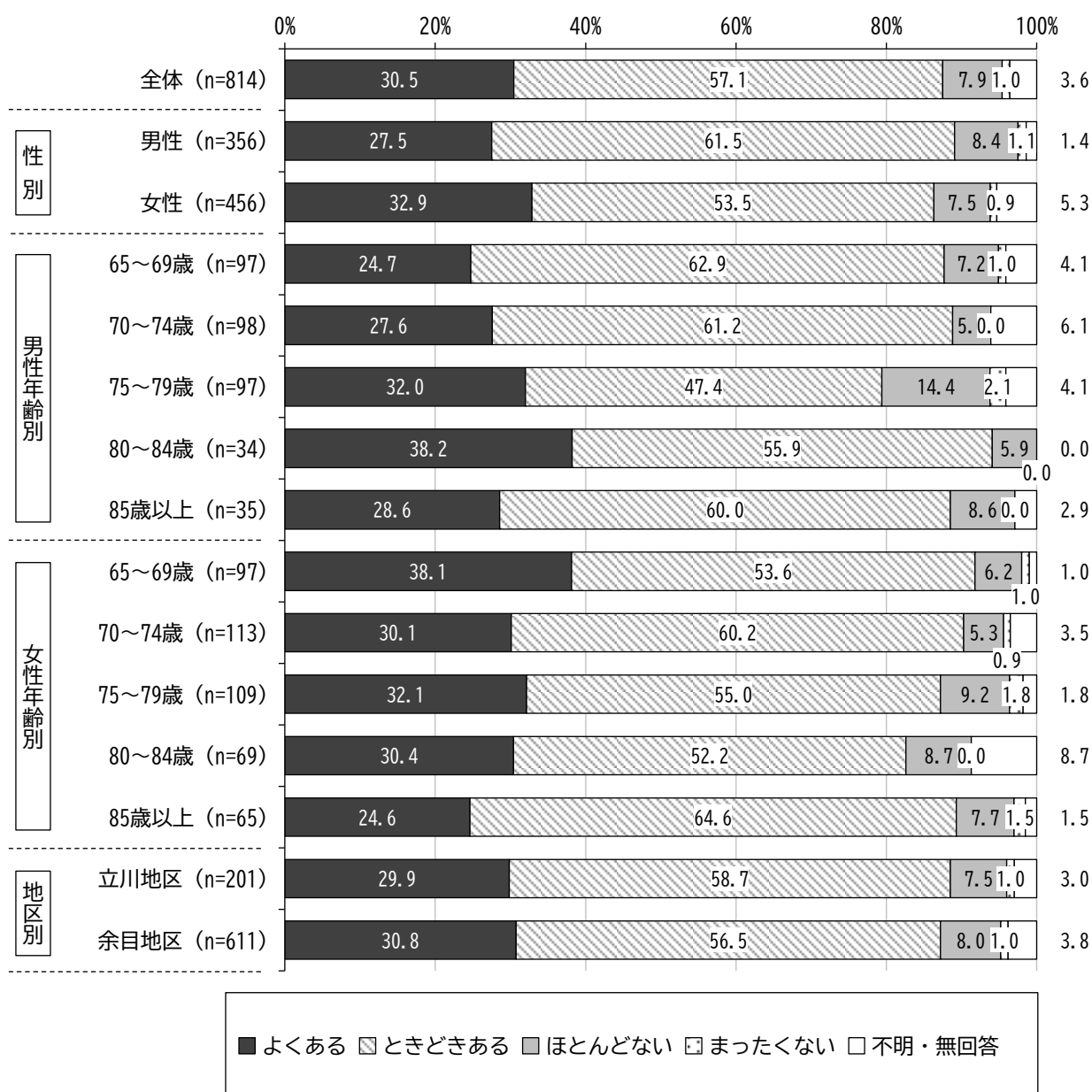
問8(8)「フレイル(加齢に伴う心身の虚弱)」という言葉について、どの程度ご存じですか(単数回答)

- ・ 全体では、「ほとんど知らない」が38.5%と最も多く、次いで「ある程度理解している」が28.5%、「名前は知っているが内容はよく分からない」が24.2%となっています。
- ・ 性別にみると、男性では「ほとんど知らない」が、女性では「ある程度理解している」が最も多くなっています。また、「ほとんど知らない」で、男性が49.7%と、女性を20.1ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、〔男性：65～69歳〕では「ある程度理解している」が、〔男性：70～74歳〕では「名前は知っているが内容はよく分からない」が最も多く、それ以外の年代では「ほとんど知らない」が最も多くなっています。
- ・ 地区別にみると、「ほとんど知らない」で、余目地区が39.9%と、立川地区を6.1ポイント上回っています。



問8(9)あなたは最近、体力や筋力の低下を感じることがありますか。(単数回答)

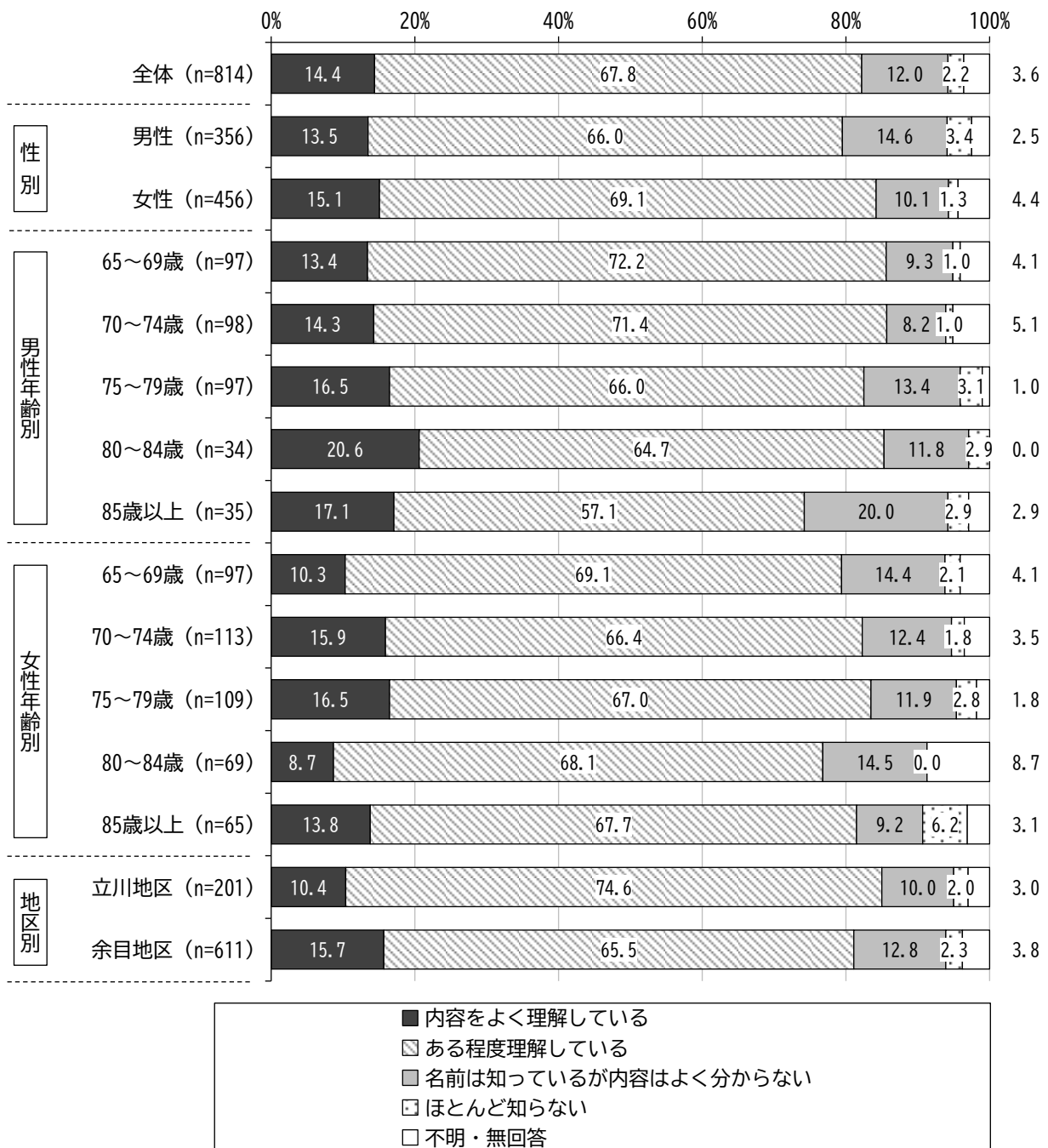
- ・ 全体では、「ときどきある」が57.1%と最も多く、次いで「よくある」が30.5%、「ほとんどない」が7.9%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「ときどきある」が最も多くなっています。また、「よくある」で、女性が32.9%と、男性を5.4ポイント上回っています。「ときどきある」で、男性が61.5%と、女性を8.0ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての性年齢別で「ときどきある」が最も多くなっています。また、「よくある」について、[男性:80~84歳]では約4割と他の男性年代に比べて多くなっています。[女性:65~69歳]では約4割と他の女性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



問9 認知症について

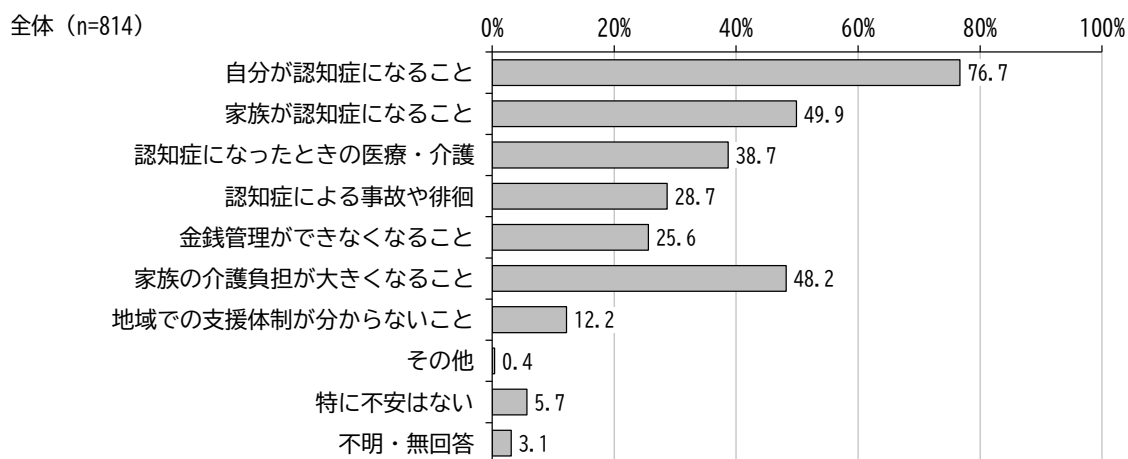
問9(1)認知症について、どの程度理解していますか(単数回答)

- ・ 全体では、「ある程度理解している」が67.8%と最も多く、次いで「内容をよく理解している」が14.4%、「名前は知っているが内容はよく分からない」が12.0%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「ある程度理解している」が最も多くなっています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての性年齢別で「ある程度理解している」が最も多くなっています。
- ・ 地区別にみると、「ある程度理解している」で、立川地区が74.6%と、余目地区を9.1ポイント上回っています。「内容をよく理解している」で、余目地区が15.7%と、立川地区を5.3ポイント上回っています。



問9(2)認知症について、どのような点に不安を感じますか(複数回答)

- ・ 全体では、「自分が認知症になること」が76.7%と最も多く、次いで「家族が認知症になること」が49.9%、「家族の介護負担が大きくなること」が48.2%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「自分が認知症になること」が最も多くなっています。また、「家族の介護負担が大きくなること」で、女性が52.9%と、男性を10.5ポイント上回っています。「認知症になったときの医療・介護」で、女性が41.0%と、男性を5.3ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての性年齢別で「自分が認知症になること」が最も多くなっています。また、「家族の介護負担が大きくなること」について、[男性:65~69歳][男性:70~74歳]では約5割と他の男性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると「家族の介護負担が大きくなること」で、立川地区が52.2%と、余目地区を5.2ポイント上回っています。

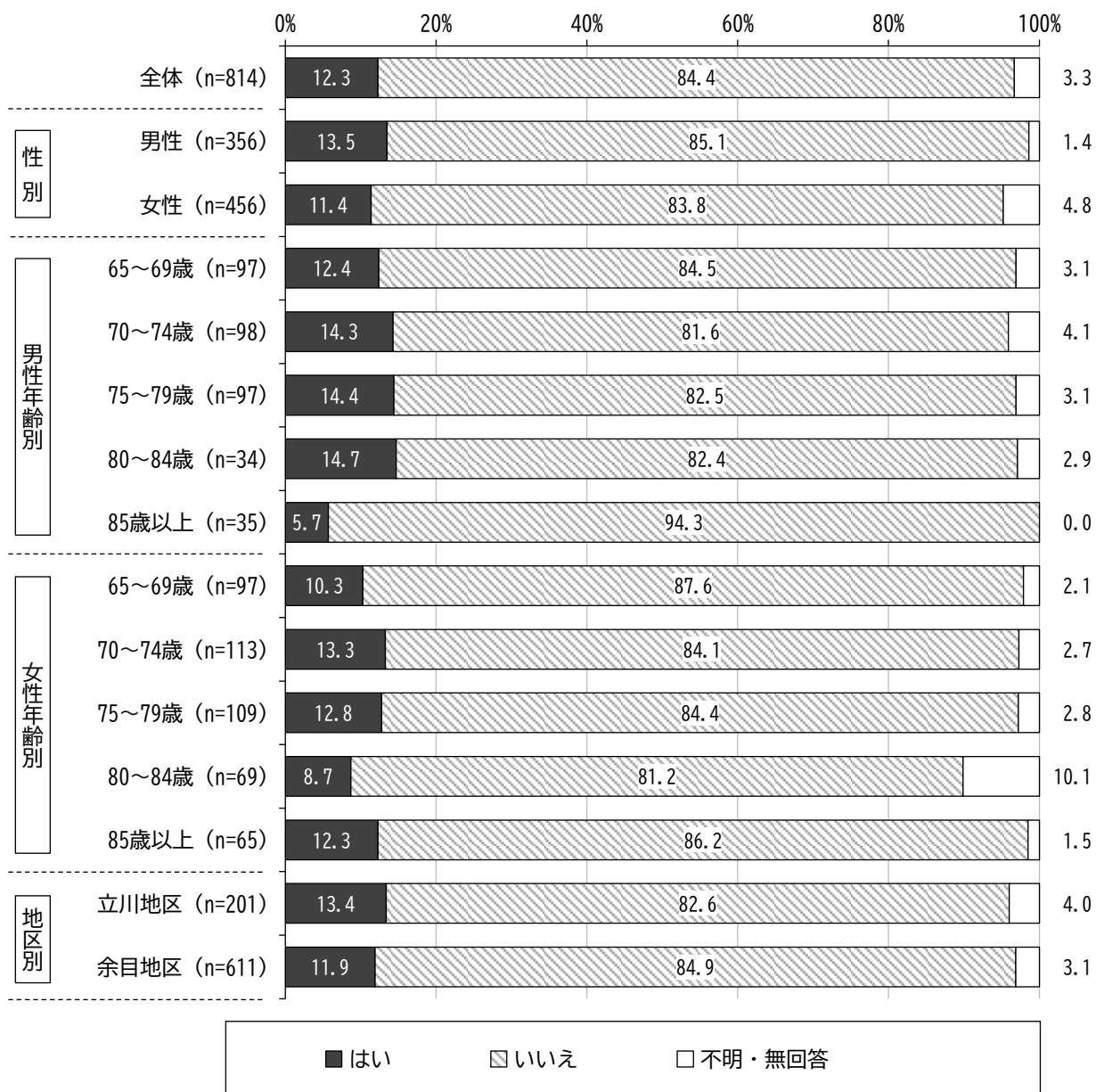


■クロス集計

単位：%		自分が認知症になること	家族が認知症になること	認知症になったときの医療・介護	徘徊認知症による事故や	金銭管理ができなくなること	家族の介護負担が大きくなること	地域での支援体制が分からないこと	その他	特に不安はない	不明・無回答
全体 (n=814)		76.7	49.9	38.7	28.7	25.6	48.2	12.2	0.4	5.7	3.1
性別	男性 (n=356)	75.0	50.8	35.7	28.1	23.9	42.4	11.2	0.0	7.6	2.5
	女性 (n=456)	78.1	48.9	41.0	29.2	26.8	52.9	12.9	0.7	4.2	3.5
男性年齢別	65~69歳 (n=97)	79.4	48.5	35.1	27.8	23.7	54.6	15.5	0.0	3.1	2.1
	70~74歳 (n=98)	75.5	44.9	34.7	32.7	21.4	52.0	10.2	0.0	6.1	3.1
	75~79歳 (n=97)	80.4	50.5	39.2	28.9	25.8	47.4	14.4	1.0	8.2	1.0
	80~84歳 (n=34)	76.5	55.9	29.4	14.7	26.5	47.1	8.8	0.0	2.9	0.0
	85歳以上 (n=35)	77.1	57.1	40.0	34.3	28.6	45.7	20.0	0.0	2.9	0.0
女性年齢別	65~69歳 (n=97)	76.3	41.2	40.2	27.8	22.7	46.4	12.4	0.0	8.2	2.1
	70~74歳 (n=113)	74.3	52.2	39.8	26.5	29.2	50.4	13.3	0.0	3.5	6.2
	75~79歳 (n=109)	78.0	52.3	45.0	33.9	26.6	43.1	10.1	0.9	6.4	0.9
	80~84歳 (n=69)	71.0	53.6	42.0	30.4	29.0	40.6	7.2	1.4	7.2	5.8
	85歳以上 (n=65)	76.9	52.3	35.4	23.1	24.6	50.8	10.8	0.0	4.6	7.7
地区別	立川地区 (n=201)	77.1	50.7	35.8	32.3	25.9	52.2	12.4	0.0	5.0	1.5
	余目地区 (n=611)	76.6	49.4	39.6	27.5	25.4	47.0	12.1	0.5	5.9	3.6

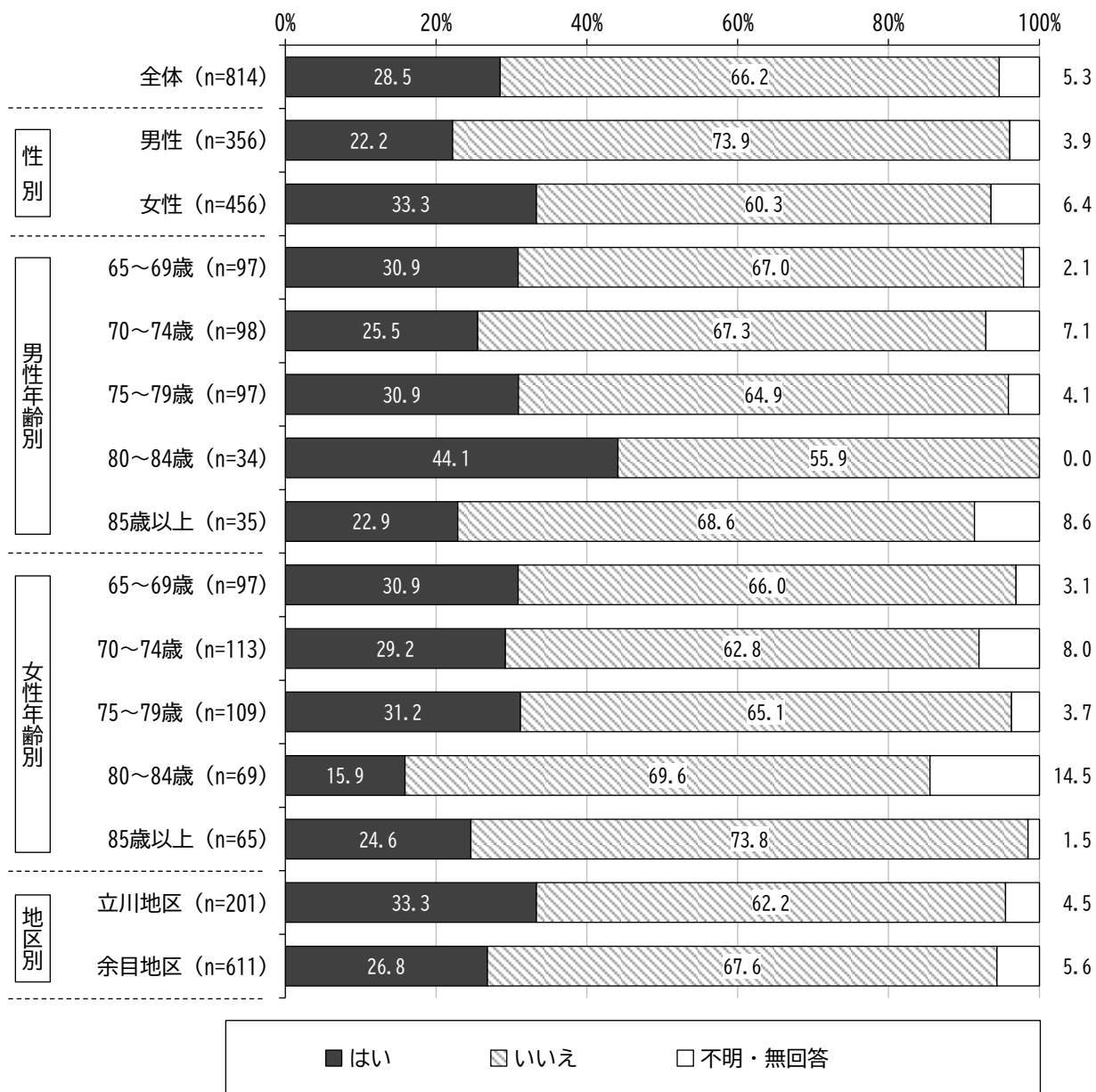
問9(3)認知症の症状がありますか又は家族に認知症の症状がある人がいますか(単数回答)

- ・ 全体では、「いいえ」が84.4%で、「はい」の12.3%を上回っています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての性年齢別で「いいえ」が多くなっています。また、「はい」について、[男性:85歳以上]では約1割未満と他の男性年代に比べて少なくなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



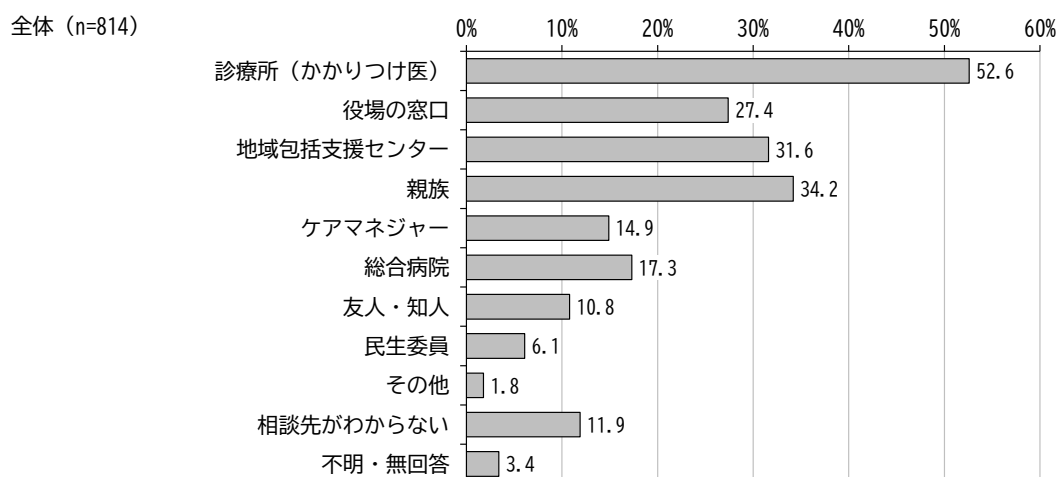
問9(4)認知症に関する相談窓口を知っていますか(単数回答)

- ・ 全体では、「いいえ」が66.2%で、「はい」の28.5%を上回っています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「いいえ」が多くなっています。また、「はい」で、女性が33.3%と、男性を11.1ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての性年齢別で「いいえ」が多くなっています。また、「はい」について、[男性:80～84歳]では44.1%と他の年代に比べて多くなっています。[女性:80～84歳]では15.9%と他の女性年代に比べて少なくなっています。
- ・ 地区別にみると、「はい」で、立川地区が33.3%と、余目地区を6.5ポイント上回っています。



問9(5)あなた自身やご家族などが認知症になったときに、どこに(誰に)相談しますか
または、どこに(誰に)相談しましたか(複数回答)

- ・全体では、「診療所(かかりつけ医)」が52.6%と最も多く、次いで「親族」が34.2%、「地域包括支援センター」が31.6%となっています。
- ・性別にみると、男性・女性ともに「診療所(かかりつけ医)」が最も多くなっています。また、「地域包括支援センター」で、女性が36.4%と、男性を10.8ポイント上回っています。「親族」で、女性が36.0%と、男性を4.3ポイント上回っています。「総合病院」で、男性が20.5%と、女性を5.6ポイント上回っています。「相談先がわからない」で、男性が15.4%と、女性を6.2ポイント上回っています。
- ・性年齢別にみると、すべての性年齢別で「診療所(かかりつけ医)」が最も多くなっています。また、「ケアマネジャー」について、[男性:85歳以上]では約3割半ばと他の年代に比べて多くなっています。「地域包括支援センター」について、[男性:80~84歳][女性:75~79歳]では約4割半ばと他の年代に比べて多くなっています。「民生委員」について、[女性:75~79歳][女性:85歳以上]では約1割と他の女性年代に比べて多くなっています。
- ・地区別にみると、「診療所(かかりつけ医)」で、立川地区が60.7%と、余目地区を10.9ポイント上回っています。「総合病院」で、余目地区が18.8%と、立川地区を5.9ポイント上回っています。



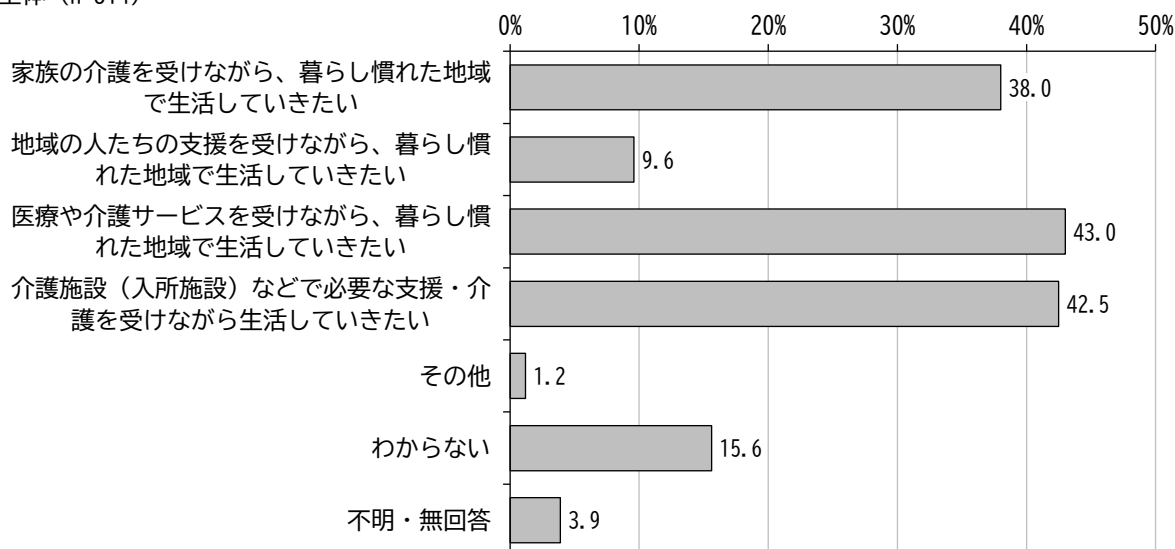
■クロス集計

単位: %		診療所(かかりつけ医)	役場の窓口	地域包括支援センター	親族	ケアマネジャー	総合病院	友人・知人	民生委員	その他	相談先がわからない	不明・無回答
全体 (n=814)		52.6	27.4	31.6	34.2	14.9	17.3	10.8	6.1	1.8	11.9	3.4
性別	男性 (n=356)	49.4	28.1	25.6	31.7	14.0	20.5	8.4	6.7	0.6	15.4	2.2
	女性 (n=456)	54.8	26.8	36.4	36.0	15.6	14.9	12.7	5.7	2.9	9.2	4.4
男性年齢別	65~69歳 (n=97)	55.7	26.8	28.9	35.1	16.5	20.6	11.3	5.2	2.1	14.4	2.1
	70~74歳 (n=98)	48.0	23.5	29.6	31.6	12.2	25.5	12.2	3.1	2.0	11.2	4.1
	75~79歳 (n=97)	53.6	38.1	37.1	34.0	8.2	17.5	10.3	6.2	4.1	9.3	3.1
	80~84歳 (n=34)	64.7	23.5	44.1	32.4	20.6	20.6	5.9	0.0	2.9	14.7	0.0
	85歳以上 (n=35)	60.0	25.7	37.1	22.9	34.3	11.4	14.3	5.7	0.0	14.3	0.0
女性年齢別	65~69歳 (n=97)	50.5	26.8	26.8	35.1	8.2	16.5	10.3	4.1	4.1	17.5	3.1
	70~74歳 (n=113)	56.6	23.0	25.7	34.5	19.5	16.8	3.5	6.2	0.0	10.6	3.5
	75~79歳 (n=109)	54.1	27.5	45.0	33.9	19.3	12.8	12.8	11.0	0.0	7.3	2.8
	80~84歳 (n=69)	43.5	26.1	18.8	36.2	10.1	11.6	18.8	4.3	1.4	13.0	10.1
	85歳以上 (n=65)	46.2	30.8	29.2	40.0	12.3	16.9	10.8	12.3	1.5	10.8	3.1
地区別	立川地区 (n=201)	60.7	24.4	32.3	37.3	17.4	12.9	9.5	9.0	1.5	10.4	3.5
	余目地区 (n=611)	49.8	28.3	31.4	33.1	14.1	18.8	11.3	5.2	2.0	12.4	3.4

問9(6)あなたがもし認知症になったら、どのように暮らしたいですか(複数回答)

- ・ 全体では、「医療や介護サービスを受けながら、暮らし慣れた地域で生活していきたい」が43.0%と最も多く、次いで「介護施設(入所施設)などで必要な支援・介護を受けながら生活していきたい」が42.5%、「家族の介護を受けながら、暮らし慣れた地域で生活していきたい」が38.0%となっています。
- ・ 性別にみると、男性では「家族の介護を受けながら、暮らし慣れた地域で生活していきたい」が、女性では「医療や介護サービスを受けながら、暮らし慣れた地域で生活していきたい」が最も多くなっています。
- ・ 性年齢別にみると、〔男性:65～69歳〕では「家族の介護を受けながら、暮らし慣れた地域で生活していきたい」が、〔男性:75～79歳〕〔男性:80～84歳〕〔女性:75～79歳〕〔女性:80～84歳〕では「介護施設(入所施設)などで必要な支援・介護を受けながら生活していきたい」が、それ以外では「医療や介護サービスを受けながら、暮らし慣れた地域で生活していきたい」が最も多くなっています。また、「介護施設(入所施設)などで必要な支援・介護を受けながら生活していきたい」について、〔男性:80～84歳〕では55.9%、〔女性:75～79歳〕では48.6%と、それぞれ他の年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、「介護施設(入所施設)などで必要な支援・介護を受けながら生活していきたい」で、立川地区が47.3%と、余目地区を6.4ポイント上回っています。「地域の人たちの支援を受けながら、暮らし慣れた地域で生活していきたい」で、立川地区が13.4%と、余目地区を5.2ポイント上回っています。

全体 (n=814)



■クロス集計

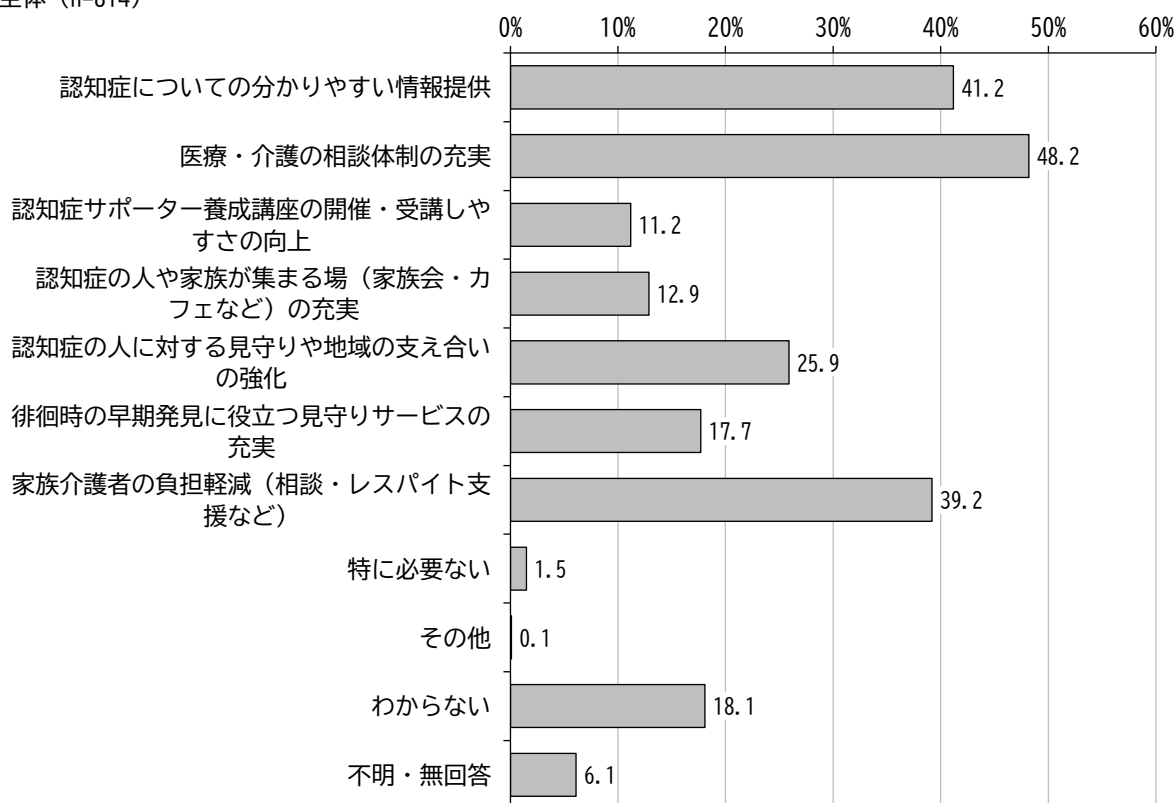
単位：%		家族の介護を受けながら、暮らし慣れた地域で生活していきたい	地域の人たちの支援を受けながら、暮らし慣れた地域で生活していきたい	医療や介護サービスを受けながら、暮らし慣れた地域で生活していきたい	介護施設（入所施設）などが必要な支援・介護を受けながら生活していきたい	その他	わからない	不明・無回答
全体 (n=814)		38.0	9.6	43.0	42.5	1.2	15.6	3.9
性別	男性 (n=356)	42.1	10.4	39.0	38.2	1.1	17.4	3.1
	女性 (n=456)	34.6	8.8	46.1	45.8	1.3	14.3	4.6
男性年齢別	65～69歳 (n=97)	45.4	12.4	44.3	43.3	3.1	16.5	3.1
	70～74歳 (n=98)	37.8	10.2	44.9	40.8	1.0	13.3	3.1
	75～79歳 (n=97)	35.1	9.3	44.3	50.5	1.0	11.3	3.1
	80～84歳 (n=34)	32.4	8.8	35.3	55.9	0.0	11.8	2.9
	85歳以上 (n=35)	37.1	5.7	45.7	42.9	2.9	17.1	0.0
女性年齢別	65～69歳 (n=97)	41.2	9.3	42.3	40.2	3.1	14.4	4.1
	70～74歳 (n=113)	38.1	9.7	43.4	35.4	0.9	16.8	7.1
	75～79歳 (n=109)	40.4	5.5	45.0	48.6	0.0	15.6	2.8
	80～84歳 (n=69)	33.3	13.0	30.4	34.8	0.0	27.5	4.3
	85歳以上 (n=65)	30.8	10.8	49.2	38.5	0.0	12.3	6.2
地区別	立川地区 (n=201)	36.8	13.4	46.3	47.3	1.5	15.9	4.0
	余目地区 (n=611)	38.3	8.2	41.9	40.9	1.1	15.5	3.9

問9(7)認知症に関して、行政や地域にどのような支援があると良いと思いますか(複数回答)

- ・ 全体では、「医療・介護の相談体制の充実」が48.2%と最も多く、次いで「認知症についての分かりやすい情報提供」が41.2%、「家族介護者の負担軽減(相談・レスパイト支援など)」が39.2%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「医療・介護の相談体制の充実」が最も多くなっています。また、「認知症の人や家族が集まる場(家族会・カフェなど)の充実」で、女性が16.9%と、男性を9.0ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、[男性:65～69歳][男性:75～79歳][男性:80～84歳][女性:70～74歳][女性:75～79歳]では「医療・介護の相談体制の充実」が、[男性:70～74歳][女性:80～84歳]では「認知症についての分かりやすい情報提供」が、[男性:85歳以上][女性:65～69歳]では「認知症についての分かりやすい情報提供」と「医療・介護の相談体制の充実」が同率で、[女性:85歳以上]では「家族介護者の負担軽減」が最も多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。

■クロス集計

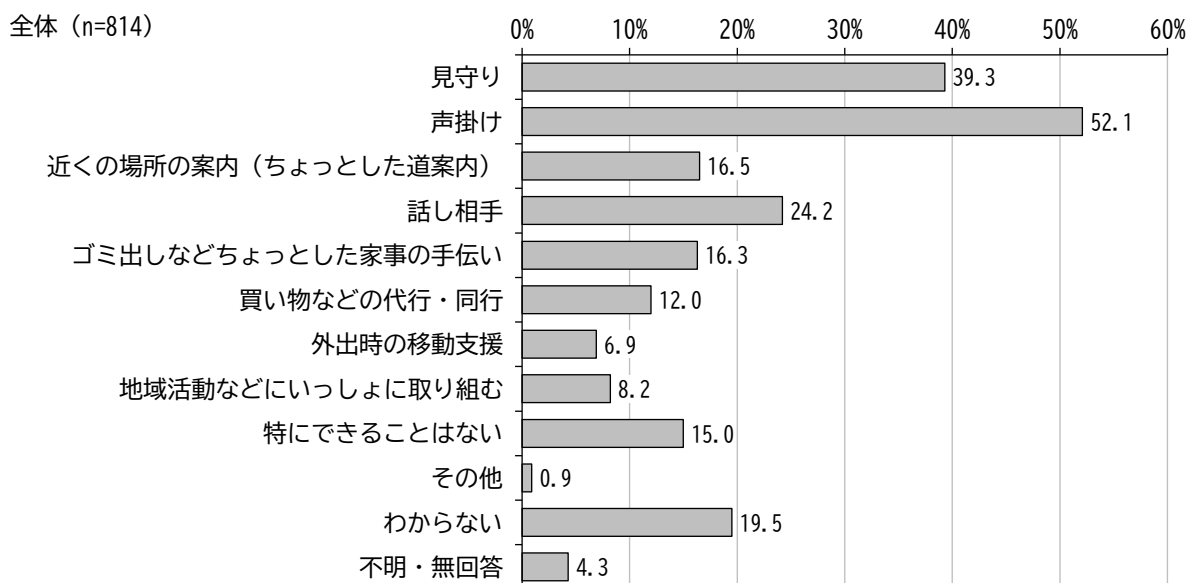
全体 (n=814)



単位：％		認知症についての分かりやすい情報提供	医療・介護の相談体制の充実	認知症サポーター養成講座の開催・受講しやすさの向上	認知症の人や家族が集まる場（家族会・カフェなど）の充実	認知症の人に対する見守りや地域の支え合いの強化	徘徊時の早期発見に役立つ見守りサービスの充実	家族介護者の負担軽減（相談・レスパイト支援など）	特に必要ない	その他	わからない	不明・無回答
全体 (n=814)		41.2	48.2	11.2	12.9	25.9	17.7	39.2	1.5	0.1	18.1	6.1
性別	男性 (n=356)	43.0	50.0	9.6	7.9	25.6	16.3	37.4	2.0	0.0	19.7	5.6
	女性 (n=456)	39.7	46.5	12.5	16.9	26.3	18.9	40.8	1.1	0.2	16.9	6.6
男性年齢別	65～69歳 (n=97)	37.1	53.6	9.3	17.5	34.0	17.5	51.5	2.1	1.0	16.5	5.2
	70～74歳 (n=98)	46.9	45.9	16.3	15.3	27.6	19.4	36.7	2.0	0.0	16.3	5.1
	75～79歳 (n=97)	38.1	53.6	10.3	9.3	16.5	17.5	47.4	1.0	0.0	11.3	5.2
	80～84歳 (n=34)	35.3	52.9	17.6	14.7	32.4	11.8	41.2	0.0	0.0	14.7	5.9
	85歳以上 (n=35)	51.4	51.4	11.4	8.6	28.6	17.1	42.9	2.9	0.0	14.3	5.7
女性年齢別	65～69歳 (n=97)	42.3	42.3	12.4	11.3	22.7	16.5	41.2	0.0	0.0	24.7	5.2
	70～74歳 (n=113)	43.4	54.0	11.5	11.5	23.0	15.9	26.5	0.9	0.0	20.4	7.1
	75～79歳 (n=109)	42.2	51.4	12.8	14.7	30.3	21.1	36.7	1.8	0.0	18.3	6.4
	80～84歳 (n=69)	47.8	37.7	7.2	14.5	24.6	18.8	33.3	1.4	0.0	23.2	2.9
	85歳以上 (n=65)	26.2	35.4	3.1	9.2	24.6	16.9	38.5	3.1	0.0	16.9	13.8
地区別	立川地区 (n=201)	44.3	47.8	8.5	15.4	28.4	18.4	41.3	0.5	0.5	17.9	8.0
	余目地区 (n=611)	40.1	48.1	12.1	12.1	25.2	17.5	38.6	1.8	0.0	18.2	5.6

問9(8)あなたが地域で暮らす認知症の人にできる(できそうな)支援についてお答えください(複数回答)

- ・ 全体では、「声掛け」が52.1%と最も多く、次いで「見守り」が39.3%、「話し相手」が24.2%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「声掛け」が最も多くなっています。また、「話し相手」で、女性が30.5%と、男性を14.2ポイント上回っています。「声掛け」で、女性が55.7%と、男性を7.9ポイント上回っています。「わからない」で、男性が22.2%と、女性を4.9ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての性年齢別で「声掛け」が最も多くなっています。また、「特にできることはない」について、[男性:80~84歳][男性:85歳以上]では約2割半ばと他の男性年代に比べて多くなっています。「話し相手」について、[女性:85歳以上]では約3割と他の女性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、「見守り」で、立川地区が44.3%と、余目地区を6.7ポイント上回っています。「声掛け」で、立川地区が56.2%と、余目地区を5.3ポイント上回っています。



■クロス集計

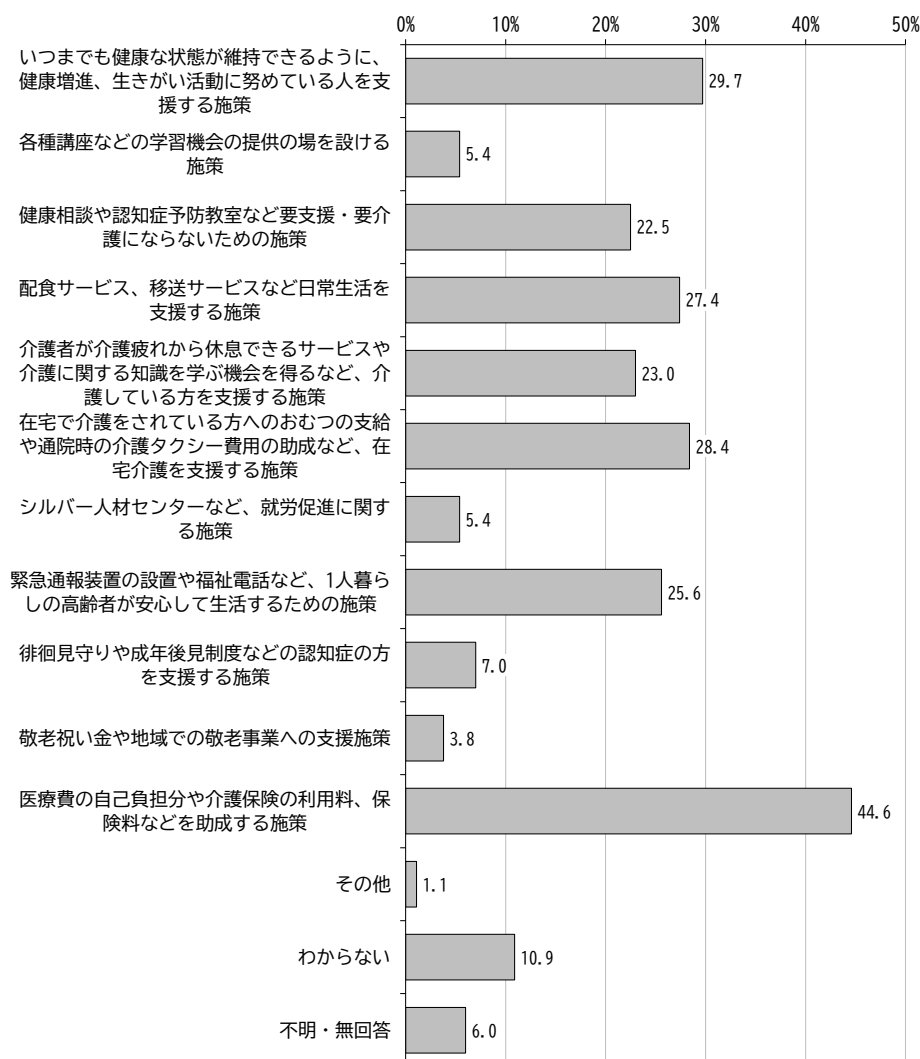
単位：%		見守り	声掛け	近くの場所の案内（ちよつとした道案内）	話し相手	ゴミ出しなどちよつとした家事の手伝い	買い物などの代行・同行	外出時の移動支援	地域活動などにいつしよに取り組む	特にできることはない	その他	わからない	不明・無回答
全体 (n=814)		39.3	52.1	16.5	24.2	16.3	12.0	6.9	8.2	15.0	0.9	19.5	4.3
性別	男性 (n=356)	40.7	47.8	14.9	16.3	16.6	11.8	7.3	8.7	15.2	0.6	22.2	4.2
	女性 (n=456)	38.2	55.7	17.8	30.5	16.2	12.3	6.6	7.9	14.9	1.1	17.3	4.4
男性年齢別	65～69歳 (n=97)	44.3	61.9	17.5	29.9	13.4	11.3	6.2	8.2	15.5	2.1	14.4	3.1
	70～74歳 (n=98)	41.8	58.2	16.3	21.4	16.3	12.2	10.2	10.2	15.3	0.0	22.4	5.1
	75～79歳 (n=97)	41.2	51.5	13.4	18.6	11.3	11.3	4.1	5.2	15.5	1.0	13.4	3.1
	80～84歳 (n=34)	35.3	44.1	17.6	17.6	8.8	5.9	2.9	8.8	26.5	0.0	20.6	2.9
	85歳以上 (n=35)	31.4	45.7	5.7	25.7	17.1	5.7	2.9	8.6	25.7	5.7	20.0	2.9
女性年齢別	65～69歳 (n=97)	33.0	46.4	15.5	28.9	21.6	12.4	7.2	8.2	16.5	0.0	18.6	6.2
	70～74歳 (n=113)	38.9	46.9	20.4	16.8	17.7	15.0	6.2	7.1	10.6	0.0	25.7	4.4
	75～79歳 (n=109)	38.5	55.0	19.3	24.8	14.7	11.0	7.3	11.0	12.8	0.0	22.0	4.6
	80～84歳 (n=69)	37.7	52.2	11.6	27.5	20.3	15.9	8.7	8.7	14.5	1.4	18.8	1.4
	85歳以上 (n=65)	44.6	49.2	20.0	32.3	20.0	12.3	9.2	6.2	10.8	1.5	18.5	7.7
地区別	立川地区 (n=201)	44.3	56.2	17.9	27.9	17.9	13.4	9.0	9.0	12.9	1.0	16.4	6.0
	余目地区 (n=611)	37.6	50.9	16.0	23.1	15.9	11.6	6.2	8.0	15.7	0.8	20.5	3.8

問10 町の高齢者支援策について

問10(1)町は今後どのような高齢者支援策を充実すべきと思いますか
(特に必要と思うものを三つまで複数回答)

- ・ 全体では、「医療費の自己負担分や介護保険の利用料、保険料などを助成する施策」が44.6%と最も多く、次いで「いつまでも健康な状態が維持できるように、健康増進・生きがい活動に努めている人を支援する施策」が29.7%、「在宅で介護をされている方へのおむつ費用の助成など、在宅介護を支援する施策」が28.4%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「医療費の自己負担分や介護保険の利用料、保険料などを助成する施策」が最も多くなっています。また、「配食サービス、移送サービスなど日常生活を支援する施策」で、女性が30.3%と、男性を6.4ポイント上回っています。「在宅で介護をされている方へのおむつ費用の助成など、在宅介護を支援する施策」で、女性が31.8%と、男性を7.6ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、〔男性：85歳以上〕では「医療費の自己負担分や介護保険の利用料、保険料などを助成する施策」と「在宅で介護をされている方へのおむつ費用の助成など、在宅介護を支援する施策」が同率で最も多く、それ以外の年代では「医療費の自己負担分や介護保険の利用料、保険料などを助成する施策」が最も多くなっています。
- ・ 地区別にみると、「配食サービス、移送サービスなど日常生活を支援する施策」で、立川地区が33.8%と、余目地区を8.4ポイント上回っています。

全体 (n=814)



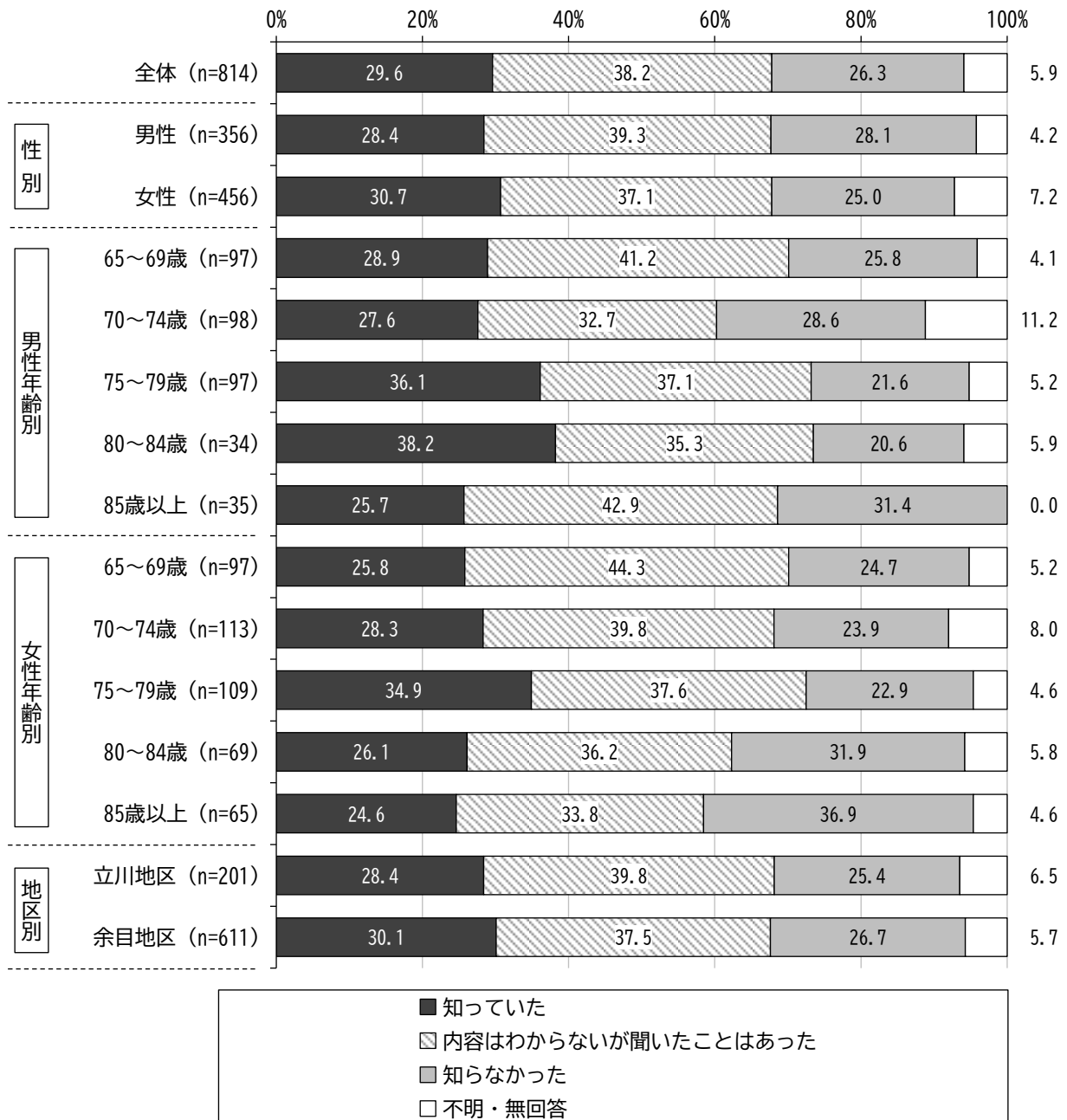
■クロス集計

単位：%		策 進、生 ぎが い 活 動 に 努 め て い る 人 を 支 援 す る 施 策	い つ ま で も 健 康 な 状 態 が 維 持 で き る よ う に、 健 康	各 種 講 座 な ど の 学 習 機 会 の 提 供 の 場 を 設 け る 施 策	健 康 相 談 や 認 知 症 予 防 教 室 な ど 要 支 援・ 要 介 護 に な ら ない た め の 施 策	配 食 サ ー ビ ス、 移 送 サ ー ビ ス な ど 日 常 生 活 を 支 援 す る 施 策	介 護 者 が 介 護 疲 れ か ら 休 息 で き る サ ー ビ ス や 介 護 に 関 す る 知 識 を 学 ぶ 機 会 を 得 る な ど、 介 護 し て い る 方 を 支 援 す る 施 策	在 宅 で 介 護 を さ れ て い る 方 へ の お む つ の 支 給 や 通 院 時 の 介 護 タ ク シー 費 用 の 助 成 な ど、 在 宅 介 護 を 支 援 す る 施 策	シ ル バ ー 人 材 セ ン タ ー な ど、 就 労 促 進 に 関 す る 施 策
全体	(n=814)	29.7	5.4	22.5	27.4	23.0	28.4	5.4	
性 別	男性 (n=356)	32.3	5.1	23.3	23.9	25.3	24.2	6.7	
	女性 (n=456)	27.6	5.7	21.7	30.3	21.3	31.8	4.4	
男 性 年 齢 別	65～69歳 (n=97)	27.8	6.2	21.6	18.6	27.8	32.0	6.2	
	70～74歳 (n=98)	33.7	5.1	23.5	27.6	27.6	34.7	5.1	
	75～79歳 (n=97)	30.9	6.2	21.6	28.9	23.7	33.0	5.2	
	80～84歳 (n=34)	32.4	2.9	11.8	26.5	8.8	29.4	5.9	
	85歳以上 (n=35)	31.4	5.7	37.1	25.7	28.6	48.6	2.9	
女 性 年 齢 別	65～69歳 (n=97)	23.7	3.1	20.6	33.0	22.7	33.0	5.2	
	70～74歳 (n=113)	28.3	6.2	24.8	31.0	19.5	18.6	6.2	
	75～79歳 (n=109)	32.1	6.4	28.4	28.4	21.1	24.8	6.4	
	80～84歳 (n=69)	27.5	4.3	13.0	27.5	23.2	20.3	2.9	
	85歳以上 (n=65)	32.3	6.2	20.0	23.1	21.5	20.0	6.2	
地 区 別	立川地区 (n=201)	28.9	5.5	22.9	33.8	22.4	30.3	5.0	
	余目地区 (n=611)	30.0	5.4	22.3	25.4	23.2	27.8	5.6	
単位：%		の 緊 急 通 報 装 置 の 設 置 や 福 祉 電 話 な ど、 1 人 暮 ら し	の 緊 急 通 報 装 置 の 設 置 や 福 祉 電 話 な ど、 1 人 暮 ら し	の 緊 急 通 報 装 置 の 設 置 や 福 祉 電 話 な ど、 1 人 暮 ら し	の 緊 急 通 報 装 置 の 設 置 や 福 祉 電 話 な ど、 1 人 暮 ら し	の 緊 急 通 報 装 置 の 設 置 や 福 祉 電 話 な ど、 1 人 暮 ら し	の 緊 急 通 報 装 置 の 設 置 や 福 祉 電 話 な ど、 1 人 暮 ら し	の 緊 急 通 報 装 置 の 設 置 や 福 祉 電 話 な ど、 1 人 暮 ら し	の 緊 急 通 報 装 置 の 設 置 や 福 祉 電 話 な ど、 1 人 暮 ら し
全体	(n=814)	25.6	7.0	3.8	44.6	1.1	10.9	6.0	
性 別	男性 (n=356)	25.0	7.9	4.8	42.1	1.4	12.9	5.1	
	女性 (n=456)	26.1	6.4	3.1	46.5	0.9	9.4	6.8	
男 性 年 齢 別	65～69歳 (n=97)	19.6	7.2	3.1	51.5	0.0	13.4	6.2	
	70～74歳 (n=98)	23.5	7.1	5.1	43.9	0.0	7.1	8.2	
	75～79歳 (n=97)	21.6	9.3	3.1	43.3	2.1	10.3	5.2	
	80～84歳 (n=34)	26.5	2.9	5.9	61.8	0.0	11.8	5.9	
	85歳以上 (n=35)	34.3	11.4	5.7	48.6	2.9	2.9	0.0	
女 性 年 齢 別	65～69歳 (n=97)	21.6	8.2	3.1	47.4	1.0	10.3	4.1	
	70～74歳 (n=113)	26.5	8.0	4.4	39.8	1.8	9.7	8.0	
	75～79歳 (n=109)	33.0	4.6	5.5	40.4	0.9	9.2	6.4	
	80～84歳 (n=69)	30.4	5.8	1.4	43.5	1.4	17.4	5.8	
	85歳以上 (n=65)	24.6	4.6	1.5	38.5	1.5	16.9	6.2	
地 区 別	立川地区 (n=201)	26.9	8.0	3.5	44.8	0.5	9.5	5.5	
	余目地区 (n=611)	25.2	6.7	3.9	44.5	1.3	11.5	6.2	

問11 成年後見制度について

問11(1)このアンケート前から成年後見制度を知っていましたか（単数回答）

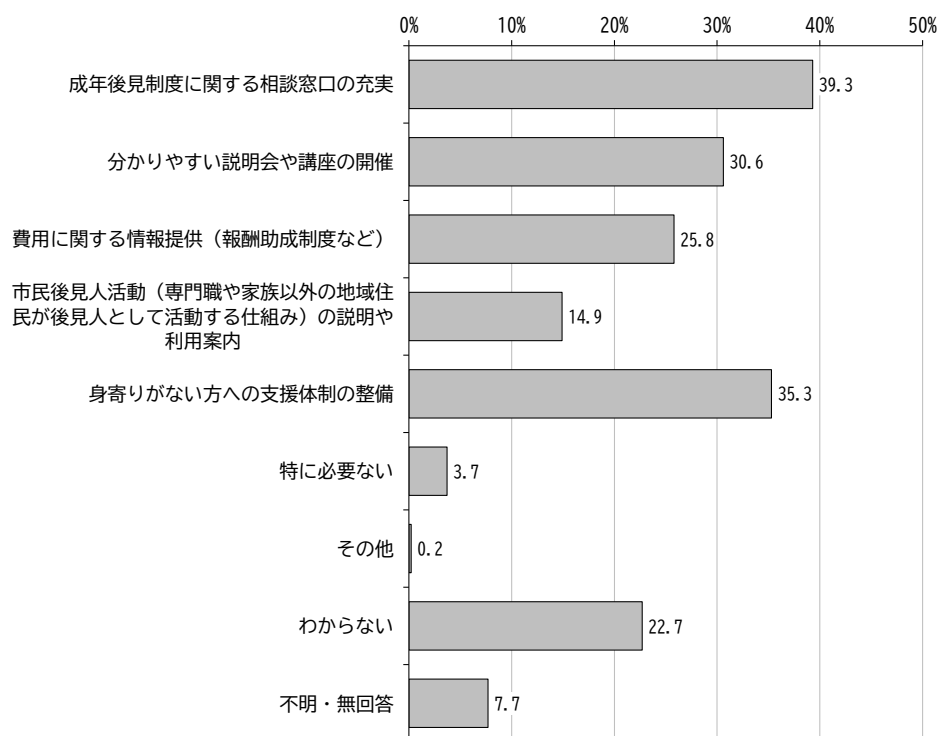
- ・ 全体では、「内容はわからないが聞いたことはあった」が38.2%と最も多く、次いで「知っていた」が29.6%、「知らなかった」が26.3%となっています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、〔男性：80～84歳〕では「知っていた」が、〔女性：85歳以上〕では「知らなかった」が最も多く、それ以外では「内容はわからないが聞いたことはあった」が最も多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



問11(2)成年後見制度に関して、行政や地域にどのような支援があると良いと思いますか（複数回答）

- ・ 全体では、「成年後見制度に関する相談窓口の充実」が39.3%と最も多く、次いで「身寄りがない方への支援体制の整備」が35.3%、「分かりやすい説明会や講座の開催」が30.6%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「成年後見制度に関する相談窓口の充実」が最も多くなっています。また、「成年後見制度に関する相談窓口の充実」で、男性が44.7%と、女性を9.4ポイント上回っています。「分かりやすい説明会や講座の開催」で、男性が36.0%と、女性を9.7ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、〔男性：65～69歳〕〔男性：75～79歳〕〔女性：70～74歳〕〔女性：75～79歳〕〔女性：85歳以上〕では「成年後見制度に関する相談窓口の充実」が、〔男性：70～74歳〕〔男性：80～84歳〕〔女性：65～69歳〕では「身寄りがない方への支援体制の整備」が、〔男性：85歳以上〕では「分かりやすい説明会や講座の開催」が、〔女性：80～84歳〕では「わからない」が最も多くなっています。また、「わからない」について、〔女性：80～84歳〕〔女性：85歳以上〕では約3割と他の女性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、「身寄りがない方への支援体制の整備」で、余目地区が37.0%と、立川地区を6.7ポイント上回っています。

全体（n=814）

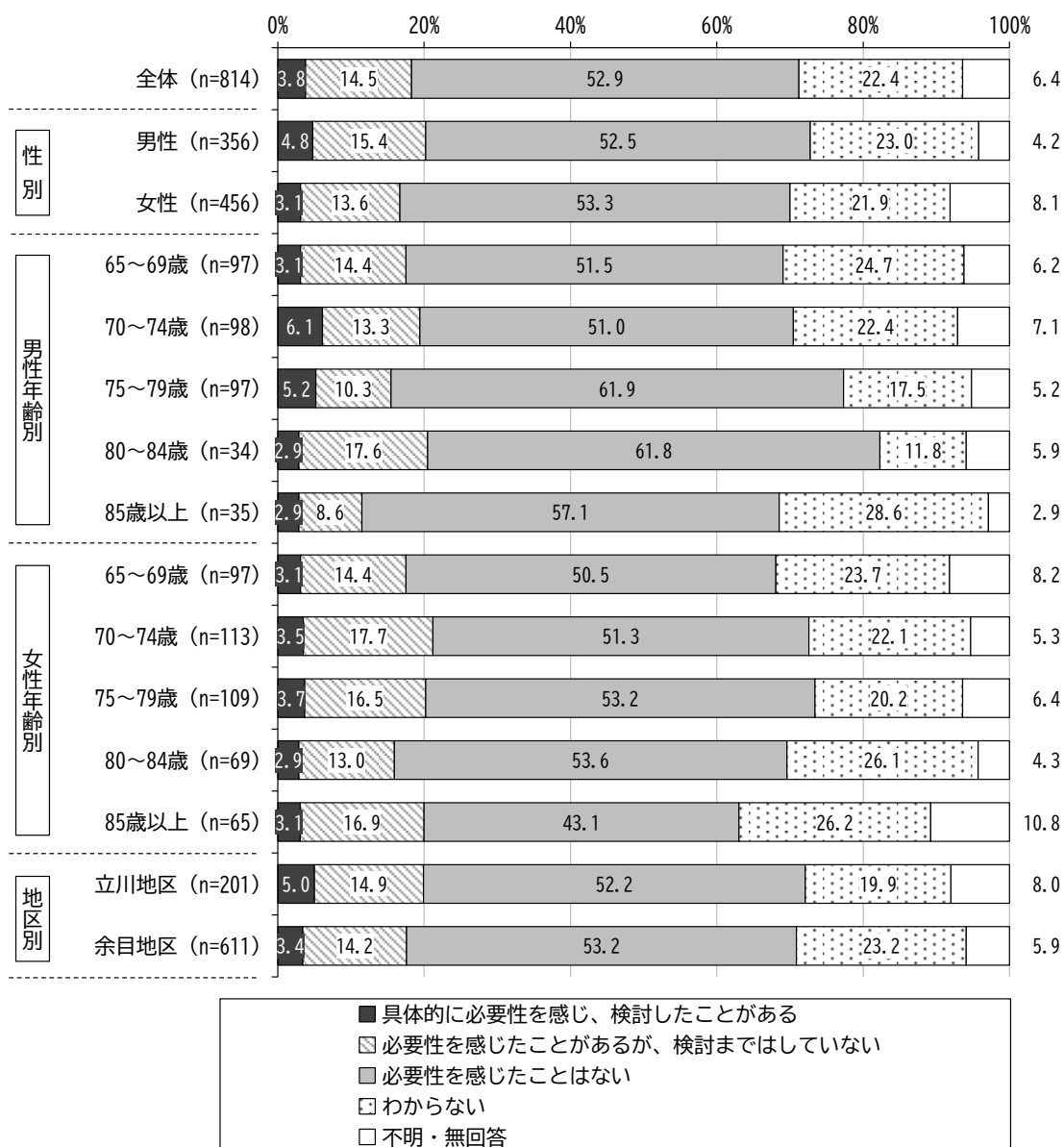


■クロス集計

単位：%		成年後見制度に関する相談窓口の充実	分かりやすい説明会や講座の開催	費用に関する情報提供（報酬助成制度など）	市民後見人活動（専門職や家族以外の地域住民が後見人として活動する仕組み）の説明や利用案内	身寄りがない方への支援体制の整備	特に必要ない	その他	わからない	不明・無回答
全体 (n=814)		39.3	30.6	25.8	14.9	35.3	3.7	0.2	22.7	7.7
性別	男性 (n=356)	44.7	36.0	28.4	14.6	35.7	2.5	0.3	21.3	5.1
	女性 (n=456)	35.3	26.3	23.9	15.1	35.1	4.6	0.2	23.9	9.6
男性年齢別	65～69歳 (n=97)	37.1	29.9	27.8	14.4	34.0	2.1	1.0	24.7	9.3
	70～74歳 (n=98)	34.7	24.5	23.5	17.3	39.8	5.1	0.0	20.4	12.2
	75～79歳 (n=97)	45.4	28.9	23.7	11.3	42.3	7.2	1.0	16.5	5.2
	80～84歳 (n=34)	38.2	26.5	29.4	5.9	44.1	5.9	0.0	17.6	8.8
	85歳以上 (n=35)	40.0	51.4	31.4	20.0	45.7	0.0	0.0	17.1	2.9
女性年齢別	65～69歳 (n=97)	33.0	26.8	23.7	14.4	34.0	4.1	0.0	26.8	5.2
	70～74歳 (n=113)	46.0	41.6	31.0	11.5	31.9	1.8	0.0	18.6	8.0
	75～79歳 (n=109)	41.3	31.2	26.6	18.3	37.6	1.8	0.0	21.1	7.3
	80～84歳 (n=69)	27.5	29.0	23.2	14.5	30.4	8.7	0.0	33.3	5.8
	85歳以上 (n=65)	47.7	21.5	20.0	20.0	18.5	0.0	0.0	30.8	10.8
地区別	立川地区 (n=201)	41.8	29.9	26.9	17.9	30.3	3.0	0.0	18.4	10.0
	余目地区 (n=611)	38.6	30.8	25.5	13.9	37.0	3.9	0.3	24.2	6.9

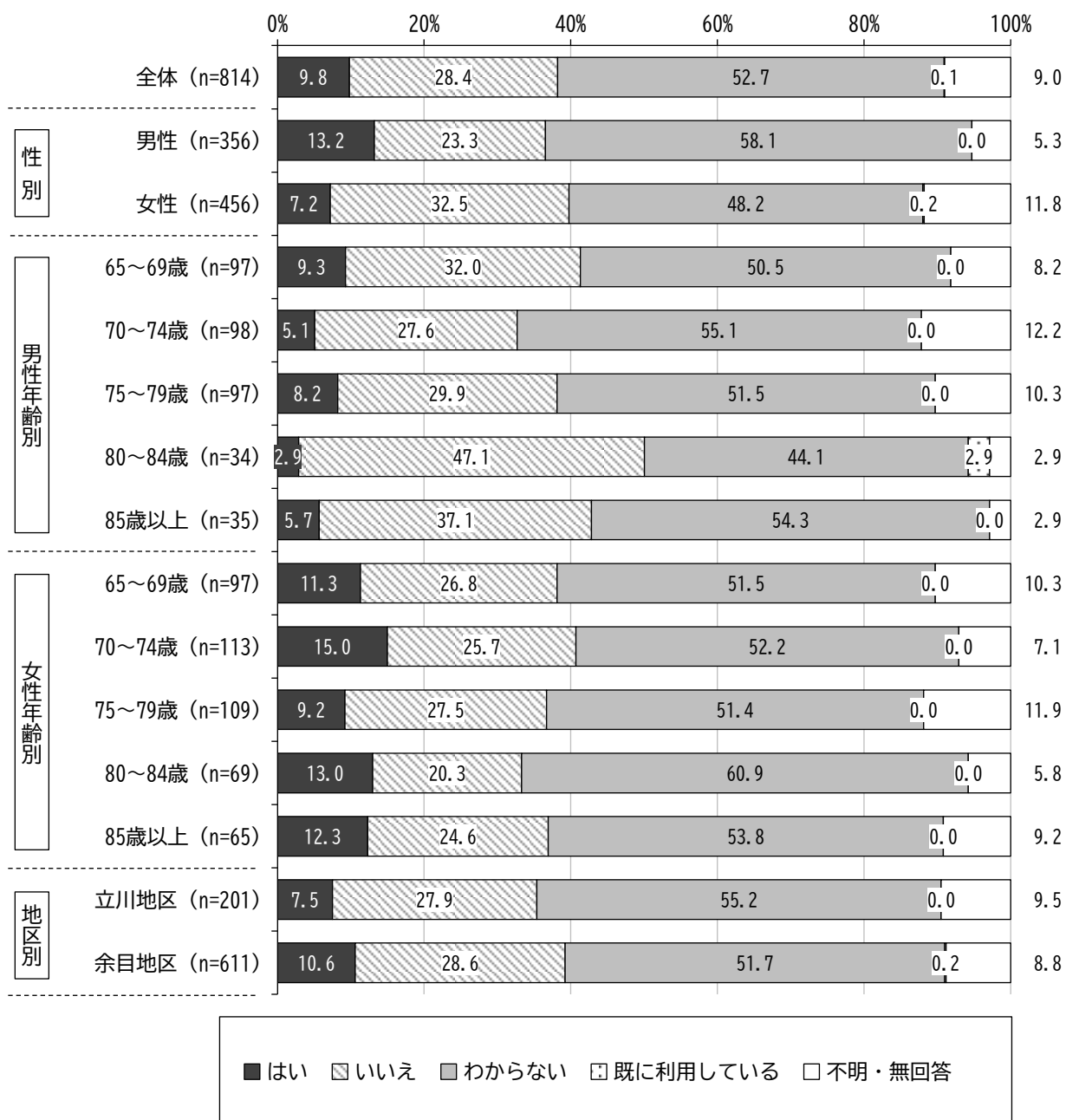
問11(3)ご自身またはご家族・身近な方に、成年後見制度を利用する必要性を感じたことはありますか（単数回答）

- ・ 全体では、「必要性を感じたことはない」が52.9%と最も多く、次いで「わからない」が22.4%、「必要性を感じたことがあるが、検討まではしていない」が14.5%、「具体的に必要性を感じ、検討したことがある」が3.8%となっています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての性年齢別で「必要性を感じたことはない」が最も多くなっています。また、「必要性を感じたことはない」について、〔男性：75～79歳〕〔男性：80～84歳〕では約6割と他の年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



問11(4)将来、成年後見制度を利用したいと思いますか（単数回答）

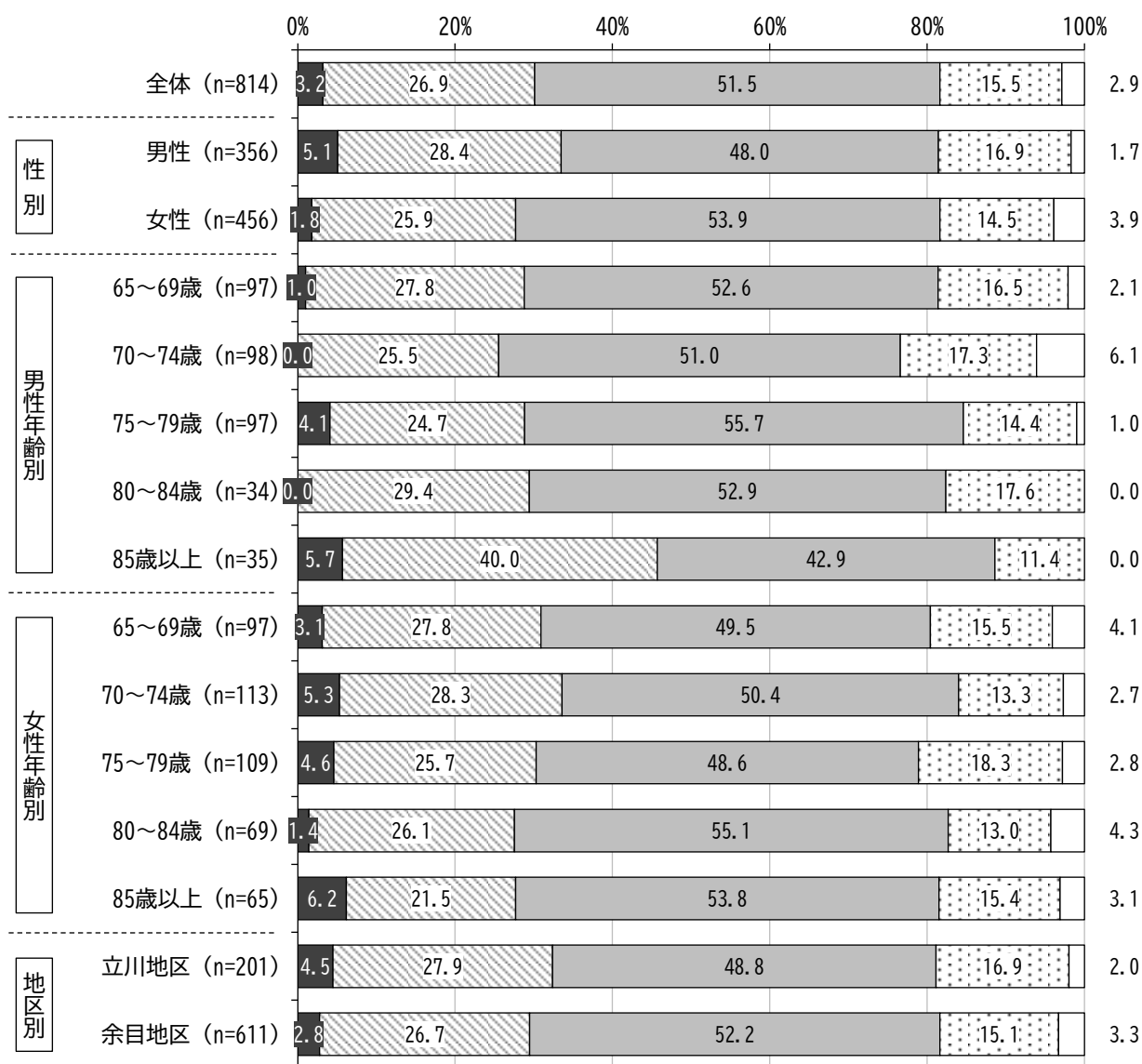
- ・ 全体では、「わからない」が52.7%と最も多く、次いで「いいえ」が28.4%、「はい」が9.8%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「わからない」が最も多くなっています。また、「わからない」で、男性が58.1%と、女性を9.9ポイント上回っています。「いいえ」で、女性が32.5%と、男性を9.2ポイント上回っています。「はい」で、男性が13.2%と、女性を6.0ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、〔男性：80～84歳〕を除くすべての性年齢別で「わからない」が最も多くなっています。〔男性：80～84歳〕では「いいえ」が47.1%と最も多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



問12 在宅医療について

問12(1)あなたが病気などで長期の治療が必要になった場合、延命治療を希望しますか
(単数回答)

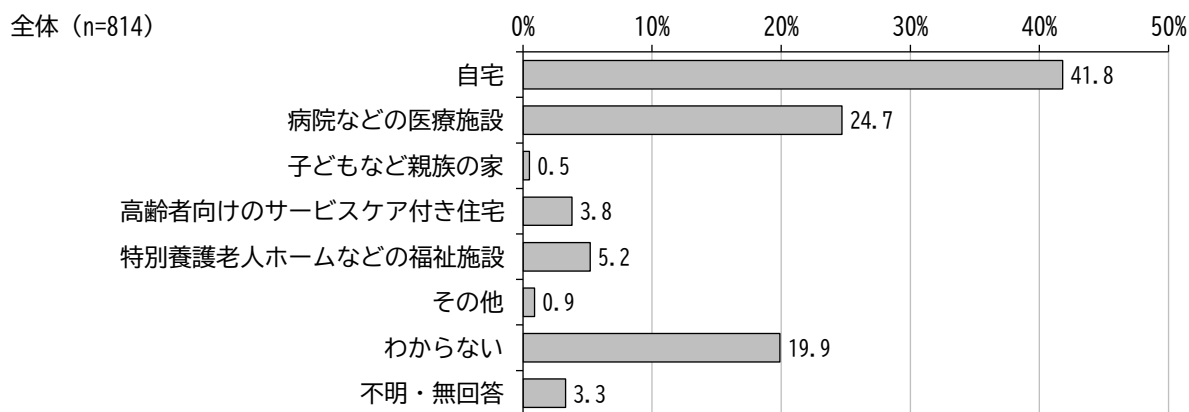
- ・ 全体では、「延命治療は望まない」が51.5%と最も多く、次いで「どちらかというとな延命治療は望まない」が26.9%、「わからない」が15.5%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「延命治療は望まない」が最も多くなっています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての性年齢別で「延命治療は望まない」が最も多くなっています。また、「どちらかというとな延命治療は望まない」について、〔男性：85歳以上〕では40.0%と他の年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



延命治療を望む
 延命治療は望まない
 不明・無回答
 どちらかというとな延命治療は望まない
 わからない

問12(2)あなたは人生の最期をむかえるにあたって、どこで最期をむかえたいですか(単数回答)

- ・ 全体では、「自宅」が41.8%と最も多く、次いで「病院などの医療施設」が24.7%、「わからない」が19.9%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「自宅」が最も多くなっています。また、「自宅」で、男性が46.6%と、女性を8.4ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、〔男性：85歳以上〕を除くすべての性年齢別で「自宅」が最も多くなっています。〔男性：85歳以上〕では「わからない」が最も多くなっています。また、「わからない」について、〔男性：85歳以上〕では約3割と他の年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



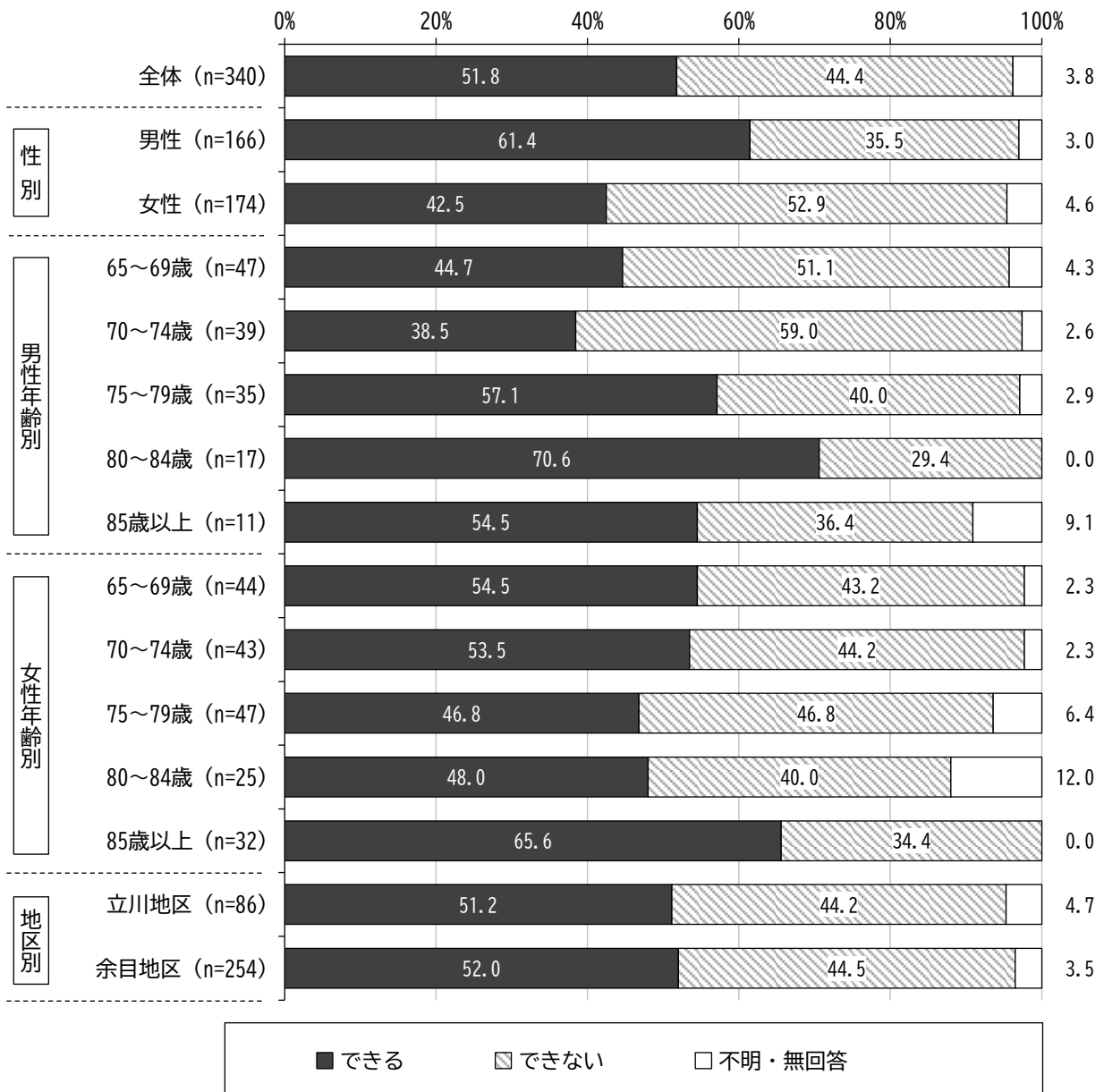
■クロス集計

単位：%		自宅	病院などの医療施設	子どもなど親族の家	高齢者向けのサービスケア付き住宅	特別養護老人ホームなどの福祉施設	その他	わからない	不明・無回答
全体 (n=814)		41.8	24.7	0.5	3.8	5.2	0.9	19.9	3.3
性別	男性 (n=356)	46.6	24.7	0.6	2.2	3.7	0.8	19.9	1.4
	女性 (n=456)	38.2	24.3	0.4	5.0	6.4	0.9	20.0	4.8
男性年齢別	65～69歳 (n=97)	48.5	18.6	1.0	2.1	4.1	1.0	22.7	2.1
	70～74歳 (n=98)	39.8	24.5	0.0	4.1	4.1	0.0	23.5	4.1
	75～79歳 (n=97)	36.1	29.9	1.0	6.2	3.1	1.0	20.6	2.1
	80～84歳 (n=34)	50.0	20.6	0.0	5.9	0.0	0.0	20.6	2.9
	85歳以上 (n=35)	31.4	28.6	0.0	2.9	2.9	0.0	34.3	0.0
女性年齢別	65～69歳 (n=97)	45.4	19.6	0.0	4.1	7.2	0.0	17.5	6.2
	70～74歳 (n=113)	38.1	31.9	0.0	2.7	5.3	0.9	17.7	3.5
	75～79歳 (n=109)	43.1	25.7	0.0	5.5	7.3	2.8	12.8	2.8
	80～84歳 (n=69)	36.2	24.6	1.4	2.9	5.8	0.0	24.6	4.3
	85歳以上 (n=65)	49.2	20.0	1.5	1.5	7.7	1.5	15.4	3.1
地区別	立川地区 (n=201)	42.8	21.4	1.0	4.0	6.5	0.5	20.4	3.5
	余目地区 (n=611)	41.6	25.5	0.3	3.8	4.7	1.0	19.8	3.3

【(2)で「自宅」の方のみ】

問12(2)①あなたは自宅で最期をむかえることができると思いますか(単数回答)

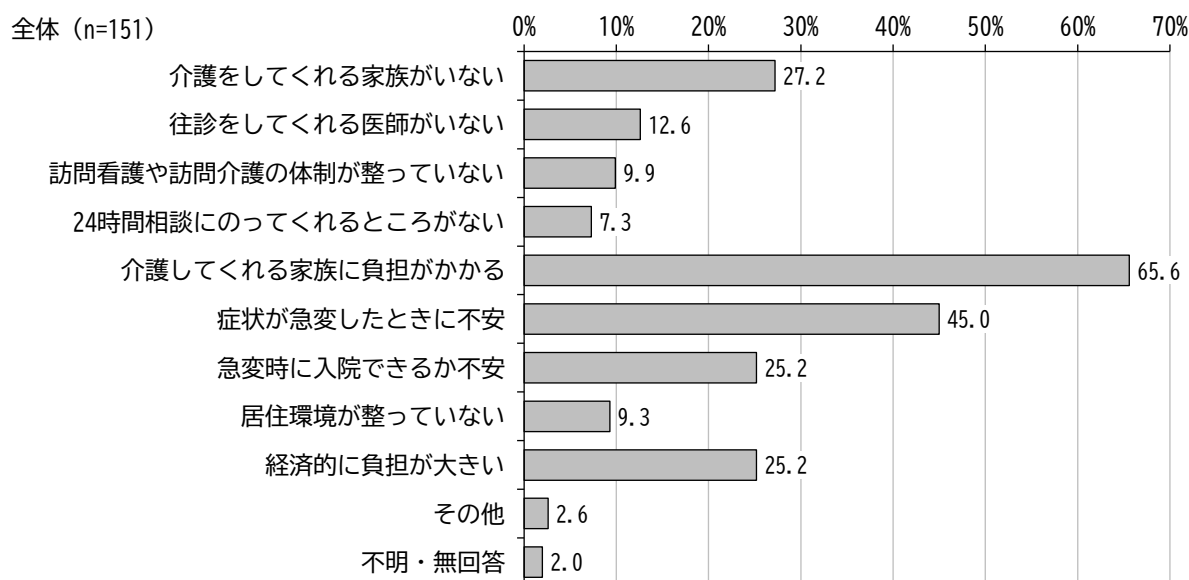
- ・全体では、「できる」が51.8%で、「できない」の44.4%を上回っています。
- ・性別にみると、男性では「できる」が、女性では「できない」が多くなっています。また、「できる」で、男性が61.4%と、女性を18.9ポイント上回っています。
- ・性年齢別にみると、[男性:65～69歳][男性:70～74歳]では「できない」が、[女性:75～79歳]では「できる」「できない」が同率となっており、それ以外では「できる」が多くなっています。また、「できる」について、[男性:80～84歳]では約7割と他の年代に比べて多くなっています。
- ・地区別にみると、大きな違いはみられません。



【①で「できない」の方のみ】

問12(2)②あなたが自宅で最期をむかえることができないと考える理由は何ですか(複数回答)

- ・全体では、「介護してくれる家族に負担がかかる」が65.6%と最も多く、次いで「症状が急変したときに不安」が45.0%、「介護をしてくれる家族がいない」が27.2%となっています。
- ・性別にみると、いずれも「介護してくれる家族に負担がかかる」が最も多くなっています。また、「訪問看護や訪問介護の体制が整っていない」で、男性が15.3%と、女性を8.8ポイント上回っています。「症状が急変したときに不安」でも、男性が49.2%と、女性を6.8ポイント上回っています。「急変時に入院できるか不安」でも、男性が28.8%と、女性を6.0ポイント上回っています。



■クロス集計

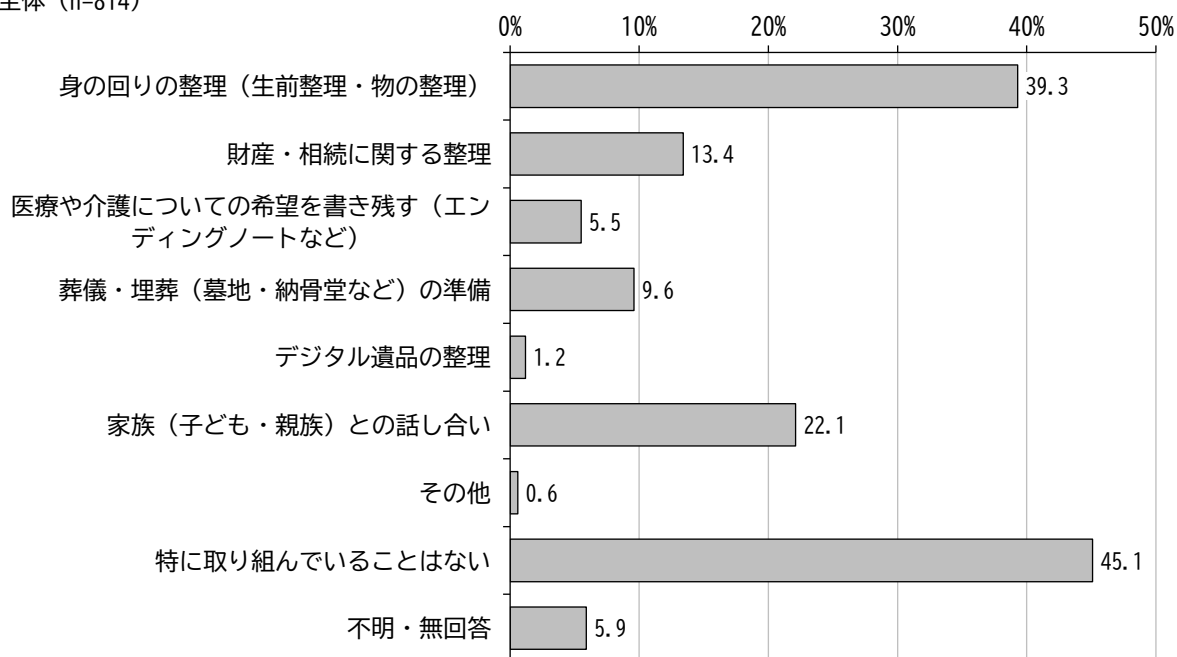
※母数が少ないため、参考値として掲載

単位：%		介護をして くれる家族が いない	往診をして くれる医師が いない	訪問看護や 訪問介護の体 制が整って いない	24時間 相談ののつ てくれるこ ろがない	介護してく れる家族に 負担がかか る	症状が急 変したとき に不安	急変時に 入院でき るか不安	居住環境 が整って いない	経済的に 負担が大 きい	その他	不明・ 無回答
全体 (n=151)		27.2	12.6	9.9	7.3	65.6	45.0	25.2	9.3	25.2	2.6	2.0
性別	男性 (n=59)	27.1	10.2	15.3	8.5	66.1	49.2	28.8	11.9	27.1	3.4	3.4
	女性 (n=92)	27.2	14.1	6.5	6.5	65.2	42.4	22.8	7.6	23.9	2.2	1.1
男性 年齢別	65～69歳 (n=24)	41.7	29.2	8.3	0.0	75.0	50.0	25.0	8.3	16.7	4.2	0.0
	70～74歳 (n=23)	26.1	0.0	17.4	4.3	60.9	30.4	26.1	4.3	21.7	8.7	8.7
	75～79歳 (n=14)	7.1	0.0	7.1	14.3	57.1	42.9	28.6	14.3	21.4	0.0	0.0
	80～84歳 (n=5)	40.0	20.0	20.0	0.0	60.0	60.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	85歳以上 (n=4)	25.0	0.0	0.0	0.0	75.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
女性 年齢別	65～69歳 (n=19)	21.1	10.5	5.3	15.8	63.2	68.4	42.1	0.0	42.1	0.0	0.0
	70～74歳 (n=19)	36.8	15.8	10.5	0.0	63.2	21.1	10.5	5.3	31.6	5.3	0.0
	75～79歳 (n=22)	22.7	13.6	18.2	18.2	59.1	59.1	31.8	27.3	40.9	0.0	0.0
	80～84歳 (n=10)	30.0	10.0	0.0	10.0	70.0	40.0	20.0	0.0	20.0	0.0	10.0
	85歳以上 (n=11)	18.2	18.2	0.0	0.0	81.8	36.4	18.2	9.1	9.1	0.0	0.0
地区 別	立川地区 (n=38)	28.9	13.2	15.8	10.5	57.9	50.0	26.3	10.5	13.2	0.0	0.0
	余目地区 (n=113)	26.5	12.4	8.0	6.2	68.1	43.4	24.8	8.8	29.2	3.5	2.7

問12(3)あなたは終活(身の回りの整理やエンディングノート作成、葬儀・墓の準備など)について、
どんなことに取り組んでいますか(複数回答)

- ・ 全体では、「特に取り組んでいることはない」が45.1%と最も多く、次いで「身の回りの整理(生前整理・物の整理)」が39.3%、「家族(子ども・親族)との話し合い」が22.1%となっています。
- ・ 性別にみると、男性では「特に取り組んでいることはない」が、女性では「身の回りの整理(生前整理・物の整理)」が最も多くなっています。また、「特に取り組んでいることはない」で、男性が52.2%と、女性を12.5ポイント上回っています。「身の回りの整理(生前整理・物の整理)」で、女性が43.4%と、男性を9.4ポイント上回っています。「財産・相続に関する整理」で、男性が17.1%と、女性を6.8ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、[男性:65～69歳]では「身の回りの整理(生前整理・物の整理)」が、それ以外の男性年代では「特に取り組んでいることはない」が最も多くなっています。女性では[女性:75～79歳]では「身の回りの整理(生前整理・物の整理)」が、[女性:80～84歳]では「身の回りの整理(生前整理・物の整理)」と「特に取り組んでいることはない」が同率で最も多く、それ以外では「特に取り組んでいることはない」が最も多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。

全体 (n=814)

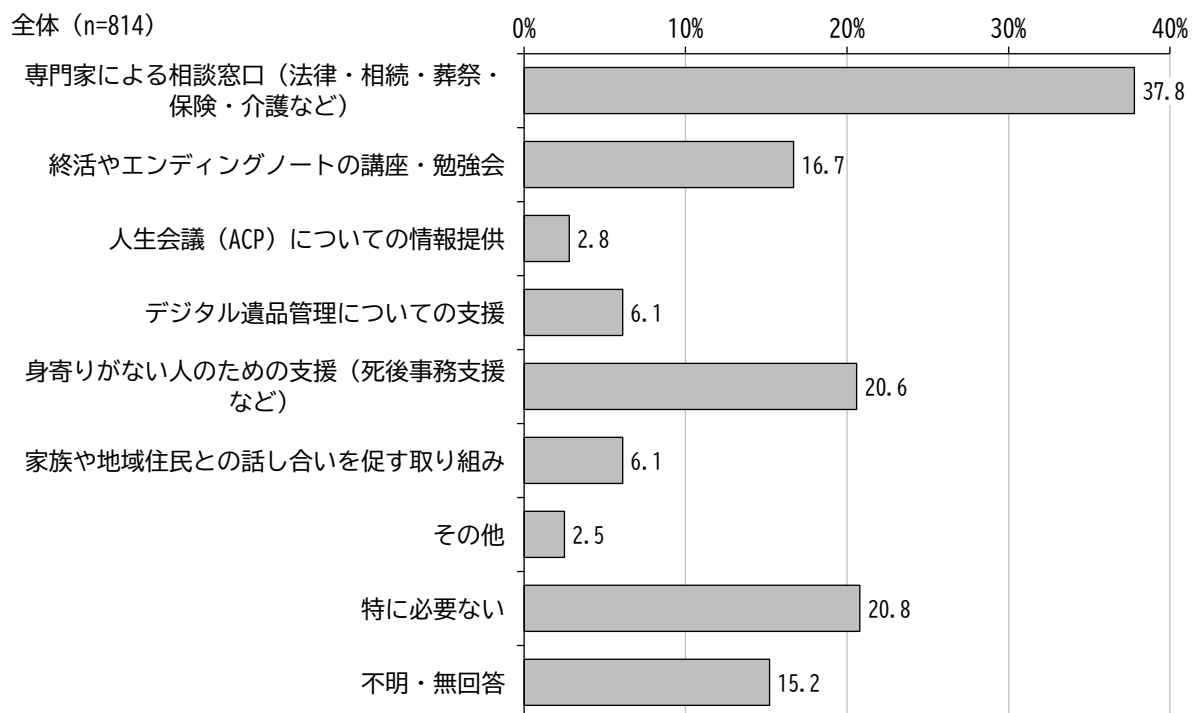


■クロス集計

単位：%		身の回りの整理（生前整理・物の整理）	財産・相続に関する整理	医療や介護についての希望を書き残す（エンディングノートなど）	葬儀・埋葬（墓地・納骨堂など）の準備	デジタル遺品の整理	家族（子ども・親族）との話し合い	その他	特に取り組んでいることはない	不明・無回答
全体 (n=814)		39.3	13.4	5.5	9.6	1.2	22.1	0.6	45.1	5.9
性別	男性 (n=356)	34.0	17.1	5.1	9.3	2.0	19.4	0.6	52.2	3.1
	女性 (n=456)	43.4	10.3	5.9	9.9	0.7	24.1	0.7	39.7	8.1
男性年齢別	65～69歳 (n=97)	48.5	10.3	4.1	11.3	0.0	24.7	0.0	39.2	2.1
	70～74歳 (n=98)	37.8	11.2	4.1	8.2	0.0	18.4	0.0	49.0	7.1
	75～79歳 (n=97)	36.1	14.4	7.2	8.2	3.1	21.6	0.0	51.5	1.0
	80～84歳 (n=34)	35.3	29.4	2.9	5.9	2.9	20.6	0.0	47.1	5.9
	85歳以上 (n=35)	31.4	11.4	5.7	14.3	0.0	17.1	0.0	51.4	5.7
女性年齢別	65～69歳 (n=97)	40.2	12.4	3.1	7.2	0.0	24.7	0.0	41.2	9.3
	70～74歳 (n=113)	37.2	12.4	6.2	8.0	0.9	17.7	0.9	49.6	6.2
	75～79歳 (n=109)	44.0	15.6	8.3	13.8	4.6	30.3	0.0	38.5	8.3
	80～84歳 (n=69)	40.6	13.0	7.2	11.6	0.0	15.9	2.9	40.6	7.2
	85歳以上 (n=65)	32.3	12.3	4.6	7.7	0.0	24.6	3.1	47.7	6.2
地区別	立川地区 (n=201)	39.8	11.9	5.0	8.0	1.0	24.4	1.0	43.8	7.0
	余目地区 (n=611)	39.1	13.7	5.7	10.1	1.3	21.3	0.5	45.7	5.6

問12(4)行政や地域に、終活に関してどんな支援があれば良いと思いますか(複数回答)

- ・ 全体では、「専門家による相談窓口(法律・相続・葬祭・保険・介護など)」が37.8%と最も多く、次いで「特に必要ない」が20.8%、「身寄りがない人のための支援(死後事務支援など)」が20.6%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「専門家による相談窓口(法律・相続・葬祭・保険・介護など)」が最も多くなっており、男性が44.1%と、女性を11.2ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、[男性:75～79歳]では「身寄りがない人のための支援(死後事務支援など)」が、[女性:85歳以上]では「特に必要ない」が最も多く、それ以外の年代では「専門家による相談窓口(法律・相続・葬祭・保険・介護など)」が最も多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



■クロス集計

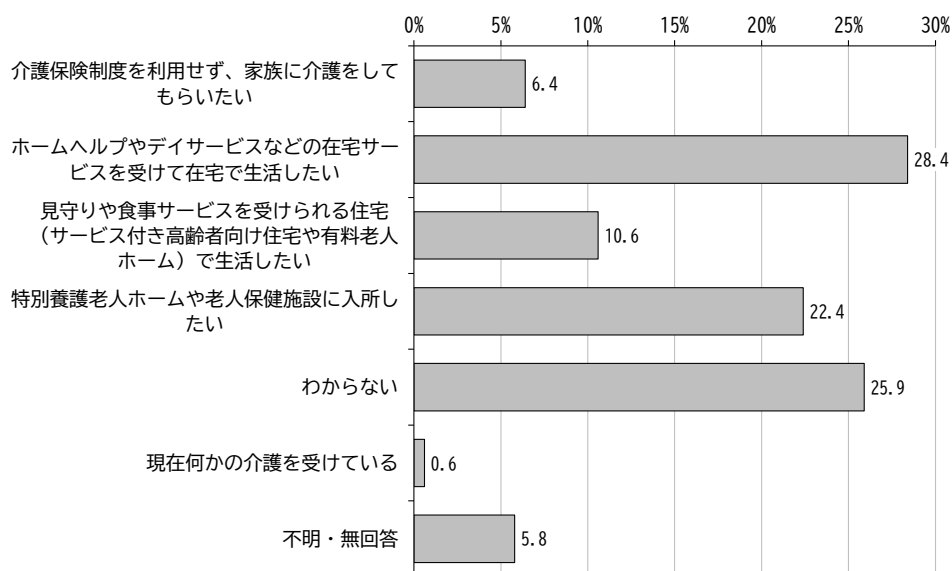
単位：%		専門家による相談窓口（法律・相続・葬祭・保険・介護など）	終活やエンディングノートの講座・勉強会	人生会議（ACP）についての情報提供	デジタル遺品管理についての支援	後身寄りがいない人のための支援（死後事務支援など）	家族や地域住民との話し合いを促す取り組み	その他	特に必要ない	不明・無回答
全体 (n=814)		37.8	16.7	2.8	6.1	20.6	6.1	2.5	20.8	15.2
性別	男性 (n=356)	44.1	17.1	3.1	6.5	23.6	8.4	2.0	23.3	7.9
	女性 (n=456)	32.9	16.4	2.6	5.9	18.4	4.4	2.9	18.9	20.8
男性年齢別	65～69歳 (n=97)	34.0	17.5	3.1	9.3	19.6	6.2	4.1	20.6	16.5
	70～74歳 (n=98)	35.7	15.3	0.0	7.1	18.4	3.1	2.0	22.4	21.4
	75～79歳 (n=97)	28.9	22.7	2.1	4.1	29.9	6.2	0.0	21.6	11.3
	80～84歳 (n=34)	61.8	11.8	2.9	5.9	17.6	0.0	8.8	14.7	8.8
	85歳以上 (n=35)	31.4	22.9	2.9	8.6	14.3	8.6	0.0	22.9	17.1
女性年齢別	65～69歳 (n=97)	38.1	13.4	1.0	1.0	20.6	10.3	1.0	23.7	14.4
	70～74歳 (n=113)	46.0	15.9	5.3	7.1	22.1	8.0	3.5	12.4	15.9
	75～79歳 (n=109)	43.1	13.8	6.4	9.2	26.6	3.7	1.8	18.3	12.8
	80～84歳 (n=69)	39.1	21.7	2.9	5.8	11.6	4.3	1.4	26.1	13.0
	85歳以上 (n=65)	26.2	13.8	0.0	3.1	13.8	9.2	4.6	27.7	18.5
地区別	立川地区 (n=201)	38.3	15.4	3.0	5.5	18.9	9.5	1.5	20.9	16.4
	余目地区 (n=611)	37.6	17.2	2.8	6.4	21.3	5.1	2.8	20.8	14.7

問13 介護について

問13(1)今後、もし介護が必要になったとき、どのように介護してほしいですか（単数回答）

- ・ 全体では、「ホームヘルプやデイサービスなどの在宅サービスを受けて在宅で生活したい」が28.4%と最も多く、次いで「わからない」が25.9%、「特別養護老人ホームや老人保健施設に入所したい」が22.4%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「ホームヘルプやデイサービスなどの在宅サービスを受けて在宅で生活したい」が最も多くなっています。
- ・ 性年齢別にみると、[女性:70～74歳][女性:80～84歳]では「わからない」が、[男性:70～74歳][男性:85歳以上]では「ホームヘルプやデイサービスなどの在宅サービスを受けて在宅で生活したい」と「わからない」が同率で最も多く、それ以外の年代では「ホームヘルプやデイサービスなどの在宅サービスを受けて在宅で生活したい」が最も多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。

全体（n=814）

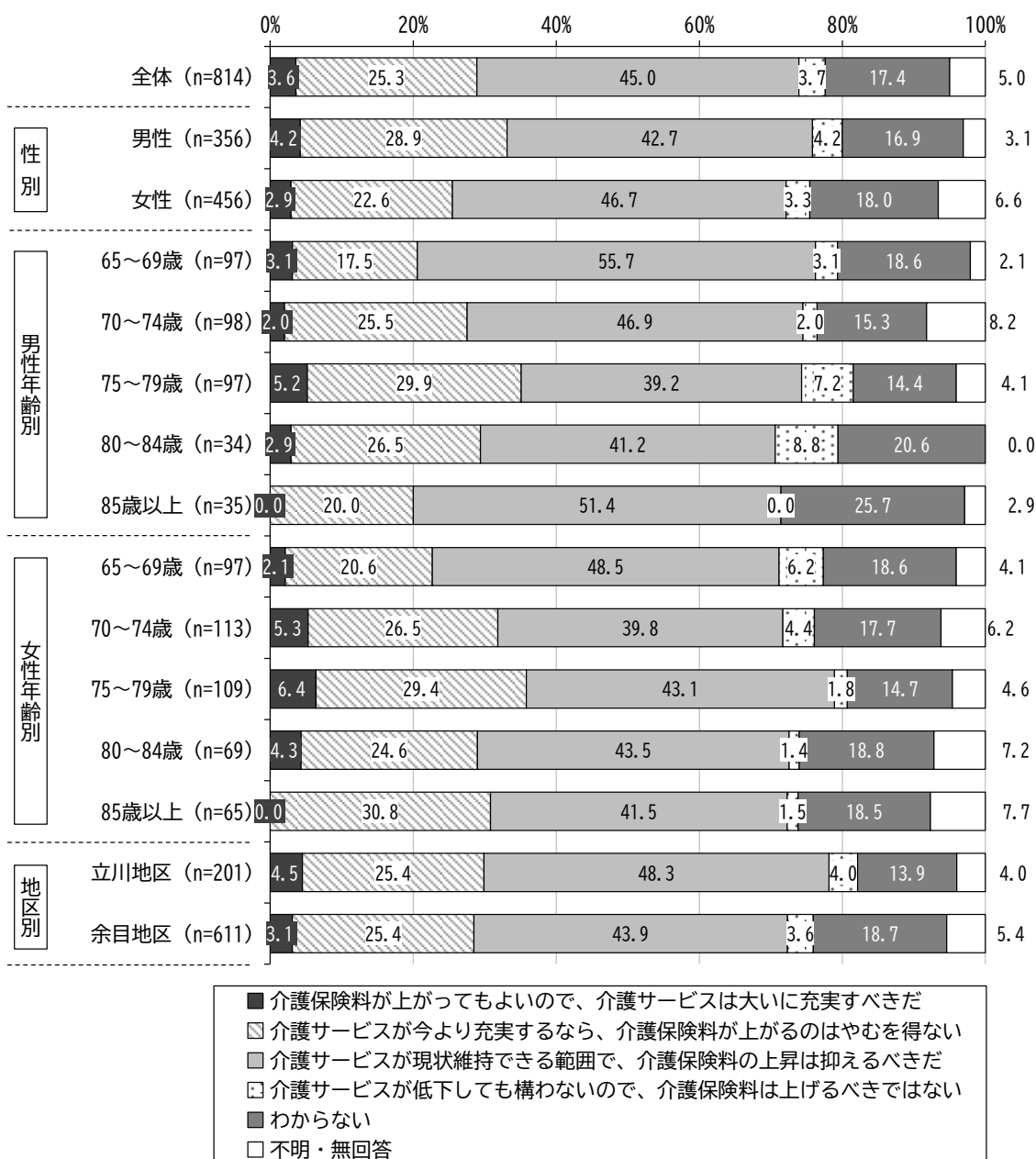


■クロス集計

単位：%		介護保険制度を利用せず、家族に介護をしてもらいたい	ホームヘルプやデイサービスなどの在宅サービスを受けて生活したい	見守りや食事サービスを受けられる住宅（サービス付き高齢者向け住宅や有料老人ホーム）で生活したい	特別養護老人ホームや老人保健施設に入所したい	わからない	現在何かの介護を受けている	不明・無回答
全体 (n=814)		6.4	28.4	10.6	22.4	25.9	0.6	5.8
性別	男性 (n=356)	7.6	31.2	8.1	21.6	27.0	0.0	4.5
	女性 (n=456)	5.5	26.3	12.3	23.0	25.0	1.1	6.8
男性年齢別	65～69歳 (n=97)	5.2	32.0	12.4	21.6	26.8	0.0	2.1
	70～74歳 (n=98)	3.1	27.6	11.2	19.4	27.6	1.0	10.2
	75～79歳 (n=97)	6.2	29.9	12.4	26.8	18.6	1.0	5.2
	80～84歳 (n=34)	8.8	32.4	8.8	20.6	23.5	2.9	2.9
	85歳以上 (n=35)	5.7	34.3	2.9	20.0	34.3	0.0	2.9
女性年齢別	65～69歳 (n=97)	7.2	30.9	8.2	23.7	22.7	0.0	7.2
	70～74歳 (n=113)	8.8	19.5	14.2	22.1	30.1	0.9	4.4
	75～79歳 (n=109)	3.7	32.1	11.0	25.7	22.0	0.0	5.5
	80～84歳 (n=69)	5.8	23.2	13.0	13.0	37.7	0.0	7.2
	85歳以上 (n=65)	12.3	27.7	3.1	26.2	21.5	1.5	7.7
地区別	立川地区 (n=201)	6.0	31.8	13.9	22.4	21.9	0.0	4.0
	余目地区 (n=611)	6.5	27.3	9.3	22.4	27.2	0.8	6.4

問13(2)介護保険は急速に利用が増え、現状のまま伸びていくと、将来の介護保険料は現在よりもかなり上昇することが予想されています。介護サービスと介護保険料のバランスについてどう思いますか（単数回答）

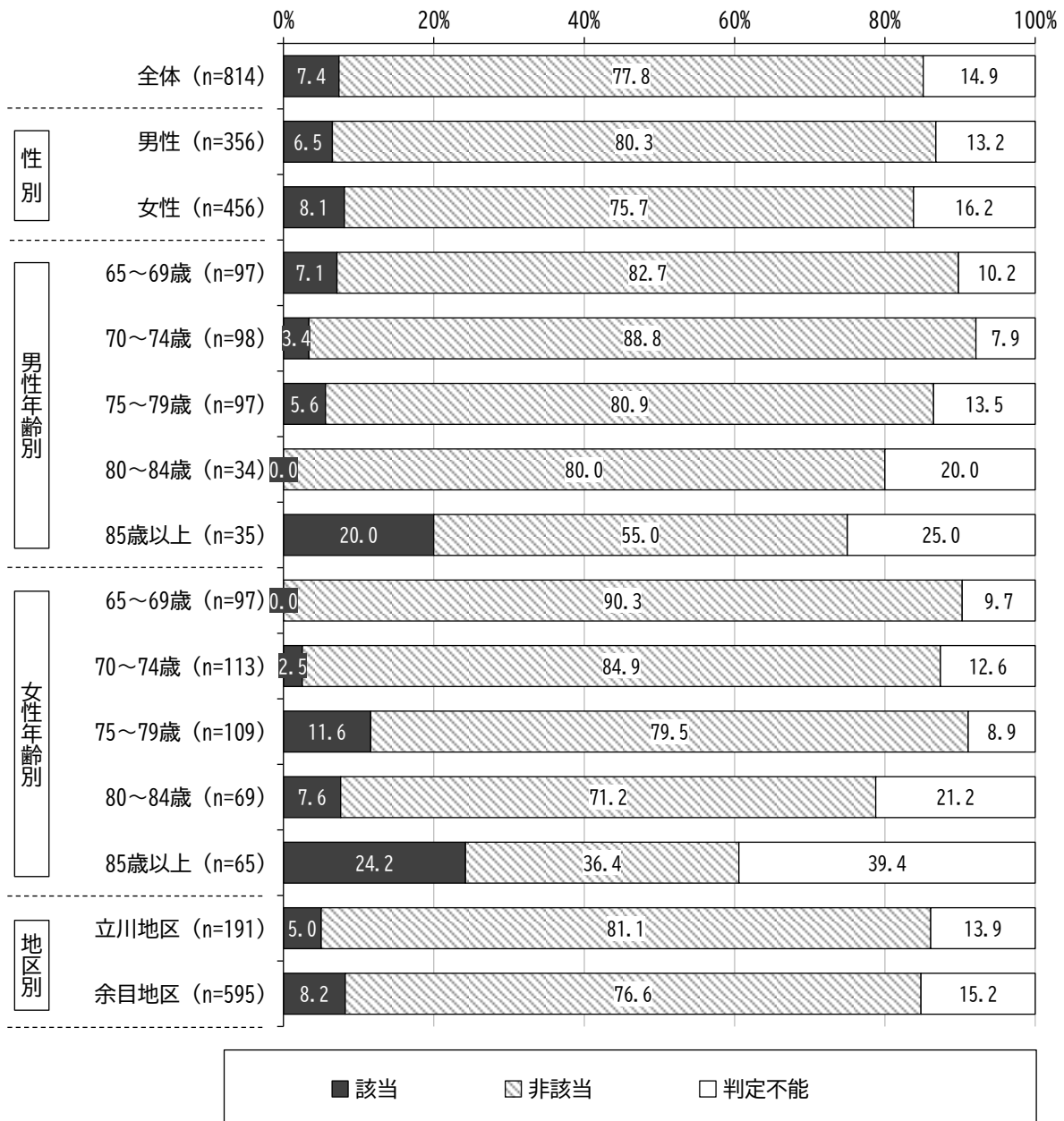
- ・ 全体では、「介護サービスが現状維持できる範囲で、介護保険料の上昇を抑えるべきだ」が45.0%と最も多く、次いで「介護サービスが今より充実するなら、介護保険料が上がるのはやむを得ない」が25.3%、「わからない」が17.4%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「介護サービスが現状維持できる範囲で、介護保険料の上昇を抑えるべきだ」が最も多くなっています。また、「介護サービスが今より充実するなら、介護保険料が上がるのはやむを得ない」で、男性が28.9%と、女性を6.3ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての性年齢別で「介護サービスが現状維持できる範囲で、介護保険料の上昇を抑えるべきだ」が最も多くなっています。また、「介護サービスが現状維持できる範囲で、介護保険料の上昇を抑えるべきだ」について、〔男性：65～69歳〕では約5割半ばと他の男性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



生活機能評価

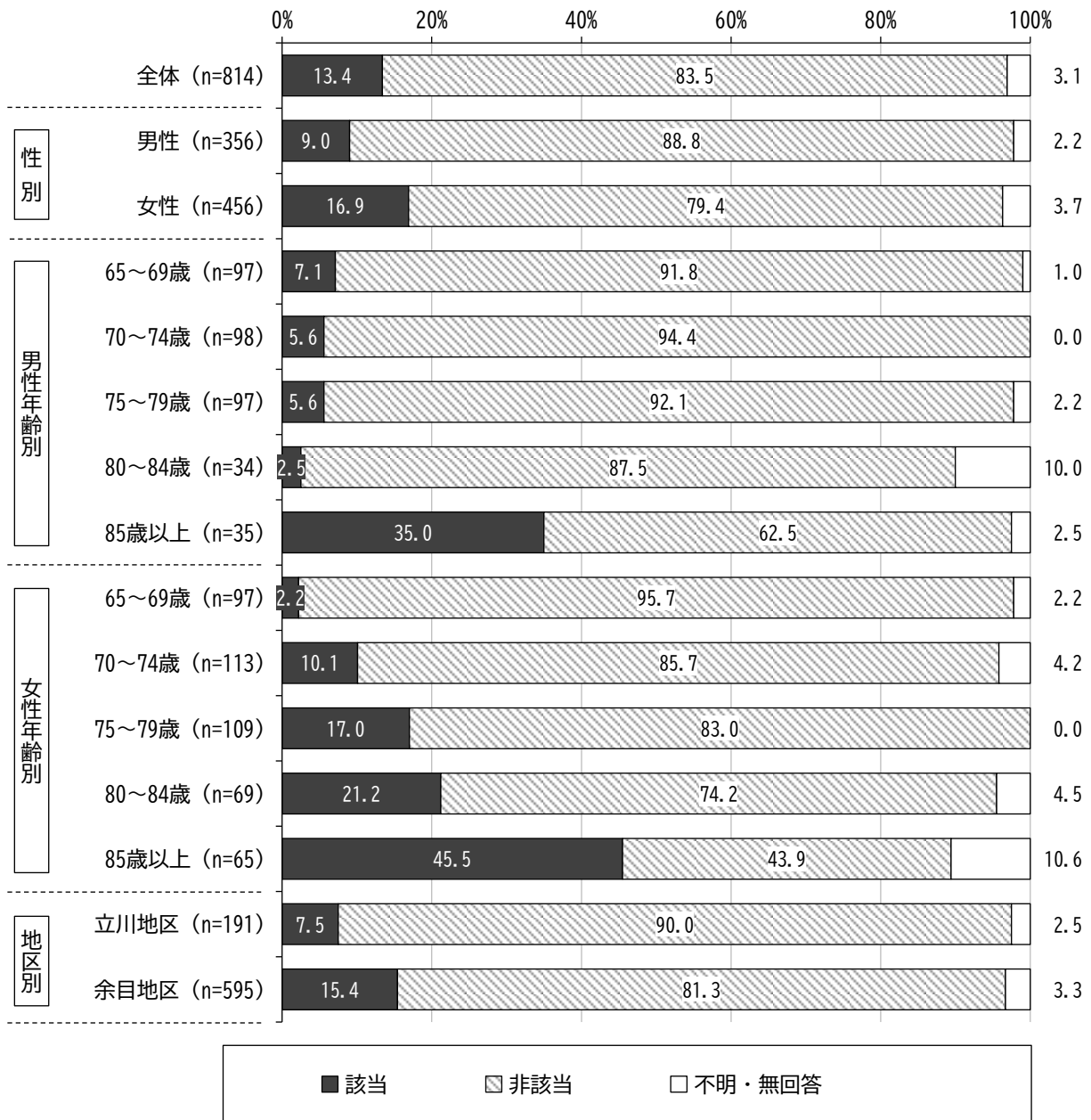
(1) 虚弱

- ・ 全体では、「該当」が7.4%、「非該当」が77.8%となっています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての性年齢別で「非該当」が多くなっています。また、「該当」について、[男性:85歳以上]では20.0%、[女性:85歳以上]では24.2%と、他の年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



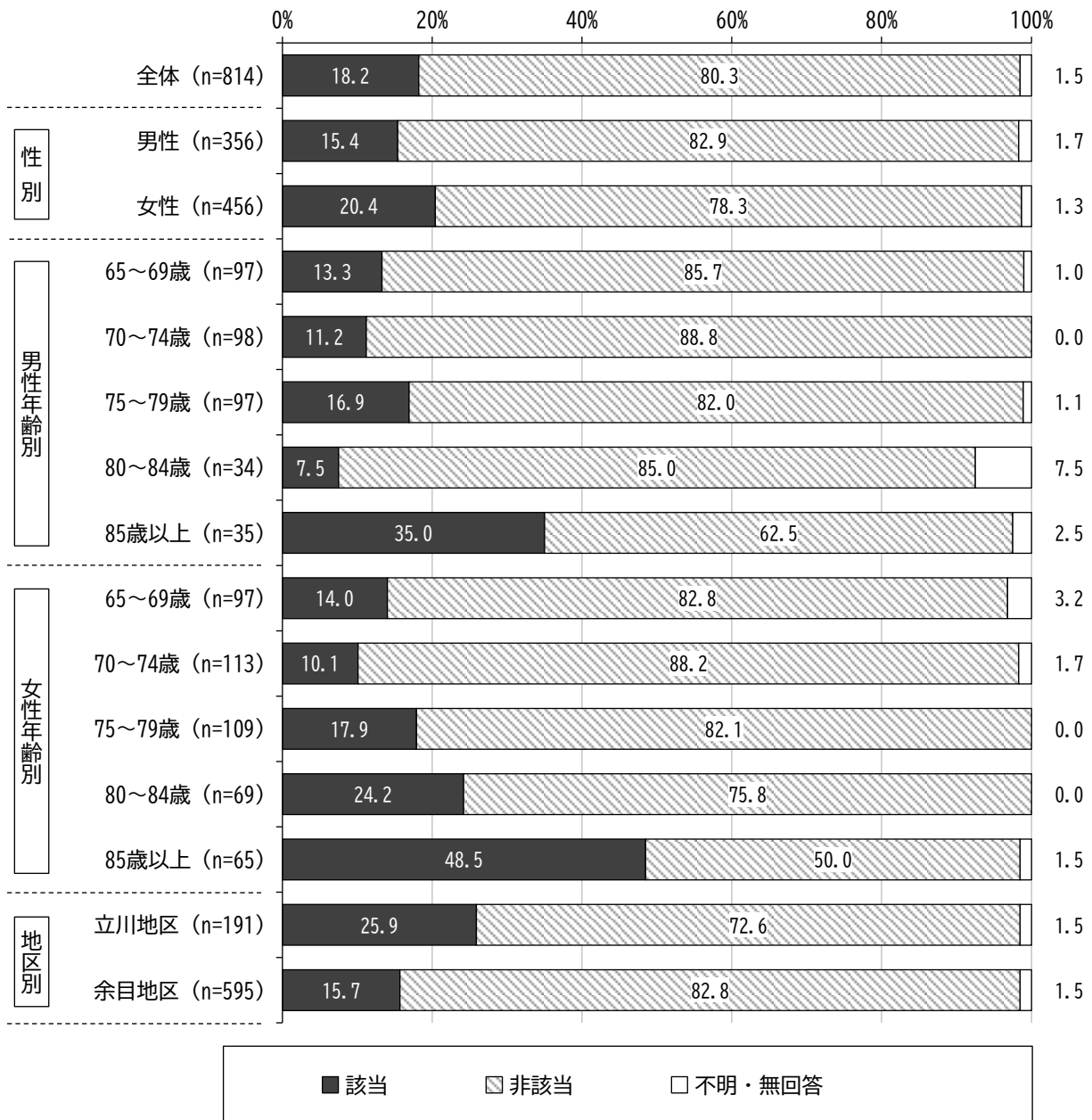
(2)運動器の機能低下

- ・ 全体では、「該当」が13.4%、「非該当」が83.5%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「非該当」が多くなっています。また、「該当」で、女性が16.9%と、男性を7.9ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、〔女性：85歳以上〕を除くすべての性年齢別で「非該当」が多くなっています。また、「該当」について、〔男性：85歳以上〕では35.0%、〔女性：85歳以上〕では45.5%と他の年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、「該当」で、余目地区が15.4%と、立川地区を7.9ポイント上回っています。



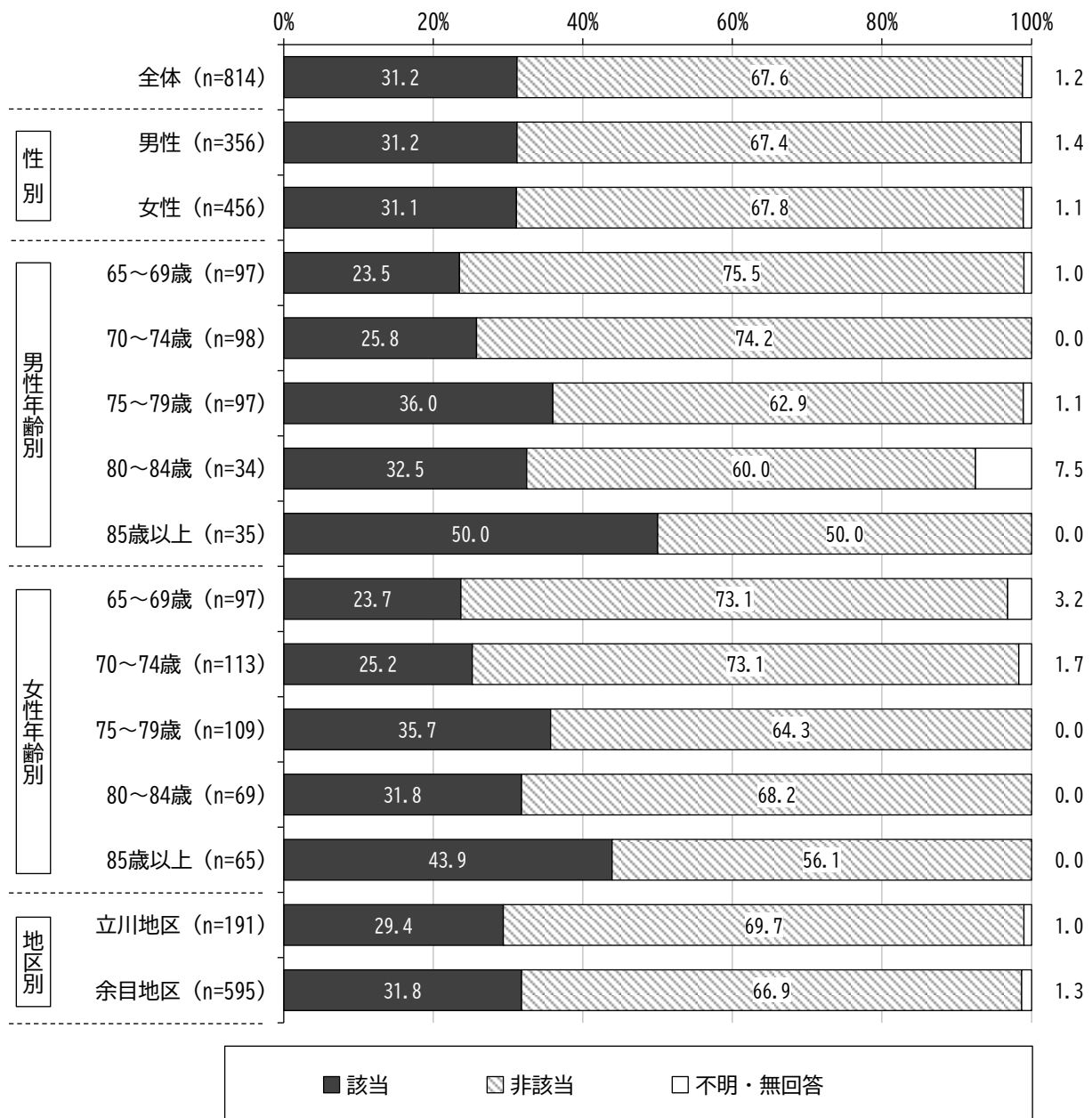
(3)閉じこもり傾向

- ・ 全体では、「該当」が18.2%、「非該当」が80.3%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「非該当」が多くなっています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての性年齢別で「非該当」が多くなっています。また、「該当」について、〔男性：85歳以上〕では35.0%、〔女性：85歳以上〕では48.5%と他の年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、「該当」で、立川地区が25.9%と、余目地区を10.2ポイント上回っています。



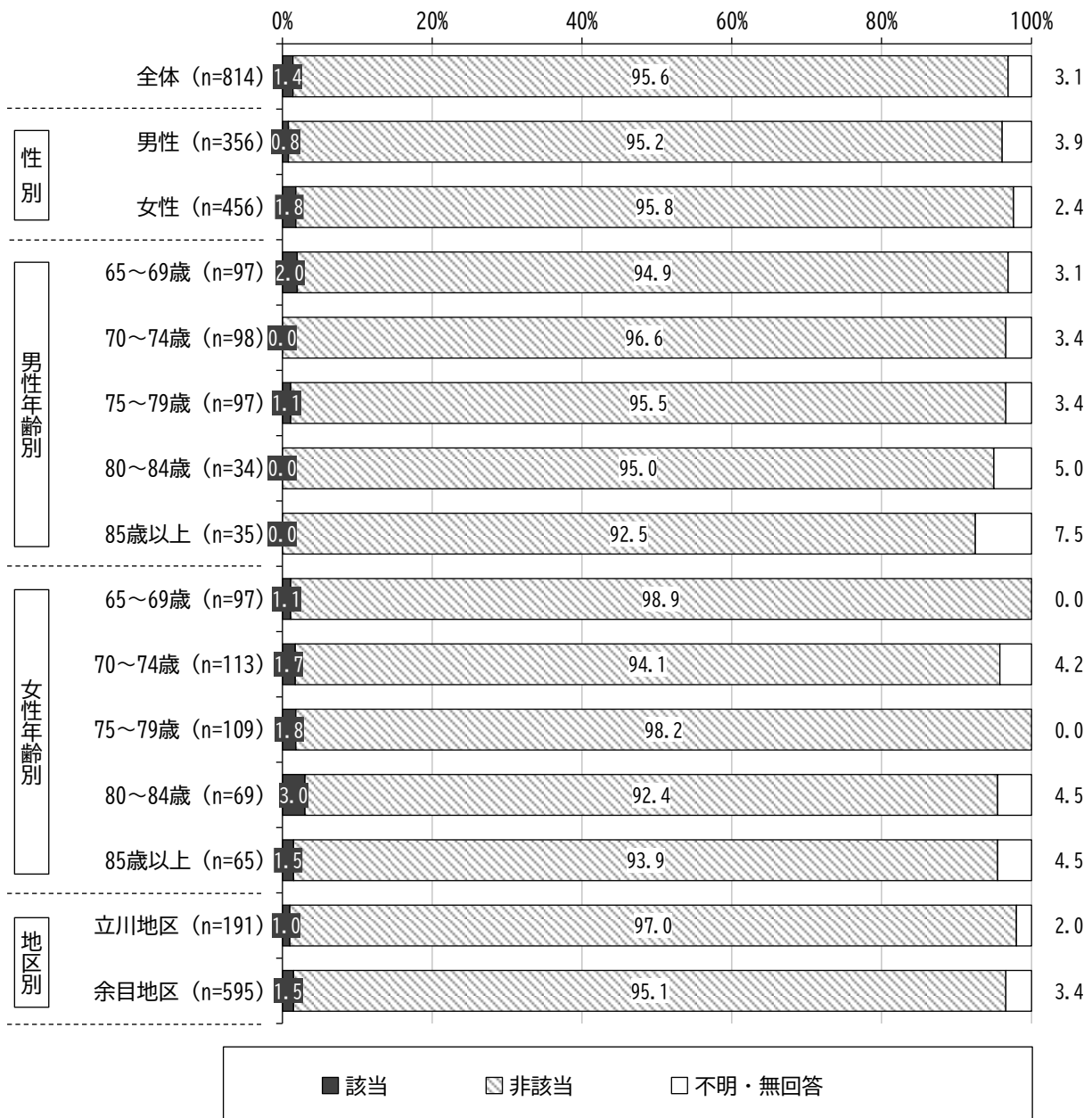
(4)転倒のリスク

- ・ 全体では、「該当」が31.2%、「非該当」が67.6%となっています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、〔男性：85歳以上〕を除くすべての性年齢別で「非該当」が多くなっています。〔男性：85歳以上〕では「該当」「非該当」がともに50.0%と同率となっています。また、「該当」について、〔男性：85歳以上〕では50.0%と他の男性年代に比べて多くなっています。〔女性：85歳以上〕では43.9%と他の女性年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



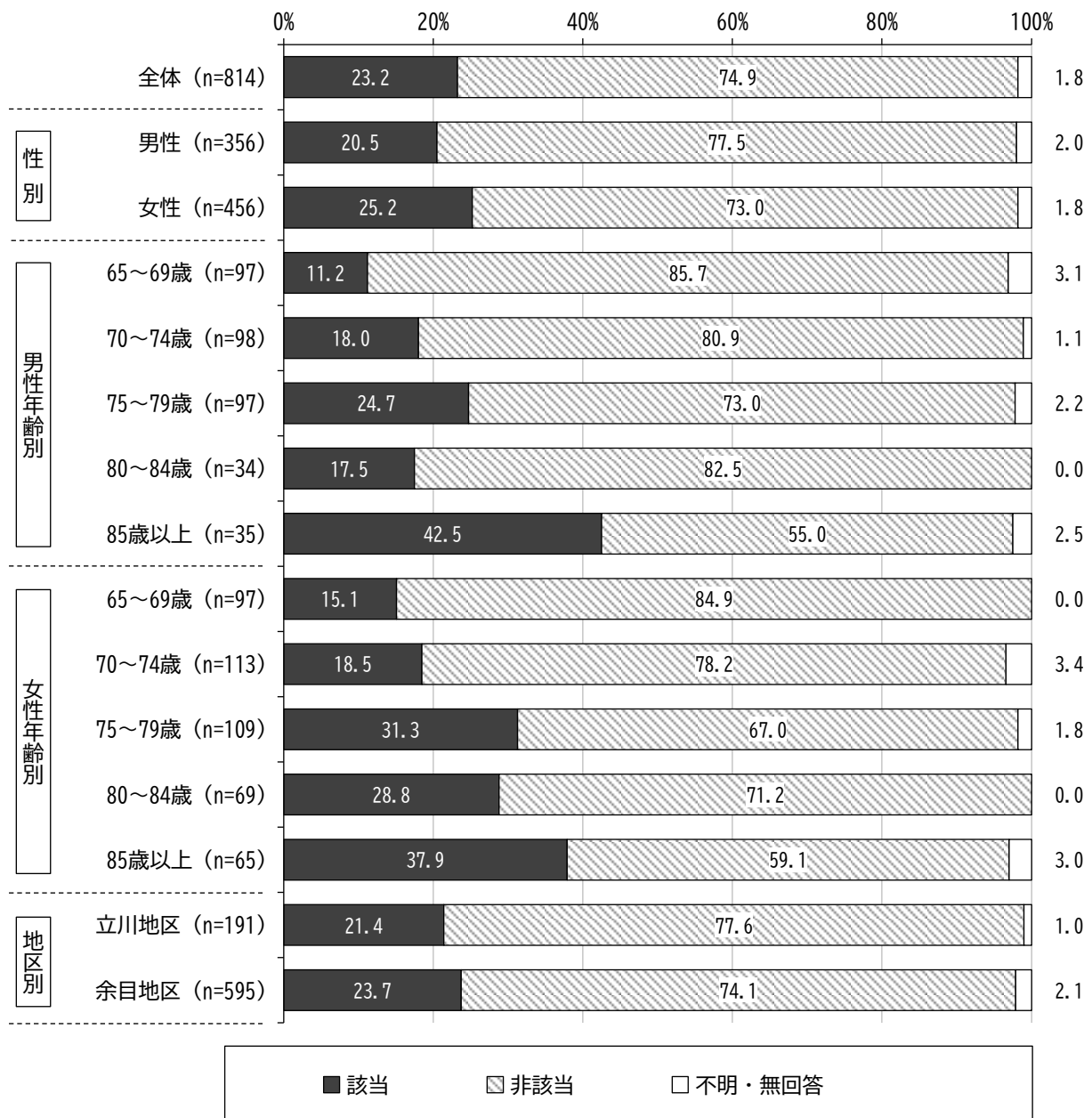
(5)低栄養の傾向

- ・ 全体では、「該当」が1.4%、「非該当」が95.6%となっています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年代別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



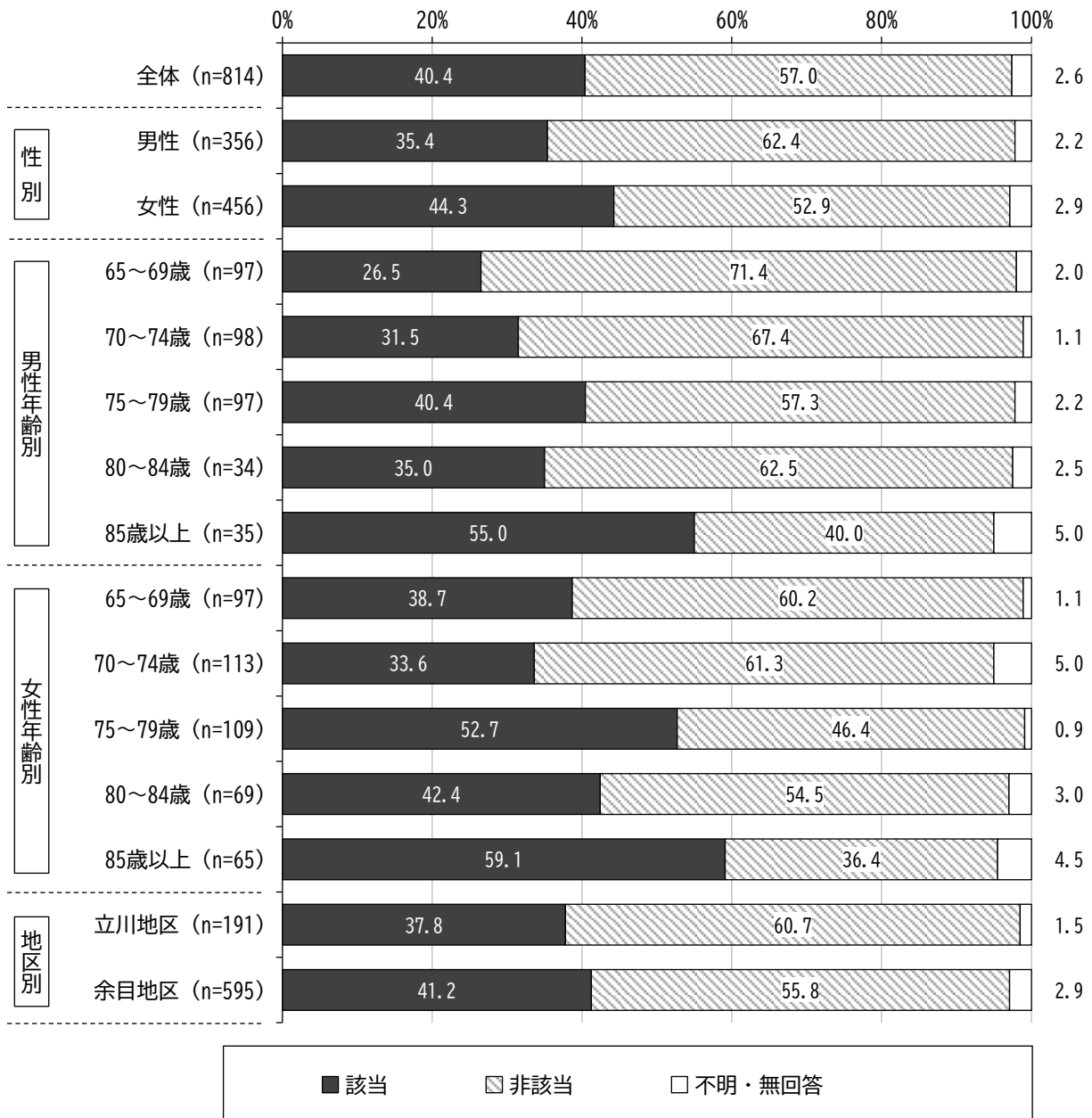
(6) 口腔機能の低下

- ・ 全体では、「該当」が23.2%、「非該当」が74.9%となっています。
- ・ 性別にみると、大きな違いはみられません。
- ・ 性年齢別にみると、すべての性年齢別で「非該当」が多くなっています。また、「該当」について、〔男性：85歳以上〕では42.5%、〔女性：85歳以上〕では37.9%と他の年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



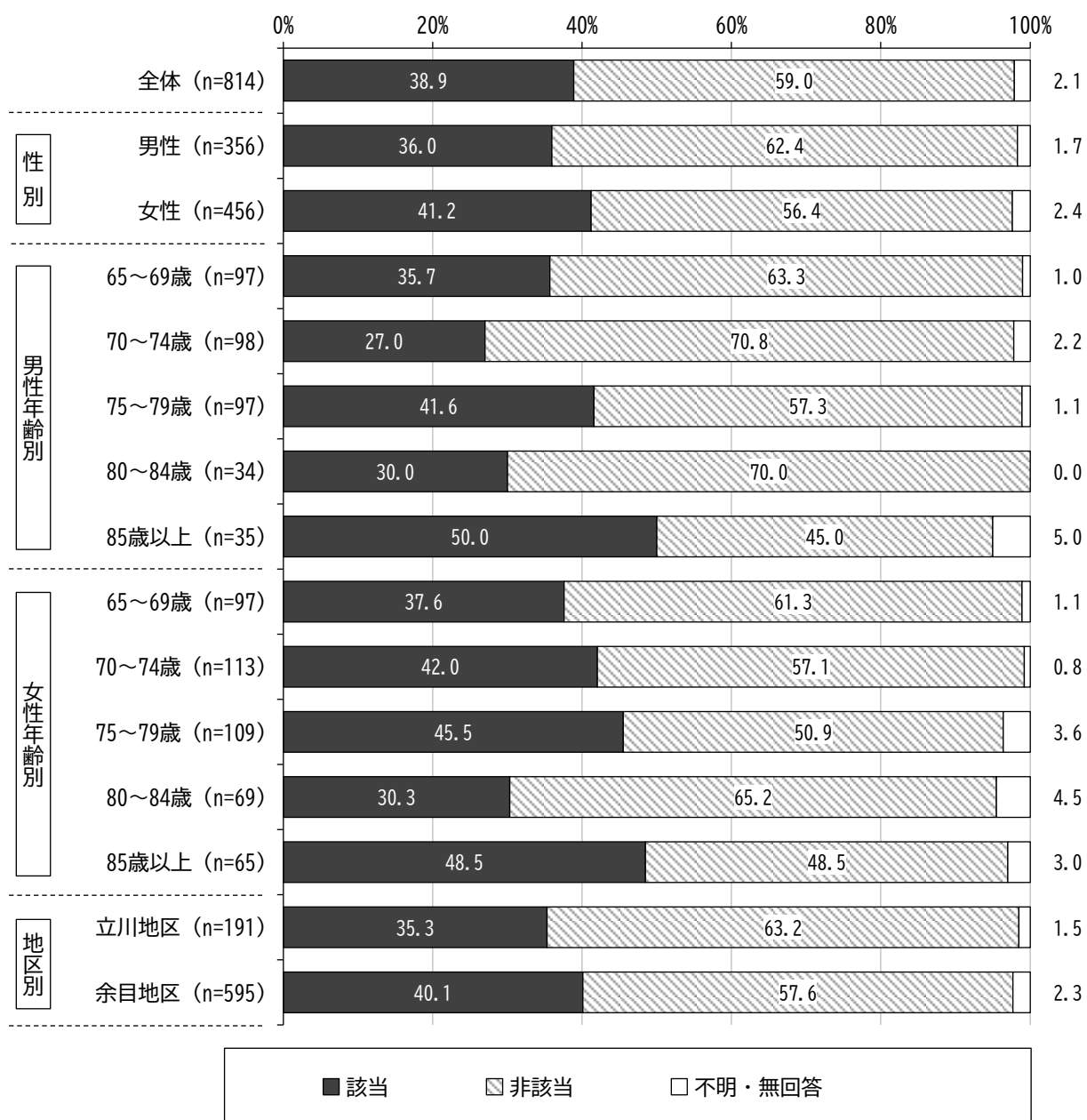
(7)認知機能の低下

- ・ 全体では、「該当」が40.4%、「非該当」が57.0%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「非該当」が多くなっています。また、「該当」で、女性が44.3%と、男性を8.9ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、[男性:85歳以上][女性:75~79歳][女性:85歳以上]では「該当」が、それ以外では「非該当」が多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



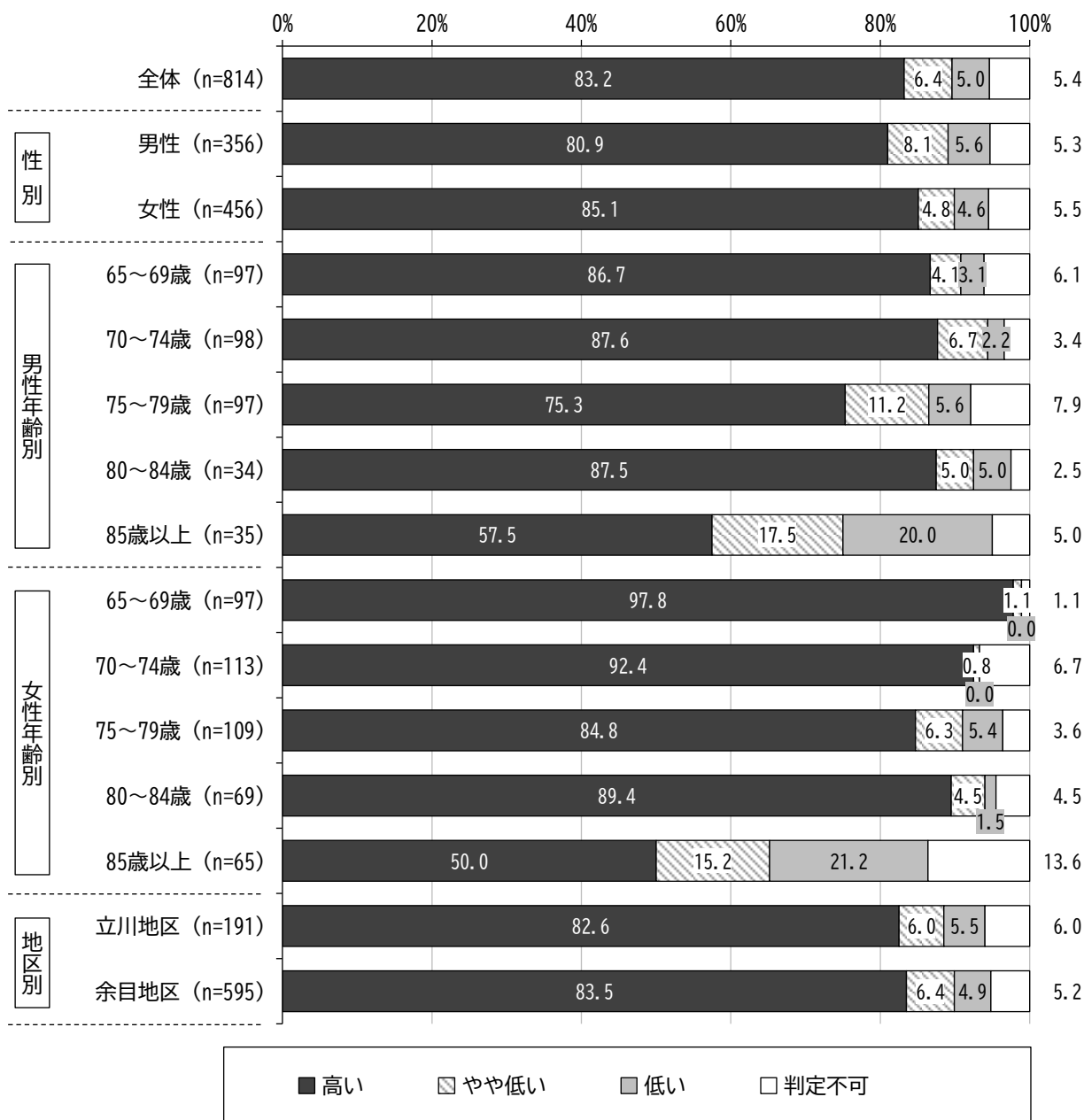
(8)うつ傾向

- ・ 全体では、「該当」が38.9%、「非該当」が59.0%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「非該当」が多くなっています。また、「該当」で、女性が41.2%と、男性を5.2ポイント上回っています。
- ・ 性年齢別にみると、〔男性：85歳以上〕では「該当」が50.0%と「非該当」の45.0%を上回っており、〔女性：85歳以上〕では「該当」「非該当」がともに48.5%と同率となっています。それ以外の年代では「非該当」が多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



(9)手段的自立度(IADL)

- ・ 全体では、「高い」が83.2%と最も多く、次いで「やや低い」が6.4%、「低い」が5.0%となっています。
- ・ 性別にみると、男性・女性ともに「高い」が最も多くなっています。
- ・ 性年齢別にみると、すべての性年齢別で「高い」が最も多くなっています。また、「高い」について、〔男性：85歳以上〕では約6割、〔女性：85歳以上〕では約5割と他の年代に比べて少なくなっています。「低い」について、〔男性：85歳以上〕〔女性：85歳以上〕では約2割と他の年代に比べて多くなっています。
- ・ 地区別にみると、大きな違いはみられません。



IV 資料編

1 電算処理の判定条件等

集計等の電算処理にあたっては、以下の判定条件に基づいて行いました。

■高齢者像の判定条件(該当設問に無回答があれば、「判定できず」とする)

項目	判定条件
<p>元気高齢者</p> <p>※要支援・要介護認定者を除く65歳以上の高齢者のうち、介護予防事業対象者、生活支援事業対象者、軽度認知機能障害対象者に該当していない、健康で元気に暮らしている65歳～74歳(前期高齢者)の方を称しています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●要支援・要介護認定者以外 and ●介護予防事業対象者以外 and ●生活支援事業対象者以外 and ●軽度認知機能障害該当者以外 and ●74歳以下 and ●問8(1)で「1. とてもよい」に回答
<p>一般高齢者</p> <p>※要支援・要介護認定者を除く65歳以上の高齢者のうち、元気高齢者、介護予防事業対象者、生活支援事業対象者、軽度認知機能障害該当者に該当していない方を称しています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●要支援・要介護認定者以外 and ●元気高齢者以外 and ●介護予防事業対象者以外 and ●生活支援事業対象者以外 and ●軽度認知機能障害該当者以外
<p>介護予防事業対象者</p> <p>※要支援・要介護認定者を除く65歳以上の高齢者のうち、右欄の7つの生活機能評価リスク判定のいずれかに該当する方を称しています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●「虚弱」「運動器の機能低下」「低栄養の傾向」「口腔機能の低下」「閉じこもり傾向」「認知機能の低下」「うつ傾向」リスク判定のいずれかの該当者
<p>生活支援事業対象者</p> <p>※下記①②に該当する高齢者を称します。</p> <p>①要支援認定者のうち基本チェックリストの7つの基準のいずれかに該当した方</p> <p>②65歳以上高齢者のうち基本チェックリストの7つの基準にいずれかに該当した方</p>	<p>①要支援認定者 and</p> <p>●問1(1)で「1. 1人暮らし」or「2. 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」or 問1(1)①で「1. よくある」に回答</p> <p>or</p> <p>②介護予防事業対象者 and</p> <p>●問1(1)で「1. 1人暮らし」or「2. 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」or 問1(1)①で「1. よくある」に回答</p>
<p>軽度認知機能障害該当者</p> <p>※要支援・要介護認定者を除く65歳以上の高齢者のうち、認知症の予防効果が見込める認知機能の低下者を称しています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●問4(1)で「1. はい」に回答

- ・生活機能評価に係る判定は「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査実施の手引き」により判定しました。
- ・本調査において該当する設問は以下の通りです。

■各リスクの判定条件

項目	番号	設問内容	該当する選択肢
(1) 虚弱 (20問のうち10問以上、該当する選択肢を回答した方)	問2(1)	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。	「3. できない」
	問2(2)	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	
	問2(3)	15分位続けて歩いていますか。	
	問2(4)	過去1年間に転んだ経験がありますか。	「1. 何度もある」or 「2. 1度ある」
	問2(5)	転倒に対する不安は大きいですか。	「1. とても不安である」or「2. やや不安である」
	問2(6)	週に1回以上は外出していますか。	「1. ほとんど外出しない」or 「2. 週1回」
	問2(7)	昨年と比べて外出の回数が減っていますか。	「1. とても減っている」or「2. 減っている」
	問3(1)	身長・体重:BMIが18.5未満か。	「18.5未満」 (※身長・体重より算出)
	問3(2)	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	「1. はい」
	問3(3)	お茶や汁物等でむせることがありますか。	
	問3(4)	口の渇きが気になりますか。	
	問3(7)	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。	
	問4(1)	物忘れが多いと感じますか。	「1. はい」
	問4(2)	電話帳や携帯電話を使い、自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。	「2. いいえ」
	問4(3)	今日が何月何日かわからないときがありますか。	「1. はい」
	問4(4)	バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)。	「3. できない」
	問4(5)	自分で食品・日用品の買物をしていますか。	
	問4(8)	自分で預貯金の出し入れをしていますか。	
	問4(13)	友人の家を訪ねていますか。	「2. いいえ」
	問4(14)	家族や友人の相談にのっていますか。	

※問4(4)、問4(5)、問4(8)の判定について、国判定では「2. できるけどしていない」or「3. できない」が1点となりますが、高齢者の実情により沿った判定とするため、判定条件を上記の通りとしています。

項目	番号	設問内容	該当する選択肢
(2) 運動器の機能低下 (5問のうち3問以上、該当する選択肢を回答した方)	問2(1)	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。	「3. できない」
	問2(2)	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	「3. できない」
	問2(3)	15分位続けて歩いていますか。	「3. できない」
	問2(4)	過去1年間に転んだ経験がありますか。	「1. 何度もある」or 「2. 1度ある」
	問2(5)	転倒に対する不安は大きいですか。	「1. とても不安である」or 「2. やや不安である」
(3) 閉じこもり傾向 (該当する選択肢を回答した方)	問2(6)	週に1回以上は外出していますか。	「1. ほとんど外出しない」 or「2. 週1回」
(4) 転倒のリスク (該当する選択肢を回答した方)	問2(4)	過去1年間に転んだ経験がありますか。	「1. 何度もある」or 「2. 1度ある」
(5) 低栄養の傾向 (2問とも該当する選択肢を回答した方)	問3(1)	身長・体重・BMIが18.5未満か。	「18.5未満」 (※身長・体重より算出)
	問3(7)	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。	「1. はい」
(6) 口腔機能の低下 (3問のうち2問以上、該当する選択肢を回答した方)	問3(2)	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	「1. はい」
	問3(3)	お茶や汁物等でむせることがありますか。	「1. はい」
	問3(4)	口の渇きが気になりますか。	「1. はい」
(7) 認知機能の低下 (該当する選択肢を回答した方)	問4(1)	物忘れが多いと感じますか。	「1. はい」
(8) うつ傾向 (2問のうち1問以上、該当する選択肢を回答した方)	問8(3)	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。	「1. はい」
	問8(4)	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	「1. はい」
(9) 手段的自立度 (IADL) (5点:高い、4点:やや低い、0～3点:低い)	問4(4)	バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)。	「1. できるし、している」or 「2. できるけどしていない」
	問4(5)	自分で食品・日用品の買物をしていますか。	
	問4(6)	自分で食事の用意をしていますか。	
	問4(7)	自分で請求書の支払いをしていますか。	
	問4(8)	自分で預貯金の出し入れをしていますか。	

2 調査票

庄内町介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 【調査票】

庄内町では、介護を社会全体で支えるために、介護保険事業について3年毎に計画を立てて事業を推進しており、この度、令和8年度に策定する庄内町高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画（令和9年度～令和11年度）の課題や必要なサービスの種類・量の見込みを立てるため、この調査を実施することになりました。

介護保険事業の円滑な推進のために、本調査票にご記入の上、同封の返信用封筒にて返送くださいますようお願いいたします。

なお、このアンケートは令和8年1月26日現在で庄内町にお住まいの、要介護認定を受けていない65歳以上の方（要支援認定者は含む）を対象に無作為に抽出し実施するものです。

令和8年2月 庄内町

◆ 回答にあたってのお願い ◆

- このアンケートは、ご本人が記入してください。もし、ご本人が記入できない場合は、ご家族の方がご本人の代わりに回答されたり、と一緒に回答されてもかまいません。
- 質問をお読みいただき、あてはまる番号に○をつけてください。設問によって、「○は一つ」、「それぞれ○は一つ」、「○はいくつでも」など、○をつける数が異なりますので、ご注意ください。
- 質問の回答が「その他」にあてはまる場合は、() 内になるべく具体的にその内容を記入してください。
- ご回答いただきましたアンケートは、**3月2日(月)まで**に3つ折りで同封の返信用封筒に入れて（切手は不要）投函してください。
- この調査に関するご質問やお問合せは、下記へお願いします。

担当 庄内町 保健福祉課 高齢者支援係

電話 0234-43-0490

■調査票の活用について個人情報保護および活用目的は以下のとおりです。

この調査は、当町における高齢者等支援施策の際の基礎資料とすることを目的に統計的に使用させていただきます。目的以外には利用しません。また、本調査で得られた情報は即で適切に管理いたします。
ただし、介護保険事業計画策定時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する市町村外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析することがあります。（お名前などの個人情報はありません。）
本調査票のご返送をもちまして、データの活用についてご同意いただいたものと見させていただきます。

F1 この調査票に記入されたのは、どなたですか（○は一つ）

- あて名のご本人が記入
- ご家族が記入（あて名のご本人からみた続柄： ）
- その他（ ）

F2 あて名のご本人のお住まいの地区は、どこですか（○は一つ）

- 立川地区
- 余目地区

問1 あなたやあなたのご家族、生活状況について

(1) 家族構成をお教えください（○は一つ）

- 1人暮らし
- 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)
- 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)
- 息子・娘との2世帯
- その他（ ）

【(1)において「1. 1人暮らし」以外の方のみ】

①日中、1人になることがありますか（○は一つ）

- よくある
- たまにある
- ない

(2) あなたは、普段の生活でとなたかの介護・介助が必要ですか（○は一つ）

- 介護・介助は必要ない
- 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- 現在、何らかの介護を受けている
(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)

【(2)において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

①介護・介助が必要になった主な原因は何ですか（○はいくつでも）

- 脳卒中(脳出血・脳梗塞など)
- 心臓病
- がん(悪性新生物)
- 呼吸器の病気
(肺炎、気腫、肺気腫など)
- 関節の病気
(リウマチなど)
- 認知症
(アルツハイマー病など)
- パーキンソン病
- 糖尿病
- 腎疾患(透析)
- 視覚・聴覚障害
- 骨折・転倒
- 脊髄損傷
- 高齢による衰弱
- その他()
- 不明

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか (○は一つ)

1. とても減っている 2. 減っている 3. あまり減っていない 4. 減っていない

(8) 外出を控えていますか (○は一つ)

1. はい 2. いいえ

【(8)で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】

①外出を控えている理由は、次のどれですか (○はいくつでも)

1. 病気 2. 障害(脳卒中の後遺症など) 3. 足腰などの痛み
 4. トイレの心配(失禁など) 5. 耳の障害(聞こえの問題など) 6. 目の障害
 7. 外での楽しみがない 8. 経済的に出られない 9. 交通手段がない
 10. その他 ()

(9) 外出する際の移動手段は何ですか (○はいくつでも)

1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク
 4. 自動車(自分で運転) 5. 自動車(人に乗せてもらう) 6. 電車
 7. 路線バス 8. 病院や施設のバス 9. 車いす
 10. 電動車いす(カート) 11. 歩行器・シルバーカー
 12. タクシー
 13. その他 ()

問3 食べることについて

(1) 身長・体重

身長 cm 体重 kg

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか (○は一つ)

1. はい 2. いいえ

(3) お茶や汁物などでむせることがありますか (○は一つ)

1. はい 2. いいえ

(4) 口の渇きが気になりますか (○は一つ)

1. はい 2. いいえ

【(2)において「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

②主にあなたの介護、介助を受けていますか (○はいくつでも)

1. 配偶者(夫・妻) 2. 息子 3. 娘
 4. 子の配偶者 5. 孫 6. 兄弟・姉妹
 7. 介護サービスのヘルパー 8. その他 ()

(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか (○は一つ)

1. 大変苦しい 2. やや苦しい 3. ふつう
 4. ややゆとりがある 5. 大変ゆとりがある

(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか (○は一つ)

1. 持家(一戸建て) 2. 持家(集合住宅) 3. 公営賃貸住宅
 4. 民間賃貸住宅(一戸建て) 5. 民間賃貸住宅(集合住宅) 6. 借家
 7. その他 ()

問2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか (○は一つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていかない 3. できない

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (○は一つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていかない 3. できない

(3) 15分位続けて歩いていますか (○は一つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていかない 3. できない

(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか (○は一つ)

1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない

(5) 転倒に対する不安は大きいですか (○は一つ)

1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない

(6) 週に1回以上は外出していますか (○は一つ)

1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2~4回 4. 週5回以上

(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか (○は一つ)	1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
(6) 自分で食事の用意をしていますか (○は一つ)	1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
(7) 自分で請求書の支払いをしていますか (○は一つ)	1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか (○は一つ)	1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
(9) 年金などの書類 (役所や病院などに出す書類) が書けますか (○は一つ)	1. はい	2. いいえ	
(10) 新聞を読んでいますか (○は一つ)	1. はい	2. いいえ	
(11) 本や雑誌を読んでいますか (○は一つ)	1. はい	2. いいえ	
(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか (○は一つ)	1. はい	2. いいえ	
(13) 友人の家を訪ねていますか (○は一つ)	1. はい	2. いいえ	
(14) 家族や友人の相談にのっていますか (○は一つ)	1. はい	2. いいえ	
(15) 病人を見舞うことができますか (○は一つ)	1. はい	2. いいえ	
(16) 若い人に自分から話しかけることができますか (○は一つ)	1. はい	2. いいえ	

(5) 歯磨き (人にやらしてもらった場合も含む) を毎日していますか (○は一つ)	1. はい	2. いいえ
(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えください (○は一つ) (成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)	1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
	3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし
①噛み合わせは良いですか (○は一つ)	1. はい	2. いいえ
【(6)で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】		
②毎日入れ歯の手入れをしていますか (○は一つ)	1. はい	2. いいえ
(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか (○は一つ)	1. はい	2. いいえ
(8) どなたかと食事をともにする機会がありますか (○は一つ)	1. 毎日ある	2. 週に何度かある
	3. 月に何度かある	4. 年に何度かある
	5. ほとんどない	
問4 毎日の生活について		
(1) 物忘れが多いと感じますか (○は一つ)	1. はい	2. いいえ
(2) 電話帳や携帯電話を使い、自分で電話番号を調べて、電話をかけるをしていますか (○は一つ)	1. はい	2. いいえ
(3) 今日が何月何日かわからないときがありますか (○は一つ)	1. はい	2. いいえ
(4) バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可) (○は一つ)	1. できるし、している	2. できるけどしていない
	3. できない	

問6 就労について

(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか (○はいくつでも)

- 1. 職に就いたことがない
- 2. 引退した
- 3. 常勤 (フルタイム)
- 4. 非常勤 (パート・アルバイトなど)
- 5. 自営業
- 6. 求職中
- 7. その他 ()

【(1)で「2.引退した」の方のみ】

②あなたはいつ引退しましたか

(○は一つ) (数字を記入)

年

【 昭和・平成・令和 】

問7 たすけあいについて

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

(1) あなたの心配事や愚痴 (ぐち) を聞いてくれる人 (○はいくつでも)

- 1. 配偶者
- 2. 同居の子ども
- 3. 別居の子ども
- 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
- 5. 近隣
- 6. 友人
- 7. その他 ()
- 8. そのような人はいない

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴 (ぐち) を聞いてあげる人 (○はいくつでも)

- 1. 配偶者
- 2. 同居の子ども
- 3. 別居の子ども
- 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
- 5. 近隣
- 6. 友人
- 7. その他 ()
- 8. そのような人はいない

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人 (○はいくつでも)

- 1. 配偶者
- 2. 同居の子ども
- 3. 別居の子ども
- 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
- 5. 近隣
- 6. 友人
- 7. その他 ()
- 8. そのような人はいない

(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人 (○はいくつでも)

- 1. 配偶者
- 2. 同居の子ども
- 3. 別居の子ども
- 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
- 5. 近隣
- 6. 友人
- 7. その他 ()
- 8. そのような人はいない

(17) 趣味はありますか (○は一つ)

- 1. 趣味あり (具体的に)
- 2. 思いつかない

(18) 生きがいがありますか (○は一つ)

- 1. 生きがいあり (具体的に)
- 2. 思いつかない

問5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループなどにどのくらいの頻度で参加していますか

※① - ⑧それぞれに回答してください (それぞれ○は一つ)

	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない
① ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
② スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤ いきいき百歳体操などを行う介護予防のための通いの場	1	2	3	4	5	6
⑥ 老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味などのグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか (○は一つ)

- 1. 是非参加したい
- 2. 参加してもよい
- 3. 参加したくない
- 4. 既に参加している

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味などのグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営 (お世話役) として参加してみたいと思いますか (○は一つ)

- 1. 是非参加したい
- 2. 参加してもよい
- 3. 参加したくない
- 4. 既に参加している

問8 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか (○は一つ)

1. とてもよい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない

(2) あなたは、現在のどの程度幸せですか
(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、点数に○をつけてください)



(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか (○は一つ)

1. はい 2. いいえ

(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか (○は一つ)

1. はい 2. いいえ

(5) お酒は飲みますか (○は一つ)

1. ほぼ毎日飲む 2. 時々飲む 3. ほとんど飲まない
4. もともと飲まない

(6) タバコは吸っていますか (○は一つ)

1. ほぼ毎日吸っている 2. 時々吸っている 3. 吸っていたがやめた
4. もともと吸っていない

(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (○はいくつでも)

1. ない 2. 高血圧 3. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞など)
4. 心臓病 5. 糖尿病 6. 高脂血症 (脂質異常)
7. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎など) 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 9. 腎臓・前立腺の病気
10. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症など) 11. 外傷 (転倒・骨折など) 12. がん (悪性新生物)
13. 血液・免疫の病気 14. うつ病 15. 認知症 (アルツハイマー病など)
16. パーキンソン病 17. 目の病気 18. 耳の病気
19. その他 ()

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手をお教えください (○はいくつでも)

1. 自治会・町内会・老人クラブ 2. 社会福祉協議会・民生委員
3. ケアマネジャー 4. 医師・歯科医師・看護師
5. 地域包括支援センター・役所・役場 6. その他 ()
7. そのような人はいない

(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか (○は一つ)

1. 毎日ある 2. 週に何度かある 3. 月に何度かある
4. 年に何度かある 5. ほとんどない

(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか (○は一つ)
※同じ人には何度かても1人と数えることとします

1. 0人 (いない) 2. 1~2人 3. 3~5人
4. 6~9人 5. 10人以上

(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか (○はいくつでも)

1. 近所・同じ地域の人 2. 幼なじみ
3. 学生時代の友人 4. 仕事での同僚・元同僚
5. 趣味や関心が同じ友人 6. ボランティアなどの活動での友人
7. その他 () 8. いない

(9) 地域で手助けしてほしいことはありますか (○はいくつでも)

1. 食事の用意 2. 掃除・洗濯の手伝い 3. 買物
4. ごみ出し 5. 力仕事
6. 電球の交換や高い所の物をとる手助け 7. 話し相手や相談相手
8. 気軽にに行ける居場所の提供 9. 通院の送迎や外出の手助け
10. 服薬の確認 11. 安否確認の声かけ
12. 急に具合が悪くなったときの手助け 13. 災害時の避難の手助け
14. その他 () 15. 特に手助けは必要ない

(10) 地域の高齢者に対して有償・無償を問わず、あなたができることはありますか (○はいくつでも)

1. 食事の用意 2. 掃除・洗濯の手伝い 3. 買物
4. ごみ出し 5. 力仕事
6. 電球の交換や高い所の物をとる手助け 7. 話し相手や相談相手
8. 気軽にに行ける居場所の提供 9. 通院の送迎や外出の手助け
10. 服薬の確認 11. 安否確認の声かけ
12. 急に具合が悪くなったときの手助け 13. 災害時の避難の手助け
14. その他 () 15. 特にできるものはない

<p>(6) あなたがもし認知症になったら、どのように暮らしたいですか (〇はいくつでも)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 家族の介護を受けながら、暮らし慣れた地域で生活していきたい 2. 地域の人たちの支援を受けながら、暮らし慣れた地域で生活していきたい 3. 医療や介護サービスを受けながら、暮らし慣れた地域で生活していきたい 4. 介護施設 (入所施設) などで必要な支援・介護を受けながら生活していきたい 5. その他 () 6. わからない
<p>(7) 認知症に関して、行政や地域にどのような支援があると良いと思いますか (〇はいくつでも)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 認知症についての分かりやすい情報提供 2. 医療・介護の相談体制の充実 3. 認知症サポーター養成講座の開催・受講しやすさの向上 4. 認知症の人や家族が集まる場 (家族会・カフェなど) の充実 5. 認知症の人に対する見守りや地域の支え合いの強化 6. 徘徊時の早期発見に役立つ見守りサービスの充実 7. 家族介護者の負担軽減 (相談・レスパイト支援など) 8. 特に必要ない 9. その他 () 10. わからない
<p>(8) あなたが地域で暮らす認知症の人にできる (できそうな) 支援についてお答えください (〇はいくつでも)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 見守り 2. 声掛け 3. 近くの場所の案内 (ちよっととした道案内) 4. 話し相手 5. ゴミ出しなどちよっとした家事の手伝い 6. 買い物などの代行・同行 7. 外出時の移動支援 8. 地域活動などにいっしょに取り組み 9. 特にできることはない 10. その他 () 11. わからない

<p>(8) 「フレイル (加齢に伴う心身の虚弱)」という言葉について、どの程度ご存じですか (〇は一つ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 内容をよく理解している 2. ある程度理解している 3. 名前は知っているが内容はよく分からない 4. ほとんど知らない
<p>(9) あなたは最近、体力や筋力の低下を感じることがありますか。(〇は一つ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. よくある 2. ときどきある 3. ほとんどない 4. まったくはない
<p>問9 認知症について</p>
<p>(1) 認知症について、どの程度理解していますか (〇は一つ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 内容をよく理解している 2. ある程度理解している 3. 名前は知っているが内容はよく分からない 4. ほとんど知らない
<p>(2) 認知症について、どのような点に不安を感じますか (〇はいくつでも)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自分が認知症になること 2. 家族が認知症になること 3. 認知症になったときの医療・介護 4. 認知症による事故や徘徊 5. 金銭管理ができなくなること 6. 家族の介護負担が大きくなること 7. 地域での支援体制が分からないこと 8. その他 () 9. 特に不安はない
<p>(3) 認知症の症状がありますか又は家族に認知症の症状がある人がいますか (〇は一つ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. はい 2. いいえ
<p>(4) 認知症に関する相談窓口を知っていますか (〇は一つ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. はい 2. いいえ
<p>(5) あなた自身やご家族などが認知症になったときに、どこに (誰に) 相談しますかまたは、どこに (誰に) 相談しましたか (〇はいくつでも)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 診療所 (かかりつけ医) 2. 役場の窓口 3. 地域包括支援センター 4. 親族 5. ケアマネジャー 6. 総合病院 7. 友人・知人 8. 民生委員 9. その他 () 10. 相談先がわからない

(3) ご自身またはご家族・身近な方に、成年後見制度を利用する必要性を感じたことはありますか (〇は一つ)

1. 具体的に必要性を感じ、検討したことがある
 2. 必要性を感じたことがあるが、検討まではしていない
 3. 必要性を感じたことはない
 4. わからない

(4) 将来、成年後見制度を利用したいと思いますか (〇は一つ)

1. はい 2. いいえ 3. わからない 4. 既に利用している

問12 在宅医療について

(1) あなたが病気で長期の治療が必要になった場合、延命治療を希望しますか (〇は一つ)

1. 延命治療を望む 2. どちらかというところ延命治療は望まない
 3. 延命治療を望まない 4. わからない

(2) あなたは人生の最期をむかえるにあたって、どこで最期をむかえたいですか (〇は一つ)

1. 自宅 2. 病院などの医療施設
 3. 子どもなど親族の家 4. 高齢者向けのサービス付き住宅
 5. 特別養護老人ホームなどの福祉施設 6. その他 ()
 7. わからない

【(2)で「1. 自宅」の方のみ】

①あなたは自宅で最期をむかえることができますか (〇は一つ)

1. できる 2. できない

【①で「2. できない」の方のみ】

②あなたは自宅で最期をむかえることができないと思う理由は何ですか (〇はいくつでも)

1. 介護をしてくれる家族がいない 2. 往診をしてくれる医師がいない
 3. 訪問看護や訪問介護の体制が整っていない 4. 24時間相談のつてくれるところがない
 5. 介護してくれる家族に負担がかかる 6. 症状が急変したときに不安
 7. 急変時に入院できるか不安 8. 居住環境が整っていない
 9. 経済的に負担が大きい 10. その他 ()

問10 町の高齢者支援策について

(1) 町は今後どのような高齢者支援策を充実すべきだと思いますか (〇は特に必要と思うものを三つまで)

1. いつまでも健康な状態が維持できるように、健康増進、生きがい活動に努めている人を支援する施策
 2. 各種講座などの学習機会の提供の場を設ける施策
 3. 健康相談や認知症予防教室など要支援・要介護にならないための施策
 4. 配食サービス、移送サービスなど日常生活を支援する施策
 5. 介護者が介護疲れから休職できるサービスや介護に関する知識を学ぶ機会を得るなど、介護している方を支援する施策
 6. 在宅で介護をされている方へのおむつの支給や通院時の介護タクシー費用の助成など、在宅介護を支援する施策
 7. シルバー人材センターなど、就労促進に関する施策
 8. 緊急通報装置の設置や福祉電話など、1人暮らしの高齢者が安心して生活するための施策
 9. 徘徊見守りや成年後見制度などの認知症の方を支援する施策
 10. 敬老祝い金や地域での敬老事業への支援施策
 11. 医療費の自己負担分や介護保険の利用料、保険料などを助成する施策
 12. その他 ()
 13. わからない

問11 成年後見制度について

成年後見制度は、認知症などで財産管理などをすることが困難になったときに、家庭裁判所が選任した後見人が本人の利益を考えながら、本人に代わって意思の決定などをする制度です

(1) このアンケート前から成年後見制度を知っていましたか (〇は一つ)

1. 知っていた 2. 内容はわからないが聞いたことはあった
 3. 知らなかった

(2) 成年後見制度に関して、行政や地域にどのような支援があると良いと思いますか (〇はいくつでも)

1. 成年後見制度に関する相談窓口の充実
 2. 分かりやすい説明会や講座の開催
 3. 費用に関する情報提供（報酬助成制度など）
 4. 市民後見人活動（専門職や家族以外の地域住民が後見人として活動する仕組み）の説明や利用案内
 5. 身寄りがいない方への支援体制の整備
 6. 特に必要ない
 7. その他 ()
 8. わからない

(3) あなたは終活（身の回りの整理やエンディングノート作成、葬儀・墓の準備など）について、どんなことに取り組んでいますか（〇はいくつでも）	
1. 身の回りの整理（生前整理・物の整理）	2. 財産・相続に関する整理
3. 医療や介護についての希望を書き残す（エンディングノートなど）	4. 葬儀・埋葬（墓地・納骨堂など）の準備
5. デジタル遺品の整理	6. 家族（子ども・親族）との話し合い
7. その他（ ）	8. 特に取り組んでいることはない
(4) 行政や地域に、終活に関してどんな支援があれば良いと思いますか（〇はいくつでも）	
1. 専門家による相談窓口（法律・相続・葬祭・保険・介護など）	2. 終活やエンディングノートの講座・勉強会
3. 人生会議（ACP）についての情報提供	4. デジタル遺品管理についての支援
5. 身寄りがいない人のための支援（死後事務支援など）	6. 家族や地域住民との話し合いを促す取り組み
7. その他（ ）	8. 特に必要ない

問13 介護について	
(1) 今後、もし介護が必要になったらとき、どのように介護してほしいですか（〇は一つ）	
1. 介護保険制度を利用せず、家族に介護してもらいたい	
2. ホームヘルプやデイサービスなどの在宅サービスを受けて在宅で生活したい	
3. 見守りや食事サービスを受けられる住宅（サービス付き高齢者向け住宅や有料老人ホーム）で生活したい	
4. 特別養護老人ホームや老人保健施設に入所したい	
5. わからない	
6. 現在何らかの介護を受けている	
(2) 介護保険は急速に利用が増え、現状のまま伸びていくと、将来の介護保険料は現在よりもかなり上昇することが予想されています。介護サービスと介護保険料のバランスについてどう思いますか（〇は一つ）	
1. 介護保険料が上がってもよいので、介護サービスは大いに充実すべきだ	
2. 介護サービスが今より充実するなら、介護保険料が上がるのはやむを得ない	
3. 介護サービスが現状維持できる範囲で、介護保険料の上昇は抑えるべきだ	
4. 介護サービスが低下しても構わないので、介護保険料は上げるべきではない	
5. わからない	

アンケートは以上で終了です。ご協力ありがとうございました。

庄内町介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
結果報告書

発行：庄内町 保健福祉課 高齢者支援係
電話 0234-43-0490

発行年月：令和8年3月